

2. 公開公報(特許)

MEMO

2.1 タグ一覧

2.1.1 公開特許公報 タグ一覧

項番	INIDコードと識別子	タグ名、属性名 (日本語)	タグ名 (英語)															属性名 (英語)	型	出現回数 min	出現回数 max	名前空間	設定規則	備考
			L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10	L11	L12	L13	L14	L15							
1		公開特許公報	jppat:UnexaminedPatentPublication																-	1	1	jppat	-	
2		言語																com:languageCode	xsd:token	1	-	com	"ja" (固定)	
3		ST. 96バージョン																com:st96Version	xsd:token	1	-	com	"v3_1" (固定)	
4		IP0スキーマバージョン																com:ipoVersion	xsd:token	1	-	com	"JP_V1_0" (固定)	
5		国コード		com:IPOfficeCode															xsd:token	1	1	com	"JP" (固定)	
6		書誌的事項	jppat:UnexaminedPatentPublicationBibliographicData																-	1	1	jppat	-	
7		言語																com:languageCode	xsd:token	0	-	com	"ja" (固定)	
8		国コード		com:IPOfficeCode															xsd:token	0	1	com	"JP" (固定)	
9		文献情報		jppat:PatentPublicationIdentification															-	1	1	jppat	-	
10 (19) 【発行国】		発行国		com:IPOfficeCode															xsd:token	0	1	com	"JP" (固定)	
11 (11) 【公開番号】		公開番号		pat:PublicationNumber															xsd:string	0	1	pat	公開番号を設定する	
12 (43) 【公開日】		公開日		com:PublicationDate															xsd:date xsd:gYear xsd:gYearMonth	0	1	com	公開日を設定する YYYY-MM-DD形式で設定する	
13 (12) 【公報種別】		公報種別		pat:PlainLanguageDesignationText															xsd:string	0	1	pat	公報種別を設定する	
14		出願書類		jppat:ApplicationIdentification															-	1	1	jppat	-	
15		出願番号グループ		com:ApplicationNumber															-	0	1	com	-	
16 (21) 【出願番号】		出願番号		com:ApplicationNumberText															xsd:string	1	1	com	出願番号を設定する	
17 (22) 【出願日】		出願日		pat:FilingDate															xsd:date xsd:gYear xsd:gYearMonth	0	1	pat	出願日を設定する YYYY-MM-DD形式で設定する	
18 (54) 【発明の名称】		発明の名称		pat:InventionTitle															mixed	1	1	pat	発明の名称を設定する	
19		当事者		jppat:UnexaminedPatentPublicationPartyBag															-	1	1	jppat	-	
20		出願人・代理人の 記事		jppat:ApplicantRegisteredPractitionersBag															-	1	1	jppat	-	
21		出願人・代理人		jppat:ApplicantRegisteredPractitionerBag															-	1	unbounded	jppat	-	
22		一連番号																com:sequenceNumber	xsd:string	1	-	com	一連番号を設定する	
23 (71) 【出願人】		出願人		jppat:Applicant															-	1	unbounded	jppat	-	

項 番	INDコードと 識別子	タグ名、属性名 (日本語)	タグ名 (英語)															属性名 (英語)	型	出現回数 min	出現回数 max	名前空間	設定規則	備考
			L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10	L11	L12	L13	L14	L15							
24		一連番号																com:sequenceNumber	xsd:string	0	-	com	一連番号を設定する	
25	【識別番号】	識別番号																	xsd:token	0	1	com	識別番号を設定する	
26		氏名及び住所情報																	-	1	2	jpcom	-	(注1)
27		原語切替																jpcom:OriginalLanguageIndicator	xsd:boolean	0	1	jpcom	原語切替を設定する 原語の場合 "true" を設定する 原語でない場合タグを設定しない	
28		組織または人の名前																	-	0	1	com	-	
29	【氏名又は名称】 または 【氏名又は名称原語表記】	氏名又は名称 氏名 又は名称原語表記																com:EntityName	xsd:string	1	unbounded	com	氏名又は名称 氏名又は名称 原語表記を設定する	
30		郵送先グループ																com:PostalAddressBag	-	0	1	com	-	
31		住所又は居所情報																com:PostalAddress	-	1	unbounded	com	-	
32	【住所又は居所】 または 【住所又は居所原語表記】	住所又は居所 住所 又は居所原語表記																com:PostalAddressText	xsd:string	1	unbounded	com	住所又は居所 住所又は居所 原語表記を設定する	
33	【日本における営業所】	日本における営業所																	xsd:string	0	1	jppat	日本における営業所を設定する	
34	(74) 【代理人】 または (74) 【復代理人】 または (74) 【指定代理人】	代理人																	-	0	unbounded	jppat	-	
35		一連番号																com:sequenceNumber	xsd:string	1	-	com	一連番号を設定する	
36		代理人種別																jppat:AgentCategory	xsd:token	1	1	jppat	代理人種別を設定する 代理人の場合 "Representative" を設定する 復代理人の場合 "Sub representative" を設定する 指定代理人の場合 "Designated representative" を設定する	
37		上記○名の代理人																jppat:OtherApplicant'sNumber	xsd:nonNegativeInteger	0	1	jppat	上記何名の出願人に対する 代理人であるか設定する	

項 番	INDコードと 識別子	タグ名、属性名 (日本語)	タグ名 (英語)															属性名 (英語)	型	出現回数 min	出現回数 max	名前空間	設定規則	備考
			L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10	L11	L12	L13	L14	L15							
38	【識別番号】	識別番号																pat:RegisteredPractitionerRegistrationNumber	xsd:string	0	1	pat	識別番号を設定する	
39	【弁理士】 【弁護士】	代理人資格																jppat:RegisteredPractitionerCategory	xsd:token	0	1	jppat	代理人資格を設定する 弁理士の場合“Attorney”を 設定する 弁護士の場合“Lawyer”を設 定する	(注2)
40		氏名及び住所情報																jpcom:Contact	-	1	2	jpcom	-	
41		原語切替																jpcom:OriginalLanguageIndicator	xsd:boolean	0	1	jpcom	原語切替を設定する 原語の場合“true”を設定す る 原語でない場合タグを設定 しない	
42		組織または人の名前																com:Name	-	0	1	com	-	
43	【氏名又は名称】	氏名又は名称																com:EntityName	xsd:string	1	unbounded	com	氏名又は名称を設定する	
44		発明者の記事																jppat:InventorBag	-	1	1	jppat	-	
45 (72)	【発明者】	発明者																jppat:Inventor	-	1	unbounded	jppat	-	
46		一連番号																com:sequenceNumber	xsd:string	0	-	com	一連番号を設定する	
47		氏名及び住所情報																jpcom:Contact	-	1	2	jpcom	-	
48		原語切替																jpcom:OriginalLanguageIndicator	xsd:boolean	0	1	jpcom	原語切替を設定する 原語の場合“true”を設定す る 原語でない場合タグを設定 しない	
49		組織または人の名前																com:Name	-	0	1	com	-	
50	【氏名】	氏名																com:EntityName	xsd:string	1	unbounded	com	氏名を設定する	
51		郵送先グループ																com:PostalAddressBag	-	0	1	com	-	
52		住所又は住所情報																com:PostalAddress	-	1	unbounded	com	-	
53	【住所又は居所】	住所又は居所																com:PostalAddressText	xsd:string	1	unbounded	com	住所又は居所を設定する	
54		優先権の主張の記事																jppat:PriorityClaimBag	-	0	1	jppat	-	
55		優先権の主張																jppat:PriorityClaim	-	1	unbounded	jppat	-	
56		一連番号																com:sequenceNumber	xsd:string	1	-	com	一連番号を設定する	
57 (33)	【優先権主張国・地域又は機関】	優先権主張国・地域又は機関																com:IPOfficeCode	xsd:token	1	1	com	優先権主張国・地域又は機 関を設定する 国名を国コード (ST. 3) に 変換して設定する	
58		出願番号グループ																com:ApplicationNumber	-	0	1	com	-	
59 (31)	【優先権主張番号】	優先権主張番号																com:ApplicationNumberText	xsd:string	1	1	com	優先権主張番号を設定する	

項 番	INDコードと 識別子	タグ名、属性名 (日本語)	タグ名 (英語)															属性名 (英語)	型	出現回数 min	出現回数 max	名前空間	設定規則	備考
			L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10	L11	L12	L13	L14	L15							
60 (32) 【優先日】		優先日								pat:FilingDate								xsd:date xsd:gYear xsd:gYearMonth	pat	1	1		優先日を設定する YYYY-MM-DD形式で設定する	
61		種別								jppat:ApplicationFilingCategory								xsd:token	jppat	1	1		種別を設定する 国際出願番号の場合“PCT”を 設定する 特許の場合“Patent”を設定 する パリ 優先の場合 “International”を設定する 実用新案の場合“Utility model”を設定する	
62		一般利用可能日				jppat:PublicAvailabilityDate												-	jppat	0	1		-	
63		特許認可識別				jppat:PatentGrantIdentification												-	jppat	0	1		-	
64 (11) 【特許番号】		特許番号								pat:PatentNumber								xsd:string	pat	0	1		特許番号を設定する	
65 (45) 【特許公報発行日】		特許公報発行日								pat:GrantDate								xsd:date xsd:gYear xsd:gYearMonth	pat	0	1		特許公報発行日を設定する YYYY-MM-DD形式で設定する	
66 (51) 【国際特許分類】		国際特許分類 (IPC) 情報				jppat:IPCClassification												-	jppat	1	1		-	(注4)
67		IPC版					com:Edition											xsd:token	com	1	1		IPC版を設定する 空データ”(固定)	(注3)
68		主分類					pat:MainClassification											xsd:string	pat	0	1		主分類を設定する	
69		主分類以外の発明 情報					pat:FurtherClassification											xsd:string	pat	0	unbounded		主分類以外の発明情報を設 定する	
70		付加情報					jppat:AdditionalClassificationInformation											xsd:string	jppat	0	unbounded		付加情報を設定する	
71		リンクインデキシ ングコードグループ					jppat:LinkedIndexingCodeSet											-	jppat	0	unbounded		-	(注19)
72		メインリンクイン デキシングコード					jppat:MainLinkedIndexingCode											xsd:string	jppat	1	1		メインリンクインデキシ ングコードを設定する	(注19)
73		サブリンクインデ キシングコード					jppat:SubLinkedIndexingCode											xsd:string	jppat	0	unbounded		サブリンクインデキシ ングコードを設定する	(注19)
74		非リンクインデキ シングコード					jppat:UnlinkedIndexingCode											xsd:string	jppat	0	unbounded		非リンクインデキシ ングコードを設定する	
75 【F I】		F I (国内分類)					jppat:NationalClassification											-	jppat	0	1		-	(注5)
76		発行国					com:IPOfficeCode											xsd:token	com	1	1		“JP” (固定)	

項 番	INDコードと 識別子	タグ名、属性名 (日本語)	タグ名 (英語)															属性名 (英語)	型	出現回数 min	出現回数 max	名前空間	設定規則	備 考
			L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10	L11	L12	L13	L14	L15							
77		主分類グループ				jppat:L3		jppat:L4											-	1	1	jppat	-	
78		主分類						pat:PatentClassificationText											xsd:string	1	1	pat	主分類を設定する	
79		ファセット						jppat:Facet											xsd:string	0	1	jppat	ファセットを設定する	
80		主分類以外の発明 情報グループ				jppat:L3		jppat:L4											-	0	unbounded	jppat	-	
81		主分類以外の発明 情報						pat:PatentClassificationText											xsd:string	1	1	pat	主分類以外の発明情報を設 定する	
82		ファセット						jppat:Facet											xsd:string	0	1	jppat	ファセットを設定する	
83		付加情報グループ				jppat:L3		jppat:L4											-	0	unbounded	jppat	-	
84		付加情報						jppat:AdditionalNationalInformationText											xsd:string	1	1	jppat	付加情報を設定する	
85		ファセット						jppat:Facet											xsd:string	0	1	jppat	ファセットを設定する	
86		リンクインデキシ ングコードグルー プ				jppat:L3		jppat:L4											-	0	unbounded	jppat	-	
87		メインリンクイン デキシングコード グループ						jppat:MainLinkedNationalIndexingCode											-	1	1	jppat	-	
88		メインリンクイン デキシングコード						jppat:MainLinkedNationalIndexingCodeText											xsd:string	1	1	jppat	メインリンクインデキシ ングコードを設定する	
89		ファセット						jppat:Facet											xsd:string	0	1	jppat	ファセットを設定する	
90		サブリンクインデ キシングコードグ ループ						jppat:SubLinkedNationalIndexingCode											-	0	unbounded	jppat	-	
91		サブリンクインデ キシングコード						jppat:SubLinkedNationalIndexingCodeText											xsd:string	1	1	jppat	サブリンクインデキシ ングコードを設定する	
92		ファセット						jppat:Facet											xsd:string	0	1	jppat	ファセットを設定する	
93		非リンクインデキ シングコードグ ループ				jppat:L3		jppat:L4											-	0	unbounded	jppat	-	
94		非リンクインデキ シングコード						jppat:UnlinkedNationalIndexingCodeText											xsd:string	1	1	jppat	非リンクインデキシ ングコードを設定する	
95		ファセット						jppat:Facet											xsd:string	0	1	jppat	ファセットを設定する	
96		請求項の数グルー プ				jppat:L3		jppat:L4											-	0	1	jppat	-	

項番	INIDコードと識別子	タグ名、属性名 (日本語)	タグ名 (英語)															属性名 (英語)	型	出現回数 min	出現回数 max	名前空間	設定規則	備考
			L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10	L11	L12	L13	L14	L15							
97	【請求項の数】 または 【発明の数】	請求項の数 また は発明の数				pat:ClaimTotalQuantity												xsd:nonNegativeInteger	1	1	pat	請求項の数 または発明の 数を設定する	(注6)	
98		適用法規				jppat:AdoptedLawCategory												xsd:token	1	1	jppat	適用法規を設定する 請求項の数の場合“Claim”を 設定する。 発明の数の場合“Invention” を設定する		
99		選択図				jppat:PublishFigure												-	0	1	jppat	-		
100		図番				pat:FigureNumber												xsd:string	1	unbounded	pat	図番を設定する		
101		関連ドキュメント				jppat:RelatedDocumentBag												-	0	1	jppat	配下のタグは順不同で繰返 し設定することができる 配下のタグを最低一つ設定 する	(注18)	
102		分割の表示情報				jppat:Division												-	1	1	jppat	-		
103		原出願の情報				jppat:ParentDocument												-	1	1	jppat	-		
104		ドキュメント識別				jppat:PatentDocumentIdentification												-	1	1	jppat	-		
105		出願書類				jppat:ApplicationIdentification												-	1	unbounded	jppat	-		
106		出願番号グループ				com:ApplicationNumber												-	0	1	com	-		
107	【62】 【分割の表示】	原出願記事の出願 番号				com:ApplicationNumberText												xsd:string	1	1	com	原出願記事の出願番号を設 定する		
108	【原出願日】	原出願記事の出願 日				pat:FilingDate												xsd:date xsd:gYear xsd:gYearMonth	0	1	pat	原出願記事の出願日を設定 する YYYY-MM-DD形式で設定する		
109		出願変更の表示情 報				jppat:Conversion												-	1	1	jppat	-		
110		原出願の情報				jppat:ParentDocument												-	1	1	jppat	-		
111		ドキュメント識別				jppat:PatentDocumentIdentification												-	1	1	jppat	-		
112		出願書類				jppat:ApplicationIdentification												-	1	unbounded	jppat	-		
113		出願番号グループ				com:ApplicationNumber												-	0	1	com	-		
114	【出願変更の表示】	原出願記事の出願 番号				com:ApplicationNumberText												xsd:string	1	1	com	原出願記事の出願番号を設 定する		
115	【原出願日】	原出願記事の出願 日				pat:FilingDate												xsd:date xsd:gYear xsd:gYearMonth	0	1	pat	原出願記事の出願日を設定 する YYYY-MM-DD形式で設定する		

項番	INDコードと識別子	タグ名、属性名 (日本語)	タグ名 (英語)															属性名 (英語)	型	出現回数 min	出現回数 max	名前空間	設定規則	備考
			L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10	L11	L12	L13	L14	L15							
116		種別																pat:ConversionCategory	xsd:token	0	1	pat	種別を設定する 実用新案の場合“Utility model to patent”を設定する 意匠の場合“Design to patent”を設定する	
117		実用新案に基づく 特許出願情報																jppat:UtilityModelBasis	-	1	1	jppat	-	
118		原出願の情報																jppat:ParentDocument	-	1	1	jppat	-	
119		ドキュメント識別																jppat:PatentDocumentIdentification	-	1	1	jppat	-	
120		特許認可識別																jppat:PatentGrantIdentification	-	1	unbounded	jppat	-	
121	【基礎とした実用新案登録】	基礎とした実用新案登録																pat:PatentNumber	xsd:string	0	1	pat	基礎とした実用新案登録を設定する	
122	【原出願日】	原出願記事の出願日																pat:FilingDate	xsd:date xsd:gYear xsd:gYearMonth	0	1	pat	原出願記事の出願日を設定する YYYY-MM-DD形式で設定する	
123	【審査請求】	審査請求																jppat:RequestExaminationIndicator	xsd:boolean	1	1	jppat	審査請求を設定する 請求有りの場合“true”を設定する 未請求の場合“false”を設定する	
124	【出願形態】	出願形態																jppat:FilingForm	xsd:string	0	1	jppat	出願形態を設定する	
125	【外国語出願】	外国語出願																jppat:ForeignLanguageIndicator	xsd:boolean	0	1	jppat	外国語出願を設定する 外国語出願の場合“true”を設定する 外国語出願でない場合タグを設定しない	
126	【公開請求】	公開請求																jppat:RequestOpenApplicationIndicator	xsd:boolean	0	1	jppat	公開請求を設定する 公開請求の場合“true”を設定する 公開請求でない場合タグを設定しない	
127		新規性喪失の例外の 記事																jppat:NoveltyLackBag	-	0	1	jppat	-	
128	【新規性喪失の例外の表示】	新規性喪失の例外の表示																jppat:NoveltyLack	-	1	unbounded	jppat	-	
129		一連番号																com:sequenceNumber	xsd:string	1	-	com	一連番号を設定する	
130		説明文																jppat:NoveltyLackText	xsd:string	1	1	jppat	説明文を設定する	
131	【参照出願の表示】	参照出願の表示																jppat:FilingReference	xsd:string	0	1	jppat	参照出願の表示を設定する	

項番	INDコードと識別子	タグ名、属性名 (日本語)	タグ名 (英語)															属性名 (英語)	型	出現回数 min	出現回数 max	名前空間	設定規則	備考	
			L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10	L11	L12	L13	L14	L15								
132	【公序良俗違反の表示】	公序良俗の記事			jppat:PublicOrderMoralityBag													-	0	1	jppat	-		公序良俗違反内容を設定する	
133		公序良俗違反内容			jppat:PublicOrderMoralityContent													xsd:string	0	unbounded	jppat	-			
134		無断使用登録商標			jppat:UnapprovedUseTrademarkBag													-	0	1	jppat	-			
135		登録商標			jppat:UnapprovedUseTrademark													xsd:string	1	unbounded	jppat	-		登録商標を設定する	
136	【国等の委託研究の成果に係る記載事項】	国等の委託研究の成果に係る記載事項			jppat:IndustrialRevitalizingLawEntry													xsd:string	0	1	jppat	-		国等の委託研究の成果に係る記載事項を設定する	
137	【テーマコード (参考)】	テーマコードの記事			jppat:ThemeCodeInformationBag													-	0	1	jppat	-			
138		テーマコード			jppat:ThemeCodeInformation													xsd:string	1	unbounded	jppat	-		テーマコードを設定する	
139	【Fターム (参考)】	Fタームの記事			jppat:FtermInformationBag													-	0	1	jppat	-			
140		Fターム			jppat:FtermInformation													xsd:string	1	unbounded	jppat	-		Fタームを設定する	
141		選択図のイメージ			jppat:ChosenDrawingImage													-	0	1	jppat	-			
142		イメージ			com:Image													-	1	1	com	-			
143		イメージ内容																com:imageContentCategory	0	-	com	-		イメージの内容を設定する "Drawing" (固定)	
144		ファイルタイプ			com:ImageFormatCategory													xsd:token	1	1	com	-		ファイルタイプを設定する JPEGの場合"JPEG"を設定する TIFF場合"TIFF"を設定する	
145		ソース			com:FileName													xsd:string	1	1	com	-		ファイル名を設定する	
146		縦			com:HeightMeasure													xsd:decimal	0	1	com	-		縦の長さ (単位mm) を設定する	
147		長さの単位																com:measureUnitCode	1	-	com	-		長さの単位を設定する "mm" (固定)	
148		横			com:WidthMeasure													xsd:decimal	0	1	com	-		横の長さ (単位mm) を設定する	
149		長さの単位																com:measureUnitCode	1	-	com	-		長さの単位を設定する "mm" (固定)	
150	(修正有)	要約の修正有の表示			jppat:AbstractCorrectionIndicator													xsd:boolean	0	1	jppat	-		要約の修正有の表示を設定する 要約の修正有りの場合 "true"を設定する 要約の修正有無の場合タグを設定しない	(注7)

項 番	INDコードと 識別子	タグ名、属性名 (日本語)	タグ名 (英語)															属性名 (英語)	型	出現回数 min	出現回数 max	名前空間	設定規則	備考
			L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10	L11	L12	L13	L14	L15							
151	【発明の詳細な説明】	明細書	jppat	Description															-	1	1	jppat	配下のタグは順不同で繰返し設定することができる 配下のタグを最低一つ設定する	(注8)
152	【技術分野】	技術分野	pat	TechnicalField															-	1	unbounded	pat		
153	【0001】など 明細書内の段落	段落				com:P												mixed		1	unbounded	com	段落を設定する	
154		番号																xsd:string		0	-	com	番号を設定する	
155	【背景技術】	背景技術	pat	BackgroundArt														-		1	unbounded	pat	-	
156	【0001】など 明細書内の段落	段落				com:P												mixed		1	unbounded	com	段落を設定する	
157	【発明の開示】	発明の開示				pat:Disclosure												-		1	unbounded	pat	配下のタグは順不同で繰返し設定することができる 配下のタグを最低一つ設定する	(注9) (注22)
158	【発明が解決しようとする課題】	発明が解決しようとする課題				pat:TechnicalProblem												-		1	unbounded	pat	-	
159	【0001】など 明細書内の段落	段落				com:P												mixed		1	unbounded	com	段落を設定する	
160	【課題を解決するための手段】	課題を解決するための手段				pat:TechnicalSolution												-		1	unbounded	pat	-	
161	【0001】など 明細書内の段落	段落				com:P												mixed		1	unbounded	com	段落を設定する	
162	【発明の効果】	発明の効果				pat:AdvantageousEffects												-		1	unbounded	pat	-	
163	【0001】など 明細書内の段落	段落				com:P												mixed		1	unbounded	com	段落を設定する	
164	【発明の開示】内で1つでも規定外項目名【???】があった場合	【???】				com:Heading												mixed		1	unbounded	com	【???】を設定する	(注11) (注12)
165	【0001】など 明細書内の段落	段落				com:P												mixed		1	unbounded	com	段落を設定する	(注12)
166	【発明の概要】	発明の概要				pat:InventionSummary												-		1	unbounded	pat	配下のタグは順不同で繰返し設定することができる 配下のタグを最低一つ設定する	(注21) (注22)

項番	INDコードと識別子	タグ名、属性名 (日本語)	タグ名 (英語)															属性名 (英語)	型	出現回数 min	出現回数 max	名前空間	設定規則	備考
			L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10	L11	L12	L13	L14	L15							
167	【発明が解決しようとする課題】	発明が解決しようとする課題				pat:TechnicalProblem													-	1	unbounded	pat	-	
168	【0001】など 明細書内の段落	段落				com:P													mixed	1	unbounded	com	段落を設定する	
169	【課題を解決するための手段】	課題を解決するための手段				pat:TechnicalSolution													-	1	unbounded	pat	-	
170	【0001】など 明細書内の段落	段落				com:P													mixed	1	unbounded	com	段落を設定する	
171	【発明の効果】	発明の効果				pat:AdvantageousEffects													-	1	unbounded	pat	-	
172	【0001】など 明細書内の段落	段落				com:P													mixed	1	unbounded	com	段落を設定する	
173	【発明の概要】内で1つでも規定外項目名【???】があった場合	【???】				com:Heading													mixed	1	unbounded	com	【???】を設定する	(注11) (注12)
174	【0001】など 明細書内の段落	段落				com:P													mixed	1	unbounded	com	段落を設定する	(注12)
175	【図面の簡単な説明】	図面の簡単な説明				pat:DrawingDescription													-	1	unbounded	pat	-	
176	【0001】など 明細書内の段落	段落				com:P													mixed	1	unbounded	com	段落を設定する	
177	【発明を実施するための形態】	発明を実施するための形態				pat:EmbodimentDescription													-	1	unbounded	pat	配下のタグは順不同で繰返し設定することができ、配下のタグを最低一つ設定する	(注23)
178	【実施例】または【実施例n】	実施例				pat:EmbodimentExample													-	1	unbounded	pat	-	
179		番号																pat:exampleNumber	xsd:string	0	-	pat	番号を設定する	(注10)
180	【0001】など 明細書内の段落	段落				com:P													mixed	1	unbounded	com	段落を設定する	
181	【発明を実施するための形態】内で1つでも規定外項目名【???】があった場合	【???】				com:Heading													mixed	1	unbounded	com	【???】を設定する	(注11) (注12)
182	【0001】など 明細書内の段落	段落				com:P													mixed	1	unbounded	com	段落を設定する	(注12)
183	【発明を実施するための最良の形態】	発明を実施するための最良の形態				pat:BestMode													-	1	unbounded	pat	-	(注23)
184	【0001】など 明細書内の段落	段落				com:P													mixed	1	unbounded	com	段落を設定する	
185	【実施例】または【実施例n】	実施例				jppat:InventionMode													-	1	unbounded	jppat	-	(注23)

項番	INDコードと識別子	タグ名、属性名 (日本語)	タグ名 (英語)															属性名 (英語)	型	出現回数 min	出現回数 max	名前空間	設定規則	備考
			L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10	L11	L12	L13	L14	L15							
186		番号																jppat:inventionModelNumber	xsd:string	0	-	jppat	番号を設定する	
187	【0001】など 明細書内の段落	段落				com:P												mixed	mixed	1	unbounded	com	段落を設定する	
188	【産業上の利用可能性】	産業上の利用可能性																-	-	1	unbounded	pat	-	
189	【0001】など 明細書内の段落	段落				com:P												mixed	mixed	1	unbounded	com	段落を設定する	
190	【符号の説明】	符号の説明																-	-	1	unbounded	pat	-	
191	【0001】など 明細書内の段落	段落				com:P												mixed	mixed	1	unbounded	com	段落を設定する	
192	【受託番号】	受託番号																-	-	1	unbounded	pat	-	
193	【0001】など 明細書内の段落	段落				com:P												mixed	mixed	1	unbounded	com	段落を設定する	
194	【配列表フリーテキスト】	配列表フリーテキスト																-	-	1	unbounded	pat	-	
195	【0001】など 明細書内の段落	段落				com:P												mixed	mixed	1	unbounded	com	段落を設定する	
196	【先行技術文献】	先行技術文献																-	-	1	unbounded	com	配下のタグは順不同で繰返し設定することができる 配下のタグを最低一つ設定する	
197	【先行技術文献】内で1つでも規定外項目名【???】があった場合	【???】				com:Heading												mixed	mixed	1	unbounded	com	【???】を設定する	(注11) (注12)
198	【0001】など 明細書内の段落	段落				com:P												mixed	mixed	1	unbounded	com	段落を設定する	(注12)
199	【特許文献】	特許文献																-	-	1	unbounded	com	-	
200	【0001】など 明細書内の段落	段落																mixed	mixed	1	unbounded	com	段落を設定する	
201	【非特許文献】	非特許文献																-	-	1	unbounded	com	-	
202	【0001】など 明細書内の段落	段落				com:P												mixed	mixed	1	unbounded	com	段落を設定する	
203	【書類名】明細書の直下で規定外項目名【???】があった場合	【???】				com:Heading												mixed	mixed	1	unbounded	com	【???】を設定する	(注11) (注12)
204	上記に対応する【0001】など 明細書内の段落	段落				com:P												mixed	mixed	1	unbounded	com	段落を設定する	(注12)

項 番	INDコードと 識別子	タグ名、属性名 (日本語)	タグ名 (英語)															属性名 (英語)	型	出現回数 min	出現回数 max	名前空間	設定規則	備 考
			L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10	L11	L12	L13	L14	L15							
205	【特許請求の範囲】	請求の範囲		pat:Claims															-	1	1	pat	-	
206	【請求項 n】	請求項			pat:Claim														-	1	unbounded	pat	-	
207		番号				pat:ClaimNumber												xsd:string	1	1	unbounded	pat	番号を設定する	
208		請求項内段落				pat:ClaimText												Mixed	1	1	unbounded	pat	請求項内段落を設定する 配下のタグは順不同で繰返 し設定することができる	
209		下線					com:U											mixed	0	0	unbounded	com	下線を設定する	
210		スタイル																xsd:token	0	0	-	com	スタイルを設定する "Single" (固定)	
211		上付					com:Sup											mixed	0	0	unbounded	com	上付を設定する	
212		下付					com:Sub											mixed	0	0	unbounded	com	下付を設定する	
213		イメージ					com:Image											-	-	0	unbounded	com	-	
214		イメージ内容																com:ImageContentCategory	xsd:token	0	-	com	イメージの内容を設定する "Drawing" (固定)	
215		ファイルタイプ																xsd:token	1	1	1	com	ファイルタイプを設定する JPEGの場合"JPEG"を設定す る TIFF場合"TIFF"を設定する	
216		ソース								com:FileName								xsd:string	1	1	1	com	ファイル名を設定する	
217		縦																xsd:decimal	0	0	1	com	縦の長さ (単位MM) を設定 する	
218		長さの単位																com:measuredUnitCode	xsd:token	1	-	com	長さの単位を設定する "mm" (固定)	
219		横																xsd:decimal	0	1	1	com	横の長さ (単位MM) を設定 する	
220		長さの単位																com:measuredUnitCode	xsd:token	1	-	com	長さの単位を設定する "mm" (固定)	
221		改行					com:Br											xsd:token	0	0	unbounded	com	改行を設定する	
222		数式					com:Math											-	-	0	unbounded	com	-	
223		番号																com:mathNumber	xsd:string	0	-	com	番号を設定する	
224		化学式																-	-	0	unbounded	com	-	

項番	INDコードと識別子	タグ名、属性名 (日本語)	タグ名 (英語)															属性名 (英語)	型	出現回数 min	出現回数 max	名前空間	設定規則	備考
			L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10	L11	L12	L13	L14	L15							
225		番号																com:chemicalFormulaeNumber	xsd:string	0	-	com	化学式番号を設定する	
226		表							com:Table										-	0	unbounded	com	-	
227		表イメー																com:TableImage	-	1	1	com	-	
228		番号																com:tableNumber	xsd:string	0	-	com	番号を設定する	
229 (57) 【要約】		要約書																	-	0	1	pat	-	
230		段落																	mixed	1	unbounded	com	段落を設定する	
231		図面																	-	0	1	pat	-	
232 【図 n】		図																	-	1	unbounded	pat	-	
233		番号																pat:FigureNumber	xsd:string	1	1	pat	番号を設定する	
234		イメー																com:Image	-	1	1	com	-	
235		イメー																com:ImageContentCategory	xsd:token	0	-	com	イメー	
236		ファイル																	xsd:token	1	1	com	ファイル	
237		ソース																	xsd:string	1	1	com	ファイル名を設定する	
238		縦																	xsd:decimal	0	1	com	縦の長さ (単位mm) を設定する	
239		長さの単位																com:measuredUnitCode	xsd:token	1	-	com	長さの単位を設定する	
240		横																	xsd:decimal	0	1	com	横の長さ (単位mm) を設定する	
241		長さの単位																com:measuredUnitCode	xsd:token	1	-	com	長さの単位を設定する	
242		参照																	-	0	1	jppat	-	
243 【配列表】 など	参照	参照																jppat:ReferenceFileBag	-	1	unbounded	jppat	-	
244		【配列表】 (配列表) 等																	mixed	0	1	com	【配列表】 (配列表) 等) を設定する	(注11) (注13)
245		参照																	-	1	unbounded	jppat	-	(注13)

項 番	INDコードと 識別子	タグ名、属性名 (日本語)	タグ名 (英語)															属性名 (英語)	型	出現回数 min	出現回数 max	名前空間	設定規則	備考
			L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10	L11	L12	L13	L14	L15							
246		参照ファイルデキ スト						jppat:ReferenceFileText											xsd:string	0	1	jppat	参照ファイルデキストを設定する	
247		種別						jppat:ReferenceFileCategory											xsd:token	1	1	jppat	種別を設定する 配列表の場合"Sequence Listing"を設定する その他の場合"Other"を設定する	
248		ソース						com:FileName											xsd:string	0	1	com	ファイル名を設定する	
249		手続補正書グループ 誤訳訂正書グループ						jppat:WrittenAmendmentBag											-	0	1	jppat	-	
250		【手続補正書】 または 【誤訳訂正書】						jppat:WrittenAmendment											-	1	unbounded	jppat	-	(注14)
251		種別						jppat:WrittenAmendmentCategory											xsd:token	1	1	jppat	種別を設定する 手続補正書の場合 "Amendment"を設定する 誤訳訂正書の場合 "Mistranslation"を設定する	
252		提出日						pat:FilingDate											xsd:date xsd:gYear xsd:gYearMonth	1	1	pat	提出日を設定する YYYY-MM-DD形式で設定する	
253		補正の記事						jppat:AmendmentSBag											-	1	1	jppat	-	
254		【手続補正n】 または 【誤訳訂正n】						jppat:AmendmentBag											-	1	unbounded	jppat	-	
255		一連番号																jppat:amendmentNumber	xsd:string	1	-	jppat	一連番号を設定する	
256		【補正対象書類名】 または 【訂正対象書類名】						com:DocumentName											xsd:string	0	1	com	書類識別コードを設定する	(注20)
257		【補正対象項目名】 または 【訂正対象項目名】						jppat:AmendmentItem											xsd:string	0	1	jppat	対象項目を設定する	(注20)
258		【補正方法】 または 【訂正方法】						jppat:AmendmentWay											xsd:string	0	1	jppat	方法を設定する	(注20)
259		【補正の内容】 または 【訂正の内容】						jppat:AmendmentContentsBag											-	0	1	jppat	配下の要約書へ手続補正書の いずれかひとつを設定する	(注15) (注20)

項 番	INDコードと 識別子	タグ名、属性名 (日本語)	タグ名 (英語)															属性名 (英語)	型	出現回数 min	出現回数 max	名前空間	設定規則	備考
			L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10	L11	L12	L13	L14	L15							
260		書類識別																	xsd:token	1	1	jppat	書類識別を設定する 明細書の場合 "Description" を設定する 請求の範囲の場合 "Claims" を設定する 図面の場合 "Drawings" を設 定する 要約書の場合 "Abstract" を 設定する 手続補正書 (方式) の場合 "jp_amendment_a51" を設定 する 手続補正書の場合 "jp_amendment_a523" を設定 する 誤訳訂正書の場合 "jp_amendment_a524" を設定 する	
261	【要約】	要約書																pat:Abstract	-	0	1	pat	-	
262	【特許請求の範囲】	請求の範囲																pat:Claims	-	0	1	pat	-	
263	【請求項 n】	請求項																pat:Claim	-	0	1	pat	-	
264		明細書																jppat:Description	-	0	1	pat	-	
265	【 n n n n】	段落																com:P	mixed	0	1	com	-	
266		図面																pat:Drawings	-	0	1	pat	-	
267	【図 n】	図																pat:Figure	-	0	1	pat	-	
268		参照ファイルの記 事																jppat:ReferenceFilesBag	-	0	1	jppat	-	
269		手続補正書																jppat:AmendmentBag	-	0	1	jppat	-	
270	【外国語明細書】	外国語明細書等																jppat:ForeignLanguageDocu mentBag	-	0	1	jppat	jppat:DocumentURIタグと jppat:ForeignLanguageDesc riptionタグから jppat:ReferenceFilesBagタ グまでのセットはいずれか 一方のみを設定することがで きる	
271		言語																com:languageCode	xsd:token	1	-	com	言語を設定する	
272		ソース																com:FileName	xsd:string	0	1	com	ファイル名を設定する	
273		ドキュメントペー ジ																jppat:DocumentURI	-	1	unbounded	jppat	-	
274		ソース																com:documentFileN ame	xsd:string	0	-	com	ファイル名を設定する	

項 番	INDコードと 識別子	タグ名、属性名 (日本語)	タグ名 (英語)															属性名 (英語)	型	出現回数 min	出現回数 max	名前空間	設定規則	備考
			L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10	L11	L12	L13	L14	L15							
275		タイプ																jpapat:pageDocumentFormatCategory	xsd:token	1	-	jpapat	タイプを設定する PDFの場合“PDF”を設定する TIFFの場合“TIFF”を設定する	
276		縦				com:HeightMeasure												xsd:decimal	xsd:decimal	1	1	com	縦の長さ (単位MM) を設定する	
277		長さの単位																com:measureUnitCode	xsd:token	1	-	com	長さの単位を設定する “mm” (固定)	
278		横				com:WidthMeasure												xsd:decimal	xsd:decimal	1	1	com	横の長さ (単位MM) を設定する	
279		長さの単位																com:measureUnitCode	xsd:token	1	-	com	横の長さの単位を設定する “mm” (固定)	
280		外国語明細書			jpapat:ForeignLanguageDescription													-	-	0	1	jpapat	配下のタグはいずれかひとつのみ設定する	
281		ドキュメントページ				jpapat:DocumentURI												-	-	1	unbounded	jpapat	-	(注16)
282		ソース																com:documentFileName	xsd:string	0	-	com	ファイル名を設定する	
283		タイプ																jpapat:pageDocumentFormatCategory	xsd:token	1	-	jpapat	タイプを設定する PDFの場合“PDF”を設定する TIFFの場合“TIFF”を設定する	
284		縦				com:HeightMeasure												xsd:decimal	xsd:decimal	1	1	com	縦の長さ (単位MM) を設定する	
285		長さの単位																com:measureUnitCode	xsd:token	1	-	com	長さの単位を設定する “mm” (固定)	
286		横				com:WidthMeasure												xsd:decimal	xsd:decimal	1	1	com	横の長さ (単位MM) を設定する	
287		長さの単位																com:measureUnitCode	xsd:token	1	-	com	長さの単位を設定する “mm” (固定)	
288		段落			com:P													mixed	mixed	1	unbounded	com	段落を設定する 配下のタグは順不同で繰返し設定することができる	(注16) (注17)
289		番号																com:pNumber	xsd:string	0	-	com	番号を設定する	
290		下線				com:U												mixed	mixed	0	unbounded	com	下線を設定する	
291		スタイル																com:uStyle	xsd:token	0	-	com	スタイルを設定する “Single” 固定	
292		上付				com:Sup												mixed	mixed	0	unbounded	com	上付を設定する	

項 番	INDコードと 識別子	タグ名、属性名 (日本語)	タグ名 (英語)															属性名 (英語)	型	出現回数 min	出現回数 max	名前空間	設定規則	備考
			L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10	L11	L12	L13	L14	L15							
293		下線																	mixed	0	unbounded	com	下線を設定する	
294		スタイル																com:uStyle	xsd:token	0	-	com	スタイルを設定する "Single"固定	
295		下付																	mixed	0	unbounded	com	下付を設定する	
296		下線																	mixed	0	unbounded	com	下線を設定する	
297		スタイル																com:uStyle	xsd:token	0	-	com	スタイルを設定する "Single"固定	
298		イメージ																	-	0	unbounded	com	-	
299		イメージ内容																com:imageContentCategory	xsd:token	0	-	com	イメージの内容を設定する "Drawing" (固定)	
300		ファイルタイプ																	xsd:token	1	1	com	ファイルタイプを設定する JPEGの場合"jpeg"を設定する TIFFの場合"tiff"を設定する	
301		ソース																	xsd:string	1	1	com	ファイル名を設定する	
302		縦																	xsd:decimal	0	1	com	縦の長さ (単位mm) を設定する	
303		長さの単位																com:measureUnitCode	xsd:token	1	-	com	長さの単位を設定する "mm" (固定)	
304		横																	xsd:decimal	0	1	com	横の長さ (単位mm) を設定する	
305		長さの単位																com:measureUnitCode	xsd:token	1	-	com	長さの単位を設定する "mm" (固定)	
306		改行																	xsd:token	0	unbounded	com	改行を設定する	
307		外国語特許請求の 範囲																	-	0	1	jppat	配下のタグはいずれかひとつのみ設定する	
308		ドキュメントページ																	-	1	unbounded	jppat	-	(注16)
309		ソース																com:documentFileName	xsd:string	0	-	com	ファイル名を設定する	
310		タイプ																jppat:pageDocumentFormatCategory	xsd:token	1	-	jppat	タイプを設定する PDFの場合"pdf"を設定する TIFFの場合"tiff"を設定する	
311		縦																	xsd:decimal	1	1	com	縦の長さ (単位mm) を設定する	

項 番	INDコードと 識別子	タグ名、属性名 (日本語)	タグ名 (英語)															属性名 (英語)	型	出現回数 min	出現回数 max	名前空間	設定規則	備考
			L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10	L11	L12	L13	L14	L15							
312		長さの単位																com:measuredUnitCode	xsd:token	1	-	com	長さの単位を設定する "mm" (固定)	
313		横																	xsd:decimal	1	1	com	横の長さ (単位mm) を設定する	
314		長さの単位																com:measuredUnitCode	xsd:token	1	-	com	長さの単位を設定する "mm" (固定)	
315		段落																	mixed	1	unbounded	com	段落を設定する	(注16) (注17)
316		外国語要約書																	-	0	1	jppat	配下のタグはいずれかひとつのみ設定する	
317		ドキュメントページ																	-	1	unbounded	jppat	-	(注16)
318		ソース																com:documentFileName	xsd:string	0	-	com	ファイル名を設定する	
319		タイプ																jppat:pageDocumentFormatCategory	xsd:token	1	-	jppat	タイプを設定する PDFの場合"PDF"を設定する TIFFの場合"TIFF"を設定する	
320		縦																	xsd:decimal	1	1	com	縦の長さ (単位mm) を設定する	
321		長さの単位																com:measuredUnitCode	xsd:token	1	-	com	長さの単位を設定する "mm" (固定)	
322		横																	xsd:decimal	1	1	com	横の長さ (単位mm) を設定する	
323		長さの単位																com:measuredUnitCode	xsd:token	1	-	com	長さの単位を設定する "mm" (固定)	
324		段落																	mixed	1	unbounded	com	段落を設定する	(注16) (注17)
325		外国語図面																	-	0	1	jppat	配下のタグはいずれかひとつのみ設定する	
326		ドキュメントページ																	-	1	unbounded	jppat	-	(注16)
327		ソース																com:documentFileName	xsd:string	0	-	com	ファイル名を設定する	
328		タイプ																jppat:pageDocumentFormatCategory	xsd:token	1	-	jppat	タイプを設定する PDFの場合"PDF"を設定する TIFFの場合"TIFF"を設定する	
329		縦																	xsd:decimal	1	1	com	縦の長さ (単位mm) を設定する	
330		長さの単位																com:measuredUnitCode	xsd:token	1	-	com	長さの単位を設定する "mm" (固定)	

項 番	INDコードと 識別子	タグ名、属性名 (日本語)	タグ名 (英語)															属性名 (英語)	型	出現回数 min	出現回数 max	名前空間	設定規則	備 考
			L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10	L11	L12	L13	L14	L15							
331		横					com:WidthMeasure												xsd:decimal	1	1	com	横の長さ (単位MM) を設定する	
332		長さの単位																com:measureUnitCode	xsd:token	1	-	com	長さの単位を設定する "mm" (固定)	
333		段落				com:P													mixed	1	unbounded	com	段落を設定する	(注16) (注17)
334		参照ファイルの記 事				jppat:ReferenceFileBag													-	0	1	jppat	-	
335		参照ファイルのル ープ				jppat:ReferenceFileBag													-	1	unbounded	jppat	-	
336		【???】 (【配 列表】等)						com:Heading											mixed	0	1	com	【???】 (【配列表】 等) を設定する	(注11) (注13)
337		参照ファイル						jppat:ReferenceFile											-	1	unbounded	jppat	-	(注13)
338		参照ファイルテキ スト						jppat:ReferenceFileText											xsd:string	0	1	jppat	参照ファイルテキストを設 定する	
339		種別						jppat:ReferenceFileCategory											xsd:token	1	1	jppat	種別を設定する 配列表の場合 "Sequence Listing" を設定する その他の場合 "Other" を設定 する	
340		ソース						com:FileName											xsd:string	0	1	com	ファイル名を設定する	

- (注1) 原語表記が存在する場合、繰返し項目として表記する。
 (注2) 弁理士及び弁護士は、該当する場合にのみいずれかを記述する。
 (注3) 空データである。
 (注4) 国際特許分類（IPC）のフォーマットは次のとおりである。なお、値の長さは固定長である。

項目番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪
長さ(バイト)	1	2	1	4	1	6	4	8	1	1	1
内容例	G	01	B	△△12	/	345△△△△	△△△△△	20060101	A	F	I

項目番号	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯
長さ(バイト)	8	1	1	2	8
内容例	20060130	B	H	JP	△△△△△△△△△△

- ①セクション：“0”、“A”～“H”を記録する。
 ②クラス：“00”～“99”を記録する。または、スペースである。
 ③サブクラス：“0”、“A”～“Z”を記録する。または、スペースである。
 ④メイングループ：“△△△0”～“9999”を記録する。または、スペースである。
 ⑤セパレータ：“/”を記録する。または、スペースである。
 ⑥サブグループ：“00△△△△”～“999999”を記録する。または、スペースである。
 ⑦予備：スペースである。
 ⑧バージョン情報：YYYYMMDD形式でバージョン情報を記録する。ただし、セクションからサブグループまでが“0000△△△0/00△△△△”の場合は、“00000000”を記録する。
 ⑨分類レベル：“A”（フルIPC：固定値）を記録する。
 ⑩主分類orそれ以外：“F”（主分類）または“L”（それ以外）を記録する。
 ⑪発明情報or付加情報：“I”（発明情報）または“N”（付加情報）を記録する。
 ⑫付与日：YYYYMMDD形式で付与日を記録する。
 ⑬オリジナル分類：“B”（固定値）を記録する。
 ⑭分類付与方法：“H”（固定値）を記録する。
 ⑮分類付与オフィス：“JP”（日本国特許庁：固定値）を記録する。
 ⑯予備：スペースである。

(注5) F I のフォーマットは次のとおりである。なお、値の長さは可変長である。

項目番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
長さ(バイト)	1	2	1	4	1	6	1	3	1
内容例	A	01	H	1234	/	567890	△	101	A

(注) 長さは最長の場合。

“△”はスペースを示す。

- ①セクション：“0”、“A”～“Z”を記録する。または、空データである。
- ②クラス：“00”～“99”を記録する。または、空データである。
- ③サブクラス：“0”、“A”～“Z”を記録する。または、空データである。
- ④メイングループ：“0”～“9999”を記録する。または、空データである。
- ⑤セパレータ：“/”、“.”を記録する。または、空データである。
- ⑥サブグループ：“00”～“999999”を記録する。または、空データである。
- ⑦デリミタ：スペースを記録する。または、空データである。
- ⑧展開記号：“000”～“999”を記録する。または、空データである。
- ⑨分冊識別記号：“A”～“Z”を記録する。または、空データである。

(注6) 【発明の数】 は、1987年12月31日以前の特許法の適用を受ける出願の場合に用いる。

(注7) 要約書の職権訂正があった場合に記述する。

(注8) <jppat:Description>の下位のタグとして、<com:P> (項番205) または<pat:TechnicalField> (項番152) ～<com:Heading> (項番203) のうち、該当するタグを記述する。

(注9) <pat:Disclosure>の下位のタグとして、<com:P> (項番165) または<pat:TechnicalProblem> (項番158) ～<com:Heading> (項番164) のうち、該当するタグを記述する。

(注10) 【実施例】 のように、項番が振られていない場合は設定しない。

(注11) <com:Heading>は出願人が独自に項目を追加する場合に使用する。

(注12) <com:Heading>と<com:P>は1セットで記述する。

(注13) <com:Heading>と<jppat:ReferenceFile>は1セットで記述する。

- (注14) 手続補正書または誤訳訂正書がある場合にのみ、使用する。
- (注15) <jppat:AmendmentContentsBag>の下位のタグとして<pat:Abstract> (項番261) ～<jppat:AmendmentBag> (項番269) のうち、該当するタグを記述する。
- (注16) <jppat:DocumentURI>または<com:P>のうち、該当するタグを記述する。
- (注17) 外国語明細書、外国語特許請求の範囲、外国語要約書、外国語図面で用いる<com:P>の下位には、
<com:I><com:Sup><com:Sub><com:Br><com:Image>のみを記述する。
- (注18) <jppat:Division> (項番102)、<jppat:Conversion> (項番109) または<jppat:UtilityModelBasis> (項番117) のうち、該当するタグを記述する。
- (注19) I P C 第8版以降は使用しない。
- (注20) **【補正対象書類名】**、**【補正対象項目名】**、**【補正方法】**、**【補正の内容】** または **【訂正対象書類名】**、**【訂正対象項目名】**、**【訂正方法】**、**【訂正の内容】** について、記載内容がない、もしくは、項目自体が存在しない場合もある。
- (注21) <pat:InventionSummary>の下位のタグとして、<com:P> (項番175) または<pat:TechnicalProblem> (項番168) ～<com:Heading> (項番174) のうち、該当するタグを記述する。
- (注22) <pat:Disclosure> (項番158) と、<pat:InventionSummary> (項番167) は、どちらか一方、または両方が記述される。
- (注23) <pat:EmbodimentDescription> (項番178) 配下または、<pat:BestMode> (項番184) と<jppat:InventionMode> (項番186) のセットは、どちらか一方、または両方が記述される。

2.1.2 補正の掲載（公開特許公報） タグ一覧

項 番	INIDコードと 識別子	タグ名、属性名 （日本語）	タグ名（英語）															属性名（英語）	型	出現回数 min	出現回数 max	名前空間	設定規則	備考
			L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10	L11	L12	L13	L14	L15							
1		補正の掲載（公開 特許公報）	jppat	:UnexaminedPatentPublicationAmendment															-	1	1	jppat	-	
2		言語																com:languageCode	xsd:token	1	-	com	“ja”（固定）	
3		ST. 96パージョン																com:st96Version	xsd:token	1	-	com	“V3_1”（固定）	
4		JP0スキーマバー ジョン																com:ipoVersion	xsd:token	1	-	com	“JP_V1_0”（固定）	
5		国コード		com:IPOfficeCode															xsd:token	1	1	com	“JP”（固定）	
6		見出し部		jppat:UnexaminedPatentPublicationAmendmentHeader															-	1	1	jppat	-	
7		言語																com:languageCode	xsd:token	0	-	com	“ja”（固定）	
8		国コード		com:IPOfficeCode															xsd:token	0	1	com	“JP”（固定）	
9		文献情報		jppat:PatentPublicationIdentification															-	1	1	jppat	-	
10	【公開番号】	公開番号		pat:PublicationNumber															xsd:string	0	1	pat	公開番号を設定する	
11	【発行日】	発行日		com:PublicationDate															xsd:date xsd:gYear xsd:gYearMonth	0	1	com	発行日を設定する YYYY-MM-DD形式で設定する	
12	【公報種別】	公報種別		pat:PlainLanguageDesignationText															xsd:string	0	1	pat	公報種別を設定する	
13	【公開日】	公開日		jppat:PreviousPublicationDate															xsd:date xsd:gYear xsd:gYearMonth	0	1	jppat	公開日を設定する YYYY-MM-DD形式で設定する	
14		出願書類		jppat:ApplicationIdentification															-	1	1	jppat	-	
15		出願番号グループ		com:ApplicationNumber															-	0	1	com	-	
16	【出願番号】	出願番号		com:ApplicationNumberText															xsd:string	1	1	com	出願番号を設定する	
17	【部門区分】	部門区分		jppat:CorrectedPublicationCategory															xsd:string	1	1	jppat	部門区分を設定する	
18	【年通号数】	年通号数		jppat:AnnualNumber															xsd:string	0	1	jppat	年通号数を設定する	
19	【国際特許分類】	国際特許分類（I P C）情報		jppat:IPCClassification P C）情報															-	1	1	jppat	-	（注2）
20		I P C版		com:Edition															xsd:token	1	1	com	I P C版を設定する 空データ””（固定）	（注1）
21		主分類		pat:MainClassification															xsd:string	0	1	pat	主分類を設定する	
22		主分類以外の発明 情報		pat:FurtherClassification															xsd:string	0	unbounded	pat	主分類以外の発明情報を設 定する	
23		付加情報		jppat:AdditionalClassificationInformation															xsd:string	0	unbounded	jppat	付加情報を設定する	

項 番	INDコードと 識別子	タグ名、属性名 (日本語)	タグ名 (英語)															属性名 (英語)	型	出現回数 min	出現回数 max	名前空間	設定規則	備考
			L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10	L11	L12	L13	L14	L15							
24		リンクインデキ シングコードグル ープ				jppat:LinkedIndexingCodeSet												-	unbounded	jppat	-	(注3)		
25		メインリンクイ ンデキシングコード				jppat:MainLinkedIndexingCode												xsd:string	1	1	jppat	メインリンクインデキシン グコードを設定する	(注3)	
26		サブリンクインデ キシングコード				jppat:SubLinkedIndexingCode												xsd:string	0	unbounded	jppat	サブリンクインデキシン グコードを設定する	(注3)	
27		非リンクインデキ シングコード				jppat:UnlinkedIndexingCode												xsd:string	0	unbounded	jppat	非リンクインデキシン グコードを設定する		
28	【F I】	F I (国内分類)				jppat:NationalClassification												-	0	1	jppat	-	(注2)	
29		発行国				com:IPOfficeCode												xsd:token	1	1	com	JP* (固定)		
30		主分類グループ				jppat:MainNationalClassification												-	1	1	jppat	-		
31		主分類				pat:PatentClassificationText												xsd:string	1	1	pat	主分類を設定する		
32		ファセット				jppat:Facet												xsd:string	0	1	jppat	ファセットを設定する		
33		主分類以外の発明 情報グループ				jppat:FurtherNationalClassification												-	0	unbounded	jppat	-		
34		主分類以外の発明 情報				pat:PatentClassificationText												xsd:string	1	1	pat	主分類以外の発明情報を設 定する		
35		ファセット				jppat:Facet												xsd:string	0	1	jppat	ファセットを設定する		
36		付加情報グループ				jppat:AdditionalNationalInformation												-	0	unbounded	jppat	-		
37		付加情報				jppat:AdditionalNationalInformationText												xsd:string	1	1	jppat	付加情報を設定する		
38		ファセット				jppat:Facet												xsd:string	0	1	jppat	ファセットを設定する		
39		リンクインデキ シングコードグル ープ				jppat:LinkedNationalIndexingCodeSet												-	0	unbounded	jppat	-		
40		メインリンクイ ンデキシングコード グループ				jppat:MainLinkedNationalIndexingCode												-	1	1	jppat	-		
41		メインリンクイ ンデキシングコード				jppat:MainLinkedNationalIndexingCodeText												xsd:string	1	1	jppat	メインリンクインデキシン グコードを設定する		
42		ファセット				jppat:Facet												xsd:string	0	1	jppat	ファセットを設定する		
43		サブリンクインデ キシングコードグ ループ				jppat:SubLinkedNationalIndexingCode												-	0	unbounded	jppat	-		
44		サブリンクインデ キシングコード				jppat:SublinkedNationalIndexingCodeText												xsd:string	1	1	jppat	サブリンクインデキシン グコードを設定する		
45		ファセット				jppat:Facet												xsd:string	0	1	jppat	ファセットを設定する		

項 番	INDコードと 識別子	タグ名、属性名 (日本語)	タグ名 (英語)															属性名 (英語)	型	出現回数 min	出現回数 max	名前空間	設定規則	備考
			L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10	L11	L12	L13	L14	L15							
46		非リンクインデキ シングコードグ ループ				jppat:L3													-	0	unbounded	jppat	-	
47		非リンクインデキ シングコード																	xsd:string	1	1	jppat	非リンクインデキシング コードを設定する	
48		ファセット																	xsd:string	0	1	jppat	ファセットを設定する	
49		手続補正書グルー プ 誤訳訂正書グ ループ				jppat:L3													-	1	1	jppat	-	
50	【手続補正書】 または 【誤訳訂正書】	手続補正書 誤訳訂 正書																	-	1	unbounded	jppat	-	
51		種別																	xsd:token	1	1	jppat	種別を設定する 手続補正書の場合 "Amendment"を設定する 誤訳訂正書の場合 "Mistranslation"を設定す る	
52	【提出日】	提出日																	xsd:date xsd:gYear xsd:gYearMonth	1	1	pat	提出日を設定する YYYY-MM-DD形式で設定する	
53		補正の記事																	-	1	1	jppat	-	
54	【手続補正n】 または 【誤訳訂正n】	手続補正 誤訳訂正																	-	1	unbounded	jppat	-	
55		一連番号																	jppat:amendmentNu mber	1	-	jppat	一連番号を設定する	
56	【補正対象書類名】 または 【訂正対象書類名】	書類識別コード																	xsd:string	0	1	com	書類識別コードを設定する	(注4)
57	【補正対象項目名】 または 【訂正対象項目名】	対象項目																	xsd:string	0	1	jppat	対象項目を設定する	(注4)
58	【補正方法】 または 【訂正方法】	方法																	xsd:string	0	1	jppat	方法を設定する	(注4)
59	【補正の内容】 または 【訂正の内容】	内容																	-	0	1	jppat	配下の要約書～発明の名称 のいずれかひとつを設定す る、またはいずれも設定し ない	(注4)

項番	INDコードと識別子	タグ名、属性名 (日本語)	タグ名 (英語)															属性名 (英語)	型	出現回数 min	出現回数 max	名前空間	設定規則	備考
			L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10	L11	L12	L13	L14	L15							
60		書類識別																jppat:AmendmentDocumentNameCategory	xsd:token	1	1	jppat	書類識別を設定する 明細書の場合 "Description" を設定する 請求の範囲の場合 "Claims" を設定する 図面の場合 "Drawings" を設定する 要約書の場合 "Abstract" を設定する 手続補正書 (方式) の場合 "jp_amendment_a51" を設定する 手続補正書の場合 "jp_amendment_a523" を設定する 誤訳訂正書の場合 "jp_amendment_a524" を設定する	
61	【要約】	要約書																pat:Abstract	-	0	1	pat	-	
62	【特許請求の範囲】	請求の範囲																pat:Claims	-	0	1	pat	-	
63	【請求項 n】	請求項																pat:Claim	-	0	1	pat	-	
64	【発明の詳細な説明】	明細書																jppat:Description	-	0	1	jppat	-	
65	【 n n n n】	段落																com:P	mixed	0	1	com	-	
66		図面																pat:Drawings	-	0	1	pat	-	
67	【図 n】	図																pat:Figure	-	0	1	pat	-	
68	【図 n】	参照ファイルの記事																jppat:ReferenceFilesBag	-	0	1	jppat	-	
69	【手続補正 n】 または 【誤訳訂正 n】	手続補正 誤訳訂正																jppat:AmendmentBag	-	0	1	jppat	-	
70	【発明の名称】	発明の名称																pat:InventionTitle	-	0	1	pat	-	

- (注1) 空データである。
- (注2) 国際特許分類及びF I のフォーマットについては、公開特許公報のフォーマットと同様。(2.1.1 公開特許公報タグ一覧の注意書きを参照)
- (注3) I P C 第8版以降は使用しない。
- (注4) **【補正対象書類名】**、**【補正対象項目名】**、**【補正方法】**、**【補正の内容】**または**【訂正対象書類名】**、**【訂正対象項目名】**、**【訂正方法】**、**【訂正の内容】**について、記載内容がない、もしくは、項目自体が存在しない場合もある。

2.1.3 訂正 (公開特許公報) タグ一覧

項 番	INIDコードと 識別子	タグ名、属性名 (日本語)	タグ名 (英語)															属性名 (英語)	型	出現回数 min	出現回数 max	名前空間	設定規則	備 考
			L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10	L11	L12	L13	L14	L15							
1		訂正 (公開特許公報)	jppat:UnexaminedPatentPublicationCorrection																-	1	1	jppat	-	
2		言語																com:languageCode	xsd:token	1	-	com	*ja* (固定)	
3		ST.96バージョン																com:st96Version	xsd:token	1	-	com	*v3_1* (固定)	
4		IPOSキーマメンバー ジョン																com:ipoVersion	xsd:token	1	-	com	*JP_V1_0* (固定)	
5		国コード		com:IPOfficeCode															xsd:token	1	1	com	*JP* (固定)	
6		見出し部		jppat:UnexaminedPatentPublicationCorrectionHeader															-	1	1	jppat	-	
7		言語																com:languageCode	xsd:token	0	-	com	*ja* (固定)	
8		国コード			com:IPOfficeCode														xsd:token	0	1	com	*JP* (固定)	
9		文献情報				jppat:PatentPublicationIdentification													-	1	1	jppat	-	
10	【公開番号】	公開番号				pat:PublicationNumber													xsd:string	0	1	pat	公開番号を設定する	
11	【発行日】	発行日				com:PublicationDate													xsd:date xsd:gYear xsd:gYearMonth	0	1	com	発行日を設定する YYYY-MM-DD形式で設定する	
12	【公報種別】	公報種別				pat:PlainLanguageDesignationText													xsd:string	0	1	pat	公報種別を設定する	
13	【公開日】	公開日				jppat:PreviousPublicationDate													xsd:date xsd:gYear xsd:gYearMonth	0	1	jppat	公開日を設定する YYYY-MM-DD形式で設定する	
14		出願書類				jppat:ApplicationIdentification													-	1	1	jppat	-	
15		出願番号グループ				com:ApplicationNumber													-	0	1	com	-	
16	【出願番号】	出願番号								com:ApplicationNumberText									xsd:string	1	1	com	出願番号を設定する	
17	【部門区分】	部門区分				jppat:CorrectedPublicationCategory													xsd:string	1	1	jppat	部門区分を設定する	
18	【年通号数】	年通号数				jppat:AnnualNumber													xsd:string	0	1	jppat	年通号数を設定する	
19	【訂正要旨】	訂正要旨				jppat:CorrectionGist													xsd:string	1	1	jppat	訂正要旨を設定する	
20	【国際特許分類】	国際特許分類 (IPC) 情報				jppat:IPCClassification													-	1	1	jppat	-	(注2)

項 番	INDコードと 識別子	タグ名、属性名 (日本語)	タグ名 (英語)															属性名 (英語)	型	出現回数 min	出現回数 max	名前空間	設定規則	備 考
			L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10	L11	L12	L13	L14	L15							
21		I P C 版				com:Edition												xsd:token		1	1	com	I P C 版を設定する 空データ (固定)	(注1)
22		主分類				pat:MainClassification												xsd:string		0	1	pat	主分類を設定する	
23		主分類以外の発明 情報				pat:FurtherClassification												xsd:string		0	unbounded	pat	主分類以外の発明情報を設 定する	
24		付加情報				jppat:AdditionalClassificationInformation												xsd:string		0	unbounded	jppat	付加情報を設定する	
25		リンクインデキシ ングコードグルー プ				jppat:LinkedIndexingCodeSet												-		0	unbounded	jppat	-	(注5)
26		メインリンクイン デキシングコード				jppat:MainLinkedIndexingCode												xsd:string		1	1	jppat	メインリンクインデキシ ングコードを設定する	(注5)
27		サブリンクインデ キシングコード				jppat:SubLinkedIndexingCode												xsd:string		0	unbounded	jppat	サブリンクインデキシ ングコードを設定する	(注5)
28		非リンクインデキ シングコード				jppat:UnlinkedIndexingCode												xsd:string		0	unbounded	jppat	非リンクインデキシ ングコードを設定する	
29	【 F I 】	F I (国内分類)				jppat:NationalClassification												-		0	1	jppat	-	(注2)
30		発行国				com:IPOfficeCode												xsd:token		1	1	com	発行国を設定する "jp" (固定)	
31		主分類グループ				jppat:MainNationalClassification												-		1	1	jppat	-	
32		主分類				pat:PatentClassificationText												xsd:string		1	1	pat	主分類を設定する	
33		ファセット				jppat:Facet												xsd:string		0	1	jppat	ファセットを設定する	
34		主分類以外の発明 情報グループ				jppat:FurtherNationalClassification												-		0	unbounded	jppat	-	
35		主分類以外の発明 情報				pat:PatentClassificationText												xsd:string		1	1	pat	主分類以外の発明情報を設 定する	
36		ファセット				jppat:Facet												xsd:string		0	1	jppat	ファセットを設定する	
37		付加情報グループ				jppat:AdditionalNationalInformation												-		0	unbounded	jppat	-	
38		付加情報				jppat:AdditionalNationalInformationText												xsd:string		1	1	jppat	付加情報を設定する	
39		ファセット				jppat:Facet												xsd:string		0	1	jppat	ファセットを設定する	
40		リンクインデキシ ングコードグルー プ				jppat:LinkedNationalIndexingCodeSet												-		0	unbounded	jppat	-	

項 番	INDコードと 識別子	タグ名、属性名 (日本語)	タグ名 (英語)															属性名 (英語)	型	出現回数 min	出現回数 max	名前空間	設定規則	備考
			L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10	L11	L12	L13	L14	L15							
41		メインリンクイン デキシングコード グループ					jppat:L5												-	1	1	jppat	-	
42		メインリンクイン デキシングコード																	xsd:string	1	1	jppat	メインリンクインデキシン グコードを設定する	
43		ファセット																	xsd:string	0	1	jppat	ファセットを設定する	
44		サブリンクインデ キシングコードグ ループ																	-	0	unbounded	jppat	-	
45		サブリンクインデ キシングコード																	xsd:string	1	1	jppat	サブリンクインデキシング コードを設定する	
46		ファセット																	xsd:string	0	1	jppat	ファセットを設定する	
47		非リンクインデキ シングコードグ ループ					jppat:L7												-	0	unbounded	jppat	-	
48		非リンクインデキ シングコード																	xsd:string	1	1	jppat	非リンクインデキシング コードを設定する	
49		ファセット																	xsd:string	0	1	jppat	ファセットを設定する	
50	【記】	記					jppat:L6												xsd:string	0	1	jppat	記を設定する	
51		訂正公報の全文					jppat:L7												-	0	1	jppat	配下の訂正公報の全文のイ メージまたは書誌的事項 とそれ以降のタグのいすれ かを設定する	(注3)
52		訂正公報の全文の イメージ					jppat:L8												-	1	1	jppat	-	(注4) ①
53		イメージ																	-	1	unbounded	com	-	
54		イメージ内容																com:imageContentC ategory	xsd:token	0	-	com	イメージの内容を設定する "Drawing" (固定)	
55		ファイルタイプ																	xsd:token	1	1	com	ファイルタイプを設定する JPEGの場合"JPEG"を設定す る TIFFの場合"TIFF"を設定す る	
56		ソース																	xsd:string	1	1	com	イメージファイル名を設定 する	
57		縦の長さ																	xsd:decimal	0	1	com	縦の長さ (単位mm) を設定 する	
58		長さの単位																com:measureUnitCo de	xsd:token	1	-	com	長さの単位を設定する "mm" (固定)	

項 番	INDコードと 識別子	タグ名、属性名 (日本語)	タグ名 (英語)															属性名 (英語)	型	出現回数 min	出現回数 max	名前空間	設定規則	備考				
			L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10	L11	L12	L13	L14	L15											
59		横の長さ																	xsd:decimal	0	1	com	横の長さ (単位MM) を設定 する					
60		長さの単位																	com:measureUnitCo de	xsd:token	1	-	com	長さの単位を設定する "mm" (固定)				
61		書誌的事項			jppat:UnexaminedPatentPublicationBibliographicData														-		1	1	jppat	-	(注4) ②			
62		言語																	com:languageCode	xsd:token	0	-	com	"ja" (固定)				
63		国コード				com:IPOfficeCode													xsd:token		0	1	com	"JP" (固定)				
64		-				[省略]															-	-	jppat					
65		-			以下、公開特許公報の jppat:UnexaminedPatentPublicationBibliographicData以降に対応す るタグ構造が続く																							
66		見出し部			jppat:UnexaminedPatentPublicationAmendmentHeader														-		1	1	jppat	-	(注4) ③			
67		言語																	com:languageCode	xsd:token	0	-	com	"ja" (固定)				
68		国コード				com:IPOfficeCode													xsd:token		0	1	com	"JP" (固定)				
69		-				[省略]															-	-	jppat					
70		-			以下、補正の掲載 (公開特許公報) の jppat:UnexaminedPatentPublicationAmendmentHeader以降に対応する タグ構造が続く																							

- (注1) 空データである。
- (注2) 国際特許分類及びF I のフォーマットについては、公開特許公報のフォーマットと同様。(2.1.1 公開特許公報タグ一覧の注意書きを参照)
- (注3) 訂正全文の場合、最初に訂正公報固有の見出し部を記録し、改ページ後、訂正された公開特許公報の全文(またはイメージ)を記録する。
- (注4) ①、②、または③のどれかを記述する。
- (注5) I P C 第8版以降は使用しない。

2.1.4 公表特許公報 タグ一覧

項 番	INIDコードと 識別子	タグ名、属性名 (日本語)	タグ名 (英語)															属性名 (英語)	型	出現回数 min	出現回数 max	名前空間	設定規則	備考
			L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10	L11	L12	L13	L14	L15							
1		公表特許公報	jppat	InternationalPatentPublication															-	1	1	jppat	-	
2		言語																com:languageCode	xsd:token	1	-	com	"ja" (固定)	
3		ST.96バージョン																com:st96Version	xsd:token	1	-	com	"v3_1" (固定)	
4		IPOSキーママバージョン																com:ipoVersion	xsd:token	1	-	com	"JP_V1_0" (固定)	
5		国コード		com:IPOfficeCode															xsd:token	1	1	com	"JP" (固定)	
6		書誌的事項		jppat:InternationalPatentPublicationBibliographicData															-	1	1	jppat	-	
7		言語																com:languageCode	xsd:token	0	-	com	"ja" (固定)	
8		国コード			com:IPOfficeCode														xsd:token	0	1	com	"JP" (固定)	
9		文献情報			jppat:PatentPublicationIdentification														-	1	1	jppat	-	
10 (19) 【発行国】		発行国				com:IPOfficeCode													xsd:token	0	1	com	"JP" (固定)	
11 (11) 【公表番号】		公表番号				pat:PublicationNumber													xsd:string	0	1	pat	公表番号を設定する	
12 (43) 【公表日】		公表日				com:PublicationDate													xsd:date xsd:gYear xsd:gYearMonth	0	1	com	公表日を設定する YYYY-MM-DD形式で設定する	
13 (12) 【公報種別】		公報種別			pat:PlainLanguageDesignationText														xsd:string	0	1	pat	公報種別を設定する	
14		出願書類			jppat:ApplicationIdentification														-	1	1	jppat	-	
15		出願番号グループ				com:ApplicationNumber													-	0	1	com	-	
16 (21) 【出願番号】		出願番号				com:ApplicationNumberText													xsd:string	1	1	com	出願番号を設定する	
17 (86) (22) 【出願日】		出願日				pat:FilingDate													xsd:date xsd:gYear xsd:gYearMonth	0	1	pat	出願日を設定する YYYY-MM-DD形式で設定する	
18 (54) 【発明の名称】		発明の名称			pat:InventionTitle														mixed	1	1	pat	発明の名称を設定する	
19		当業者			jppat:InternationalPatentPublicationPartyBag														-	1	1	jppat	-	
20		出願人・代理人の 記事				jppat:ApplicantsRegisteredPractitionersBag													-	1	1	jppat	-	
21		出願人・代理人				jppat:ApplicantRegisteredPractitionerBag													-	1	unbounded	jppat	-	
22		一連番号																com:sequenceNumber	xsd:string	1	-	com	一連番号を設定する	
23 (71) 【出願人】		出願人				jppat:Applicant													-	1	unbounded	jppat	-	

項 番	INDコードと 識別子	タグ名、属性名 (日本語)	タグ名 (英語)															属性名 (英語)	型	出現回数 min	出現回数 max	名前空間	設定規則	備考
			L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10	L11	L12	L13	L14	L15							
24		一連番号																com:sequenceNumber	xsd:string	0	-	com	一連番号を設定する	
25	【識別番号】	識別番号																	xsd:token	0	1	com	識別番号を設定する	
26		氏名及び住所情報																	-	1	2	jpcom	-	(注1)
27		原語切替																	xsd:boolean	0	1	jpcom	原語切替を設定する 原語の場合“true”を設定する 原語でない場合タグを設定しない	
28		組織または人の名前																	-	0	1	com	-	
29	【氏名又は名称】 または 【氏名又は名称原語表記】	氏名又は名称 氏名 又は名称原語表記																	xsd:string	1	unbounded	com	氏名又は名称 氏名又は名称 原語表記を設定する	
30		郵送先グループ																	-	0	1	com	-	
31		住所又は居所情報																	-	1	unbounded	com	-	
32	【住所又は居所】 または 【住所又は居所原語表記】	住所又は居所 住所 又は居所原語表記																	xsd:string	1	unbounded	com	住所又は居所 住所又は居所 原語表記を設定する	
33	【日本における営業所】	日本における営業所																	xsd:string	0	1	jppat	日本における営業所を設定する	
34	(74) 【代理人】 または (74) 【復代理人】 または (74) 【指定代理人】	代理人																	-	0	unbounded	jppat	-	
35		一連番号																	com:sequenceNumber	1	-	com	一連番号を設定する	
36		代理人種別																	xsd:token	1	1	jppat	代理人種別を設定する 代理人の場合 “Representative”を設定する 復代理人の場合“Sub representative”を設定する 指定代理人の場合 “Designated representative”を設定する	
37		上記○名の代理人																	xsd:nonNegativeInteger	0	1	jppat	上記何名の出願人に対する 代理人であるか設定する	
38	【識別番号】	識別番号																	xsd:string	0	1	pat	識別番号を設定する	

項 番	INDコードと 識別子	タグ名、属性名 (日本語)	タグ名 (英語)															属性名 (英語)	型	出現回数 min	出現回数 max	名前空間	設定規則	備 考
			L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10	L11	L12	L13	L14	L15							
39	【弁理士】 【弁護士】	代理人資格																jppat:RegisteredPractitionerCategory	xsd:token	0	1	jppat	代理人資格を設定する 弁理士の場合“Attorney”を 設定する 弁護士の場合“Lawyer”を設 定する	(注2)
40		氏名及び住所情報																jpcom:Contact	-	1	2	jpcom	-	
41		原語切替																jpcom:OriginalLanguageIndicator	xsd:boolean	0	1	jpcom	原語切替を設定する 原語の場合“true”を設定す る 原語でない場合タグを設定 しない	
42		組織または人の名前																com:Name	-	0	1	com	-	
43	【氏名又は名称】	氏名又は名称																com:EntityName	xsd:string	1	unbounded	com	氏名又は名称を設定する	
44		発明者の記事																jppat:InventorBag	-	1	1	jppat	-	
45 (72) 【発明者】		発明者																jppat:Inventor	-	1	unbounded	jppat	-	
46		一連番号																com:sequenceNumber	xsd:string	0	-	com	一連番号を設定する	
47		氏名及び住所情報																jpcom:Contact	-	1	2	jpcom	-	
48		原語切替																jpcom:OriginalLanguageIndicator	xsd:boolean	0	1	jpcom	原語切替を設定する 原語の場合“true”を設定す る 原語でない場合タグを設定 しない	
49		組織または人の名前																com:Name	-	0	1	com	-	
50	【氏名】	氏名																com:EntityName	xsd:string	1	unbounded	com	氏名を設定する	
51		郵送先グループ																com:PostalAddressBag	-	0	1	com	-	
52		住所又は居所情報																com:PostalAddress	-	1	unbounded	com	-	
53	【住所又は居所】	住所又は居所																com:PostalAddressText	xsd:string	1	unbounded	com	住所又は居所を設定する	
54		優先権の主張の記事																jppat:PriorityClaimBag	-	0	1	jppat	-	
55		優先権の主張																jppat:PriorityClaim	-	1	unbounded	jppat	-	
56		一連番号																com:sequenceNumber	xsd:string	1	-	com	一連番号を設定する	
57 (33) 【優先権主張国・地域又は機関】		優先権主張国・地域又は機関																com:IPOfficeCode	xsd:token	1	1	com	優先権主張国・地域又は機 関を設定する 国名を国コード (ST. 3) に 変換して設定する	
58		出願番号グループ																com:ApplicationNumber	-	0	1	com	-	
59 (31) 【優先権主張番号】		優先権主張番号																com:ApplicationNumberText	xsd:string	1	1	com	優先権主張番号を設定する	

項 番	INDコードと 識別子	タグ名、属性名 (日本語)	タグ名 (英語)															属性名 (英語)	型	出現回数 min	出現回数 max	名前空間	設定規則	備 考
			L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10	L11	L12	L13	L14	L15							
60 (32) 【優先日】		優先日								pat:FilingDate								xsd:date xsd:gYear xsd:gYearMonth	pat	1	1		優先日を設定する YYYY-MM-DD形式で設定する	
61		種別								jppat:ApplicationFilingCategory								xsd:token	jppat	1	1		種別を設定する 国際出願番号の場合“PCT”を 設定する 特許の場合“Patent”を設定 する パブリック優先の場合 “International”を設定する 実用新案の場合“Utility model”を設定する	
62		一般利用可能日				jppat:PublicAvailabilityDate												-	jppat	0	1		-	
63		特許認可識別				jppat:PatentGrantIdentification												-	jppat	0	1		-	
64 (11) 【特許番号】		特許番号								pat:PatentNumber								xsd:string	pat	0	1		特許番号を設定する	
65 (45) 【特許公報発行日】		特許公報発行日								pat:GrantDate								xsd:date xsd:gYear xsd:gYearMonth	pat	0	1		特許公報発行日を設定する YYYY-MM-DD形式で設定する	
66 (51) 【国際特許分類】		国際特許分類 (IPC) 情報				jppat:IPCClassification												-	jppat	1	1		-	(注4)
67		IPC版					com:Edition											xsd:token	com	1	1		IPC版を設定する 空データ (固定)	(注3)
68		主分類					pat:MainClassification											xsd:string	pat	0	1		主分類を設定する	
69		主分類以外の発明 情報					pat:FurtherClassification											xsd:string	pat	0	unbounded		主分類以外の発明情報を設 定する	
70		付加情報					jppat:AdditionalClassificationInformation											xsd:string	jppat	0	unbounded		付加情報を設定する	
71		リンクインデキシ ングコードグルー プ					jppat:LinkedIndexingCodeSet											-	jppat	0	unbounded		-	(注14)
72		メインリンクイン デキシングコード					jppat:MainLinkedIndexingCode											xsd:string	jppat	1	1		メインリンクインデキシ ングコードを設定する	(注14)
73		サブリンクインデ キシングコード					jppat:SubLinkedIndexingCode											xsd:string	jppat	0	unbounded		サブリンクインデキシ ングコードを設定する	(注14)
74		非リンクインデキ シングコード					jppat:UnlinkedIndexingCode											xsd:string	jppat	0	unbounded		非リンクインデキシ ングコードを設定する	
75 【F I】		F I (国内分類)					jppat:NationalClassification											-	jppat	0	1		-	(注4)
76		発行国					com:IPOfficeCode											xsd:token	com	1	1		“JP” (固定)	
77		主分類グループ					jppat:MainNationalClassification											-	jppat	1	1		-	
78		主分類					pat:PatentClassificationText											xsd:string	pat	1	1		主分類を設定する	
79		ファセット					jppat:Facet											xsd:string	jppat	0	1		ファセットを設定する	

項番	INDコードと識別子	タグ名、属性名 (日本語)	タグ名 (英語)															属性名 (英語)	型	出現回数 min	出現回数 max	名前空間	設定規則	備考
			L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10	L11	L12	L13	L14	L15							
80		主分類以外の発明情報グループ				jppat													-	0	unbounded	jppat	-	
81		主分類以外の発明情報																	xsd:string	1	1	pat	主分類以外の発明情報を設定する	
82		ファセット																	xsd:string	0	1	jppat	ファセットを設定する	
83		付加情報グループ				jppat													-	0	unbounded	jppat	-	
84		付加情報																	xsd:string	1	1	jppat	付加情報を設定する	
85		ファセット																	xsd:string	0	1	jppat	ファセットを設定する	
86		リンクインデキシングコードグループ				jppat													-	0	unbounded	jppat	-	
87		メインリンクインデキシングコードグループ																	-	1	1	jppat	-	
88		メインリンクインデキシングコード																	xsd:string	1	1	jppat	メインリンクインデキシングコードを設定する	
89		ファセット																	xsd:string	0	1	jppat	ファセットを設定する	
90		サブリンクインデキシングコードグループ																	-	0	unbounded	jppat	-	
91		サブリンクインデキシングコード																	xsd:string	1	1	jppat	サブリンクインデキシングコードを設定する	
92		ファセット																	xsd:string	0	1	jppat	ファセットを設定する	
93		非リンクインデキシングコードグループ				jppat													-	0	unbounded	jppat	-	
94		非リンクインデキシングコード																	xsd:string	1	1	jppat	非リンクインデキシングコードを設定する	
95		ファセット																	xsd:string	0	1	jppat	ファセットを設定する	
96 (81) 【指定国・地域】		指定国・地域				pat													-	0	1	pat	-	
97		国指定																	-	1	1	pat	-	
98		指定国コード																	xsd:token	1	unbounded	com	指定国コードを設定する 国名を国コード (St. 3) に 変換して設定する	
99		PCTまたは地域出願情報				jppat													-	1	1	jppat	-	
100		出願書類																	-	1	1	jppat	-	
101		出願番号グループ																	-	0	1	com	-	
102 (86) 【国際出願番号】		国際出願番号																	xsd:string	1	1	com	国際出願番号を設定する	

項番	INDコードと識別子	タグ名、属性名 (日本語)	タグ名 (英語)															属性名 (英語)	型	出現回数 min	出現回数 max	名前空間	設定規則	備考
			L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10	L11	L12	L13	L14	L15							
103	(86) (22) 【出願日】	出願日																	xsd:date xsd:gYear xsd:gYearMonth	0	1	pat	出願日を設定する YYYY-MM-DD形式で設定する	
104		PTまたは地域公開情報																	-	0	1	jppat	-	
105		ドキュメント識別																	-	1	1	jppat	-	
106		文献情報																	-	1	unbounded	jppat	-	
107	(87) 【国際公開番号】	国際公開番号																	xsd:string	0	1	pat	国際公開番号を設定する	
108	(87) 【国際公開日】	国際公開日																	xsd:date xsd:gYear xsd:gYearMonth	0	1	com	国際公開日を設定する YYYY-MM-DD形式で設定する	
109	【審査請求】	審査請求																	xsd:boolean	1	1	jppat	審査請求を設定する 請求有りの場合“true”を設定する 未請求の場合“false”を設定する	
110	【予備審査請求】	予備審査請求																	xsd:boolean	1	1	jppat	予備審査請求を設定する 請求有りの場合“true”を設定する 未請求の場合“false”を設定する	
111	(85) 【翻訳文提出日】	翻訳文提出日																	xsd:date xsd:gYear xsd:gYearMonth	1	1	pat	翻訳文提出日を設定する YYYY-MM-DD形式で設定する	
112		新規性喪失の例外の記事																	-	0	1	jppat	-	
113	【新規性喪失の例外の表示】	新規性喪失の例外の表示																	-	1	unbounded	jppat	-	
114		一連番号																	xsd:string	1	-	com	一連番号を設定する	
115		説明文																	xsd:string	1	1	jppat	説明文を設定する	
116	【公序良俗違反の表示】	公序良俗の記事																	-	0	1	jppat	-	
117		公序良俗違反内容																	xsd:string	0	unbounded	jppat	公序良俗違反内容を設定する	
118		無断使用登録商標																	-	0	1	jppat	-	
119		登録商標																	xsd:string	1	unbounded	jppat	登録商標を設定する	
120	【国等の委託研究の成果に係る記載事項】	国等の委託研究の成果に係る記載事項																	xsd:string	0	1	jppat	国等の委託研究の成果に係る記載事項を設定する	
121	【テーマコード (参考)】	テーマコードの記事																	-	0	1	jppat	-	

項 番	INIDコードと 識別子	タグ名、属性名 (日本語)	タグ名 (英語)															属性名 (英語)	型	出現回数 min	出現回数 max	名前空間	設定規則	備考
			L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10	L11	L12	L13	L14	L15							
122		テーマコード				jppat:ThemeCodeInformation												xsd:string	1	unbounded	jppat	テーマコードを設定する		
123	【Fターム (参考)】	Fタームの記事				jppat:FtermInformationBag												-		0	1	jppat	-	
124		Fターム				jppat:FtermInformation												xsd:string	1	unbounded	jppat	Fタームを設定する		
125		選択図のイメージ				jppat:ChosenDrawingImage												-		0	1	jppat	-	
126		イメージ				com:Image												-		1	1	com	-	
127		イメージ内容																com:imageContentCategory	xsd:token	0	-	com	イメージの内容を設定する "Drawing" (固定)	
128		ファイルタイプ				com:ImageFormatCategory												xsd:token	xsd:token	1	1	com	ファイルタイプを設定する JPEGの場合"JPEG"を設定する TIFFの場合"TIFF"を設定する	
129		ソース				com:FileName												xsd:string	xsd:string	1	1	com	ファイル名を設定する	
130		縦				com:HeightMeasure												xsd:decimal	xsd:decimal	0	1	com	縦の長さ (単位mm) を設定する	
131		長さの単位																com:measureUnitCode	xsd:token	1	-	com	長さの単位を設定する "mm" (固定)	
132		横				com:WidthMeasure												xsd:decimal	xsd:decimal	0	1	com	横の長さ (単位mm) を設定する	
133		長さの単位																com:measureUnitCode	xsd:token	1	-	com	長さの単位を設定する "mm" (固定)	
134	(修正有)	要約の修正有の表示				jppat:AbstractCorrectionIndicator												xsd:boolean	xsd:boolean	0	1	jppat	要約の修正有の表示を設定する 要約の修正有りの場合 "true"を設定する 要約の修正有無の場合タグを設定しない	(注5)
135	【発明の詳細な説明】	明細書				jppat:Description												-		1	1	jppat	配下のタグは順不同で繰返し設定することができる	(注6)
136	【技術分野】	技術分野				pat:TechnicalField												-		1	unbounded	pat	-	
137	【0001】など 落	明細書内の段落				com:P												mixed	mixed	1	unbounded	com	段落を設定する	
138		番号																xsd:string	xsd:string	0	-	com	番号を設定する	
139	【背景技術】	背景技術				pat:BackgroundArt												-		1	unbounded	pat	-	
140	【0001】など 落	明細書内の段落				com:P												mixed	mixed	1	unbounded	com	段落を設定する	
141	【発明の開示】	発明の開示				pat:Disclosure												-		1	unbounded	pat	配下のタグは順不同で繰返し設定することができる 配下のタグを最低一つ設定する	(注7) (注17)
142	【発明が解決しようとする課題】	発明が解決しようとする課題				pat:TechnicalProblem												-		1	unbounded	pat	-	

項番	INDコードと識別子	タグ名、属性名 (日本語)	タグ名 (英語)															属性名 (英語)	型	出現回数 min	出現回数 max	名前空間	設定規則	備考
			L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10	L11	L12	L13	L14	L15							
143	【0001】など 明細書内の段落 【課題を解決するための手段】	段落					com:P											mixed		1	unbounded	com	段落を設定する	
144	【課題を解決するための手段】	課題を解決するための手段				pat:TechnicalSolution												-		1	unbounded	pat	-	
145	【0001】など 明細書内の段落 【発明の効果】	段落					com:P											mixed		1	unbounded	com	段落を設定する	
146	【発明の効果】	発明の効果				pat:AdvantageousEffects												-		1	unbounded	pat	-	
147	【0001】など 明細書内の段落 【発明の開示】内で1つでも規定外項目名【???】があった場合	段落					com:P											mixed		1	unbounded	com	段落を設定する	
148	【発明の開示】内で1つでも規定外項目名【???】があった場合	【???】				com:Heading												mixed		1	unbounded	com	【???】を設定する	(注8) (注9)
149	【0001】など 明細書内の段落 【発明の概要】	段落					com:P											mixed		1	unbounded	com	段落を設定する	(注9)
150	【発明の概要】	発明の概要				pat:InventionSummary												-		1	unbounded	pat	配下のタグは順不同で繰返し設定することができる 配下のタグを最低一つ設定する	(注16) (注17)
151	【発明が解決しようとする課題】	発明が解決しようとする課題					pat:TechnicalProblem											-		1	unbounded	pat	-	
152	【0001】など 明細書内の段落 【課題を解決するための手段】	段落					com:P											mixed		1	unbounded	com	段落を設定する	
153	【課題を解決するための手段】	課題を解決するための手段				pat:TechnicalSolution												-		1	unbounded	pat	-	
154	【0001】など 明細書内の段落 【発明の効果】	段落					com:P											mixed		1	unbounded	com	段落を設定する	
155	【発明の効果】	発明の効果				pat:AdvantageousEffects												-		1	unbounded	pat	-	
156	【0001】など 明細書内の段落 【発明の概要】内で1つでも規定外項目名【???】があった場合	段落					com:P											mixed		1	unbounded	com	段落を設定する	
157	【発明の概要】内で1つでも規定外項目名【???】があった場合	【???】				com:Heading												mixed		1	unbounded	com	【???】を設定する	(注8) (注9)
158	【0001】など 明細書内の段落 【図面の簡単な説明】	段落					com:P											mixed		1	unbounded	com	段落を設定する	(注9)
159	【図面の簡単な説明】	図面の簡単な説明				pat:DrawingDescription												-		1	unbounded	pat	-	
160	【0001】など 明細書内の段落 【発明を実施するための形態】	段落					com:P											mixed		1	unbounded	com	段落を設定する	
161	【発明を実施するための形態】	発明を実施するための形態				pat:EmbodimentDescription												-		1	unbounded	pat	配下のタグは順不同で繰返し設定することができる 配下のタグを最低一つ設定する	(注18)
162	【実施例】または【実施例n】	実施例				pat:EmbodimentExample												-		1	unbounded	pat	-	
163		番号																pat:exampleNumber	xsd:string	0	-	pat	番号を設定する	(注10)
164	【0001】など 明細書内の段落	段落																mixed		1	unbounded	com	段落を設定する	

項番	INDコードと識別子	タグ名、属性名 (日本語)	タグ名 (英語)															属性名 (英語)	型	出現回数 min	出現回数 max	名前空間	設定規則	備考
			L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10	L11	L12	L13	L14	L15							
165	【発明を実施するための形態】内で1つでも規定外項目名【???】があった場合	【???】					com:Heading												mixed	1	unbounded	com	【???】を設定する	(注8) (注9)
166	【0001】など 明細書内の段落	段落					com:P												mixed	1	unbounded	com	段落を設定する	(注9)
167	【発明を実施するための最良の形態】	発明を実施するための最良の形態					pat:BestMode												-	1	unbounded	pat	-	(注18)
168	【0001】など 明細書内の段落	段落					com:P												mixed	1	unbounded	com	段落を設定する	
169	【実施例】または【実施例n】	実施例					jpapat:InventionMode												-	1	unbounded	jpapat	-	(注18)
170		番号																jpapat:inventionModeNumber	xsd:string	0	-	jpapat	番号を設定する	(注10)
171	【0001】など 明細書内の段落	段落					com:P												mixed	1	unbounded	com	段落を設定する	
172	【産業上の利用可能性】	産業上の利用可能性					pat:IndustrialApplicability												-	1	unbounded	pat	-	
173	【0001】など 明細書内の段落	段落					com:P												mixed	1	unbounded	com	段落を設定する	
174	【符号の説明】	符号の説明					pat:ReferenceSignBag												-	1	unbounded	pat	-	
175	【0001】など 明細書内の段落	段落					com:P												mixed	1	unbounded	com	段落を設定する	
176	【受託番号】	受託番号					pat:DepositedBiologicalMaterialReference												-	1	unbounded	pat	-	
177	【0001】など 明細書内の段落	段落					com:P												mixed	1	unbounded	com	段落を設定する	
178	【配列表フリーテキスト】	配列表フリーテキスト					pat:SequenceListText												-	1	unbounded	pat	-	
179	【0001】など 明細書内の段落	段落					com:P												mixed	1	unbounded	com	段落を設定する	
180	【先行技術文献】	先行技術文献					com:CitationBag												-	1	unbounded	com	配下のタグは順不同で繰返し設定することができる 配下のタグを最低一つ設定する	
181	【先行技術文献】内で1つでも規定外項目名【???】があった場合	【???】					com:Heading												mixed	1	unbounded	com	【???】を設定する	(注8) (注9)
182	【0001】など 明細書内の段落	段落					com:P												mixed	1	unbounded	com	段落を設定する	(注9)
183	【特許文献】	特許文献					com:PatentCitationBag												-	1	unbounded	com	-	
184	【0001】など 明細書内の段落	段落					com:P												mixed	1	unbounded	com	段落を設定する	
185	【非特許文献】	非特許文献					com:NPLCitationBag												-	1	unbounded	com	-	
186	【0001】など 明細書内の段落	段落					com:P												mixed	1	unbounded	com	段落を設定する	
187	【書類名】明細書の直下で規定外項目名【???】があった場合	【???】					com:Heading												mixed	1	unbounded	com	【???】を設定する	(注8) (注9)

項番	INIDコードと識別子	タグ名、属性名 (日本語)	タグ名 (英語)															属性名 (英語)	型	出現回数 min	出現回数 max	名前空間	設定規則	備考
			L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10	L11	L12	L13	L14	L15							
188	上記に対応する【0001】など 明細書内の段落	段落			com:P													mixed	1	unbounded	com	段落を設定する	(注9)	
189	【特許請求の範囲】	請求の範囲		pat:Claims														-	1	1	pat	-		
190	【請求項 n】	請求項		pat:Claim														-	1	unbounded	pat	-		
191		番号				pat:ClaimNumber												xsd:string	1	unbounded	pat	番号を設定する		
192		請求項内段落				pat:ClaimText												Mixed	1	unbounded	pat	請求項内段落を設定する 配下のタグは順不同で繰返し設定することができる		
193		下線					com:U											mixed	0	unbounded	com	下線を設定する		
194		スタイル																xsd:token	0	-	com	スタイルを設定する "Single" (固定)		
195		上付					com:Sup											mixed	0	unbounded	com	上付を設定する		
196		下付					com:Sub											mixed	0	unbounded	com	下付を設定する		
197		イメージ					com:Image											-	0	unbounded	com	-		
198		イメージ内容																xsd:token	0	-	com	イメージの内容を設定する "Drawing" (固定)		
199		ファイルタイプ						com:ImageFormatCategory										xsd:token	1	1	com	ファイルタイプを設定する JPEGの場合"JPEG"を設定する TIFFの場合"TIFF"を設定する		
200		ソース						com:FileName										xsd:string	1	1	com	ファイル名を設定する		
201		縦						com:HeightMeasure										xsd:decimal	0	1	com	縦の長さ (単位mm) を設定する		
202		長さの単位																xsd:token	1	-	com	長さの単位を設定する "mm" (固定)		
203		横						com:WidthMeasure										xsd:decimal	0	1	com	横の長さ (単位mm) を設定する		
204		長さの単位																xsd:token	1	-	com	長さの単位を設定する "mm" (固定)		
205		改行					com:Br											xsd:token	0	unbounded	com	改行を設定する		
206		数式					com:Math											-	0	unbounded	com	-		
207		番号																xsd:string	0	-	com	番号を設定する		
208		イメージ						com:Image										-	1	1	com	-		
209		化学式						com:ChemicalFormulae										-	0	unbounded	com	-		
210		番号																xsd:string	0	-	com	化学式番号を設定する		

項 番	INIDコードと 識別子	タグ名、属性名 (日本語)	タグ名 (英語)															属性名 (英語)	型	出現回数 min	出現回数 max	名前空間	設定規則	備考
			L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10	L11	L12	L13	L14	L15							
211		イメージ								com:Image								-	1	1	com	-		
212		表								com:Table								-	0	unbounded	com	-		
213		表イメージ								com:TableImage								-	1	1	com	-		
214		番号																com:tableNumber	xsd:string	0	-	com	番号を設定する	
215	(57)【要約】	要約書								pat:Abstract								-	0	1	pat	-		
216		段落								com:P								mixed		1	unbounded	com	段落を設定する	
217		図面								pat:Drawings								-	0	1	pat	-		
218	【図 n】	図								pat:Figure								-	1	unbounded	pat	-		
219		番号								pat:FigureNumber								xsd:string	1	1	pat	番号を設定する		
220		イメージ								com:Image								-	1	1	com	-		
221		イメージ内容																com:imageContentCategory	xsd:token	0	-	com	イメージの内容を設定する "Drawing" (固定)	
222		ファイルタイプ								com:ImageFormatCategory									xsd:token	1	1	com	ファイルタイプを設定する JPEGの場合"JPEG"を設定する TIFFの場合"TIFF"を設定する	
223		ソース								com:FileName								xsd:string	1	1	com	ファイル名を設定する		
224		縦								com:HeightMeasure									xsd:decimal	0	1	com	縦の長さ (単位mm) を設定する	
225		長さの単位																com:measureUnitCode	xsd:token	1	-	com	長さの単位を設定する "mm" (固定)	
226		横								com:WidthMeasure									xsd:decimal	0	1	com	横の長さ (単位mm) を設定する	
227		長さの単位																com:measureUnitCode	xsd:token	1	-	com	長さの単位を設定する "mm" (固定)	
228		参照ファイルの記事								jppat:ReferenceFilesBag								-	0	1	jppat	-		
229	【配列表】 など 参照ファイル	参照ファイルグループ								jppat:ReferenceFileBag									-	1	unbounded	jppat	-	
230		【? ? ?】 (【配列表】等)								com:Heading								mixed	0	1	com	【? ? ?】 (【配列表】等) を設定する	(注8)	
231		参照ファイル								jppat:ReferenceFile									-	1	unbounded	jppat	-	
232		参照ファイルデキスト								jppat:ReferenceFileText									xsd:string	0	1	jppat	参照ファイルデキストを設定する	
233		種別								jppat:ReferenceFileCategory									xsd:token	1	1	jppat	種別を設定する 配列表の場合"Sequence Listing"を設定する その他の場合"Other"を設定する	

項 番	INDコードと 識別子	タグ名、属性名 (日本語)	タグ名 (英語)															属性名 (英語)	型	出現回数 min	出現回数 max	名前空間	設定規則	備 考
			L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10	L11	L12	L13	L14	L15							
234		ソース																	xsd:string	0	1	com	ファイル名を設定する	
235		I B 書類																	-	0	1	jppat	-	
236	【国際公開パンフレット】	国際公開パンフレット																	-	0	1	jppat	-	(注13)
237		日付																	xsd:date xsd:gYear xsd:gYearMonth	1	1	jppat	日付を設定する YYYY-MM-DD形式で設定する	
238		イメージ																	-	1	unbounded	com	-	
239		イメージ内容																com:ImageContentCategory	xsd:token	0	-	com	イメージの内容を設定する "Drawing" (固定)	
240		ファイルタイプ																	xsd:token	1	1	com	ファイルタイプを設定する JPEGの場合"JPEG"を設定する TIFFの場合"TIFF"を設定する	
241		ソース																	xsd:string	1	1	com	ファイル名を設定する	
242		縦																	xsd:decimal	0	1	com	縦の長さ (単位MM) を設定する	
243		長さの単位																com:measureUnitCode	xsd:token	1	-	com	長さの単位を設定する "mm" (固定)	
244		横																	xsd:decimal	0	1	com	横の長さ (単位MM) を設定する	
245		長さの単位																com:measureUnitCode	xsd:token	1	-	com	長さの単位を設定する "mm" (固定)	
246	【国際公開パンフレット (コレクション パーティション) 】	国際公開パンフレット (コレクション パーティション)																	-	0	unbounded	jppat	-	(注13)
247		日付																	xsd:date xsd:gYear xsd:gYearMonth	1	1	jppat	日付を設定する YYYY-MM-DD形式で設定する	
248		イメージ																	-	1	unbounded	com	-	
249		イメージ内容																com:ImageContentCategory	xsd:token	0	-	com	イメージの内容を設定する "Drawing" (固定)	
250		ファイルタイプ																	xsd:token	1	1	com	ファイルタイプを設定する JPEGの場合"JPEG"を設定する TIFFの場合"TIFF"を設定する	
251		ソース																	xsd:string	1	1	com	ファイル名を設定する	
252		縦																	xsd:decimal	0	1	com	縦の長さ (単位MM) を設定する	

項 番	INDコードと 識別子	タグ名、属性名 (日本語)	タグ名 (英語)															属性名 (英語)	型	出現回数 min	出現回数 max	名前空間	設定規則	備考
			L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10	L11	L12	L13	L14	L15							
253		長さの単位																com:measureUnitCode	xsd:token	1	-	com	長さの単位を設定する "mm" (固定)	
254		横																	xsd:decimal	0	1	com	横の長さ (単位mm) を設定する	
255		長さの単位																com:measureUnitCode	xsd:token	1	-	com	長さの単位を設定する "mm" (固定)	
256		手続補正書グループ 誤訳訂正書グループ																	-	0	1	jppat	-	(注11)
257	【手続補正書】 【誤訳訂正書】	手続補正書 誤訳訂正書																	-	1	unbounded	jppat	-	
258		種別																jppat:WrittenAmendmentCategory	xsd:token	1	1	jppat	種別を設定する 手続補正書の場合 "Amendment"を設定する 誤訳訂正書の場合 "Mistranslation"を設定する	
259	【提出日】	提出日																	xsd:date xsd:gYear xsd:gYearMonth	1	1	pat	提出日を設定する YYYY-MM-DD形式で設定する	
260		補正の記事																	-	1	1	jppat	-	
261	【手続補正n】 【誤訳訂正n】	手続補正 誤訳訂正																	-	1	unbounded	jppat	-	
262		一連番号																jppat:AmendmentNumber	xsd:string	1	-	jppat	一連番号を設定する	
263	【補正対象書類名】 【訂正対象書類名】	書類識別コード																	xsd:string	0	1	com	書類識別コードを設定する	(注15)
264	【補正対象項目名】 【訂正対象項目名】	対象項目																	xsd:string	0	1	jppat	対象項目を設定する	(注15)
265	【補正方法】 【訂正方法】	方法																	xsd:string	0	1	jppat	方法を設定する	(注15)
266	【補正の内容】 【訂正の内容】	内容																	-	0	1	jppat	配下の票約書〜手続補正書のいずれかひとつを設定する	(注12) (注15)

項 番	INDコードと 識別子	タグ名、属性名 (日本語)	タグ名 (英語)															属性名 (英語)	型	出現回数 min	出現回数 max	名前空間	設定規則	備考
			L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10	L11	L12	L13	L14	L15							
267		書類識別																jppat:AmendmentDocumentNameCategory	xsd:token	1	1	jppat	書類識別を設定する 明細書の場合 "Description" を設定する 請求の範囲の場合 "Claims" を設定する 図面の場合 "Drawings" を設 定する 要約書の場合 "Abstract" を 設定する 手続補正書 (方式) の場合 "jp_amendment_a51" を設定 する 手続補正書の場合 "jp_amendment_a523" を設定 する 誤訳訂正書の場合 "jp_amendment_a524" を設定 する	
268	【要約】	要約書									pat:Abstract								-	0	1	pat	-	
269	【特許請求の範囲】	請求の範囲									pat:Claims								-	0	1	pat	-	
270	【請求項 n】	請求項									pat:Claim								-	0	1	pat	-	
271		明細書									jppat:Description								-	0	1	pat	-	
272	【 n n n n】	段落									com:P								mixed	0	1	com	-	
273		図面									pat:Drawings								-	0	1	pat	-	
274	【図 n】	図									pat:Figure								-	0	1	pat	-	
275		参照ファイルの記 事									jppat:ReferenceFilesBag								-	0	1	jppat	-	
276		手続補正書									jppat:AmendmentBag								-	0	1	jppat	-	
277	【国際調査報告】	サーチレポート グループ									jppat:SearchReportBag								-	0	1	jppat	-	
278		サーチレポート									jppat:SearchReport								-	1	unbounded	jppat	-	
279		ページイメージ									jppat:PageImage								-	1	1	jppat	-	
280		ファイルタイプ									com:ImageFormatCategory								xsd:token	1	1	com	ファイルタイプを設定する JPEGの場合 "JPEG" を設定す る TIFFの場合 "TIFF" を設定す る	
281		ソース									com:FileName								xsd:string	0	1	com	ファイル名を設定する	
282		縦									com:HeightMeasure								xsd:decimal	1	1	com	縦の長さ (単位MM) を設定 する	
283		長さの単位																com:measureUnitCo de	xsd:token	1	-	com	長さの単位を設定する "mm" (固定)	

項 番	INIDコードと 識別子	タグ名、属性名 (日本語)	タグ名 (英語)															属性名 (英語)	型	出現回数 min	出現回数 max	名前空間	設定規則	備考
			L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10	L11	L12	L13	L14	L15							
284		横					com:WidthMeasure												xsd:decimal	1	1	com	横の長さ (単位mm) を設定する	
285		長さの単位																com:measureUnitCode	xsd:token	1	-	com	長さの単位を設定する mm (固定)	

- (注1) 原語表記が存在する場合、繰返し項目として表記する。
- (注2) 弁理士及び弁護士は、該当する場合にのみいずれかを記述する。
- (注3) 空データである。
- (注4) 国際特許分類及びF I のフォーマットについては、公開特許公報のフォーマットと同様。(2.1.1 公開特許公報タグ一覧の注意書きを参照)
- (注5) 要約書の職権訂正があった場合に記述する。
- (注6) <jppat:Description>の下のタグとして、<com:P> (項番188) または<pat:TechnicalField> (項番136) ～<com:Heading> (項番187) のうち、該当するタグを記述する。
- (注7) <pat:Disclosure>の下のタグとして、<com:P> (項番150) または<pat:TechnicalProblem> (項番142) ～<com:Heading> (項番148) のうち、該当するタグを記述する。
- (注8) <com:Heading>は出願人が独自に項目を追加する場合に使用する。
- (注9) <com:Heading>と<com:P>は1セットで記述する。
- (注10) 【実施例】のように、項番が振られていない場合は設定しない。
- (注11) 特許法第17条の2、特許協力条約19条及び34条の規定による補正書がある場合に掲載する。
- (注12) <jppat:AmendmentContentsBag>の下のタグとして、<pat:Abstract> (項番268) ～<jppat:AmendmentBag> (項番276) のうち、該当するタグを記述する。
- (注13) 国際公開パンフレットと国際公開パンフレットコレクションは訂正元公報が2004年1月から2005年3月までに発行された案件では、これらのタグは編集対象となる場合がある。
- (注14) I P C 第8版以降は使用しない。
- (注15) 【補正対象書類名】、【補正対象項目名】、【補正方法】、【補正の内容】または【訂正対象書類名】、【訂正対象項目名】、【訂正方法】、【訂正の内容】について、記載内容がない、もしくは、項目自体が存在しない場合もある。
- (注16) <pat:InventionSummary>の下のタグとして、<com:P> (項番158) または<pat:TechnicalProblem> (項番151) ～<com:Heading> (項番157) のうち、該当するタグを記述する。
- (注17) <pat:Disclosure> (項番141) と、<pat:InventionSummary> (項番150) は、どちらか一方、または両方が記述される。
- (注18) <pat:EmbodimentDescription> (項番161) 配下または、<pat:BestMode> (項番167) と<jppat:InventionMode> (項番169) のセットは、どちらか一方、または両方が記述される。

2.1.5 国際公開後における補正の掲載 タグ一覧

項 番	INIDコードと 識別子	タグ名、属性名 (日本語)	タグ名 (英語)															属性名 (英語)	型	出現回数 min	出現回数 max	名前空間	設定規則	備考
			L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10	L11	L12	L13	L14	L15							
1		国際公開後における補正の掲載	jppat: InternationalPatentPublicationAmendment															-	-	1	1	jppat	-	
2		言語																com: languageCode	xsd: token	1	-	com	“ja” (固定)	
3		ST. 96バージョン																com: st96Version	xsd: token	1	-	com	“v3_1” (固定)	
4		IP0スキーマバージョン																com: ipoVersion	xsd: token	1	-	com	“JP_V1_0” (固定)	
5		国コード																com: IPOfficeCode	xsd: token	1	1	com	“JP” (固定)	
6		見出し部																jppat: InternationalPatentPublicationAmendmentHeader	-	1	1	jppat	-	
7		言語																com: languageCode	xsd: token	0	-	com	“ja” (固定)	
8		国コード																com: IPOfficeCode	xsd: token	0	1	com	“JP” (固定)	
9		文献情報																jppat: PatentPublicationIdentification	-	1	1	jppat	-	
10	【国際公開番号】	国際公開番号																pat: PublicationNumber	xsd: string	0	1	pat	国際公開番号を設定する	
11	【発行日】	発行日																com: PublicationDate	xsd: date xsd: gYear xsd: gYearMonth	0	1	com	発行日を設定する YYYY-MM-DD形式で設定する	
12	【公報種別】	公報種別																pat: PlainLanguageDesignationText	xsd: string	0	1	pat	公報種別を設定する	
13	【公表番号】	公表番号																jppat: NationalPublicationNumber	xsd: string	0	1	jppat	公表番号を設定する	
14	【公表日】	公表日																jppat: PreviousPublicationDate	xsd: date xsd: gYear xsd: gYearMonth	0	1	jppat	公表日を設定する YYYY-MM-DD形式で設定する	
15		出願書類																jppat: ApplicationIdentification	-	1	1	jppat	-	
16		出願番号グループ																com: ApplicationNumber	-	0	1	com	-	
17	【出願番号】	出願番号																com: ApplicationNumberText	xsd: string	1	1	com	出願番号を設定する	
18	【部門区分】	部門区分																jppat: CorrectedPublicationCategory	xsd: string	1	1	jppat	部門区分を設定する	
19	【年通号数】	年通号数																jppat: AnnualNumber	xsd: string	0	1	jppat	年通号数を設定する	
20	【国際特許分類】	国際特許分類 (IPC) 情報																jppat: IPCClassification	-	1	1	jppat	-	(注2)
21		IPC版																com: Edition	xsd: token	1	1	com	IPC版を設定する 空データ”” (固定)	(注1)
22		主分類																pat: MainClassification	xsd: string	0	1	pat	主分類を設定する	

項 番	INDコードと 識別子	タグ名、属性名 (日本語)	タグ名 (英語)															属性名 (英語)	型	出現回数 min	出現回数 max	名前空間	設定規則	備 考
			L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10	L11	L12	L13	L14	L15							
23		主分類以外の発明 情報						pat:FurtherClassification											xsd:string	0	unbounded	pat	主分類以外の発明情報を設 定する	
24		付加情報						jppat:AdditionalClassificationInformation											xsd:string	0	unbounded	jppat	付加情報を設定する	
25		リンクインデキシ ングコードグルー プ						jppat:LinkedIndexingCodeSet											-	0	unbounded	jppat	-	(注4)
26		メインリンクイン デキシングコード						jppat:MainLinkedIndexingCode											xsd:string	1	1	jppat	メインリンクインデキシ ングコードを設定する	(注4)
27		サブリンクインデ キシングコード						jppat:SubLinkedIndexingCode											xsd:string	0	unbounded	jppat	サブリンクインデキシ ングコードを設定する	(注4)
28		非リンクインデキ シングコード						jppat:UnlinkedIndexingCode											xsd:string	0	unbounded	jppat	非リンクインデキシ ングコードを設定する	
29	【 F I 】	F I (国内分類)						jppat:NationalClassification											-	0	1	jppat	-	(注2)
30		発行国						com:IPOfficeCode											xsd:token	1	1	com	JP* (固定)	
31		主分類グループ						jppat:MainNationalClassification											-	1	1	jppat	-	
32		主分類						pat:PatentClassificationText											xsd:string	1	1	pat	主分類を設定する	
33		ファセット						jppat:Facet											xsd:string	0	1	jppat	ファセットを設定する	
34		主分類以外の発明 情報グループ						jppat:FurtherNationalClassification											-	0	unbounded	jppat	-	
35		主分類以外の発明 情報						pat:PatentClassificationText											xsd:string	1	1	pat	主分類以外の発明情報を設 定する	
36		ファセット						jppat:Facet											xsd:string	0	1	jppat	ファセットを設定する	
37		付加情報グループ						jppat:AdditionalNationalInformation											-	0	unbounded	jppat	-	
38		付加情報						jppat:AdditionalNationalInformationText											xsd:string	1	1	jppat	付加情報を設定する	
39		ファセット						jppat:Facet											xsd:string	0	1	jppat	ファセットを設定する	
40		リンクインデキシ ングコードグルー プ						jppat:LinkedNationalIndexingCodeSet											-	0	unbounded	jppat	-	
41		メインリンクイン デキシングコード グループ						jppat:MainLinkedNationalIndexingCode											-	1	1	jppat	-	
42		メインリンクイン デキシングコード						jppat:MainLinkedNationalIndexingCodeText											xsd:string	1	1	jppat	メインリンクインデキシ ングコードを設定する	
43		ファセット						jppat:Facet											xsd:string	0	1	jppat	ファセットを設定する	

項 番	INDコードと 識別子	タグ名、属性名 (日本語)	タグ名 (英語)															属性名 (英語)	型	出現回数 min	出現回数 max	名前空間	設定規則	備考
			L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10	L11	L12	L13	L14	L15							
44		サブリンクインデ キシングコードグ ループ					jppat												-	0	unbounded	jppat	-	
45		サブリンクインデ キシングコード																jppat:SubLinkedNationalIndexingCodeText	xsd:string	1	1	jppat	サブリンクインデキシング コードを設定する	
46		ファセット																jppat:Facet	xsd:string	0	1	jppat	ファセットを設定する	
47		非リンクインデキ シングコードグ ループ					jppat											jppat:UnlinkedNationalIndexingCode	-	0	unbounded	jppat	-	
48		非リンクインデキ シングコード																jppat:UnlinkedNationalIndexingCodeText	xsd:string	1	1	jppat	非リンクインデキシング コードを設定する	
49		ファセット																jppat:Facet	xsd:string	0	1	jppat	ファセットを設定する	
50		手続補正書グルー プ 誤訳訂正書グ ループ																jppat:WrittenAmendmentBag	-	1	1	jppat	-	
51	【手続補正書】 または 【誤訳訂正書】	手続補正書 誤訳訂 正書																jppat:WrittenAmendment	-	1	unbounded	jppat	-	
52		種別																jppat:WrittenAmendmentCategory	xsd:token	1	1	jppat	種別を設定する 手続補正書の場合 "Amendment"を設定する 誤訳訂正書の場合 "Mistranslation"を設定す る	
53	【提出日】	提出日																pat:FilingDate	xsd:date xsd:gYear xsd:gYearMonth	1	1	pat	提出日を設定する YYYY-MM-DD形式で設定する	
54		補正の記事																jppat:AmendmentsBag	-	1	1	jppat	-	
55	【手続補正n】 または 【誤訳訂正n】	手続補正 誤訳訂正																jppat:AmendmentBag	-	1	unbounded	jppat	-	
56		一連番号																jppat:amendmentNumber	xsd:string	1	-	jppat	一連番号を設定する	
57	【補正対象書類名】 または 【訂正対象書類名】	書類識別コード																com:DocumentName	xsd:string	0	1	com	書類識別コードを設定する	(注5)
58	【補正対象項目名】 または 【訂正対象項目名】	対象項目																jppat:AmendmentItem	xsd:string	0	1	jppat	対象項目を設定する	(注5)
59	【補正方法】 または 【訂正方法】	方法																jppat:AmendmentWay	xsd:string	0	1	jppat	方法を設定する	(注5)
60	【補正の内容】 または 【訂正の内容】	内容																jppat:AmendmentContentsBag	-	0	1	jppat	配下の要約書〜奏明の名称 のいずれかひとつを設定す る、またはいずれも設定し ない	(注3) (注5)

項番	INIDコードと識別子	タグ名、属性名 (日本語)	タグ名 (英語)															属性名 (英語)	型	出現回数 min	出現回数 max	名前空間	設定規則	備考
			L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10	L11	L12	L13	L14	L15							
61		書類識別																jppat:AmendmentDocumentNameCategory	xsd:token	1	1	jppat	書類識別を設定する 明細書の場合“Description” を設定する 請求の範囲の場合“Claims” を設定する 図面の場合“Drawings”を設 定する 要約書の場合“Abstract”を 設定する 手続補正書(方式)の場合 “jp_amendment_a61”を設定 する 手続補正書の場合 “jp_amendment_a623”を設定 する 誤訳訂正書の場合 “jp_amendment_a624”を設定 する	
62	【要約】	要約書																pat:Abstract	-	0	1	pat	-	
63	【特許請求の範囲】	請求の範囲																pat:Claims	-	0	1	pat	-	
64	【請求項 n】	請求項																pat:Claim	-	0	1	pat	-	
65	【発明の詳細な説明】	明細書																jppat:Description	-	0	1	jppat	-	
66	【 n n n】	段落																com:P	mixed	0	1	com	-	
67		図面																pat:Drawings	-	0	1	pat	-	
68	【図 n】	図																pat:Figure	-	0	1	pat	-	
69		参照ファイルの記 事																jppat:ReferenceFilesBag	-	0	1	jppat	-	
70	【手続補正 n】 または 【誤訳訂正 n】	手続補正 誤訳訂正																jppat:AmendmentBag	-	0	1	jppat	-	
71	【発明の名称】	発明の名称																pat:InventionTitle	-	0	1	pat	-	

- (注1) 空データである。
- (注2) 国際特許分類及びF I のフォーマットについては、公開特許公報のフォーマットと同様。(2.1.1 公開特許公報タグ一覧の注意書きを参照)
- (注3) <jpat:AmendmentContentsBag>の下位のタグとして、<pat:Abstract> (項番60) ～<pat:InventionTitle> (項番69) のうち、該当するもの1つを記述する。
- (注4) I P C 第8版以降は使用しない。
- (注5) **【補正対象書類名】**、**【補正対象項目名】**、**【補正方法】**または**【訂正対象書類名】**、**【訂正対象項目名】**、**【訂正方法】**、**【訂正の内容】**について、記載内容がない、もしくは、項目自体が存在しない場合もある。

2.1.6 訂正（公表特許公報） タグ一覧

項番	INIDコードと識別子	タグ名、属性名 (日本語)	タグ名 (英語)															属性名 (英語)	型	出現回数 min	出現回数 max	名前空間	設定規則	備考
			L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10	L11	L12	L13	L14	L15							
1		訂正（公表特許公報）	Jppat: InternationalPatentPublicationCorrection																-	1	1	jppat	-	
2		言語																com: languageCode	xsd: token	1	-	com	"ja" (固定)	
3		ST. 96バージョン																com: st96Version	xsd: token	1	-	com	"v3_1" (固定)	
4		IPOSキーマメンバー ジョン																com: ipoVersion	xsd: token	1	-	com	"JP_V1_0" (固定)	
5		国コード																com: IPOfficeCode	xsd: token	1	1	com	"JP" (固定)	
6		見出し部	Jppat: InternationalPatentPublicationCorrectionHeader																-	1	1	jppat	-	
7		言語																com: languageCode	xsd: token	0	-	com	"ja" (固定)	
8		国コード																com: IPOfficeCode	xsd: token	0	1	com	"JP" (固定)	
9		文献情報																Jppat: PatentPublicationIdentification	-	1	1	jppat	-	
10	【公表番号】	公表番号																pat: PublicationNumber	xsd: string	0	1	pat	公表番号を設定する	
11	【発行日】	発行日																com: PublicationDate	xsd: date xsd: gYear xsd: gYearMonth	0	1	com	発行日を設定する YYYY-MM-DD形式で設定する	
12	【公報種別】	公報種別																pat: PlainLanguageDesignationText	xsd: string	0	1	pat	公報種別を設定する	
13	【公表日】	公表日																Jppat: PreviousPublicationDate	xsd: date xsd: gYear xsd: gYearMonth	0	1	jppat	公表日を設定する YYYY-MM-DD形式で設定する	
14		出願書類																Jppat: ApplicationIdentification	-	1	1	jppat	-	
15		出願番号グループ																com: ApplicationNumber	-	0	1	com	-	
16	【出願番号】	出願番号																com: ApplicationNumberText	xsd: string	1	1	com	出願番号を設定する	
17	【部門区分】	部門区分																Jppat: CorrectedPublicationCategory	xsd: string	1	1	jppat	部門区分を設定する	
18	【年通号数】	年通号数																Jppat: AnnualNumber	xsd: string	0	1	jppat	年通号数を設定する	
19	【訂正要旨】	訂正要旨																Jppat: CorrectionGist	xsd: string	1	1	jppat	訂正要旨を設定する	
20	【国際特許分類】	国際特許分類（IPC版） 情報																Jppat: IPCClassification	-	1	1	jppat	-	(注2)
21		IPC版																com: Edition	xsd: token	1	1	com	IPC版を設定する 空データ"" (固定)	(注1)
22		主分類																pat: MainClassification	xsd: string	0	1	pat	主分類を設定する	

項 番	INDコードと 識別子	タグ名、属性名 (日本語)	タグ名 (英語)															属性名 (英語)	型	出現回数 min	出現回数 max	名前空間	設定規則	備考
			L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10	L11	L12	L13	L14	L15							
23		主分類以外の発明 情報				pat:FurtherClassification												xsd:string		0	unbounded	pat	主分類以外の発明情報を設 定する	
24		付加情報				jppat:AdditionalClassificationInformation												xsd:string		0	unbounded	jppat	付加情報を設定する	
25		リンクインデキシ ングコードグルー プ				jppat:LinkedIndexingCodeSet												-		0	unbounded	jppat	-	(注5)
26		メインリンクイン デキシングコード				jppat:MainLinkedIndexingCode												xsd:string		1	1	jppat	メインリンクインデキシ ングコードを設定する	(注5)
27		サブリンクインデ キシングコード				jppat:SubLinkedIndexingCode												xsd:string		0	unbounded	jppat	サブリンクインデキシ ングコードを設定する	(注5)
28		非リンクインデキ シングコード				jppat:UnlinkedIndexingCode												xsd:string		0	unbounded	jppat	非リンクインデキシ ングコードを設定する	
29	【F1】	F I (国内分類)				jppat:NationalClassification												-		0	1	jppat	-	(注2)
30		発行国				com:IPOfficeCode												xsd:token		1	1	com	JP [※] (固定)	
31		主分類グループ				jppat:MainNationalClassification												-		1	1	jppat	-	
32		主分類				pat:PatentClassificationText												xsd:string		1	1	pat	主分類を設定する	
33		ファセット				jppat:Facet												xsd:string		0	1	jppat	ファセットを設定する	
34		主分類以外の発明 情報グループ				jppat:FurtherNationalClassification												-		0	unbounded	jppat	-	
35		主分類以外の発明 情報				pat:PatentClassificationText												xsd:string		1	1	pat	主分類以外の発明情報を設 定する	
36		ファセット				jppat:Facet												xsd:string		0	1	jppat	ファセットを設定する	
37		付加情報グループ				jppat:AdditionalNationalInformation												-		0	unbounded	jppat	-	
38		付加情報				jppat:AdditionalNationalInformationText												xsd:string		1	1	jppat	付加情報を設定する	
39		ファセット				jppat:Facet												xsd:string		0	1	jppat	ファセットを設定する	
40		リンクインデキシ ングコードグルー プ				jppat:LinkedNationalIndexingCodeSet												-		0	unbounded	jppat	-	
41		メインリンクイン デキシングコード グループ				jppat:MainLinkedNationalIndexingCode												-		1	1	jppat	-	
42		メインリンクイン デキシングコード				jppat:MainLinkedNationalIndexingCodeText												xsd:string		1	1	jppat	メインリンクインデキシ ングコードを設定する	
43		ファセット				jppat:Facet												xsd:string		0	1	jppat	ファセットを設定する	

項 番	INDコードと 識別子	タグ名、属性名 (日本語)	タグ名 (英語)															属性名 (英語)	型	出現回数 min	出現回数 max	名前空間	設定規則	備考
			L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10	L11	L12	L13	L14	L15							
44		サブリンクインデキ シングコードタグ グループ					jppat												-	0	unbounded	jppat	-	
45		サブリンクインデキ シングコード																	xsd:string	1	1	jppat	サブリンクインデキシング コードを設定する	
46		ファセット																	xsd:string	0	1	jppat	ファセットを設定する	
47		非リンクインデキ シングコードタグ グループ					jppat												-	0	unbounded	jppat	-	
48		非リンクインデキ シングコード																	xsd:string	1	1	jppat	非リンクインデキシング コードを設定する	
49		ファセット																	xsd:string	0	1	jppat	ファセットを設定する	
50	【記】	記					jppat												xsd:string	0	1	jppat	記を設定する	
51		訂正公報の全文					jppat												-	0	1	jppat	配下の訂正公報の全文イ メージまたは書誌的事項 とそれ以降のタグのいすれ かを設定する	(注3)
52		訂正公報の全文イ メージ					jppat												-	1	1	jppat	-	(注4) ①
53		イメージ					com												-	1	unbounded	com	-	
54		イメージ内容																com:imageContentC ategory	xsd:token	0	-	com	イメージの内容を設定する "Drawing" (固定)	
55		ファイルタイプ																	xsd:token	1	1	com	ファイルタイプを設定する JPEGの場合 "JPEG" を設定す る TIFFの場合 "TIFF" を設定す る	
56		ソース																	xsd:string	1	1	com	ファイル名を設定する	
57		縦																	xsd:decimal	0	1	com	縦の長さ (単位mm) を設定 する	
58		長さの単位																com:measureUnitCo de	xsd:token	1	-	com	長さの単位を設定する "mm" (固定)	
59		横																	xsd:decimal	0	1	com	横の長さ (単位mm) を設定 する	
60		長さの単位																com:measureUnitCo de	xsd:token	1	-	com	長さの単位を設定する "mm" (固定)	
61		書誌的事項					jppat												-	1	1	jppat	-	(注4) ②
62		言語																com:languageCode	xsd:token	0	-	com	"ja" (固定)	

項 番	INIDコードと 識別子	タグ名、属性名 (日本語)	タグ名 (英語)															属性名 (英語)	型	出現回数 min	出現回数 max	名前空間	設定規則	備考
			L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10	L11	L12	L13	L14	L15							
63		国コード						com:IPOfficeCode											xsd:token	0	1	com	*JP* (固定)	
64		-						[省略]												-	-	jppat		
65		-																						

以下、公表特許公報の
jppat:InternationalPatentPublicationBibliographicData以降に対応
するタグ構造が続く

- (注1) 空データである。
- (注2) 国際特許分類及びF I のフォーマットについては、公開特許公報のフォーマットと同様。(2.1.1 公開特許公報タグ一覧の注意書きを参照)
- (注3) 訂正全文の場合、最初に訂正公報固有の見出し部を記録し、改ページ後、訂正された公表特許公報の全文(またはイメージ)を記録する。
- (注4) ①または②のどちらかを記述する。
- (注5) I P C 第8版以降は使用しない。

2.1.7 訂正（国際公開後における補正の掲載） タグ一覧

項 番	INIDコードと 識別子	タグ名、属性名 (日本語)	タグ名 (英語)															属性名 (英語)	型	出現回数 min	出現回数 max	名前空間	設定規則	備考
			L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10	L11	L12	L13	L14	L15							
1		訂正（国際公開後 における補正の掲 載）	Jppat: InternationalPatentPublicationAmendmentCorrection															-	-	1	1	jppat	-	
2		言語																com: languageCode	xsd: token	1	-	com	“ja” (固定)	
3		ST.96バージョン																com: st96Version	xsd: token	1	-	com	“v3_1” (固定)	
4		JP0スキーマバー ジョン																com: ipoVersion	xsd: token	1	-	com	“JP_V1_0” (固定)	
5		国コード																com: IPOfficeCode	xsd: token	1	1	com	“JP” (固定)	
6		見出し部																Jppat: InternationalPatentPublicationAmendmentCorrectionHeader	-	1	1	jppat	-	
7		言語																com: languageCode	xsd: token	0	-	com	“ja” (固定)	
8		国コード																com: IPOfficeCode	xsd: token	0	1	com	“JP” (固定)	
9		文献情報																Jppat: PatentPublicationIdentification	-	1	1	jppat	-	
10	【国際公開番号】	国際公開番号																pat: PublicationNumber	xsd: string	0	1	pat	国際公開番号を設定する	
11	【発行日】	発行日																com: PublicationDate	xsd: date xsd: gYear xsd: gYearMonth	0	1	com	発行日を設定する YYYY-MM-DD形式で設定する	
12	【公報種別】	公報種別																pat: PlainLanguageDesignationText	xsd: string	0	1	pat	公報種別を設定する	
13	【公表番号】	公表番号																Jppat: NationalPublicationNumber	xsd: string	0	1	jppat	公表番号を設定する	
14	【公表日】	公表日																Jppat: PreviousPublicationDate	xsd: date xsd: gYear xsd: gYearMonth	0	1	jppat	公表日を設定する YYYY-MM-DD形式で設定する	
15		出願書類																Jppat: ApplicationIdentification	-	1	1	jppat	-	
16		出願番号グループ																com: ApplicationNumber	-	0	1	com	-	
17	【出願番号】	出願番号																com: ApplicationNumberText	xsd: string	1	1	com	出願番号を設定する	
18	【部門区分】	部門区分																Jppat: CorrectedPublicationCategory	xsd: string	1	1	jppat	部門区分を設定する	
18	【年通号数】	年通号数																Jppat: AnnualNumber	xsd: string	0	1	jppat	年通号数を設定する	
20	【訂正要旨】	訂正要旨																Jppat: CorrectionGist	xsd: string	1	1	jppat	訂正要旨を設定する	
21	【国際特許分類】	国際特許分類（I PC）情報																Jppat: IPCClassification	-	1	1	jppat	-	(注2)
22		IPC版																com: Edition	xsd: token	1	1	com	IPC版を設定する “データ” (固定)	(注1)

項 番	INDコードと 識別子	タグ名、属性名 (日本語)	タグ名 (英語)															属性名 (英語)	型	出現回数 min	出現回数 max	名前空間	設定規則	備 考
			L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10	L11	L12	L13	L14	L15							
23		主分類				pat:MainClassification												xsd:string		0	1	pat	主分類を設定する	
24		主分類以外の発明 情報				pat:FurtherClassification												xsd:string		0	unbounded	pat	主分類以外の発明情報を設 定する	
25		付加情報				jppat:AdditionalClassificationInformation												xsd:string		0	unbounded	jppat	付加情報を設定する	
26		リンクインデキシ ングコードグルー プ				jppat:LinkedIndexingCodeSet												-		0	unbounded	jppat	-	(注5)
27		メインリンクイン デキシングコード				jppat:MainLinkedIndexingCode												xsd:string		1	1	jppat	メインリンクインデキシ ングコードを設定する	(注5)
28		サブリンクインデ キシングコード				jppat:SubLinkedIndexingCode												xsd:string		0	unbounded	jppat	サブリンクインデキシ ングコードを設定する	(注5)
29		非リンクインデキ シングコード				jppat:UnlinkedIndexingCode												xsd:string		0	unbounded	jppat	非リンクインデキシ ングコードを設定する	
30	【 F I 】	F I (国内分類)				jppat:NationalClassification												-		0	1	jppat	-	(注2)
31		発行国				com:IPOfficeCode												xsd:token		1	1	com	JP* (固定)	
32		主分類グループ				jppat:MainNationalClassification												-		1	1	jppat	-	
33		主分類				pat:PatentClassificationText												xsd:string		1	1	pat	主分類を設定する	
34		ファセット				jppat:Facet												xsd:string		0	1	jppat	ファセットを設定する	
35		主分類以外の発明 情報グループ				jppat:FurtherNationalClassification												-		0	unbounded	jppat	ファセットを設定する	
36		主分類以外の発明 情報				pat:PatentClassificationText												xsd:string		1	1	pat	主分類以外の発明情報を設 定する	
37		ファセット				jppat:Facet												xsd:string		0	1	jppat	ファセットを設定する	
38		付加情報グループ				jppat:AdditionalNationalInformation												-		0	unbounded	jppat	-	
39		付加情報				jppat:AdditionalNationalInformationText												xsd:string		1	1	jppat	付加情報を設定する	
40		ファセット				jppat:Facet												xsd:string		0	1	jppat	ファセットを設定する	
41		リンクインデキシ ングコードグルー プ				jppat:LinkedNationalIndexingCodeSet												-		0	unbounded	jppat	-	
42		メインリンクイン デキシングコード グループ				jppat:MainLinkedNationalIndexingCode												-		1	1	jppat	-	
43		メインリンクイン デキシングコード				jppat:MainLinkedNationalIndexingCodeText												xsd:string		1	1	jppat	メインリンクインデキシ ングコードを設定する	
44		ファセット				jppat:Facet												xsd:string		0	1	jppat	ファセットを設定する	

項 番	INDコードと 識別子	タグ名、属性名 (日本語)	タグ名 (英語)															属性名 (英語)	型	出現回数 min	出現回数 max	名前空間	設定規則	備 考
			L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10	L11	L12	L13	L14	L15							
45		サブリンクインデキ シングコードタグ ループ					jppat												-	0	unbounded	jppat	-	
46		サブリンクインデキ シングコード																	xsd:string	1	1	jppat	サブリンクインデキシング コードを設定する	
47		ファセット																	xsd:string	0	1	jppat	ファセットを設定する	
48		非リンクインデキ シングコードタグ ループ					jppat												-	0	unbounded	jppat	-	
49		非リンクインデキ シングコード																	xsd:string	1	1	jppat	非リンクインデキシング コードを設定する	
50		ファセット																	xsd:string	0	1	jppat	ファセットを設定する	
51	【記】	記					jppat												xsd:string	0	1	jppat	記を設定する	
52		訂正公報の全文					jppat												-	0	1	jppat	配下の訂正公報の全文イ メージまたは書誌的事項 とそれ以降のタグのいすれ かを設定する	(注3)
53		訂正公報の全文イ メージ					jppat												-	1	1	jppat	-	(注4) ①
54		イメージ					com												-	1	unbounded	com	-	
55		イメージ内容																com:imageContentC ategory	xsd:token	0	-	com	イメージの内容を設定する "Drawing" (固定)	
56		ファイルタイプ																	xsd:token	1	1	com	ファイルタイプを設定する JPEGの場合"JPEG"を設定す る TIFFの場合"TIFF"を設定す る	
57		ソース																	xsd:string	1	1	com	ファイル名を設定する	
58		縦																	xsd:decimal	0	1	com	縦の長さ (単位MM) を設定 する	
59		長さの単位																com:measureUnitCo de	xsd:token	1	-	com	長さの単位を設定する "mm" (固定)	
60		横																	xsd:decimal	0	1	com	横の長さ (単位MM) を設定 する	
61		長さの単位																com:measureUnitCo de	xsd:token	1	-	com	長さの単位を設定する "mm" (固定)	
66		見出し部					jppat												-	1	1	jppat	-	(注4) ②
67		言語																com:languageCode	xsd:token	0	-	com	"ja" (固定)	

項 番	INIDコードと 識別子	タグ名、属性名 (日本語)	タグ名 (英語)															属性名 (英語)	型	出現回数 min	出現回数 max	名前空間	設定規則	備考
			L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10	L11	L12	L13	L14	L15							
68		国コード				com:IPOfficeCode													xsd:token	0	1	com	*JP* (固定)	
69		-				[省略]														-	-	jppat		
70		-				以下、国際公開後における補正の掲載の jppat: InternationalPatentPublicationAmendmentHeader以降に対応する タグ構造が続く																		

- (注1) 空データである。
- (注2) 国際特許分類及びF I のフォーマットについては、公開特許公報のフォーマットと同様。(2.1.1 公開特許公報タグ一覧の注意書きを参照)
- (注3) 訂正全文の場合、最初に訂正公報固有の見出し部を記録し、改ページ後、訂正された国際公開後における補正の掲載の全文(またはイメージ)を記録する。
- (注4) ①または②のどちらかを記述する。
- (注5) I P C 第8版以降は使用しない。

2.2 表示例

2.2.1 公開特許公報

- (19) 【発行国】 日本国特許庁(JP)
(12) 【公報種別】 公開特許公報(A)
(11) 【公開番号】 特開2024-123456(P2024-123456A)
(43) 【公開日】 令和6年5月19日(2024. 5. 19)
(54) 【発明の名称】 ファクシミリ走査装置
(51) 【国際特許分類】

G 0 1 B 12/345 (2020. 01)

G 0 2 C 9/87 (2020. 01)

G 0 1 B 67/89 (2020. 03)

G 0 1 B 12/345 (2020. 03)

G 0 1 B 34/56 (2021. 01)

C 0 7 K 5/06 (2020. 01)

A 6 1 K 31/66 (2020. 01)

【F I】

G 0 1 B 12/34 1 0 1 B

G 0 2 C 9/87 Z N A

G 0 1 B 67/89 Z

G 0 1 B 12/345 U

G 0 1 B 34:56

C 0 7 K 5:06 E A B J

【審査請求】 有

【請求項の数】 2

【出願形態】 O L

【外国語出願】

【公開請求】

(21) 【出願番号】 特願2022-123456(P2022-123456)

(22) 【出願日】 令和4年9月10日(2022. 9. 10)

(31) 【優先権主張番号】 83304359. 9

(32) 【優先日】 令和3年11月13日(2021. 11. 13)

(33) 【優先権主張国・地域又は機関】 フランス(FR)

【新規性喪失の例外の表示】 特許法第30条第1項適用申請有り 令和3年10月21日付画像工学会研究専門委員会主催の2021年度画像符号化シンポジウム(PSCJ21)において文書をもって発表

【参照出願の表示】 特許法第38条の3第1項の規定による参照出願

【公序良俗違反の表示】

特許法第64条第2項第4号の規定により明細書の一部または全部を不掲載とする。

特許法第64条第2項第4号の規定により図面の一部または全部を不掲載とする。

(特許庁注：以下のものは登録商標)

1. テフロン

2. E X C E L

【国等の委託研究の成果に係る記載事項】 (出願人による申告) 国等の委託研究成果に係る特許出願(平成〇〇年度〇〇省、〇〇委託研究、産業技術力強化法第17条の適用を受けるもの)

(71) 【出願人】

【識別番号】 290001111

【氏名又は名称】 パテント コーポレーション

【住所又は居所】 アメリカ合衆国ケンタッキービルセンターガーデン ピー・オー・エー・ユー・ビー・ボックス クロウフォードエリア コロラドハイウェイ 35090 ルイビルガレリアブラウントワー1500 (無番地)

【日本における営業所】 東京都千代田区内幸町4丁目5番6号

(71) 【出願人】
【識別番号】 390000011
【氏名又は名称】 出願 太郎
【住所又は居所】 東京都千代田区内幸町 2 4 丁目 2 5 番 6 号

(74) 【上記 1 名の代理人】
【識別番号】 123456789
【弁理士】
【氏名又は名称】 代理 太郎

(74) 【代理人】
【識別番号】 987654321
【弁護士】
【氏名又は名称】 代理 次郎

(72) 【発明者】
【氏名】 発明 太郎
【住所又は居所】 神奈川県横須賀市壱 1 丁目 2 2 0 0 番地
【テーマコード（参考）】

2 E 1 1 0

3 B 0 0 5

【F ターム（参考）】

2E110AA26
2E110AA57
2E110AB04
2E110AB22
2E110AB23
2E110BA03
2E110BA12
2E110BB03
2E110BB22
2E110EA09
2E110GA03W
2E110GA32W
2E110GA33X
2E110GB42W
2E110GB54W
3B005EA06
3B005EB01
3B005EB05
3B005EB09
3B005FA03
3B005FB23
3B005FC09X
3B005FC09Z
3B005GA02
3B005GA04

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】 ファクシミリ端末パラメータ識別方法に関し、ファクシミリ装置機能のパラメータ拡張を容易にする。

【解決手段】 通信時の端末パラメータを識別する方法において、端末パラメータを含む制御信号の送信端末 1 a、1 b は制御信号のファクシミリ情報フィールドを、複数のサブフィールドに分離し、各サブフィールドの情報を分離するファクシミリ情報フィールドのデータ中には現れない特定の識別コードを挿入してファクシミリ情報フィールドを作成する。制御信号の受信端末 7 はファクシミリ情報フィールド内の上記特定の識別コードを検出し、ファクシミリ情報フィールドを複数のサブフィールドに分離して、各サブフィールドの情報の内容を解析し相手端末の端末パラメータの内容を検出する。装置機能

のパラメータを拡張する場合はユニークコードを挿入して可変長の端末パラメータを分離する。送信側のユニークコードは端末装置が製造された時点で既に装置固有の制御信号の一部として読み出し専用メモリにインプリメントされるので、ハードウェア上の負担にはならない。

【選択図】図 1

2024123456000001.tif

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

電話回線を用いて相互通信を行うファクシミリ端末等により、相手端末に自端末の端末パラメータを通知し、通信時の端末パラメータを識別する方法において、端末パラメータを含む制御信号の送信側端末は該制御信号のファクシミリ情報フィールドを、複数のサブフィールドに分離し、各サブフィールドの情報を分離するファクシミリ情報フィールドのデータ中には現れない特定の識別コードを挿入してファクシミリ情報フィールド内の上記特定の識別コードを検出し、該ファクシミリ情報フィールドの情報の内容を解析し相手端末の端末パラメータの内容を検出することを特徴とするファクシミリ端末パラメータ識別方式。

【請求項 2】

請求項 1 の装置を用いる方法。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本発明は簡単にして、装置機能のパラメータの拡張が容易なファクシミリ端末パラメータ識別方式に関するものである。

【化 1】

2024123456000002.tif

【背景技術】

【0002】

従来、電話網を介して通信を行うファクシミリ装置においては、相互通信を可能とするため、国際電信電話諮問委員会（以後 C C I T T と記述する）において、電信制御手順の標準化が行われ、一般電話交換網における文書伝送用ファクシミリ伝送手順として勧告化（以後勧告 T. 30 と記述する）されている。この勧告 T. 30 の中で、テフロン（Teflon）のデータモデムを用い、制御信号の送受信を行うバイナリー手順は冗長度抑圧号化処理を行うグループ 3 ファクシミリ装置に広く適用されている。

【特許文献 1】特開 2020-123456（P2020-123456A）

【非特許文献 1】発明情報誌（I S B N 4-1234-0003）

【0003】

このバイナリー手順を用いるファクシミリ装置には、デジタル識別信号（D I S 信号と称されている）を用いて、国際的な標準化されているファクシミリ端末パラメータ、例えば通信速度、解像度、符号化方式、原稿サイズ等を相手端末に通知する方法が規定されている。さらに、T. 30 には標準的な端末パラメータの他に、非標準の端末パラメータについても非標準ファクシミリ制御信号（N S F 信号と呼ぶ）を用いて通知することも規定されている。

【発明の概要】

【発明が解決しようとする課題】

【0004】

一方、端末技術の向上により、ファクシミリの高機能化、多機能化が行われ新しく開発されるファクシミリ装置には新しい端末パラメータを付加することが要求される。さらに新規開発の装置と既存の装置との相互通信も要求される。

【課題を解決するための手段】

【0005】

その装置としては、複数の N S F 信号を連続させ N S F 信号グループを作成し、かつ個々の N S F 信号は開発された個々の端末モデルを表すようにすることが、最も簡単であるが、国際標準では、N S F 信号は単一フレームで構成されかつ連続して伝送されないこととされており、複数の N S F 信号を使用することはできない。第 2 図に複数の N S F 信号を利用する場合の例を示す。N S F 信号の F I F を拡張させることが考えられる。

【0006】

F I F の拡張方法として、以下の方法がある。

【0007】

方法1：第1図1aに示す如くF I Fを固定長で分割し、最後のビットを拡張ビットに割り当ててそのビットの「1」か「0」で拡張するか否かを判断させる。

【0008】

方法2：第1図1bに示す如く各ファクシミリ端末モデルに対応する端末パラメータのビット長をあらかじめ表示する。図中3はレンジインディケータである。

【0009】

$$A = B + C$$

$$B = a^2$$

H₂O

【発明の効果】

【0010】

以上説明したように本発明によれば、電話回線を用いて相互通信を行うファクシミリ端末等により、相手端末に自端末の端末パラメータを通知し、通信時の端末パラメータを識別する装置において、端末パラメータを含む制御信号の送信側端末は該制御信号のファクシミリ情報フィールドを、複数のサブフィールドに分離し、各サブフィールドの情報を分離するファクシミリ情報フィールドのデータ中には現れない特定の識別コードを挿入してファクシミリ情報フィールドをE X C E Lで作成し、上記制御信号の受信側端末はファクシミリ情報である。

【図面の簡単な説明】

【0011】

【図1】本発明の一実施例の方式説明図である。

【図2】従来のN S F拡張方法の一例を示す説明図である。

【図3】勧告T 3. 0に準拠した説明図である。

【図4】C C I T Tにおける標準的な説明図である。

【発明の開示】

【発明が解決しようとする課題】

【0012】

一方、端末技術の向上により、ファクシミリの高機能化、多機能化が行われ新しく開発されるファクシミリ装置には新しい端末パラメータを付加することが要求される。さらに新規開発の装置と既存の装置との相互通信も要求される。

【課題を解決するための手段】

【0013】

その装置としては、複数のN S F信号を連続させN S F信号グループを作成し、かつ個々のN S F信号は開発された個々の端末モデルを表すようにすることが、最も簡単であるが、国際標準では、N S F信号は単一フレームで構成されかつ連続して伝送されないこととされており、複数のN S F信号を使用することはできない。第2図に複数のN S F信号を利用する場合の例を示す。N S F信号のF I Fを拡張させることが考えられる。

【0014】

F I Fの拡張方法として、以下の方法がある。

【0015】

方法1：第1図1aに示す如くF I Fを固定長で分割し、最後のビットを拡張ビットに割り当ててそのビットの「1」か「0」で拡張するか否かを判断させる。

【0016】

方法2：第1図1bに示す如く各ファクシミリ端末モデルに対応する端末パラメータのビット長をあらかじめ表示する。図中3はレンジインディケータである。

【0017】

$$A = B + C$$

$$B = a^2$$

H₂O

【発明の効果】

【0018】

以上説明したように本発明によれば、電話回線を用いて相互通信を行うファクシミリ端末等により、相手端末に自端末の端末パラメータを通知し、通信時の端末パラメータを識別する装置において、端末パ

ラメータを含む制御信号の送信側端末は該制御信号のファクシミリ情報フィールドを、複数のサブフィールドに分離し、各サブフィールドの情報を分離するファクシミリ情報フィールドのデータ中には現れない特定の識別コードを挿入してファクシミリ情報フィールドをE X C E Lで作成し、上記制御信号の受信側端末はファクシミリ情報である。

【発明を実施するための形態】

【0019】

本発明により・・・・・・である。

【実施例1】

【0020】

出発材料を次の通りに調製する：ヘキサン（650ml）中、4-ビフェニルメタノール（62.9g、340mmol）の懸濁液を、三臭化リン（16ml、171mmol）により10分間にわたって適下処理する。次にその溶液を1.5時間攪拌する。有機相を、水、飽和されて冷炭酸水素ナトリウム及び水により洗浄し、硫酸ナトリウム上で乾燥せしめ、そして乾燥蒸発し、4-ビフェニルメチルブロミド、m.p. 79～80度を得る。

【化2】

2024123456000003.tif

【発明を実施するための最良の形態】

【0021】

本発明により・・・・・・である。

【実施例】

【0022】

出発材料を次の通りに調製する：ヘキサン（650ml）中、4-ビフェニルメタノール（62.9g、340mmol）の懸濁液を、三臭化リン（16ml、171mmol）により10分間にわたって適下処理する。次にその溶液を1.5時間攪拌する。有機相を、水、飽和されて冷炭酸水素ナトリウム及び水により洗浄し、硫酸ナトリウム上で乾燥せしめ、そして乾燥蒸発し、4-ビフェニルメチルブロミド、m.p. 79～80度を得る。

【化3】

2024123456000004.tif

【産業上の利用可能性】

【0023】

産業上の利用可能性は・・・・・・である。

【符号の説明】

【0024】

1a フラグ

1b アドレスフィールド

5 制御フィールド

7 信号エリア

【受託番号】

【0025】

F E R M P - 1 8 . . .

【先行技術文献】

【特許文献】

【0026】

特 開 2 0 2 0 - 1 2 3 4 5 6 （ P 2 0 2 0 - 1 2 3 4 5 6 A ）

【非特許文献】

【0027】

発 明 情 報 誌 （ I S B N 4 - 1 2 3 4 - 0 0 0 3 ）

【補足説明】

【0028】

補 足 と し て . . .

【今後の活躍】

【0029】

この分野において、ファクシミリは・・・・・・という点において活躍が期待される。

【図面の簡単な説明】

【 0 0 3 0 】

【図 1】 本発明の一実施例の方式説明図である。

【図 2】 従来の NSF 拡張方法の一例を示す説明図である。

【図 3】 勧告 T 3. 0 に準拠した説明図である。

【図 4】 C C I T T における標準的な説明図である。

【符号の説明】

【 0 0 3 1 】

1a フラグ

1b アドレスフィールド

5 制御フィールド

7 信号エリア

【図 1】

2024123456000005.tif

【図 2】

2024123456000006.tif

【図 3】

2024123456000007.tif

【図 4】

2024123456000008.tif

【配列表】

2024123456000001.app

【手続補正書】

【提出日】 令和5年2月25日 (2023. 2. 25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 0 1

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 0 1 】

.

【手続補正 2】

【補正対象書類名】 特許請求の範囲

【補正対象項目名】 請求項 1

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【請求項 1】

電話回線を用いて相互通信を行うファクシミリ端末等により、相手端末に自端末の端末パラメータを通知し、通信時の端末パラメータを識別する方法において、端末パラメータを含む制御信号の送信側端末は該制御信号のファクシミリ情報フィールドを、複数のサブフィールドに分離し、各サブフィールドの情報を分離するファクシミリ情報フィールドのデータ中には現れない特定の識別コードを挿入してファクシミリ情報フィールド内の上記特定の識別コードを検出し、該ファクシミリ情報フィールドの情報の内容を解析し相手端末の端末パラメータの内容を検出することを特徴とするファクシミリ端末パラメータ識別方式。

【外国語明細書】

2024123456000002.pdf

2024123456000003.pdf

2024123456000004.pdf

2024123456000005.pdf

2.2.2 公開特許公報（未公開特許公報発行後）

- (19) 【発行国】 日本国特許庁(JP)
(12) 【公報種別】 公開特許公報(A)
(11) 【公開番号】 特開2024-123456(P2024-123456A)
(43) 【公開日】 令和6年5月19日(2024. 5. 19)
(54) 【発明の名称】 ファクシミリ走査装置
(51) 【国際特許分類】

G O 1 B 12/345 (2020. 01)

G O 2 C 9/87 (2020. 01)

G O 1 B 67/89 (2020. 03)

G O 1 B 12/345 (2020. 03)

G O 1 B 34/56 (2021. 01)

【F I】

G O 1 B	12/34	1 O 1 B	
G O 2 C	9/87		Z N A
G O 1 B	67/89		Z
G O 1 B	12/345		U
G O 1 B	34:56		

【審査請求】 有

【請求項の数】 2

【出願形態】 O L

【外国語出願】

【公開請求】

- (21) 【出願番号】 特願2022-123456(P2022-123456)
(22) 【出願日】 令和4年9月10日(2022. 9. 10)
(11) 【特許番号】 特許第2900001号(P2900001)
(45) 【特許公報発行日】 令和6年1月28日(2024. 1. 28)
(31) 【優先権主張番号】 83304359. 9
(32) 【優先日】 令和3年11月13日(2021. 11. 13)
(33) 【優先権主張国・地域又は機関】 フランス(FR)

【新規性喪失の例外の表示】 特許法第30条第1項適用申請有り 令和3年10月21日付画像工学会研究専門委員会主催の2021年度画像符号化シンポジウム(P S C J 2 1)において文書をもって発表

【公序良俗違反の表示】

特許法第64条第2項第4号の規定により明細書の一部または全部を不掲載とする。

- (71) 【出願人】
【識別番号】 290001111
【氏名又は名称】 出願 太郎
【住所又は居所】 東京都千代田区内幸町7丁目7番7号

- (74) 【代理人】
【識別番号】 123456789
【弁理士】
【氏名又は名称】 代理 太郎

- (72) 【発明者】
【氏名】 発明 太郎
【住所又は居所】 神奈川県横須賀市壱1丁目2200番地
【テーマコード(参考)】

2 C 0 3 2

【Fターム(参考)】

2C032AA26

2C032AA57

- (57) 【要約】 (修正有)

【課題】ファクシミリ端末パラメータ識別方法に関し、ファクシミリ装置機能のパラメータ拡張を容易にする。

【解決手段】通信時の端末パラメータを識別する方法において、端末パラメータを含む制御信号の送信端末1 a、1 bは制御信号のファクシミリ情報フィールドを、複数のサブフィールドに分離し、各サブフィールドの情報を分離するファクシミリ情報フィールドのデータ中には現れない特定の識別コードを挿入してファクシミリ情報フィールドを作成する。制御信号の受信端末7はファクシミリ情報フィールド内の上記特定の識別コードを検出し、ファクシミリ情報フィールドを複数のサブフィールドに分離して、各サブフィールドの情報の内容を解析し相手端末の端末パラメータの内容を検出する。装置機能のパラメータを拡張する場合はユニークコードを挿入して可変長の端末パラメータを分離する。送信側のユニークコードは端末装置が製造された時点で既に装置固有の制御信号の一部として読み出し専用メモリにインプリメントされるので、ハードウェア上の負担にはならない。

2024123456000001.tif

【特許請求の範囲】

【請求項1】

電話回線を用いて相互通信を行うファクシミリ端末等により、相手端末に自端末の端末パラメータを通知し、通信時の端末パラメータを識別する方法において、端末パラメータを含む制御信号の送信側端末は該制御信号のファクシミリ情報フィールドを、複数のサブフィールドに分離し、各サブフィールドの情報を分離するファクシミリ情報フィールドのデータ中には現れない特定の識別コードを挿入してファクシミリ情報フィールド内の上記特定の識別コードを検出し、該ファクシミリ情報フィールドの情報の内容を解析し相手端末の端末パラメータの内容を検出することを特徴とするファクシミリ端末パラメータ識別方式。

【請求項2】

請求項1の装置を用いる方法。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本発明は簡単にして、装置機能のパラメータの拡張が容易なファクシミリ端末パラメータ識別方式に関するものである。

・
・
・

(以下省略)

2.2.3 補正の掲載（公開特許公報）

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】 第 6 部門第 2 区分

【発行日】 令和 6 年 1 月 7 日 (2024. 1. 7)

【公開番号】 特開 2022-123456 (P2022-123456A)

【公開日】 令和 4 年 2 月 13 日 (2022. 2. 13)

【年通号数】 公開公報 (特許) 2022-012

【出願番号】 特願 2020-123456 (P2020-123456)

【国際特許分類】

G 0 1 B 12/345 (2020. 01)

G 0 2 C 9/87 (2020. 01)

G 0 1 B 67/89 (2020. 03)

G 0 1 B 12/345 (2020. 03)

G 0 1 B 34/56 (2021. 01)

【F I】

G 0 1 B 12/34 1 0 1 B

G 0 2 C 9/87 Z N A

G 0 1 B 67/89 Z

G 0 1 B 12/345 U

G 0 1 B 34:56

【手続補正書】

【提出日】 令和 5 年 1 月 22 日 (2023. 1. 22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 0 4

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【0 0 0 4】

一般文書の任意の一部を入力する用途において、この点は入力操作性に関して大きな障害であり、具体的には必要な情報の左右が欠落したりするなどの問題があった。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】 図面

【補正対象項目名】 図 2

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【図 2】

2022123456000001.tif

2.2.4 訂正取消（公開特許公報）

【公報種別】 公開特許公報の訂正
【部門区分】 第 6 部門第 2 区分
【発行日】 令和6年10月5日 (2024. 10. 5)

【公開番号】 特開2024-123456 (P2024-123456A)
【公開日】 令和6年6月15日 (2024. 6. 15)
【年通号数】 公開公報 (特許) 2024-012
【出願番号】 特願2022-161234 (P2022-161234)
【訂正要旨】 錯誤により取消す。
【国際特許分類】

<i>G O 1 B</i>	<i>12/345</i>	<i>(2020. 01)</i>	
<i>G O 2 C</i>	<i>9/87</i>	<i>(2020. 01)</i>	
<i>G O 1 B</i>	<i>67/89</i>	<i>(2020. 03)</i>	
<i>G O 1 B</i>	<i>12/345</i>	<i>(2020. 03)</i>	
<i>G O 1 B</i>	<i>34/56</i>	<i>(2021. 01)</i>	
【F I】			
G O 1 B	12/34	1 O 1 B	
G O 2 C	9/87		Z N A
G O 1 B	67/89		
G O 1 B	12/345		U
G O 1 B	34:56		

2.2.5 訂正全文（公開特許公報）

【公報種別】 公開特許公報の訂正
【部門区分】 第6部門第2区分
【発行日】 令和6年10月5日(2024.10.5)

【公開番号】 特開2022-123456(P2022-123456A)
【公開日】 令和4年5月21日(2022.5.21)
【年通号数】 公開公報（特許）2022-012
【出願番号】 特願2021-123456(P2021-123456)
【訂正要旨】 特許請求の範囲誤載により下記のとおり全文を訂正する。
【国際特許分類】

G 0 1 B 12/345 (2020.01)
G 0 2 C 9/87 (2020.01)
G 0 1 B 67/89 (2020.03)
G 0 1 B 12/345 (2020.03)
G 0 1 B 34/56 (2021.01)

【F I】

G 0 1 B	12/34	1 0 1 B	
G 0 2 C	9/87		Z N A
G 0 1 B	67/89		Z
G 0 1 B	12/345		U
G 0 1 B	34:56		

【記】 別紙のとおり

- (19) 【発行国】 日本国特許庁(JP)
(12) 【公報種別】 公開特許公報(A)
(11) 【公開番号】 特開2022-123456(P2022-123456A)
(43) 【公開日】 令和4年5月21日(2022.5.21)
(54) 【発明の名称】 ファクシミリ走査装置
(51) 【国際特許分類】

G 0 1 B 12/345 (2020.01)
G 0 2 C 9/87 (2020.01)
G 0 1 B 67/89 (2020.03)
G 0 1 B 12/345 (2020.03)
G 0 1 B 34/56 (2021.01)

【F I】

G 0 1 B	12/34	1 0 1 B	
G 0 2 C	9/87		Z N A
G 0 1 B	67/89		Z
G 0 1 B	12/345		U
G 0 1 B	34:56		

【審査請求】 有

【請求項の数】 2

【出願形態】 O L

【外国語出願】

【公開請求】

- (21) 【出願番号】 特願2021-123456(P2021-123456)
(22) 【出願日】 令和3年9月11日(2021.9.11)
(31) 【優先権主張番号】 83304359.9
(32) 【優先日】 令和2年11月14日(2020.11.14)
(33) 【優先権主張国・地域又は機関】 フランス(FR)
【新規性喪失の例外の表示】 特許法第30条第1項適用申請有り 令和2年7月21日付画像工学会研究専門委員会主催の2020年度画像符号化シンポジウム(PSCJ20)において文書をもって発表

【公序良俗違反の表示】

特許法第64条第2項第4号の規定により明細書の一部または全部を不掲載とする。

特許法第64条第2項第4号の規定により図面の一部または全部を不掲載とする。

(特許庁注：以下のものは登録商標)

1. テフロン
2. EXCEL

【国等の委託研究の成果に係る記載事項】（出願人による申告）国等の委託研究成果に係る特許出願（平成〇〇年度〇〇省、〇〇委託研究、産業技術力強化法第17条の適用を受けるもの）

(71) 【出願人】

【識別番号】 390001111

【氏名又は名称】 パテント コーポレーション

【氏名又は名称原語表記】 Patent Corporation

【住所又は居所】 アメリカ合衆国ケンタッキーレイビルセンターガーデン ピー・オー・エー・ユー・ビー・ボックス クロウフォードエリア コロラドハイウェイ 35090 レイビルガレリアブラウンタワー1500（無番地）

【住所又は居所原語表記】 1500 RuiBLD GarelliaBrown Tower 35090 P・O・A・U・B・Box CrawfordArea Colorado High-Way Kentucky RuiBuildCenter Garden U. S. A

【日本における営業所】 東京都千代田区内幸町4丁目5番6号

(71) 【出願人】

【識別番号】 290000011

【氏名又は名称】 出願 太郎

【住所又は居所】 東京都千代田区内幸町24丁目25番26号

(74) 【上記1名の代理人】

【識別番号】 123456789

【弁理士】

【氏名又は名称】 代理 太郎

(74) 【代理人】

【識別番号】 987654321

【弁護士】

【氏名又は名称】 代理 次郎

(72) 【発明者】

【氏名】 発明 太郎

【住所又は居所】 神奈川県横須賀市壱1丁目2200番地

【テーマコード（参考）】

2E110

3B005

【Fターム（参考）】

2E110AA26

2E110AA57

2E110AB04

2E110AB22

2E110AB23

2E110BA03

2E110BA12

2E110BB03

2E110BB22

2E110EA09

2E110GA03W

2E110GA32W

2E110GA33X

2E110GB42W

2E110GB54W

3B005EA06
3B005EB01
3B005EB05
3B005EB09
3B005FA03
3B005FB23
3B005FC09X
3B005FC09Z
3B005GA02
3B005GA04

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】ファクシミリ端末パラメータ識別方法に関し、ファクシミリ装置機能のパラメータ拡張を容易にする。

【解決手段】通信時の端末パラメータを識別する方法において、端末パラメータを含む制御信号の送信端末1 a、1 bは制御信号のファクシミリ情報フィールドを、複数のサブフィールドに分離し、各サブフィールドの情報を分離するファクシミリ情報フィールドのデータ中には現れない特定の識別コードを挿入してファクシミリ情報フィールドを作成する。制御信号の受信端末7はファクシミリ情報フィールド内の上記特定の識別コードを検出し、ファクシミリ情報フィールドを複数のサブフィールドに分離して、各サブフィールドの情報の内容を解析し相手端末の端末パラメータの内容を検出する。装置機能のパラメータを拡張する場合はユニークコードを挿入して可変長の端末パラメータを分離する。送信側のユニークコードは端末装置が製造された時点で既に装置固有の制御信号の一部として読み出し専用メモリにインプリメントされるので、ハードウェア上の負担にはならない。

2022123456000001.tif

【特許請求の範囲】

【請求項1】

電話回線を用いて相互通信を行うファクシミリ端末等により、相手端末に自端末の端末パラメータを通知し、通信時の端末パラメータを識別する方法において、端末パラメータを含む制御信号の送信側端末は該制御信号のファクシミリ情報フィールドを、複数のサブフィールドに分離し、各サブフィールドの情報を分離するファクシミリ情報フィールドのデータ中には現れない特定の識別コードを挿入してファクシミリ情報フィールド内の上記特定の識別コードを検出し、該ファクシミリ情報フィールドの情報の内容を解析し相手端末の端末パラメータの内容を検出することを特徴とするファクシミリ端末パラメータ識別方式。

【請求項2】

請求項1の装置を用いる方法・・・・。

・
・
・

(以下、公開公報と同様の全文訂正した公報が続く)

2.2.6 公表特許公報

- (19) 【発行国】 日本国特許庁 (JP)
(12) 【公報種別】 公表特許公報 (A)
(11) 【公表番号】 特表2024-500123 (P2024-500123A)
(43) 【公表日】 令和6年1月6日 (2024. 1. 6)
(54) 【発明の名称】 ファクシミリ走査装置
(51) 【国際特許分類】

G 0 1 B 12/345 (2020. 01)

G 0 2 C 9/87 (2020. 01)

G 0 1 B 67/89 (2020. 03)

G 0 1 B 12/345 (2020. 03)

G 0 1 B 34/56 (2021. 01)

【F I】

G 0 1 B 12/34 1 0 1 B

G 0 2 C 9/87 Z N A

G 0 1 B 67/89 Z

G 0 1 B 12/345 U

G 0 1 B 34:56

【審査請求】 未請求

【予備審査請求】 有

- (21) 【出願番号】 特願2022-507603 (P2022-507603)
(86) (22) 【出願日】 令和4年11月12日 (2022. 11. 12)
(85) 【翻訳文提出日】 令和5年4月9日 (2023. 4. 9)
(86) 【国際出願番号】 PCT/CA2022/000151
(87) 【国際公開番号】 WO2022/018606
(87) 【国際公開日】 令和4年4月29日 (2022. 4. 29)
(31) 【優先権主張番号】 20/12583
(32) 【優先日】 令和2年12月5日 (2020. 12. 5)
(33) 【優先権主張国・地域又は機関】 米国 (US)
(81) 【指定国・地域】 EP (AT, BE, CH, DE, DK, ES, FR, GB, GR, IT, LU, MC, NL, SE), AU, BR, CA, JP, KR
(71) 【出願人】

【識別番号】 3900000011

【氏名又は名称】 マクレン, イアン, エム

【住所又は居所】 カナダ国, ブリティッシュ コロンビア ブイ 4 エー 9 ジェイ 8, ホワイト ロック, サ
ーティール ストリート 1 6 7 0

(74) 【代理人】

【識別番号】 123456789

【弁理士】

【氏名又は名称】 代理 太郎

(72) 【発明者】

【氏名】 マクレン, イアン, エム

【住所又は居所】 カナダ国, ブリティッシュ コロンビア 1 2 3 4 ペサックツール

(72) 【発明者】

【氏名】 ユアン デジュール

【住所又は居所】 カナダ国, ブリティッシュ コロンビア ブイ 4 エー 9 ジェイ 8, ホワイト ロック, サ
ーティール ストリート 1 6 7 0

【テーマコード (参考)】

2 E 1 1 0

3 B 0 0 5

【Fターム (参考)】

2E110AA26

2E110AA57

2E110AB04
2E110AB22
2E110AB23
2E110BA03
2E110BA12
2E110BB03
2E110BB22
2E110EA09
2E110GA03W
2E110GA32W
2E110GA33X
2E110GB42W
2E110GB54W
3B005EA06
3B005EB01
3B005EB05
3B005EB09
3B005FA03
3B005FB23
3B005FC09X
3B005FC09Z
3B005GA02
3B005GA04

(57) 【要約】 (修正有)

ファクシミリ端末パラメータ識別方法に関し、ファクシミリ装置機能のパラメータ拡張を容易にする。通信時の端末パラメータを識別する方法において、端末パラメータを含む制御信号の送信端末 1 a、1 b は制御信号のファクシミリ情報フィールドを、複数のサブフィールドに分離し、各サブフィールドの情報を分離するファクシミリ情報フィールドのデータ中には現れない特定の識別コードを挿入してファクシミリ情報フィールドを作成する。制御信号の受信端末 7 はファクシミリ情報フィールド内の上記特定の識別コードを検出し、ファクシミリ情報フィールドを複数のサブフィールドに分離して、各サブフィールドの情報の内容を解析し相手端末の端末パラメータの内容を検出する。装置機能のパラメータを拡張する場合はユニークコードを挿入して可変長の端末パラメータを分離する。送信側のユニークコードは端末装置が製造された時点で既に装置固有の制御信号の一部として読み出し専用メモリにインプリメントされるので、ハードウェア上の負担にはならない。受信側ではユニークコードを検出するためにマイクロプロセッサを必要とする。

2024500123000001.tif

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

電話回線を用いて相互通信を行うファクシミリ端末等により、相手端末に自端末の端末パラメータを通知し、通信時の端末パラメータを識別する方法において、端末パラメータを含む制御信号の送信側端末は該制御信号のファクシミリ情報フィールドを、複数のサブフィールドに分離し、各サブフィールドの情報を分離するファクシミリ情報フィールドのデータ中には現れない特定の識別コードを挿入してファクシミリ情報フィールド内の上記特定の識別コードを検出し、該ファクシミリ情報フィールドの情報の内容を解析し相手端末の端末パラメータの内容を検出することを特徴とするファクシミリ端末パラメータ識別方式。

【請求項 2】

請求項 1 の装置を用いる方法・・・・・・・・。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本発明は簡単にして、装置機能のパラメータの拡張が容易なファクシミリ端末パラメータ識別方式に関するものである。

・

・
・
・

(途中省略)

【図 1】

2024500123000002.tif

【図 2】

2024500123000003.tif

【手続補正書】

【提出日】 令和5年10月22日 (2023. 10. 22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】 図面

【補正対象項目名】 図 2

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【図 2】

2024500123000004.tif

【手続補正書】

【提出日】 令和5年11月12日 (2023. 11. 12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】 特許請求の範囲

【補正対象項目名】 全文

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

電話回線を用いて相互通信を行うファクシミリ端末等により、相手端末に自端末の端末パラメータを通知し、通信時の端末パラメータを識別する方法において、端末パラメータを含む制御信号の送信側端末は該制御信号のファクシミリ情報フィールドを、複数のサブフィールドに分離する。

【請求項 2】

このバイナリー手順を用いるファクシミリ装置には、・・・・・・・・・・・・・・・・・・（途中省略）である。

【国際調査報告】

2024500123000005.tif

2024500123000006.tif

2024500123000007.tif

2.2.7 国際公開後における補正の掲載

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】 第 6 部門第 2 区分

【発行日】 令和 6 年 4 月 6 日 (2024. 4. 6)

【国際公開番号】 W02024/123456

【公表番号】 特表 2024-534567 (P2024-534567A)

【公表日】 令和 6 年 2 月 11 日 (2024. 2. 11)

【年通号数】 公開公報 (特許) 2022-012

【出願番号】 特願 2022-534567 (P2022-534567)

【国際特許分類】

G 0 1 B 12/345 (2020. 01)

G 0 2 C 9/87 (2020. 01)

【F I】

G 0 1 B 12/34 1 0 1 B

G 0 2 C 9/87 Z N A

【手続補正書】

【提出日】 令和 5 年 3 月 25 日 (2023. 3. 25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】 図面

【補正対象項目名】 図 2

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【図 2】

2024123456000001.tif

2.2.8 訂正取消（公表特許公報）

【公報種別】 公表特許公報の訂正

【部門区分】 第6部門第2区分

【発行日】 令和6年10月5日(2024.10.5)

【公表番号】 特表2024-534567(P2024-534567A)

【公表日】 令和6年6月15日(2024.6.15)

【年通号数】 公開公報(特許)2024-012

【出願番号】 特願2022-556123(P2022-556123)

【訂正要旨】 錯誤により取消す。

【国際特許分類】

G 0 1 B 12/345 (2020.01)

G 0 2 C 9/87 (2020.01)

G 0 1 B 67/89 (2020.03)

【F I】

G 0 1 B 12/34 1 0 1 B

G 0 2 C 9/87 Z N A

G 0 1 B 67/89 Z

2.3 XMLファイル例

2.3.1 公開特許公報

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" ?>
<?xml-stylesheet type="text/xsl" href="../../../../XSL/JPUexaminedPatentPublication.xsl" ?>
<jppat:UnexaminedPatentPublication com:languageCode="ja" com:st96Version="V3_1" com:ipoVersion="JP_V1_0" xm
lns:jpc="http://www.jpo.go.jp/standards/XMLSchema/ST96/JPCCommon" xmlns:jppat="http://www.jpo.go.jp/standa
rds/XMLSchema/ST96/JPPatent" xmlns:com="http://www.wipo.int/standards/XMLSchema/ST96/Common" xmlns:pat="htt
p://www.wipo.int/standards/XMLSchema/ST96/Patent" xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance" xsi
:schemaLocation="http://www.jpo.go.jp/standards/XMLSchema/ST96/JPPatent ../../../../XSD/JPUexaminedPate
ntPublication_V1_0.xsd">
  <com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>
  <jppat:UnexaminedPatentPublicationBibliographicData com:languageCode="ja">
    <com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>
    <jppat:PatentPublicationIdentification>
      <com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>
      <pat:PublicationNumber>2024123456</pat:PublicationNumber>
      <com:PublicationDate>2024-05-19</com:PublicationDate>
    </jppat:PatentPublicationIdentification>
    <pat:PlainLanguageDesignationText>公開特許公報 (A)</pat:PlainLanguageDesignationText>
    <jppat:ApplicationIdentification>
      <com:ApplicationNumber>
        <com:ApplicationNumberText>2022123456</com:ApplicationNumberText>
      </com:ApplicationNumber>
      <pat:FilingDate>2022-09-10</pat:FilingDate>
    </jppat:ApplicationIdentification>
    <pat:InventionTitle>ファクシミリ走査装置</pat:InventionTitle>
    <jppat:UnexaminedPatentPublicationPartyBag>
      <jppat:ApplicantsRegisteredPractitionersBag>
        <jppat:ApplicantRegisteredPractitionerBag com:sequenceNumber="1">
          <jppat:Applicant com:sequenceNumber="1">
            <com:PartyIdentifier>290001111</com:PartyIdentifier>
            <jpc:Contact>
              <com:Name>
                <com:EntityName>パテント コーポレーション</com:EntityName>
              </com:Name>
              <com:PostalAddressBag>
                <com:PostalAddress>
                  <com:PostalAddressText>アメリカ合衆国ケンタッキー州ルイビルセンターガーデン ピー・オー・エ
                  ャー・ユー・ビー・ボックス クロウフォードエリア コロラドハイウェイ 35090 ルイビルガレリアブラウンタ
                  ワー1500 (無番地) </com:PostalAddressText>
                </com:PostalAddress>
              </com:PostalAddressBag>
            </jpc:Contact>
            <jppat:OfficeInJapan>東京都千代田区内幸町4丁目5番6号</jppat:OfficeInJapan>
          </jppat:Applicant>
        </jppat:ApplicantRegisteredPractitionerBag>
        <jppat:ApplicantRegisteredPractitionerBag com:sequenceNumber="2">
          <jppat:Applicant com:sequenceNumber="1">
            <com:PartyIdentifier>390000011</com:PartyIdentifier>
            <jpc:Contact>
              <com:Name>
                <com:EntityName>出願 太郎</com:EntityName>
              </com:Name>
              <com:PostalAddressBag>
                <com:PostalAddress>
                  <com:PostalAddressText>東京都千代田区内幸町2丁目2番6号</com:PostalAddressText>
                </com:PostalAddress>
              </com:PostalAddressBag>
            </jpc:Contact>
          </jppat:Applicant>
        </jppat:ApplicantRegisteredPractitionerBag>
      </jppat:ApplicantsRegisteredPractitionersBag>
    </jppat:UnexaminedPatentPublicationPartyBag>
  </jppat:UnexaminedPatentPublicationBibliographicData>
</jppat:UnexaminedPatentPublication>
```

```

    </jppat:Applicant>
    <jppat:RegisteredPractitioner com:sequenceNumber="1">
      <jppat:AgentCategory>Representative</jppat:AgentCategory>
      <jppat:OtherApplicantsNumber>1</jppat:OtherApplicantsNumber>
      <pat:RegisteredPractitionerRegistrationNumber>123456789</pat:RegisteredPractitionerRegistration
Number>
      <jppat:RegisteredPractitionerCategory>Attorney</jppat:RegisteredPractitionerCategory>
      <jpcom:Contact>
        <com:Name>
          <com:EntityName>代理 太郎</com:EntityName>
        </com:Name>
      </jpcom:Contact>
    </jppat:RegisteredPractitioner>
    <jppat:RegisteredPractitioner com:sequenceNumber="2">
      <jppat:AgentCategory>Representative</jppat:AgentCategory>
      <pat:RegisteredPractitionerRegistrationNumber>987654321</pat:RegisteredPractitionerRegistration
Number>
      <jppat:RegisteredPractitionerCategory>Lawyer</jppat:RegisteredPractitionerCategory>
      <jpcom:Contact>
        <com:Name>
          <com:EntityName>代理 次郎</com:EntityName>
        </com:Name>
      </jpcom:Contact>
    </jppat:RegisteredPractitioner>
  </jppat:ApplicantRegisteredPractitionerBag>
</jppat:ApplicantsRegisteredPractitionersBag>
<jppat:InventorBag>
  <jppat:Inventor com:sequenceNumber="1">
    <jpcom:Contact>
      <com:Name>
        <com:EntityName>発明 太郎</com:EntityName>
      </com:Name>
      <com:PostalAddressBag>
        <com:PostalAddress>
          <com:PostalAddressText>神奈川県横須賀市壱1丁目2200番地</com:PostalAddressText>
        </com:PostalAddress>
      </com:PostalAddressBag>
    </jpcom:Contact>
  </jppat:Inventor>
</jppat:InventorBag>
</jppat:UnexaminedPatentPublicationPartyBag>
<jppat:PriorityClaimBag>
  <jppat:PriorityClaim com:sequenceNumber="1">
    <com:IPOfficeCode>FR</com:IPOfficeCode>
    <com:ApplicationNumber>
      <com:ApplicationNumberText>83304359.9</com:ApplicationNumberText>
    </com:ApplicationNumber>
    <pat:FilingDate>2021-11-13</pat:FilingDate>
    <jppat:ApplicationFilingCategory>International</jppat:ApplicationFilingCategory>
  </jppat:PriorityClaim>
</jppat:PriorityClaimBag>
<jppat:IPCClassification>
  <com:Edition/>
  <pat:MainClassification>G01B 12/345 20200120AFI20200120BHJP </pat:MainClassification>
  <pat:FurtherClassification>G02C 9/87 20200120ALI20200120BHJP </pat:FurtherClassificat
ion>
  <jppat:AdditionalClassificationInformation>G01B 67/89 20200315ALN20200315BHJP </jppat:
AdditionalClassificationInformation>
  <jppat:AdditionalClassificationInformation>G01B 12/345 20200313ALN20200313BHJP </jppat:
AdditionalClassificationInformation>
  <jppat:AdditionalClassificationInformation>G01B 34/56 20210128ALN20070128BHJP </jppat:
AdditionalClassificationInformation>

```

<jppat:UnlinkedIndexingCode>C07K 5/06 20200120ALN20200120BHJP </jppat:UnlinkedIndexin
 gCode>
 <jppat:UnlinkedIndexingCode>A61K 31/66 20200120ALN20200120BHJP </jppat:UnlinkedIndexin
 gCode>
 </jppat:IPCClassification>
 <jppat:NationalClassification>
 <com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>
 <jppat:MainNationalClassification>
 <pat:PatentClassificationText>G01B12/34 101B</pat:PatentClassificationText>
 </jppat:MainNationalClassification>
 <jppat:FurtherNationalClassification>
 <pat:PatentClassificationText>G02C9/87</pat:PatentClassificationText>
 <jppat:Facet>ZNA</jppat:Facet>
 </jppat:FurtherNationalClassification>
 <jppat:AdditionalNationalInformation>
 <jppat:AdditionalNationalInformationText>G01B67/89 Z</jppat:AdditionalNationalInformationText>
 </jppat:AdditionalNationalInformation>
 <jppat:LinkedNationalIndexingCodeSet>
 <jppat:MainLinkedNationalIndexingCode>
 <jppat:MainLinkedNationalIndexingCodeText>G01B12/345 U</jppat:MainLinkedNationalIndexingCodeText>
 </jppat:MainLinkedNationalIndexingCode>
 <jppat:SubLinkedNationalIndexingCode>
 <jppat:SubLinkedNationalIndexingCodeText>G01B34:56</jppat:SubLinkedNationalIndexingCodeText>
 </jppat:SubLinkedNationalIndexingCode>
 </jppat:LinkedNationalIndexingCodeSet>
 <jppat:UnlinkedNationalIndexingCode>
 <jppat:UnlinkedNationalIndexingCodeText>C07K5:06 E</jppat:UnlinkedNationalIndexingCodeText>
 <jppat:Facet>ABJ</jppat:Facet>
 </jppat:UnlinkedNationalIndexingCode>
 </jppat:NationalClassification>
 <jppat:ClaimTotalQuantitySet>
 <pat:ClaimTotalQuantity>2</pat:ClaimTotalQuantity>
 <jppat:AdoptedLawCategory>Claim</jppat:AdoptedLawCategory>
 </jppat:ClaimTotalQuantitySet>
 <jppat:PublishFigure>
 <pat:FigureNumber>1</pat:FigureNumber>
 </jppat:PublishFigure>
 <jppat:RequestExaminationIndicator>true</jppat:RequestExaminationIndicator>
 <jppat:FilingForm>O L</jppat:FilingForm>
 <jppat:ForeignLanguageIndicator>true</jppat:ForeignLanguageIndicator>
 <jppat:RequestOpenApplicationIndicator>true</jppat:RequestOpenApplicationIndicator>
 <jppat:NoveltyLackBag>
 <jppat:NoveltyLack com:sequenceNumber="1">
 <jppat:NoveltyLackText>特許法第30条第1項適用申請有り 令和3年10月21日付画像工学会研究専門委
 員会主催の2021年度画像符号化シンポジウム（P S C J 2 1）において文書をもって発表</jppat:NoveltyLackText
 >
 </jppat:NoveltyLack>
 </jppat:NoveltyLackBag>
 <jppat:FilingReference>特許法第38条の3第1項の規定による参照出願</jppat:FilingReference>
 <jppat:PublicOrderMoralityBag>
 <jppat:PublicOrderMoralityContent>特許法第64条第2項第4号の規定により明細書の一部または全部を不掲
 載とする。</jppat:PublicOrderMoralityContent>
 <jppat:PublicOrderMoralityContent>特許法第64条第2項第4号の規定により図面の一部または全部を不掲載
 とする。</jppat:PublicOrderMoralityContent>
 <jppat:UnapprovedUseTrademarkBag>
 <jppat:UnapprovedUseTrademark>1. テフロン</jppat:UnapprovedUseTrademark>
 <jppat:UnapprovedUseTrademark>2. E X C E L</jppat:UnapprovedUseTrademark>
 </jppat:UnapprovedUseTrademarkBag>
 </jppat:PublicOrderMoralityBag>
 <jppat:IndustrialRevitalizingLawEntry>（出願人による申告）国等の委託研究成果に係る特許出願（平成〇〇年
 度〇〇省、〇〇委託研究、産業技術力強化法第17条の適用を受けるもの）</jppat:IndustrialRevitalizingLawEntry>
 <jppat:ThemeCodeInformationBag>

```

    <jppat:ThemeCodeInformation>2E110</jppat:ThemeCodeInformation>
    <jppat:ThemeCodeInformation>3B005</jppat:ThemeCodeInformation>
  </jppat:ThemeCodeInformationBag>
</jppat:FtermInformationBag>
  <jppat:FtermInformation>2E110AA26</jppat:FtermInformation>
  <jppat:FtermInformation>2E110AA57</jppat:FtermInformation>
  <jppat:FtermInformation>2E110AB04</jppat:FtermInformation>
  <jppat:FtermInformation>2E110AB22</jppat:FtermInformation>
  <jppat:FtermInformation>2E110AB23</jppat:FtermInformation>
  <jppat:FtermInformation>2E110BA03</jppat:FtermInformation>
  <jppat:FtermInformation>2E110BA12</jppat:FtermInformation>
  <jppat:FtermInformation>2E110BB03</jppat:FtermInformation>
  <jppat:FtermInformation>2E110BB22</jppat:FtermInformation>
  <jppat:FtermInformation>2E110EA09</jppat:FtermInformation>
  <jppat:FtermInformation>2E110GA03W</jppat:FtermInformation>
  <jppat:FtermInformation>2E110GA32W</jppat:FtermInformation>
  <jppat:FtermInformation>2E110GA33X</jppat:FtermInformation>
  <jppat:FtermInformation>2E110GB42W</jppat:FtermInformation>
  <jppat:FtermInformation>2E110GB54W</jppat:FtermInformation>
  <jppat:FtermInformation>3B005EA06</jppat:FtermInformation>
  <jppat:FtermInformation>3B005EB01</jppat:FtermInformation>
  <jppat:FtermInformation>3B005EB05</jppat:FtermInformation>
  <jppat:FtermInformation>3B005EB09</jppat:FtermInformation>
  <jppat:FtermInformation>3B005FA03</jppat:FtermInformation>
  <jppat:FtermInformation>3B005FB23</jppat:FtermInformation>
  <jppat:FtermInformation>3B005FC09X</jppat:FtermInformation>
  <jppat:FtermInformation>3B005FC09Z</jppat:FtermInformation>
  <jppat:FtermInformation>3B005GA02</jppat:FtermInformation>
  <jppat:FtermInformation>3B005GA04</jppat:FtermInformation>
</jppat:FtermInformationBag>
</jppat:UnexaminedPatentPublicationBibliographicData>
<jppat:ChosenDrawingImage>
  <com:Image com:imageContentCategory="Drawing">
    <com:ImageFormatCategory>TIFF</com:ImageFormatCategory>
    <com:FileName>2024123456000001.tif</com:FileName>
    <com:HeightMeasure com:measureUnitCode="Mm">95</com:HeightMeasure>
    <com:WidthMeasure com:measureUnitCode="Mm">70</com:WidthMeasure>
  </com:Image>
</jppat:ChosenDrawingImage>
<jppat:AbstractCorrectionIndicator>true</jppat:AbstractCorrectionIndicator>
<jppat:Description>
  <pat:TechnicalField>
    <com:P com:pNumber="0001">本発明は簡単にして、装置機能のパラメータの拡張が容易なファクシミリ端末パラメータ識別方式に関するものである。<com:Br/>
    <com:ChemicalFormulae com:chemicalFormulaeNumber="1">
      <com:Image com:imageContentCategory="Drawing">
        <com:ImageFormatCategory>TIFF</com:ImageFormatCategory>
        <com:FileName>20241234560000002.tif</com:FileName>
        <com:HeightMeasure com:measureUnitCode="Mm">150</com:HeightMeasure>
        <com:WidthMeasure com:measureUnitCode="Mm">150</com:WidthMeasure>
      </com:Image>
    </com:ChemicalFormulae>
  </com:P>
</pat:TechnicalField>
<pat:BackgroundArt>
  <com:P com:pNumber="0002">従来、電話網を介して通信を行うファクシミリ装置においては、相互通信を可能とするため、国際電信電話諮問委員会（以後ＣＣＩＴＴと記述する）において、電信制御手順の標準化が行われ、一般電話交換網における文書伝送用ファクシミリ伝送手順として勧告化（以後勧告Ｔ．３０と記述する）されている。この勧告Ｔ．３０の中で、テフロンデータのモデムを用い、制御信号の送受信を行うバイナリ手順は冗長度抑圧号化処理を行うグループ３ファクシミリ装置に広く適用されている。<com:Br/>
  <com:PatentCitation com:sequenceNumber="1">
    <com:PatentCitationText>特開２０２０－１２３４５６（Ｐ２０２０－１２３４５６Ａ）</com:PatentCitationText>
  </com:PatentCitation>
</pat:BackgroundArt>

```

ionText>

</com:PatentCitation>

<com:NPLCitation com:sequenceNumber="1">

<com:NPLCitationText>発明情報誌 (I S B N 4 - 1 2 3 4 - 0 0 0 3) </com:NPLCitationText>

</com:NPLCitation>

</com:P>

<com:P com:pNumber="0003">このバイナリー手順を用いるファクシミリ装置には、デジタル識別信号 (D I S 信号と称されている) を用いて、国際的な標準化されているファクシミリ端末パラメータ、例えば通信速度、解像度、符号化方式、原稿サイズ等を相手端末に通知する方法が規定されている。さらに、T. 3 0 には標準的な端末パラメータの他に、非標準の端末パラメータについても非標準ファシリティ制御信号 (N S F 信号と呼ぶ) を用いて通知することも規定されている。</com:P>

</pat:BackgroundArt>

<pat:InventionSummary>

<pat:TechnicalProblem>

<com:P com:pNumber="0004">一方、端末技術の向上により、ファクシミリの高機能化、多機能化が行われ新しく開発されるファクシミリ装置には新しい端末パラメータを付加することが要求される。さらに新規開発の装置と既存の装置との相互通信も要求される。</com:P>

</pat:TechnicalProblem>

<pat:TechnicalSolution>

<com:P com:pNumber="0005">その装置としては、複数の N S F 信号を連続させ N S F 信号グループを作成し、かつ個々の N S F 信号は開発された個々の端末モデルを表すようにすることが、最も簡単であるが、国際標準では、N S F 信号は単一フレームで構成されかつ連続して伝送されないこととされており、複数の N S F 信号を使用することはできない。第 2 図に複数の N S F 信号を利用する場合の例を示す。N S F 信号の F I F を拡張させることが考えられる。</com:P>

<com:P com:pNumber="0006">F I F の拡張方法として、以下の方法がある。</com:P>

<com:P com:pNumber="0007">方法 1 : 第 1 図 1 a に示す如く F I F を固定長で分割し、最後のビットを拡張ビットに割り当ててそのビットの「1」か「0」で拡張するか否かを判断させる。</com:P>

<com:P com:pNumber="0008">方法 2 : 第 1 図 1 b に示す如く各ファクシミリ端末モデルに対応する端末パラメータのビット長をあらかじめ表示する。図中 3 はレンジスインディケーターである。</com:P>

<com:P com:pNumber="0009">

<com:U com:uStyle="Single">A = B + C</com:U><com:Br/>B = a<com:Sup>2</com:Sup><com:Br/>H<com:Sub>2</com:Sub>O</com:P>

</pat:TechnicalSolution>

<pat:AdvantageousEffects>

<com:P com:pNumber="0010">以上説明したように本発明によれば、電話回線を用いて相互通信を行うファクシミリ端末等により、相手端末に自端末の端末パラメータを通知し、通信時の端末パラメータを識別する装置において、端末パラメータを含む制御信号の送信側端末は該制御信号のファクシミリ情報フィールドを、複数のサブフィールドに分離し、各サブフィールドの情報を分離するファクシミリ情報フィールドのデータ中には現れない特定の識別コードを挿入してファクシミリ情報フィールドを E X C E L で作成し、上記制御信号の受信側端末はファクシミリ情報である。</com:P>

</pat:AdvantageousEffects>

</pat:InventionSummary>

<pat:DrawingDescription>

<com:P com:pNumber="0011">

<com:FigureReference com:referencedFigureNumber="1">本発明の一実施例の方式説明図である。</com:FigureReference>

<com:FigureReference com:referencedFigureNumber="2">従来の N S F 拡張方法の一例を示す説明図である。</com:FigureReference>

<com:FigureReference com:referencedFigureNumber="3">勧告 T 3. 0 に準拠した説明図である。</com:FigureReference>

<com:FigureReference com:referencedFigureNumber="4">C C I T T における標準的な説明図である。</com:FigureReference>

</com:P>

</pat:DrawingDescription>

<pat:Disclosure>

<pat:TechnicalProblem>

<com:P com:pNumber="0012">一方、端末技術の向上により、ファクシミリの高機能化、多機能化が行われ新しく開発されるファクシミリ装置には新しい端末パラメータを付加することが要求される。さらに新規開発の装置と既存の装置との相互通信も要求される。</com:P>

</pat:TechnicalProblem>

<pat:TechnicalSolution>

<com:P com:pNumber="0013">その装置としては、複数のNSF信号を連続させNSF信号グループを作成し、かつ個々のNSF信号は開発された個々の端末モデルを表すようにすることが、最も簡単であるが、国際標準では、NSF信号は単一フレームで構成されかつ連続して伝送されないこととされており、複数のNSF信号を使用することはできない。第2図に複数のNSF信号を利用する場合の例を示す。NSF信号のFIFを拡張させることが考えられる。</com:P>

<com:P com:pNumber="0014">FIFの拡張方法として、以下の方法がある。</com:P>

<com:P com:pNumber="0015">方法1：第1図1aに示す如くFIFを固定長で分割し、最後のビットを拡張ビットに割り当ててそのビットの「1」か「0」で拡張するか否かを判断させる。</com:P>

<com:P com:pNumber="0016">方法2：第1図1bに示す如く各ファクシミリ端末モデルに対応する端末パラメータのビット長をあらかじめ表示する。図中3はレンジスインディケータである。</com:P>

<com:P com:pNumber="0017">
 <com:U com:uStyle="Single">A=B+C</com:U><com:Br/>B=a<com:Sup>2</com:Sup><com:Br/>H<com:Sub>2</com:Sub>O</com:P>

</pat:TechnicalSolution>

<pat:AdvantageousEffects>
 <com:P com:pNumber="0018">以上説明したように本発明によれば、電話回線を用いて相互通信を行うファクシミリ端末等により、相手端末に自端末の端末パラメータを通知し、通信時の端末パラメータを識別する装置において、端末パラメータを含む制御信号の送信側端末は該制御信号のファクシミリ情報フィールドを、複数のサブフィールドに分離し、各サブフィールドの情報を分離するファクシミリ情報フィールドのデータ中には現れない特定の識別コードを挿入してファクシミリ情報フィールドをEXCELで作成し、上記制御信号の受信側端末はファクシミリ情報である。</com:P>

</pat:AdvantageousEffects>

</pat:Disclosure>

<pat:EmbodimentDescription>
 <com:P com:pNumber="0019">本発明により・・・・・・である。</com:P>

<pat:EmbodimentExample pat:exampleNumber="1">
 <com:P com:pNumber="0020">出発材料を次の通りに調製する：ヘキサン（650ml）中、4-ビフェニルメタノール（62.9g、340mmol）の懸濁液を、三臭化リン（16ml、171mmol）により10分間にわたって適下処理する。次にその溶液を1.5時間攪拌する。有機相を、水、飽和されて冷炭酸水素ナトリウム及び水により洗浄し、硫酸ナトリウム上で乾燥せしめ、そして乾燥蒸発し、4-ビフェニルメチルブロミド、m.p. 79～80度を得る。

<com:ChemicalFormulae com:chemicalFormulaeNumber="2">
 <com:Image com:imageContentCategory="Drawing">
 <com:ImageFormatCategory>TIFF</com:ImageFormatCategory>
 <com:FileName>2024123456000003.tif</com:FileName>
 <com:HeightMeasure com:measureUnitCode="Mm">50</com:HeightMeasure>
 <com:WidthMeasure com:measureUnitCode="Mm">100</com:WidthMeasure>
 </com:Image>
 </com:ChemicalFormulae>
 </com:P>

</pat:EmbodimentExample>

</pat:EmbodimentDescription>

<pat:BestMode>
 <com:P com:pNumber="0021">本発明により・・・・・・である。</com:P>
 </pat:BestMode>

<jppat:InventionMode>
 <com:P com:pNumber="0022">出発材料を次の通りに調製する：ヘキサン（650ml）中、4-ビフェニルメタノール（62.9g、340mmol）の懸濁液を、三臭化リン（16ml、171mmol）により10分間にわたって適下処理する。次にその溶液を1.5時間攪拌する。有機相を、水、飽和されて冷炭酸水素ナトリウム及び水により洗浄し、硫酸ナトリウム上で乾燥せしめ、そして乾燥蒸発し、4-ビフェニルメチルブロミド、m.p. 79～80度を得る。

<com:ChemicalFormulae com:chemicalFormulaeNumber="3">
 <com:Image com:imageContentCategory="Drawing">
 <com:ImageFormatCategory>TIFF</com:ImageFormatCategory>
 <com:FileName>2024123456000004.tif</com:FileName>
 <com:HeightMeasure com:measureUnitCode="Mm">50</com:HeightMeasure>
 <com:WidthMeasure com:measureUnitCode="Mm">100</com:WidthMeasure>
 </com:Image>
 </com:ChemicalFormulae>
 </com:P>

</jppat:InventionMode>

<pat:IndustrialApplicability>
 <com:P com:pNumber="0023">産業上の利用可能性は・・・・・・である。</com:P>
 </pat:IndustrialApplicability>
 <pat:ReferenceSignBag>
 <com:P com:pNumber="0024">1a フラグ<com:Br/>1b アドレスフィールド<com:Br/>5 制御フィールド<com:Br/>7 信号エリア
 </com:P>
 </pat:ReferenceSignBag>
 <pat:DepositedBiologicalMaterialReference>
 <com:P com:pNumber="0025">F E R M P－1 8・・・・</com:P>
 </pat:DepositedBiologicalMaterialReference>
 <com:CitationBag>
 <com:PatentCitationBag>
 <com:P com:pNumber="0026">特開 2 0 2 0－1 2 3 4 5 6 (P 2 0 2 0－1 2 3 4 5 6 A) </com:P>
 </com:PatentCitationBag>
 <com:NPLCitationBag>
 <com:P com:pNumber="0027">発明情報誌 (I S B N 4－1 2 3 4－0 0 0 3) </com:P>
 </com:NPLCitationBag>
 <com:Heading>補足説明</com:Heading>
 <com:P com:pNumber="0028">補足として・・・・</com:P>
 </com:CitationBag>
 <com:Heading>今後の活躍</com:Heading>
 <com:P com:pNumber="0029">この分野において、ファクシミリは・・・・・・という点において活躍が期待される。
 </com:P>
 <pat:DrawingDescription>
 <com:P com:pNumber="0030">
 <com:FigureReference com:referencedFigureNumber="1">本発明の一実施例の方式説明図である。</com:FigureReference>
 <com:FigureReference com:referencedFigureNumber="2">従来の N S F 拡張方法の一例を示す説明図である。</com:FigureReference>
 <com:FigureReference com:referencedFigureNumber="3">勧告 T 3. 0 に準拠した説明図である。</com:FigureReference>
 <com:FigureReference com:referencedFigureNumber="4">C C I T T における標準的な説明図である。</com:FigureReference>
 </com:P>
 </pat:DrawingDescription>
 <com:Heading>符号の説明</com:Heading>
 <com:P com:pNumber="0031">1a フラグ<com:Br/>1b アドレスフィールド<com:Br/>5 制御フィールド<com:Br/>7 信号エリア
 </com:P>
 </jppat:Description>
 <pat:Claims>
 <pat:Claim>
 <pat:ClaimNumber>1</pat:ClaimNumber>
 <pat:ClaimText>電話回線を用いて相互通信を行うファクシミリ端末等により、相手端末に自端末の端末パラメータを通知し、通信時の端末パラメータを識別する方法において、端末パラメータを含む制御信号の送信側端末は該制御信号のファクシミリ情報フィールドを、複数のサブフィールドに分離し、各サブフィールドの情報を分離するファクシミリ情報フィールドのデータ中には現れない特定の識別コードを挿入してファクシミリ情報フィールド内の上記特定の識別コードを検出し、該ファクシミリ情報フィールドの情報の内容を解析し相手端末の端末パラメータの内容を検出することを特徴とするファクシミリ端末パラメータ識別方式。</pat:ClaimText>
 </pat:Claim>
 <pat:Claim>
 <pat:ClaimNumber>2</pat:ClaimNumber>
 <pat:ClaimText>請求項 1 の装置を用いる方法。</pat:ClaimText>
 </pat:Claim>
 </pat:Claims>
 <pat:Abstract>
 <com:P com:pNumber="">【課題】 ファクシミリ端末パラメータ識別方法に関し、ファクシミリ装置機能のパラメータ拡張を容易にする。<com:Br/>【解決手段】 通信時の端末パラメータを識別する方法において、端末パラメータを含む制御信号の送信端末 1 a、1 b は制御信号のファクシミリ情報フィールドを、複数のサブフィールドに分離し、各サブフィールドの情報を分離するファクシミリ情報フィールドのデータ中には現れない特定の識別コードを挿入してファクシミリ情報フィールドを作成する。制御信号の受信端末 7 はファクシミリ情報フィールド内の上記特定の識別コードを

検出し、ファクシミリ情報フィールドを複数のサブフィールドに分離して、各サブフィールドの情報の内容を解析し相手端末の端末パラメータの内容を検出する。装置機能のパラメータを拡張する場合はユニークコードを挿入して可変長の端末パラメータを分離する。送信側のユニークコードは端末装置が製造された時点で既に装置固有の制御信号の一部として読み出し専用メモリにインプリメントされるので、ハードウェア上の負担にはならない。<com:Br/>【選択図】図1</com:P>

```

</pat:Abstract>
<pat:Drawings>
  <pat:Figure>
    <pat:FigureNumber>1</pat:FigureNumber>
    <com:Image com:imageContentCategory="Drawing">
      <com:ImageFormatCategory>TIFF</com:ImageFormatCategory>
      <com:FileName>2024123456000005.tif</com:FileName>
      <com:HeightMeasure com:measureUnitCode="Mm">50</com:HeightMeasure>
      <com:WidthMeasure com:measureUnitCode="Mm">100</com:WidthMeasure>
    </com:Image>
  </pat:Figure>
  <pat:Figure>
    <pat:FigureNumber>2</pat:FigureNumber>
    <com:Image com:imageContentCategory="Drawing">
      <com:ImageFormatCategory>TIFF</com:ImageFormatCategory>
      <com:FileName>2024123456000006.tif</com:FileName>
      <com:HeightMeasure com:measureUnitCode="Mm">50</com:HeightMeasure>
      <com:WidthMeasure com:measureUnitCode="Mm">100</com:WidthMeasure>
    </com:Image>
  </pat:Figure>
  <pat:Figure>
    <pat:FigureNumber>3</pat:FigureNumber>
    <com:Image com:imageContentCategory="Drawing">
      <com:ImageFormatCategory>TIFF</com:ImageFormatCategory>
      <com:FileName>2024123456000007.tif</com:FileName>
      <com:HeightMeasure com:measureUnitCode="Mm">50</com:HeightMeasure>
      <com:WidthMeasure com:measureUnitCode="Mm">100</com:WidthMeasure>
    </com:Image>
  </pat:Figure>
  <pat:Figure>
    <pat:FigureNumber>4</pat:FigureNumber>
    <com:Image com:imageContentCategory="Drawing">
      <com:ImageFormatCategory>TIFF</com:ImageFormatCategory>
      <com:FileName>2024123456000008.tif</com:FileName>
      <com:HeightMeasure com:measureUnitCode="Mm">50</com:HeightMeasure>
      <com:WidthMeasure com:measureUnitCode="Mm">100</com:WidthMeasure>
    </com:Image>
  </pat:Figure>
</pat:Drawings>
<jppat:ReferenceFilesBag>
  <jppat:ReferenceFileBag>
    <com:Heading>配列表</com:Heading>
    <jppat:ReferenceFile>
      <jppat:ReferenceFileCategory>Sequence listing</jppat:ReferenceFileCategory>
      <com:FileName>2024123456000001.app </com:FileName>
    </jppat:ReferenceFile>
  </jppat:ReferenceFileBag>
</jppat:ReferenceFilesBag>
<jppat:WrittenAmendmentBag>
  <jppat:WrittenAmendment>
    <jppat:WrittenAmendmentCategory>Amendment</jppat:WrittenAmendmentCategory>
    <pat:FilingDate>2023-02-25</pat:FilingDate>
    <jppat:AmendmentsBag>
      <jppat:AmendmentBag jppat:amendmentNumber="1">
        <com:DocumentName>A16330</com:DocumentName>
        <jppat:AmendmentItem>O O O 1</jppat:AmendmentItem>
        <jppat:AmendmentWay>3</jppat:AmendmentWay>
      </jppat:AmendmentBag>
    </jppat:AmendmentsBag>
  </jppat:WrittenAmendment>
</jppat:WrittenAmendmentBag>

```

```

    <jppat:AmendmentContentsBag>
      <jppat:AmendmentDocumentNameCategory>Description</jppat:AmendmentDocumentNameCategory>
      <com:P com:pNumber="0001"> . . . . . </com:P>
    </jppat:AmendmentContentsBag>
  </jppat:AmendmentBag>
  <jppat:AmendmentBag jppat:amendmentNumber="2">
    <com:DocumentName>A16333</com:DocumentName>
    <jppat:AmendmentItem>請求項 1 </jppat:AmendmentItem>
    <jppat:AmendmentWay>3</jppat:AmendmentWay>
    <jppat:AmendmentContentsBag>
      <jppat:AmendmentDocumentNameCategory>Claims</jppat:AmendmentDocumentNameCategory>
      <pat:Claim>
        <pat:ClaimNumber>1</pat:ClaimNumber>
        <pat:ClaimText>電話回線を用いて相互通信を行うファクシミリ端末等により、相手端末に自端末の端末
パラメータを通知し、通信時の端末パラメータを識別する方法において、端末パラメータを含む制御信号の送信側端末
は該制御信号のファクシミリ情報フィールドを、複数のサブフィールドに分離し、各サブフィールドの情報を分離する
ファクシミリ情報フィールドのデータ中には現れない特定の識別コードを挿入してファクシミリ情報フィールド内の上
記特定の識別コードを検出し、該ファクシミリ情報フィールドの情報の内容を解析し相手端末の端末パラメータの内容
を検出することを特徴とするファクシミリ端末パラメータ識別方式。 </pat:ClaimText>
      </pat:Claim>
    </jppat:AmendmentContentsBag>
  </jppat:AmendmentBag>
</jppat:AmendmentsBag>
</jppat:WrittenAmendment>
</jppat:WrittenAmendmentBag>
<jppat:ForeignLanguageDocumentBag com:languageCode="en">
  <jppat:ForeignLanguageDescription>
    <jppat:DocumentURI com:documentFileName="2024123456000002. pdf" jppat:pageDocumentFormatCategory="PDF"
>
      <com:HeightMeasure com:measureUnitCode="Mm">170</com:HeightMeasure>
      <com:WidthMeasure com:measureUnitCode="Mm">262</com:WidthMeasure>
    </jppat:DocumentURI>
  </jppat:ForeignLanguageDescription>
  <jppat:ForeignLanguageClaims>
    <jppat:DocumentURI com:documentFileName="2024123456000003. pdf" jppat:pageDocumentFormatCategory="PDF"
>
      <com:HeightMeasure com:measureUnitCode="Mm">170</com:HeightMeasure>
      <com:WidthMeasure com:measureUnitCode="Mm">262</com:WidthMeasure>
    </jppat:DocumentURI>
  </jppat:ForeignLanguageClaims>
  <jppat:ForeignLanguageAbstract>
    <jppat:DocumentURI com:documentFileName="2024123456000004. pdf" jppat:pageDocumentFormatCategory="PDF"
>
      <com:HeightMeasure com:measureUnitCode="Mm">170</com:HeightMeasure>
      <com:WidthMeasure com:measureUnitCode="Mm">262</com:WidthMeasure>
    </jppat:DocumentURI>
  </jppat:ForeignLanguageAbstract>
  <jppat:ForeignLanguageDrawings>
    <jppat:DocumentURI com:documentFileName="2024123456000005. pdf" jppat:pageDocumentFormatCategory="PDF"
>
      <com:HeightMeasure com:measureUnitCode="Mm">170</com:HeightMeasure>
      <com:WidthMeasure com:measureUnitCode="Mm">262</com:WidthMeasure>
    </jppat:DocumentURI>
  </jppat:ForeignLanguageDrawings>
</jppat:ForeignLanguageDocumentBag>
</jppat:UnexaminedPatentPublication>

```

2.3.2 公開特許公報（未公開特許公報発行後）

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" ?>
<?xml-stylesheet type="text/xsl" href="../../../XSL/JPUexaminedPatentPublication.xsl" ?>
<jppat:UnexaminedPatentPublication com:languageCode="ja" com:st96Version="V3_1" com:ipoVersion="JP_V1_0" xm
lns:jpcom="http://www.jpo.go.jp/standards/XMLSchema/ST96/JPCCommon" xmlns:jppat="http://www.jpo.go.jp/standa
rds/XMLSchema/ST96/JPPatent" xmlns:com="http://www.wipo.int/standards/XMLSchema/ST96/Common" xmlns:pat="htt
p://www.wipo.int/standards/XMLSchema/ST96/Patent" xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance" xsi
:schemaLocation="http://www.jpo.go.jp/standards/XMLSchema/ST96/JPPatent ../../../../XSD/JPUexaminedPate
ntPublication_V1_0.xsd">
  <com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>
  <jppat:UnexaminedPatentPublicationBibliographicData com:languageCode="ja">
    <com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>
    <jppat:PatentPublicationIdentification>
      <com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>
      <pat:PublicationNumber>2024123456</pat:PublicationNumber>
      <com:PublicationDate>2024-05-19</com:PublicationDate>
    </jppat:PatentPublicationIdentification>
    <pat:PlainLanguageDesignationText>公開特許公報 (A)</pat:PlainLanguageDesignationText>
    <jppat:ApplicationIdentification>
      <com:ApplicationNumber>
        <com:ApplicationNumberText>2022123456</com:ApplicationNumberText>
      </com:ApplicationNumber>
      <pat:FilingDate>2022-09-10</pat:FilingDate>
    </jppat:ApplicationIdentification>
    <pat:InventionTitle>ファクシミリ走査装置</pat:InventionTitle>
    <jppat:UnexaminedPatentPublicationPartyBag>
      <jppat:ApplicantsRegisteredPractitionersBag>
        <jppat:ApplicantRegisteredPractitionerBag com:sequenceNumber="1">
          <jppat:Applicant com:sequenceNumber="1">
            <com:PartyIdentifier>290001111</com:PartyIdentifier>
            <jpcom:Contact>
              <com:Name>
                <com:EntityName>出願 太郎</com:EntityName>
              </com:Name>
              <com:PostalAddressBag>
                <com:PostalAddress>
                  <com:PostalAddressText>東京都千代田区内幸町 7 丁目 7 番 7 号</com:PostalAddressText>
                </com:PostalAddress>
              </com:PostalAddressBag>
            </jpcom:Contact>
          </jppat:Applicant>
        </jppat:RegisteredPractitioner com:sequenceNumber="1">
          <jppat:AgentCategory>Representative</jppat:AgentCategory>
          <pat:RegisteredPractitionerRegistrationNumber>123456789</pat:RegisteredPractitionerRegistration
Number>
          <jppat:RegisteredPractitionerCategory>Attorney</jppat:RegisteredPractitionerCategory>
          <jpcom:Contact>
            <com:Name>
              <com:EntityName>代理 太郎</com:EntityName>
            </com:Name>
            </jpcom:Contact>
          </jppat:RegisteredPractitioner>
        </jppat:ApplicantRegisteredPractitionerBag>
      </jppat:ApplicantsRegisteredPractitionersBag>
      <jppat:InventorBag>
        <jppat:Inventor com:sequenceNumber="1">
          <jpcom:Contact>
            <com:Name>
              <com:EntityName>発明 太郎</com:EntityName>
            </com:Name>
            <com:PostalAddressBag>
```

```

        <com:PostalAddress>
            <com:PostalAddressText>神奈川県横須賀市壱 丁目 2 2 0 0 番地</com:PostalAddressText>
        </com:PostalAddress>
    </com:PostalAddressBag>
</jpcom:Contact>
</jppat:Inventor>
</jppat:InventorBag>
</jppat:UnexaminedPatentPublicationPartyBag>
<jppat:PriorityClaimBag>
    <jppat:PriorityClaim com:sequenceNumber="1">
        <com:IPOfficeCode>FR</com:IPOfficeCode>
        <com:ApplicationNumber>
            <com:ApplicationNumberText>83304359. 9</com:ApplicationNumberText>
        </com:ApplicationNumber>
        <pat:FilingDate>2021-11-13</pat:FilingDate>
        <jppat:ApplicationFilingCategory>International</jppat:ApplicationFilingCategory>
    </jppat:PriorityClaim>
</jppat:PriorityClaimBag>
<jppat:PublicAvailabilityDate>
    <jppat:PatentGrantIdentification>
        <pat:PatentNumber>2900001</pat:PatentNumber>
        <pat:GrantDate>2024-01-28</pat:GrantDate>
    </jppat:PatentGrantIdentification>
</jppat:PublicAvailabilityDate>
<jppat:IPCClassification>
    <com:Edition/>
    <pat:MainClassification>G01B 12/345 20200120AFI20200120BHJP </pat:MainClassification>
    <pat:FurtherClassification>G02C 9/87 20200120ALI20200120BHJP </pat:FurtherClassificat
ion>
    <jppat:AdditionalClassificationInformation>G01B 67/89 20200315ALN20200315BHJP </jppat:
AdditionalClassificationInformation>
    <jppat:AdditionalClassificationInformation>G01B 12/345 20200313ALN20200313BHJP </jppat:
AdditionalClassificationInformation>
    <jppat:AdditionalClassificationInformation>G01B 34/56 20210128ALN20210128BHJP </jppat:
AdditionalClassificationInformation>
</jppat:IPCClassification>
<jppat:NationalClassification>
    <com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>
    <jppat:MainNationalClassification>
        <pat:PatentClassificationText>G01B12/34 101B</pat:PatentClassificationText>
    </jppat:MainNationalClassification>
    <jppat:FurtherNationalClassification>
        <pat:PatentClassificationText>G02C9/87</pat:PatentClassificationText>
    <jppat:Facet>ZNA</jppat:Facet>
</jppat:FurtherNationalClassification>
    <jppat:AdditionalNationalInformation>
        <jppat:AdditionalNationalInformationText>G01B67/89 Z</jppat:AdditionalNationalInformationText>
    </jppat:AdditionalNationalInformation>
    <jppat:LinkedNationalIndexingCodeSet>
        <jppat:MainLinkedNationalIndexingCode>
            <jppat:MainLinkedNationalIndexingCodeText>G01B12/345 U</jppat:MainLinkedNationalIndexingCodeText>
        </jppat:MainLinkedNationalIndexingCode>
        <jppat:SubLinkedNationalIndexingCode>
            <jppat:SubLinkedNationalIndexingCodeText>G01B34:56</jppat:SubLinkedNationalIndexingCodeText>
        </jppat:SubLinkedNationalIndexingCode>
    </jppat:LinkedNationalIndexingCodeSet>
</jppat:NationalClassification>
<jppat:ClaimTotalQuantitySet>
    <pat:ClaimTotalQuantity>2</pat:ClaimTotalQuantity>
    <jppat:AdoptedLawCategory>Claim</jppat:AdoptedLawCategory>
</jppat:ClaimTotalQuantitySet>
<jppat:PublishFigure>

```

```

    <pat:FigureNumber>1</pat:FigureNumber>
  </jppat:PublishFigure>
  <jppat:RequestExaminationIndicator>true</jppat:RequestExaminationIndicator>
  <jppat:FilingForm>O L</jppat:FilingForm>
  <jppat:ForeignLanguageIndicator>true</jppat:ForeignLanguageIndicator>
  <jppat:RequestOpenApplicationIndicator>true</jppat:RequestOpenApplicationIndicator>
  <jppat:NoveltyLackBag>
    <jppat:NoveltyLack com:sequenceNumber="1">
      <jppat:NoveltyLackText>特許法第30条第1項適用申請有り 令和3年10月21日付画像工学会研究専門委員会主催の2021年度画像符号化シンポジウム（PSCJ21）において文書をもって発表</jppat:NoveltyLackText>
    </jppat:NoveltyLack>
  </jppat:NoveltyLackBag>
  <jppat:PublicOrderMoralityBag>
    <jppat:PublicOrderMoralityContent>特許法第64条第2項第4号の規定により明細書の一部または全部を不掲載とする。</jppat:PublicOrderMoralityContent>
  </jppat:PublicOrderMoralityBag>
  <jppat:ThemeCodeInformationBag>
    <jppat:ThemeCodeInformation>2C032</jppat:ThemeCodeInformation>
  </jppat:ThemeCodeInformationBag>
  <jppat:FtermInformationBag>
    <jppat:FtermInformation>2C032AA26</jppat:FtermInformation>
    <jppat:FtermInformation>2C032AA57</jppat:FtermInformation>
  </jppat:FtermInformationBag>
</jppat:UnexaminedPatentPublicationBibliographicData>
<jppat:ChosenDrawingImage>
  <com:Image com:imageContentCategory="Drawing">
    <com:ImageFormatCategory>TIFF</com:ImageFormatCategory>
    <com:FileName>2024123456000001.tif</com:FileName>
    <com:HeightMeasure com:measureUnitCode="Mm">95</com:HeightMeasure>
    <com:WidthMeasure com:measureUnitCode="Mm">70</com:WidthMeasure>
  </com:Image>
</jppat:ChosenDrawingImage>
<jppat:AbstractCorrectionIndicator>true</jppat:AbstractCorrectionIndicator>
<jppat:Description>
  <pat:TechnicalField>
    <com:P com:pNumber="0001">本発明は簡単にして、装置機能のパラメータの拡張が容易なファクシミリ端末パラメータ識別方式に関するものである。</com:P>
  </pat:TechnicalField>
</jppat:Description>
  .
  .
  (途中省略)
  .
  .
<pat:Claims>
  <pat:Claim>
    <pat:ClaimNumber>1</pat:ClaimNumber>
    <pat:ClaimText>電話回線を用いて相互通信を行うファクシミリ端末等により、相手端末に自端末の端末パラメータを通知し、通信時の端末パラメータを識別する方法において、端末パラメータを含む制御信号の送信側端末は該制御信号のファクシミリ情報フィールドを、複数のサブフィールドに分離し、各サブフィールドの情報を分離するファクシミリ情報フィールドのデータ中には現れない特定の識別コードを挿入してファクシミリ情報フィールド内の上記特定の識別コードを検出し、該ファクシミリ情報フィールドの情報の内容を解析し相手端末の端末パラメータの内容を検出することを特徴とするファクシミリ端末パラメータ識別方式。</pat:ClaimText>
  </pat:Claim>
  <pat:Claim>
    <pat:ClaimNumber>2</pat:ClaimNumber>
    <pat:ClaimText>請求項1の装置を用いる方法。</pat:ClaimText>
  </pat:Claim>
</pat:Claims>
<pat:Abstract>
  <com:P com:pNumber="">【課題】ファクシミリ端末パラメータ識別方法に関し、ファクシミリ装置機能のパラメー

```

タ拡張を容易にする。<com:Br/>【解決手段】通信時の端末パラメータを識別する方法において、端末パラメータを含む制御信号の送信端末1 a、1 bは制御信号のファクシミリ情報フィールドを、複数のサブフィールドに分離し、各サブフィールドの情報を分離するファクシミリ情報フィールドのデータ中には現れない特定の識別コードを挿入してファクシミリ情報フィールドを作成する。制御信号の受信端末7はファクシミリ情報フィールド内の上記特定の識別コードを検出し、ファクシミリ情報フィールドを複数のサブフィールドに分離して、各サブフィールドの情報の内容を解析し相手端末の端末パラメータの内容を検出する。装置機能のパラメータを拡張する場合はユニークコードを挿入して可変長の端末パラメータを分離する。送信側のユニークコードは端末装置が製造された時点で既に装置固有の制御信号の一部として読み出し専用メモリにインプリメントされるので、ハードウェア上の負担にはならない。</com:P>

</pat:Abstract>

</jppat:UnexaminedPatentPublication>

2.3.3 補正の掲載（公開特許公報）

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" ?>
<?xml-stylesheet type="text/xsl" href="../../../XSL/JPUexaminedPatentPublicationAmendment.xsl" ?>
<jppat:UnexaminedPatentPublicationAmendment com:languageCode="ja" com:st96Version="V3_1" com:ipoVersion="JP_V1_0" xmlns:jppat="http://www.jpo.go.jp/standards/XMLSchema/ST96/JPPatent" xmlns:com="http://www.wipo.int/standards/XMLSchema/ST96/Common" xmlns:pat="http://www.wipo.int/standards/XMLSchema/ST96/Patent" xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance" xsi:schemaLocation="http://www.jpo.go.jp/standards/XMLSchema/ST96/JPPatent ../../../XSD/JPUexaminedPatentPublicationAmendment_V1_0.xsd">
  <com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>
  <jppat:UnexaminedPatentPublicationAmendmentHeader com:languageCode="ja">
    <com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>
    <jppat:PatentPublicationIdentification>
      <pat:PublicationNumber>2022123456</pat:PublicationNumber>
      <com:PublicationDate>2024-01-07</com:PublicationDate>
    </jppat:PatentPublicationIdentification>
    <pat:PlainLanguageDesignationText>特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載</pat:PlainLanguageDesignatio
nText>
    <jppat:PreviousPublicationDate>2022-02-13</jppat:PreviousPublicationDate>
    <jppat:ApplicationIdentification>
      <com:ApplicationNumber>
        <com:ApplicationNumberText>2020123456</com:ApplicationNumberText>
      </com:ApplicationNumber>
    </jppat:ApplicationIdentification>
    <jppat:CorrectedPublicationCategory>第 6 部門第 2 区分</jppat:CorrectedPublicationCategory>
    <jppat:AnnualNumber>2022012</jppat:AnnualNumber>
    <jppat:IPCClassification>
      <com:Edition/>
      <pat:MainClassification>G01B 12/345 20200120AFI20200120BHJP </pat:MainClassification>
      <pat:FurtherClassification>G02C 9/87 20200120ALI20200120BHJP </pat:FurtherClassificat
ion>
      <jppat:AdditionalClassificationInformation>G01B 67/89 20200315ALN20200315BHJP </jppat:
AdditionalClassificationInformation>
      <jppat:AdditionalClassificationInformation>G01B 12/345 20200313ALN20200313BHJP </jppat:
AdditionalClassificationInformation>
      <jppat:AdditionalClassificationInformation>G01B 34/56 20210128ALN20070128BHJP </jppat:
AdditionalClassificationInformation>
    </jppat:IPCClassification>
    <jppat:NationalClassification>
      <com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>
      <jppat:MainNationalClassification>
        <pat:PatentClassificationText>G01B12/34 101B</pat:PatentClassificationText>
      </jppat:MainNationalClassification>
      <jppat:FurtherNationalClassification>
        <pat:PatentClassificationText>G02C9/87</pat:PatentClassificationText>
        <jppat:Facet>ZNA</jppat:Facet>
      </jppat:FurtherNationalClassification>
      <jppat:AdditionalNationalInformation>
        <jppat:AdditionalNationalInformationText>G01B67/89 Z</jppat:AdditionalNationalInformationText>
      </jppat:AdditionalNationalInformation>
      <jppat:LinkedNationalIndexingCodeSet>
        <jppat:MainLinkedNationalIndexingCode>
          <jppat:MainLinkedNationalIndexingCodeText>G01B12/345 U</jppat:MainLinkedNationalIndexingCodeText>
        </jppat:MainLinkedNationalIndexingCode>
        <jppat:SubLinkedNationalIndexingCode>
          <jppat:SubLinkedNationalIndexingCodeText>G01B34:56</jppat:SubLinkedNationalIndexingCodeText>
        </jppat:SubLinkedNationalIndexingCode>
      </jppat:LinkedNationalIndexingCodeSet>
    </jppat:NationalClassification>
  </jppat:UnexaminedPatentPublicationAmendmentHeader>
<jppat:WrittenAmendmentBag>
  <jppat:WrittenAmendment>
```

```

<jppat:WrittenAmendmentCategory>Amendment</jppat:WrittenAmendmentCategory>
<pat:FilingDate>2023-01-22</pat:FilingDate>
<jppat:AmendmentsBag>
  <jppat:AmendmentBag jppat:amendmentNumber="1">
    <com:DocumentName>A16330</com:DocumentName>
    <jppat:AmendmentItem>0 0 0 4</jppat:AmendmentItem>
    <jppat:AmendmentWay>3</jppat:AmendmentWay>
    <jppat:AmendmentContentsBag>
      <jppat:AmendmentDocumentNameCategory>Description</jppat:AmendmentDocumentNameCategory>
      <com:P com:pNumber="0004">一般文書の任意の一部を入力する用途において、この点は入力操作性に関し
て大きな障害であり、具体的には必要な情報の左右が欠落したりするなどの問題があった。</com:P>
    </jppat:AmendmentContentsBag>
  </jppat:AmendmentBag>
  <jppat:AmendmentBag jppat:amendmentNumber="2">
    <com:DocumentName>A16331</com:DocumentName>
    <jppat:AmendmentItem>図 2</jppat:AmendmentItem>
    <jppat:AmendmentWay>3</jppat:AmendmentWay>
    <jppat:AmendmentContentsBag>
      <jppat:AmendmentDocumentNameCategory>Drawings</jppat:AmendmentDocumentNameCategory>
      <pat:Figure>
        <pat:FigureNumber>2</pat:FigureNumber>
        <com:Image com:imageContentCategory="Drawing">
          <com:ImageFormatCategory>TIFF</com:ImageFormatCategory>
          <com:FileName>2022123456000001.tif</com:FileName>
          <com:HeightMeasure com:measureUnitCode="Mm">50</com:HeightMeasure>
          <com:WidthMeasure com:measureUnitCode="Mm">100</com:WidthMeasure>
        </com:Image>
      </pat:Figure>
    </jppat:AmendmentContentsBag>
  </jppat:AmendmentBag>
</jppat:AmendmentsBag>
</jppat:WrittenAmendment>
</jppat:WrittenAmendmentBag>
</jppat:UnexaminedPatentPublicationAmendment>

```

2.3.4 訂正取消（公開特許公報）

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" ?>
<?xml-stylesheet type="text/xsl" href="../../../../XSL/JPUUnexaminedPatentPublicationCorrection.xsl" ?>
<jppat:UnexaminedPatentPublicationCorrection com:languageCode="ja" com:st96Version="V3_1" com:ipoVersion="JP_V1_0" xmlns:jpc="http://www.jpo.go.jp/standards/XMLSchema/ST96/JPCCommon" xmlns:jppat="http://www.jpo.go.jp/standards/XMLSchema/ST96/JPPatent" xmlns:com="http://www.wipo.int/standards/XMLSchema/ST96/Common" xmlns:pat="http://www.wipo.int/standards/XMLSchema/ST96/Patent" xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance" xsi:schemaLocation="http://www.jpo.go.jp/standards/XMLSchema/ST96/JPPatent ../../../../XSD/JPUUnexaminedPatentPublicationCorrection_V1_0.xsd">
  <com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>
  <jppat:UnexaminedPatentPublicationCorrectionHeader com:languageCode="ja">
    <com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>
    <jppat:PatentPublicationIdentification>
      <pat:PublicationNumber>2024123456</pat:PublicationNumber>
      <com:PublicationDate>2024-10-05</com:PublicationDate>
    </jppat:PatentPublicationIdentification>
    <pat:PlainLanguageDesignationText>公開特許公報の訂正</pat:PlainLanguageDesignationText>
    <jppat:PreviousPublicationDate>2024-06-15</jppat:PreviousPublicationDate>
    <jppat:ApplicationIdentification>
      <com:ApplicationNumber>
        <com:ApplicationNumberText>2022161234</com:ApplicationNumberText>
      </com:ApplicationNumber>
    </jppat:ApplicationIdentification>
    <jppat:CorrectedPublicationCategory>第 6 部門第 2 区分</jppat:CorrectedPublicationCategory>
    <jppat:AnnualNumber>2024012</jppat:AnnualNumber>
    <jppat:CorrectionGist>錯誤により取消す。</jppat:CorrectionGist>
    <jppat:IPCClassification>
      <com:Edition/>
      <pat:MainClassification>G01B 12/345 20200120AFI20200120BHJP </pat:MainClassification>
      <pat:FurtherClassification>G02C 9/87 20200120ALI20200120BHJP </pat:FurtherClassification>
    </jppat:IPCClassification>
    <jppat:AdditionalClassificationInformation>G01B 67/89 20200315ALN20200315BHJP </jppat:AdditionalClassificationInformation>
    <jppat:AdditionalClassificationInformation>G01B 12/345 20200313ALN20200313BHJP </jppat:AdditionalClassificationInformation>
    <jppat:AdditionalClassificationInformation>G01B 34/56 20210128ALN20210128BHJP </jppat:AdditionalClassificationInformation>
    </jppat:IPCClassification>
    <jppat:NationalClassification>
      <com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>
      <jppat:MainNationalClassification>
        <pat:PatentClassificationText>G01B12/34 101B</pat:PatentClassificationText>
      </jppat:MainNationalClassification>
      <jppat:FurtherNationalClassification>
        <pat:PatentClassificationText>G02C9/87</pat:PatentClassificationText>
      </jppat:FurtherNationalClassification>
      <jppat:Facet>ZNA</jppat:Facet>
    </jppat:FurtherNationalClassification>
    <jppat:AdditionalNationalInformation>
      <jppat:AdditionalNationalInformationText>G01B67/89 Z</jppat:AdditionalNationalInformationText>
    </jppat:AdditionalNationalInformation>
    <jppat:LinkedNationalIndexingCodeSet>
      <jppat:MainLinkedNationalIndexingCode>
        <jppat:MainLinkedNationalIndexingCodeText>G01B12/345 U</jppat:MainLinkedNationalIndexingCodeText>
      </jppat:MainLinkedNationalIndexingCode>
      <jppat:SubLinkedNationalIndexingCode>
        <jppat:SubLinkedNationalIndexingCodeText>G01B34:56</jppat:SubLinkedNationalIndexingCodeText>
      </jppat:SubLinkedNationalIndexingCode>
    </jppat:LinkedNationalIndexingCodeSet>
    </jppat:NationalClassification>
  </jppat:UnexaminedPatentPublicationCorrectionHeader>
</jppat:UnexaminedPatentPublicationCorrection>
```

2.3.5 訂正全文（公開特許公報）

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" ?>
<?xml-stylesheet type="text/xsl" href="../../../XSL/JPUexaminedPatentPublicationCorrection.xsl" ?>
<jppat:UnexaminedPatentPublicationCorrection com:languageCode="ja" com:st96Version="V3_1" com:ipoVersion="JP_V1_0" xmlns:jpc="http://www.jpo.go.jp/standards/XMLSchema/ST96/JPCCommon" xmlns:jppat="http://www.jpo.go.jp/standards/XMLSchema/ST96/JPPatent" xmlns:com="http://www.wipo.int/standards/XMLSchema/ST96/Common" xmlns:pat="http://www.wipo.int/standards/XMLSchema/ST96/Patent" xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance" xsi:schemaLocation="http://www.jpo.go.jp/standards/XMLSchema/ST96/JPPatent ../../../../XSD/JPUexaminedPatentPublicationCorrection_V1_0.xsd">
  <com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>
  <jppat:UnexaminedPatentPublicationCorrectionHeader com:languageCode="ja">
    <com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>
    <jppat:PatentPublicationIdentification>
      <pat:PublicationNumber>2022123456</pat:PublicationNumber>
      <com:PublicationDate>2024-10-05</com:PublicationDate>
    </jppat:PatentPublicationIdentification>
    <pat:PlainLanguageDesignationText>公開特許公報の訂正</pat:PlainLanguageDesignationText>
    <jppat:PreviousPublicationDate>2022-05-21</jppat:PreviousPublicationDate>
    <jppat:ApplicationIdentification>
      <com:ApplicationNumber>
        <com:ApplicationNumberText>2021123456</com:ApplicationNumberText>
      </com:ApplicationNumber>
    </jppat:ApplicationIdentification>
    <jppat:CorrectedPublicationCategory>第 6 部門第 2 区分</jppat:CorrectedPublicationCategory>
    <jppat:AnnualNumber>2022012</jppat:AnnualNumber>
    <jppat:CorrectionGist>特許請求の範囲誤載により下記のとおり全文を訂正する。</jppat:CorrectionGist>
    <jppat:IPCClassification>
      <com:Edition/>
      <pat:MainClassification>G01B 12/345 20200120AFI20200120BHJP </pat:MainClassification>
      <pat:FurtherClassification>G02C 9/87 20200120ALI20200120BHJP </pat:FurtherClassification>
    </jppat:IPCClassification>
    <jppat:AdditionalClassificationInformation>G01B 67/89 20200315ALN20200315BHJP </jppat:AdditionalClassificationInformation>
    <jppat:AdditionalClassificationInformation>G01B 12/345 20200313ALN20200313BHJP </jppat:AdditionalClassificationInformation>
    <jppat:AdditionalClassificationInformation>G01B 34/56 20210128ALN20210128BHJP </jppat:AdditionalClassificationInformation>
    </jppat:IPCClassification>
    <jppat:NationalClassification>
      <com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>
      <jppat:MainNationalClassification>
        <pat:PatentClassificationText>G01B12/34 101B</pat:PatentClassificationText>
      </jppat:MainNationalClassification>
      <jppat:FurtherNationalClassification>
        <pat:PatentClassificationText>G02C9/87</pat:PatentClassificationText>
      </jppat:FurtherNationalClassification>
      <jppat:Facet>ZNA</jppat:Facet>
    </jppat:FurtherNationalClassification>
    <jppat:AdditionalNationalInformation>
      <jppat:AdditionalNationalInformationText>G01B67/89 Z</jppat:AdditionalNationalInformationText>
    </jppat:AdditionalNationalInformation>
    <jppat:LinkedNationalIndexingCodeSet>
      <jppat:MainLinkedNationalIndexingCode>
        <jppat:MainLinkedNationalIndexingCodeText>G01B12/345 U</jppat:MainLinkedNationalIndexingCodeText>
      </jppat:MainLinkedNationalIndexingCode>
      <jppat:SubLinkedNationalIndexingCode>
        <jppat:SubLinkedNationalIndexingCodeText>G01B34:56</jppat:SubLinkedNationalIndexingCodeText>
      </jppat:SubLinkedNationalIndexingCode>
    </jppat:LinkedNationalIndexingCodeSet>
    </jppat:NationalClassification>
    <jppat:CorrectionArticle>別紙のとおり</jppat:CorrectionArticle>
  </jppat:UnexaminedPatentPublicationCorrectionHeader>
```

```

<jppat:CorrectUnexaminedPatentPublication>
  <jppat:UnexaminedPatentPublicationBibliographicData com:languageCode="ja">
    <com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>
    <jppat:PatentPublicationIdentification>
      <com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>
      <pat:PublicationNumber>2022123456</pat:PublicationNumber>
      <com:PublicationDate>2022-05-21</com:PublicationDate>
    </jppat:PatentPublicationIdentification>
    <pat:PlainLanguageDesignationText>公開特許公報 (A)</pat:PlainLanguageDesignationText>
    <jppat:ApplicationIdentification>
      <com:ApplicationNumber>
        <com:ApplicationNumberText>2021123456</com:ApplicationNumberText>
      </com:ApplicationNumber>
      <pat:FilingDate>2021-09-11</pat:FilingDate>
    </jppat:ApplicationIdentification>
    <pat:InventionTitle>ファクシミリ走査装置</pat:InventionTitle>
    <jppat:UnexaminedPatentPublicationPartyBag>
      <jppat:ApplicantsRegisteredPractitionersBag>
        <jppat:ApplicantRegisteredPractitionerBag com:sequenceNumber="1">
          <jppat:Applicant com:sequenceNumber="1">
            <com:PartyIdentifier>390001111</com:PartyIdentifier>
            <jpcom:Contact>
              <com:Name>
                <com:EntityName>パテント コーポレーション</com:EntityName>
              </com:Name>
              <com:PostalAddressBag>
                <com:PostalAddress>
                  <com:PostalAddressText>アメリカ合衆国ケンタッキールイビルセンターガーデン ピー・オー・
エー・ユー・ビー・ボックス クロウフォードエリア コロラドハイウェイ 35090 ルイビルガレリアブラウ
ンタワー1500 (無番地) </com:PostalAddressText>
                </com:PostalAddress>
              </com:PostalAddressBag>
            </jpcom:Contact>
          </jppat:Applicant>
        </jppat:ApplicantRegisteredPractitionerBag>
        <jppat:ApplicantRegisteredPractitionerBag com:sequenceNumber="2">
          <jppat:Applicant com:sequenceNumber="1">
            <com:PartyIdentifier>290000011</com:PartyIdentifier>
            <jpcom:Contact>
              <com:Name>
                <com:EntityName>Patent Corporation</com:EntityName>
              </com:Name>
              <com:PostalAddressBag>
                <com:PostalAddress>
                  <com:PostalAddressText>1500 Ru i B L D G a r e l l i a B r o w n T o w e r
35090 P・O・A・U・B・Box CrawfordArea Colorado High-Way Ke
n t u c k y R u i B i l d C e n t e r G a r d e n U. S. A</com:PostalAddressText>
                </com:PostalAddress>
              </com:PostalAddressBag>
            </jpcom:Contact>
          </jppat:Applicant>
        </jppat:ApplicantRegisteredPractitionerBag>
      </jppat:ApplicantsRegisteredPractitionersBag>
    </jppat:UnexaminedPatentPublicationPartyBag>
  </jppat:UnexaminedPatentPublicationBibliographicData>
</jppat:CorrectUnexaminedPatentPublication>

```

```

    </jpc:Contact>
  </jppat:Applicant>
  <jppat:RegisteredPractitioner com:sequenceNumber="1">
    <jppat:AgentCategory>Representative</jppat:AgentCategory>
    <jppat:OtherApplicantsNumber>1</jppat:OtherApplicantsNumber>
    <pat:RegisteredPractitionerRegistrationNumber>123456789</pat:RegisteredPractitionerRegistrati
onNumber>
    <jppat:RegisteredPractitionerCategory>Attorney</jppat:RegisteredPractitionerCategory>
    <jpc:Contact>
      <com:Name>
        <com:EntityName>代理 太郎</com:EntityName>
      </com:Name>
    </jpc:Contact>
  </jppat:RegisteredPractitioner>
  <jppat:RegisteredPractitioner com:sequenceNumber="2">
    <jppat:AgentCategory>Representative</jppat:AgentCategory>
    <pat:RegisteredPractitionerRegistrationNumber>987654321</pat:RegisteredPractitionerRegistrati
onNumber>
    <jppat:RegisteredPractitionerCategory>Lawyer</jppat:RegisteredPractitionerCategory>
    <jpc:Contact>
      <com:Name>
        <com:EntityName>代理 次郎</com:EntityName>
      </com:Name>
    </jpc:Contact>
  </jppat:RegisteredPractitioner>
</jppat:ApplicantRegisteredPractitionerBag>
</jppat:ApplicantsRegisteredPractitionersBag>
<jppat:InventorBag>
  <jppat:Inventor com:sequenceNumber="1">
    <jpc:Contact>
      <com:Name>
        <com:EntityName>発明 太郎</com:EntityName>
      </com:Name>
      <com:PostalAddressBag>
        <com:PostalAddress>
          <com:PostalAddressText>神奈川県横須賀市壱1丁目2200番地</com:PostalAddressText>
        </com:PostalAddress>
      </com:PostalAddressBag>
    </jpc:Contact>
  </jppat:Inventor>
</jppat:InventorBag>
</jppat:UnexaminedPatentPublicationPartyBag>
<jppat:PriorityClaimBag>
  <jppat:PriorityClaim com:sequenceNumber="1">
    <com:IPOfficeCode>FR</com:IPOfficeCode>
    <com:ApplicationNumber>
      <com:ApplicationNumberText>83304359.9</com:ApplicationNumberText>
    </com:ApplicationNumber>
    <pat:FilingDate>2020-11-14</pat:FilingDate>
    <jppat:ApplicationFilingCategory>International</jppat:ApplicationFilingCategory>
  </jppat:PriorityClaim>
</jppat:PriorityClaimBag>
<jppat:IPCClassification>
  <com:Edition/>
  <pat:MainClassification>G01B 12/345 20200120AFI20200120BHJP </pat:MainClassification>
  <pat:FurtherClassification>G02C 9/87 20200120ALI20200120BHJP </pat:FurtherClassific
ation>
  <jppat:AdditionalClassificationInformation>G01B 67/89 20200315ALN20200315BHJP </jppa
t:AdditionalClassificationInformation>
  <jppat:AdditionalClassificationInformation>G01B 12/345 20200313ALN20200313BHJP </jppa
t:AdditionalClassificationInformation>
  <jppat:AdditionalClassificationInformation>G01B 34/56 20210128ALN20210128BHJP </jppa

```

```

t:AdditionalClassificationInformation>
  </jppat:IPCClassification>
  <jppat:NationalClassification>
    <com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>
    <jppat:MainNationalClassification>
      <pat:PatentClassificationText>G01B12/34 101B</pat:PatentClassificationText>
    </jppat:MainNationalClassification>
    <jppat:FurtherNationalClassification>
      <pat:PatentClassificationText>G02C9/87</pat:PatentClassificationText>
      <jppat:Facet>ZNA</jppat:Facet>
    </jppat:FurtherNationalClassification>
    <jppat:AdditionalNationalInformation>
      <jppat:AdditionalNationalInformationText>G01B67/89 Z</jppat:AdditionalNationalInformationText>
    </jppat:AdditionalNationalInformation>
    <jppat:LinkedNationalIndexingCodeSet>
      <jppat:MainLinkedNationalIndexingCode>
        <jppat:MainLinkedNationalIndexingCodeText>G01B12/345 U</jppat:MainLinkedNationalIndexingCodeText>
      </jppat:MainLinkedNationalIndexingCode>
      <jppat:SubLinkedNationalIndexingCode>
        <jppat:SubLinkedNationalIndexingCodeText>G01B34:56</jppat:SubLinkedNationalIndexingCodeText>
      </jppat:SubLinkedNationalIndexingCode>
    </jppat:LinkedNationalIndexingCodeSet>
  </jppat:NationalClassification>
  <jppat:ClaimTotalQuantitySet>
    <pat:ClaimTotalQuantity>2</pat:ClaimTotalQuantity>
    <jppat:AdoptedLawCategory>Claim</jppat:AdoptedLawCategory>
  </jppat:ClaimTotalQuantitySet>
  <jppat:PublishFigure>
    <pat:FigureNumber>1</pat:FigureNumber>
  </jppat:PublishFigure>
  <jppat:RequestExaminationIndicator>true</jppat:RequestExaminationIndicator>
  <jppat:FilingForm>O L</jppat:FilingForm>
  <jppat:ForeignLanguageIndicator>true</jppat:ForeignLanguageIndicator>
  <jppat:RequestOpenApplicationIndicator>true</jppat:RequestOpenApplicationIndicator>
  <jppat:NoveltyLackBag>
    <jppat:NoveltyLack com:sequenceNumber="1">
      <jppat:NoveltyLackText>特許法第30条第1項適用申請有り 令和2年7月21日付画像工学会研究専門委員会主催の2020年度画像符号化シンポジウム（P S C J 2 0）において文書をもって発表</jppat:NoveltyLackText>
    </jppat:NoveltyLack>
  </jppat:NoveltyLackBag>
  <jppat:PublicOrderMoralityBag>
    <jppat:PublicOrderMoralityContent>特許法第64条第2項第4号の規定により明細書の一部または全部を不掲載とする。</jppat:PublicOrderMoralityContent>
    <jppat:PublicOrderMoralityContent>特許法第64条第2項第4号の規定により図面の一部または全部を不掲載とする。</jppat:PublicOrderMoralityContent>
    <jppat:UnapprovedUseTrademarkBag>
      <jppat:UnapprovedUseTrademark>1. テフロン</jppat:UnapprovedUseTrademark>
      <jppat:UnapprovedUseTrademark>2. E X C E L</jppat:UnapprovedUseTrademark>
    </jppat:UnapprovedUseTrademarkBag>
  </jppat:PublicOrderMoralityBag>
  <jppat:IndustrialRevitalizingLawEntry>（出願人による申告）国等の委託研究成果に係る特許出願（平成〇〇年度〇〇省、〇〇委託研究、産業技術力強化法第17条の適用を受けるもの）</jppat:IndustrialRevitalizingLawEntry>
  <jppat:ThemeCodeInformationBag>
    <jppat:ThemeCodeInformation>2E110</jppat:ThemeCodeInformation>
    <jppat:ThemeCodeInformation>3B005</jppat:ThemeCodeInformation>
  </jppat:ThemeCodeInformationBag>
  <jppat:FtermInformationBag>
    <jppat:FtermInformation>2E110AA26</jppat:FtermInformation>
    <jppat:FtermInformation>2E110AA57</jppat:FtermInformation>
  </jppat:FtermInformationBag>

```

```

<jppat:FtermInformation>2E110AB04</jppat:FtermInformation>
<jppat:FtermInformation>2E110AB22</jppat:FtermInformation>
<jppat:FtermInformation>2E110AB23</jppat:FtermInformation>
<jppat:FtermInformation>2E110BA03</jppat:FtermInformation>
<jppat:FtermInformation>2E110BA12</jppat:FtermInformation>
<jppat:FtermInformation>2E110BB03</jppat:FtermInformation>
<jppat:FtermInformation>2E110BB22</jppat:FtermInformation>
<jppat:FtermInformation>2E110EA09</jppat:FtermInformation>
<jppat:FtermInformation>2E110GA03W</jppat:FtermInformation>
<jppat:FtermInformation>2E110GA32W</jppat:FtermInformation>
<jppat:FtermInformation>2E110GA33X</jppat:FtermInformation>
<jppat:FtermInformation>2E110GB42W</jppat:FtermInformation>
<jppat:FtermInformation>2E110GB54W</jppat:FtermInformation>
<jppat:FtermInformation>3B005EA06</jppat:FtermInformation>
<jppat:FtermInformation>3B005EB01</jppat:FtermInformation>
<jppat:FtermInformation>3B005EB05</jppat:FtermInformation>
<jppat:FtermInformation>3B005EB09</jppat:FtermInformation>
<jppat:FtermInformation>3B005FA03</jppat:FtermInformation>
<jppat:FtermInformation>3B005FB23</jppat:FtermInformation>
<jppat:FtermInformation>3B005FC09X</jppat:FtermInformation>
<jppat:FtermInformation>3B005FC09Z</jppat:FtermInformation>
<jppat:FtermInformation>3B005GA02</jppat:FtermInformation>
<jppat:FtermInformation>3B005GA04</jppat:FtermInformation>
</jppat:FtermInformationBag>
</jppat:UnexaminedPatentPublicationBibliographicData>
<jppat:ChosenDrawingImage>
  <com:Image com:imageContentCategory="Drawing">
    <com:ImageFormatCategory>TIFF</com:ImageFormatCategory>
    <com:FileName>2022123456000001.tif</com:FileName>
    <com:HeightMeasure com:measureUnitCode="Mm">95</com:HeightMeasure>
    <com:WidthMeasure com:measureUnitCode="Mm">70</com:WidthMeasure>
  </com:Image>
</jppat:ChosenDrawingImage>
<jppat:AbstractCorrectionIndicator>true</jppat:AbstractCorrectionIndicator>
.
.
.

```

(途中省略)

```

<pat:Claims>
  <pat:Claim>
    <pat:ClaimNumber>1</pat:ClaimNumber>
    <pat:ClaimText>電話回線を用いて相互通信を行うファクシミリ端末等により、相手端末に自端末の端末パラメータを通知し、通信時の端末パラメータを識別する方法において、端末パラメータを含む制御信号の送信側端末は該制御信号のファクシミリ情報フィールドを、複数のサブフィールドに分離し、各サブフィールドの情報を分離するファクシミリ情報フィールドのデータ中には現れない特定の識別コードを挿入してファクシミリ情報フィールド内の上記特定の識別コードを検出し、該ファクシミリ情報フィールドの情報の内容を解析し相手端末の端末パラメータの内容を検出することを特徴とするファクシミリ端末パラメータ識別方式。</pat:ClaimText>
  </pat:Claim>
  <pat:Claim>
    <pat:ClaimNumber>2</pat:ClaimNumber>
    <pat:ClaimText>請求項 1 の装置を用いる方法・・・・・・。</pat:ClaimText>
  </pat:Claim>
</pat:Claims>
<pat:Abstract>

```

<com:P com:pNumber="">【課題】ファクシミリ端末パラメータ識別方法に関し、ファクシミリ装置機能のパラメータ拡張を容易にする。<com:Br/>

【解決手段】通信時の端末パラメータを識別する方法において、端末パラメータを含む制御信号の送信端末 1 a、1 b は制御信号のファクシミリ情報フィールドを、複数のサブフィールドに分離し、各サブフィールドの情報を分離するファクシミリ情報フィールドのデータ中には現れない特定の識別コードを挿入してファクシミリ情報フィールドを作成す

る。制御信号の受信端末7はファクシミリ情報フィールド内の上記特定の識別コードを検出し、ファクシミリ情報フィールドを複数のサブフィールドに分離して、各サブフィールドの情報の内容を解析し相手端末の端末パラメータの内容を検出する。装置機能のパラメータを拡張する場合はユニークコードを挿入して可変長の端末パラメータを分離する。送信側のユニークコードは端末装置が製造された時点で既に装置固有の制御信号の一部として読み出し専用メモリにインプリメントされるので、ハードウェア上の負担にはならない。</com:P>

</pat:Abstract>

</jppat:CorrectUnexaminedPatentPublication>

</jppat:UnexaminedPatentPublicationCorrection>

2.3.6 公表特許公報

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" ?>
<?xml-stylesheet type="text/xsl" href="../../../../XSL/JPIInternationalPatentPublication.xsl" ?>
<jppat:InternationalPatentPublication com:languageCode="ja" com:st96Version="V3_1" com:ipoVersion="JP_V1_0"
  xmlns:jpcom="http://www.jpo.go.jp/standards/XMLSchema/ST96/JPCCommon" xmlns:jppat="http://www.jpo.go.jp/standards/XMLSchema/ST96/JPPatent"
  xmlns:com="http://www.wipo.int/standards/XMLSchema/ST96/Common" xmlns:pat="http://www.wipo.int/standards/XMLSchema/ST96/Patent"
  xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance" xsi:schemaLocation="http://www.jpo.go.jp/standards/XMLSchema/ST96/JPPatent ../../../../XSD/JPIInternationalPatentPublication_V1_0.xsd">
  <com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>
  <jppat:InternationalPatentPublicationBibliographicData com:languageCode="ja">
    <com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>
    <jppat:PatentPublicationIdentification>
      <com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>
      <pat:PublicationNumber>2024500123</pat:PublicationNumber>
      <com:PublicationDate>2024-01-06</com:PublicationDate>
    </jppat:PatentPublicationIdentification>
    <pat:PlainLanguageDesignationText>公表特許公報 (A)</pat:PlainLanguageDesignationText>
    <jppat:ApplicationIdentification>
      <com:ApplicationNumber>
        <com:ApplicationNumberText>2022507603</com:ApplicationNumberText>
      </com:ApplicationNumber>
      <pat:FilingDate>2022-11-12</pat:FilingDate>
    </jppat:ApplicationIdentification>
    <pat:InventionTitle>ファクシミリ走査装置</pat:InventionTitle>
    <jppat:InternationalPatentPublicationPartyBag>
      <jppat:ApplicantsRegisteredPractitionersBag>
        <jppat:ApplicantRegisteredPractitionerBag com:sequenceNumber="1">
          <jppat:Applicant com:sequenceNumber="1">
            <com:PartyIdentifier>390000011</com:PartyIdentifier>
            <jpcom:Contact>
              <com:Name>
                <com:EntityName>マクレン, イアン, エム</com:EntityName>
              </com:Name>
              <com:PostalAddressBag>
                <com:PostalAddress>
                  <com:PostalAddressText>カナダ国, ブリティッシュ コロンビア ブイ 4 エー 9 ジェイ 8, ホワイト
ト ロック, サーティー ストリート 1 6 7 0</com:PostalAddressText>
                </com:PostalAddress>
              </com:PostalAddressBag>
            </jpcom:Contact>
          </jppat:Applicant>
        </jppat:RegisteredPractitioner com:sequenceNumber="1">
          <jppat:AgentCategory>Representative</jppat:AgentCategory>
          <pat:RegisteredPractitionerRegistrationNumber>123456789</pat:RegisteredPractitionerRegistration
Number>
          <jppat:RegisteredPractitionerCategory>Attorney</jppat:RegisteredPractitionerCategory>
          <jpcom:Contact>
            <com:Name>
              <com:EntityName>代理 太郎</com:EntityName>
            </com:Name>
          </jpcom:Contact>
        </jppat:RegisteredPractitioner>
      </jppat:ApplicantRegisteredPractitionerBag>
    </jppat:ApplicantsRegisteredPractitionersBag>
    <jppat:InventorBag>
      <jppat:Inventor com:sequenceNumber="1">
        <jpcom:Contact>
          <com:Name>
            <com:EntityName>マクレン, イアン, エム</com:EntityName>
          </com:Name>
        </jpcom:Contact>
      </jppat:Inventor>
    </jppat:InventorBag>
  </jppat:InternationalPatentPublicationBibliographicData>
</jppat:InternationalPatentPublication>
```

```

    <com:PostalAddressBag>
      <com:PostalAddress>
        <com:PostalAddressText>カナダ国, ブリティッシュ コロンビア 1 2 3 4 ペサックツ</com:PostalAddressText>
      </com:PostalAddress>
    </com:PostalAddressBag>
  </jpcom:Contact>
</jppat:Inventor>
<jppat:Inventor com:sequenceNumber="2">
  <jpcom:Contact>
    <com:Name>
      <com:EntityName>ユアン デジュール</com:EntityName>
    </com:Name>
    <com:PostalAddressBag>
      <com:PostalAddress>
        <com:PostalAddressText>カナダ国, ブリティッシュ コロンビア ブイ 4 エー 9 ジェイ 8, ホワイト
        ロック, サーティー ストリート 1 6 7 0</com:PostalAddressText>
      </com:PostalAddress>
    </com:PostalAddressBag>
  </jpcom:Contact>
</jppat:Inventor>
</jppat:InventorBag>
</jppat:InternationalPatentPublicationPartyBag>
<jppat:PriorityClaimBag>
  <jppat:PriorityClaim com:sequenceNumber="1">
    <com:IPOfficeCode>US</com:IPOfficeCode>
    <com:ApplicationNumber>
      <com:ApplicationNumberText>20/12583</com:ApplicationNumberText>
    </com:ApplicationNumber>
    <pat:FilingDate>2020-12-05</pat:FilingDate>
    <jppat:ApplicationFilingCategory>International</jppat:ApplicationFilingCategory>
  </jppat:PriorityClaim>
</jppat:PriorityClaimBag>
<jppat:IPCClassification>
  <com:Edition/>
  <pat:MainClassification>G01B 12/345 20200120AFI20200120BHJP </pat:MainClassification>
  <pat:FurtherClassification>G02C 9/87 20200120ALI20200120BHJP </pat:FurtherClassification>
  <jppat:AdditionalClassificationInformation>G01B 67/89 20200315ALN20200315BHJP </jppat:AdditionalClassificationInformation>
  <jppat:AdditionalClassificationInformation>G01B 12/345 20200313ALN20200313BHJP </jppat:AdditionalClassificationInformation>
  <jppat:AdditionalClassificationInformation>G01B 34/56 20210128ALN20210128BHJP </jppat:AdditionalClassificationInformation>
</jppat:IPCClassification>
<jppat:NationalClassification>
  <com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>
  <jppat:MainNationalClassification>
    <pat:PatentClassificationText>G01B12/34 101B</pat:PatentClassificationText>
  </jppat:MainNationalClassification>
  <jppat:FurtherNationalClassification>
    <pat:PatentClassificationText>G02C9/87</pat:PatentClassificationText>
    <jppat:Facet>ZNA</jppat:Facet>
  </jppat:FurtherNationalClassification>
  <jppat:AdditionalNationalInformation>
    <jppat:AdditionalNationalInformationText>G01B67/89 Z</jppat:AdditionalNationalInformationText>
  </jppat:AdditionalNationalInformation>
  <jppat:LinkedNationalIndexingCodeSet>
    <jppat:MainLinkedNationalIndexingCode>
      <jppat:MainLinkedNationalIndexingCodeText>G01B12/345 U</jppat:MainLinkedNationalIndexingCodeText>
    </jppat:MainLinkedNationalIndexingCode>
    <jppat:SubLinkedNationalIndexingCode>

```

```

    <jppat:SubLinkedNationalIndexingCodeText>G01B34:56</jppat:SubLinkedNationalIndexingCodeText>
  </jppat:SubLinkedNationalIndexingCode>
</jppat:LinkedNationalIndexingCodeSet>
</jppat:NationalClassification>
<pat:StateDesignation>
  <pat:NationalDesignation>
    <com:DesignatedCountryCode>EP</com:DesignatedCountryCode>
    <com:DesignatedCountryCode>AT</com:DesignatedCountryCode>
    <com:DesignatedCountryCode>BE</com:DesignatedCountryCode>
    <com:DesignatedCountryCode>CH</com:DesignatedCountryCode>
    <com:DesignatedCountryCode>DE</com:DesignatedCountryCode>
    <com:DesignatedCountryCode>DK</com:DesignatedCountryCode>
    <com:DesignatedCountryCode>ES</com:DesignatedCountryCode>
    <com:DesignatedCountryCode>FR</com:DesignatedCountryCode>
    <com:DesignatedCountryCode>GB</com:DesignatedCountryCode>
    <com:DesignatedCountryCode>GR</com:DesignatedCountryCode>
    <com:DesignatedCountryCode>IT</com:DesignatedCountryCode>
    <com:DesignatedCountryCode>LU</com:DesignatedCountryCode>
    <com:DesignatedCountryCode>MC</com:DesignatedCountryCode>
    <com:DesignatedCountryCode>NL</com:DesignatedCountryCode>
    <com:DesignatedCountryCode>SE</com:DesignatedCountryCode>
    <com:DesignatedCountryCode>AU</com:DesignatedCountryCode>
    <com:DesignatedCountryCode>BR</com:DesignatedCountryCode>
    <com:DesignatedCountryCode>CA</com:DesignatedCountryCode>
    <com:DesignatedCountryCode>JP</com:DesignatedCountryCode>
    <com:DesignatedCountryCode>KR</com:DesignatedCountryCode>
  </pat:NationalDesignation>
</pat:StateDesignation>
<jppat:InternationalFilingData>
  <jppat:ApplicationIdentification>
    <com:ApplicationNumber>
      <com:ApplicationNumberText>CA2022000151</com:ApplicationNumberText>
    </com:ApplicationNumber>
    <pat:FilingDate>2022-11-12</pat:FilingDate>
  </jppat:ApplicationIdentification>
</jppat:InternationalFilingData>
<jppat:InternationalPublishingData>
  <jppat:PatentDocumentIdentification>
    <jppat:PatentPublicationIdentification>
      <pat:PublicationNumber>W02022018606</pat:PublicationNumber>
      <com:PublicationDate>2022-04-29</com:PublicationDate>
    </jppat:PatentPublicationIdentification>
  </jppat:PatentDocumentIdentification>
</jppat:InternationalPublishingData>
<jppat:RequestExaminationIndicator>false</jppat:RequestExaminationIndicator>
<jppat:RequestPreliminaryExaminationIndicator>true</jppat:RequestPreliminaryExaminationIndicator>
<pat:NationalStageFilingDate>2023-04-09</pat:NationalStageFilingDate>
<jppat:ThemeCodeInformationBag>
  <jppat:ThemeCodeInformation>2E110</jppat:ThemeCodeInformation>
  <jppat:ThemeCodeInformation>3B005</jppat:ThemeCodeInformation>
</jppat:ThemeCodeInformationBag>
<jppat:FtermInformationBag>
  <jppat:FtermInformation>2E110AA26</jppat:FtermInformation>
  <jppat:FtermInformation>2E110AA57</jppat:FtermInformation>
  <jppat:FtermInformation>2E110AB04</jppat:FtermInformation>
  <jppat:FtermInformation>2E110AB22</jppat:FtermInformation>
  <jppat:FtermInformation>2E110AB23</jppat:FtermInformation>
  <jppat:FtermInformation>2E110BA03</jppat:FtermInformation>
  <jppat:FtermInformation>2E110BA12</jppat:FtermInformation>
  <jppat:FtermInformation>2E110BB03</jppat:FtermInformation>
  <jppat:FtermInformation>2E110BB22</jppat:FtermInformation>
  <jppat:FtermInformation>2E110EA09</jppat:FtermInformation>

```

```

    <jppat:FtermInformation>2E110GA03W</jppat:FtermInformation>
    <jppat:FtermInformation>2E110GA32W</jppat:FtermInformation>
    <jppat:FtermInformation>2E110GA33X</jppat:FtermInformation>
    <jppat:FtermInformation>2E110GB42W</jppat:FtermInformation>
    <jppat:FtermInformation>2E110GB54W</jppat:FtermInformation>
    <jppat:FtermInformation>3B005EA06</jppat:FtermInformation>
    <jppat:FtermInformation>3B005EB01</jppat:FtermInformation>
    <jppat:FtermInformation>3B005EB05</jppat:FtermInformation>
    <jppat:FtermInformation>3B005EB09</jppat:FtermInformation>
    <jppat:FtermInformation>3B005FA03</jppat:FtermInformation>
    <jppat:FtermInformation>3B005FB23</jppat:FtermInformation>
    <jppat:FtermInformation>3B005FC09X</jppat:FtermInformation>
    <jppat:FtermInformation>3B005FC09Z</jppat:FtermInformation>
    <jppat:FtermInformation>3B005GA02</jppat:FtermInformation>
    <jppat:FtermInformation>3B005GA04</jppat:FtermInformation>
  </jppat:FtermInformationBag>
</jppat:InternationalPatentPublicationBibliographicData>
<jppat:ChosenDrawingImage>
  <com:Image com:imageContentCategory="Drawing">
    <com:ImageFormatCategory>TIFF</com:ImageFormatCategory>
    <com:FileName>2024500123000001.tif</com:FileName>
    <com:HeightMeasure com:measureUnitCode="Mm">95</com:HeightMeasure>
    <com:WidthMeasure com:measureUnitCode="Mm">70</com:WidthMeasure>
  </com:Image>
</jppat:ChosenDrawingImage>
<jppat:AbstractCorrectionIndicator>true</jppat:AbstractCorrectionIndicator>
<jppat:Description>
  <pat:TechnicalField>
    <com:P com:pNumber="0001">本発明は簡単にして、装置機能のパラメータの拡張が容易なファクシミリ端末パラメータ識別方式に関するものである。</com:P>
  </pat:TechnicalField>
  .
  .
  (途中省略)
  .
  .
</jppat:Description>
<pat:Claims>
  <pat:Claim>
    <pat:ClaimNumber>1</pat:ClaimNumber>
    <pat:ClaimText>電話回線を用いて相互通信を行うファクシミリ端末等により、相手端末に自端末の端末パラメータを通知し、通信時の端末パラメータを識別する方法において、端末パラメータを含む制御信号の送信側端末は該制御信号のファクシミリ情報フィールドを、複数のサブフィールドに分離し、各サブフィールドの情報を分離するファクシミリ情報フィールドのデータ中には現れない特定の識別コードを挿入してファクシミリ情報フィールド内の上記特定の識別コードを検出し、該ファクシミリ情報フィールドの情報の内容を解析し相手端末の端末パラメータの内容を検出することを特徴とするファクシミリ端末パラメータ識別方式。</pat:ClaimText>
  </pat:Claim>
  <pat:Claim>
    <pat:ClaimNumber>2</pat:ClaimNumber>
    <pat:ClaimText>請求項 1 の装置を用いる方法・・・・・・・・・・。</pat:ClaimText>
  </pat:Claim>
</pat:Claims>
<pat:Abstract>
  <com:P com:pNumber="">ファクシミリ端末パラメータ識別方法に関し、ファクシミリ装置機能のパラメータ拡張を容易にする。<com:Br/>通信時の端末パラメータを識別する方法において、端末パラメータを含む制御信号の送信側端末 1 a、1 b は制御信号のファクシミリ情報フィールドを、複数のサブフィールドに分離し、各サブフィールドの情報を分離するファクシミリ情報フィールドのデータ中には現れない特定の識別コードを挿入してファクシミリ情報フィールドを作成する。制御信号の受信側端末 7 はファクシミリ情報フィールド内の上記特定の識別コードを検出し、ファクシミリ情報フィールドを複数のサブフィールドに分離して、各サブフィールドの情報の内容を解析し相手端末の端末パラメータの内容を検出する。装置機能のパラメータを拡張する場合はユニークコードを挿入して可変長の端末パラメータを分離する。送信側のユニークコードは端末装置が製造された時点で既に装置固有の制御信号の一部として読み出し専用メモリにインプリメントされるので、ハードウェア上の負担にはならない。受信側ではユニークコードを検出するために

```

```

マイクロプロセッサを必要とする。</com:P>
</pat:Abstract>
<pat:Drawings>
  <pat:Figure>
    <pat:FigureNumber>1</pat:FigureNumber>
    <com:Image com:imageContentCategory="Drawing">
      <com:ImageFormatCategory>TIFF</com:ImageFormatCategory>
      <com:FileName>2024500123000002.tif</com:FileName>
      <com:HeightMeasure com:measureUnitCode="Mm">50</com:HeightMeasure>
      <com:WidthMeasure com:measureUnitCode="Mm">100</com:WidthMeasure>
    </com:Image>
  </pat:Figure>
  <pat:Figure>
    <pat:FigureNumber>2</pat:FigureNumber>
    <com:Image com:imageContentCategory="Drawing">
      <com:ImageFormatCategory>TIFF</com:ImageFormatCategory>
      <com:FileName>2024500123000003.tif</com:FileName>
      <com:HeightMeasure com:measureUnitCode="Mm">50</com:HeightMeasure>
      <com:WidthMeasure com:measureUnitCode="Mm">100</com:WidthMeasure>
    </com:Image>
  </pat:Figure>
</pat:Drawings>
<jppat:WrittenAmendmentBag>
  <jppat:WrittenAmendment>
    <jppat:WrittenAmendmentCategory>Amendment</jppat:WrittenAmendmentCategory>
    <pat:FilingDate>2023-10-22</pat:FilingDate>
    <jppat:AmendmentsBag>
      <jppat:AmendmentBag jppat:amendmentNumber="1">
        <com:DocumentName>A16331</com:DocumentName>
        <jppat:AmendmentItem>図 2</jppat:AmendmentItem>
        <jppat:AmendmentWay>3</jppat:AmendmentWay>
        <jppat:AmendmentContentsBag>
          <jppat:AmendmentDocumentNameCategory>Drawings</jppat:AmendmentDocumentNameCategory>
          <pat:Figure>
            <pat:FigureNumber>2</pat:FigureNumber>
            <com:Image com:imageContentCategory="Drawing">
              <com:ImageFormatCategory>TIFF</com:ImageFormatCategory>
              <com:FileName>2024500123000004.tif</com:FileName>
              <com:HeightMeasure com:measureUnitCode="Mm">50</com:HeightMeasure>
              <com:WidthMeasure com:measureUnitCode="Mm">100</com:WidthMeasure>
            </com:Image>
          </pat:Figure>
        </jppat:AmendmentContentsBag>
      </jppat:AmendmentBag>
    </jppat:AmendmentsBag>
  </jppat:WrittenAmendment>
</jppat:WrittenAmendment>
<jppat:WrittenAmendmentCategory>Amendment</jppat:WrittenAmendmentCategory>
<pat:FilingDate>2023-11-12</pat:FilingDate>
<jppat:AmendmentsBag>
  <jppat:AmendmentBag jppat:amendmentNumber="1">
    <com:DocumentName>A16333</com:DocumentName>
    <jppat:AmendmentItem>全文</jppat:AmendmentItem>
    <jppat:AmendmentWay>3</jppat:AmendmentWay>
    <jppat:AmendmentContentsBag>
      <jppat:AmendmentDocumentNameCategory>Claims</jppat:AmendmentDocumentNameCategory>
      <pat:Claims>
        <pat:Claim>
          <pat:ClaimNumber>1</pat:ClaimNumber>
          <pat:ClaimText>電話回線を用いて相互通信を行うファクシミリ端末等により、相手端末に自端末の端
末パラメータを通知し、通信時の端末パラメータを識別する方法において、端末パラメータを含む制御信号の送信側端
末は該制御信号のファクシミリ情報フィールドを、複数のサブフィールドに分離する。</pat:ClaimText>

```

```

        </pat:Claim>
        <pat:Claim>
            <pat:ClaimNumber>2</pat:ClaimNumber>
            <pat:ClaimText>このバイナリー手順を用いるファクシミリ装置には、・・・・・・・・・・・・・・・・
・・・・・・・・・・（途中省略）である。</pat:ClaimText>
        </pat:Claim>
    </pat:Claims>
</jppat:AmendmentContentsBag>
</jppat:AmendmentBag>
</jppat:AmendmentsBag>
</jppat:WrittenAmendment>
</jppat:WrittenAmendmentBag>
<jppat:SearchReportBag>
    <jppat:SearchReport>
        <jppat:PageImage>
            <com:ImageFormatCategory>TIFF</com:ImageFormatCategory>
            <com:FileName>2024500123000005.tif</com:FileName>
            <com:HeightMeasure com:measureUnitCode="Mm">50</com:HeightMeasure>
            <com:WidthMeasure com:measureUnitCode="Mm">100</com:WidthMeasure>
        </jppat:PageImage>
    </jppat:SearchReport>
<jppat:SearchReport>
    <jppat:PageImage>
        <com:ImageFormatCategory>TIFF</com:ImageFormatCategory>
        <com:FileName>2024500123000006.tif</com:FileName>
        <com:HeightMeasure com:measureUnitCode="Mm">50</com:HeightMeasure>
        <com:WidthMeasure com:measureUnitCode="Mm">100</com:WidthMeasure>
    </jppat:PageImage>
</jppat:SearchReport>
<jppat:SearchReport>
    <jppat:PageImage>
        <com:ImageFormatCategory>TIFF</com:ImageFormatCategory>
        <com:FileName>2024500123000007.tif</com:FileName>
        <com:HeightMeasure com:measureUnitCode="Mm">50</com:HeightMeasure>
        <com:WidthMeasure com:measureUnitCode="Mm">100</com:WidthMeasure>
    </jppat:PageImage>
</jppat:SearchReport>
</jppat:SearchReportBag>
</jppat:InternationalPatentPublication>

```

2.3.7 国際公開後における補正の掲載

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" ?>
<?xml-stylesheet type="text/xsl" href="../../../XSL/JPIInternationalPatentPublicationAmendment.xsl" ?>
<jppat:InternationalPatentPublicationAmendment com:languageCode="ja" com:st96Version="V3_1" com:ipoVersion="
JP_V1_0" xmlns:jppat="http://www.jpo.go.jp/standards/XMLSchema/ST96/JPPatent" xmlns:com="http://www.wipo.i
nt/standards/XMLSchema/ST96/Common" xmlns:pat="http://www.wipo.int/standards/XMLSchema/ST96/Patent" xmlns:x
si="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance" xsi:schemaLocation="http://www.jpo.go.jp/standards/XMLSchema
/ST96/JPPatent ../../../../XSD/JPIInternationalPatentPublicationAmendment_V1_0.xsd">
  <com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>
  <jppat:InternationalPatentPublicationAmendmentHeader com:languageCode="ja">
    <com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>
    <jppat:PatentPublicationIdentification>
      <pat:PublicationNumber>W02024123456</pat:PublicationNumber>
      <com:PublicationDate>2024-04-06</com:PublicationDate>
    </jppat:PatentPublicationIdentification>
    <pat:PlainLanguageDesignationText>特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載</pat:PlainLanguageDesignatio
nText>
    <jppat:NationalPublicationNumber>2024534567</jppat:NationalPublicationNumber>
    <jppat:PreviousPublicationDate>2024-02-11</jppat:PreviousPublicationDate>
    <jppat:ApplicationIdentification>
      <com:ApplicationNumber>
        <com:ApplicationNumberText>2022534567</com:ApplicationNumberText>
      </com:ApplicationNumber>
    </jppat:ApplicationIdentification>
    <jppat:CorrectedPublicationCategory>第 6 部門第 2 区分</jppat:CorrectedPublicationCategory>
    <jppat:AnnualNumber>2022012</jppat:AnnualNumber>
    <jppat:IPCClassification>
      <com:Edition/>
      <pat:MainClassification>G01B 12/345 20200120AFI20240120BHJP </pat:MainClassification>
      <pat:FurtherClassification>G02C 9/87 20200120ALI20240120BHJP </pat:FurtherClassificat
ion>
    </jppat:IPCClassification>
    <jppat:NationalClassification>
      <com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>
      <jppat:MainNationalClassification>
        <pat:PatentClassificationText>G01B12/34 101B</pat:PatentClassificationText>
      </jppat:MainNationalClassification>
      <jppat:FurtherNationalClassification>
        <pat:PatentClassificationText>G02C9/87</pat:PatentClassificationText>
        <jppat:Facet>ZNA</jppat:Facet>
      </jppat:FurtherNationalClassification>
    </jppat:NationalClassification>
  </jppat:InternationalPatentPublicationAmendmentHeader>
  <jppat:WrittenAmendmentBag>
    <jppat:WrittenAmendment>
      <jppat:WrittenAmendmentCategory>Amendment</jppat:WrittenAmendmentCategory>
      <pat:FilingDate>2023-03-25</pat:FilingDate>
      <jppat:AmendmentsBag>
        <jppat:AmendmentBag jppat:amendmentNumber="1">
          <com:DocumentName>A16331</com:DocumentName>
          <jppat:AmendmentItem>図 2</jppat:AmendmentItem>
          <jppat:AmendmentWay>3</jppat:AmendmentWay>
          <jppat:AmendmentContentsBag>
            <jppat:AmendmentDocumentNameCategory>Drawings</jppat:AmendmentDocumentNameCategory>
            <pat:Drawings>
              <pat:Figure>
                <pat:FigureNumber>2</pat:FigureNumber>
                <com:Image com:imageContentCategory="Drawing">
                  <com:ImageFormatCategory>TIFF</com:ImageFormatCategory>
                  <com:FileName>2024123456000001.tif</com:FileName>
                  <com:HeightMeasure com:measureUnitCode="Mm">50</com:HeightMeasure>
```



```
        <com:WidthMeasure com:measureUnitCode="Mm">100</com:WidthMeasure>
      </com:Image>
    </pat:Figure>
  </pat:Drawings>
</jppat:AmendmentContentsBag>
</jppat:AmendmentBag>
</jppat:AmendmentsBag>
</jppat:WrittenAmendment>
</jppat:WrittenAmendmentBag>
</jppat:InternationalPatentPublicationAmendment>
```

2.3.8 訂正取消（公表特許公報）

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" ?>
<?xml-stylesheet type="text/xsl" href="../../../XSL/JPIInternationalPatentPublicationCorrection.xsl" ?
>
<jppat:InternationalPatentPublicationCorrection com:languageCode="ja" com:st96Version="V3_1" com:ipoVersion
="JP_V1_0" xmlns:jpc="http://www.jpo.go.jp/standards/XMLSchema/ST96/JPCCommon" xmlns:jppat="http://www.jpo
.go.jp/standards/XMLSchema/ST96/JPPatent" xmlns:com="http://www.wipo.int/standards/XMLSchema/ST96/Common" x
mlns:pat="http://www.wipo.int/standards/XMLSchema/ST96/Patent" xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-
instance" xsi:schemaLocation="http://www.jpo.go.jp/standards/XMLSchema/ST96/JPPatent ../../../XSD/JPI
nternationalPatentPublicationCorrection_V1_0.xsd">
  <com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>
  <jppat:InternationalPatentPublicationCorrectionHeader com:languageCode="ja">
    <com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>
    <jppat:PatentPublicationIdentification>
      <pat:PublicationNumber>2024534567</pat:PublicationNumber>
      <com:PublicationDate>2024-10-05</com:PublicationDate>
    </jppat:PatentPublicationIdentification>
    <pat:PlainLanguageDesignationText>公表特許公報の訂正</pat:PlainLanguageDesignationText>
    <jppat:PreviousPublicationDate>2024-06-15</jppat:PreviousPublicationDate>
    <jppat:ApplicationIdentification>
      <com:ApplicationNumber>
        <com:ApplicationNumberText>2022556123</com:ApplicationNumberText>
      </com:ApplicationNumber>
    </jppat:ApplicationIdentification>
    <jppat:CorrectedPublicationCategory>第 6 部門第 2 区分</jppat:CorrectedPublicationCategory>
    <jppat:AnnualNumber>2024012</jppat:AnnualNumber>
    <jppat:CorrectionGist>錯誤により取消す。</jppat:CorrectionGist>
    <jppat:IPCClassification>
      <com:Edition/>
      <pat:MainClassification>G01B 12/345 20200120AFI20200120BHJP </pat:MainClas
sification>
      <pat:FurtherClassification>G02C 9/87 20200120ALI20200120BHJP </pat:Furth
erClassification>
      <jppat:AdditionalClassificationInformation>G01B 67/89 20200315ALN20200315BHJP
    </jppat:AdditionalClassificationInformation>
    </jppat:IPCClassification>
    <jppat:NationalClassification>
      <com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>
      <jppat:MainNationalClassification>
        <pat:PatentClassificationText>G01B12/34 101B</pat:PatentClassificationText>
      </jppat:MainNationalClassification>
      <jppat:FurtherNationalClassification>
        <pat:PatentClassificationText>G02C9/87</pat:PatentClassificationText>
      <jppat:Facet>ZNA</jppat:Facet>
    </jppat:FurtherNationalClassification>
    <jppat:AdditionalNationalInformation>
      <jppat:AdditionalNationalInformationText>G01B67/89 Z</jppat:AdditionalNationalInformationText>
    </jppat:AdditionalNationalInformation>
    </jppat:NationalClassification>
  </jppat:InternationalPatentPublicationCorrectionHeader>
</jppat:InternationalPatentPublicationCorrection>
```

2.4 公報編集形式

2.4.1 公開特許公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考
1	—	—	<jppat:UnexaminedPatentPublication com:languageCode="ja" com:st96Version="V3.1" com:ipoVersion="JP_V1_0" xmlns:jpcom="http://www.jpo.go.jp/standards/XMLSchema/ST96/JPCommon" xmlns:jppat="http://www.jpo.go.jp/standards/XMLSchema/ST96/JPPatent" xmlns:com="http://www.wipo.int/standards/XMLSchema/ST96/Common" xmlns:pat="http://www.wipo.int/standards/XMLSchema/ST96/Patent" xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance" xsi:schemaLocation="http://www.jpo.go.jp/standards/XMLSchema/ST96/JPPatent ../../../../XSD/JPPatentUnexaminedPatentPublication_V1_0.xsd">	—	jppat:UnexaminedPatentPublication	com:languageCode/com:st96Version/com:ipoVersion/xmlns:jpcom/xmlns:jppat/xmlns:com/xmlns:pat/xmlns:xsi/xsi:schemaLocation	
2	—	JP	<com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>	—	com:IPOfficeCode	—	
3	—	—	<jppat:UnexaminedPatentPublicationBibliographicData com:languageCode="ja">	—	jppat:UnexaminedPatentPublicationBibliographicData	com:languageCode	
4	—	JP	<com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>	—	com:IPOfficeCode	—	
5	—	—	<jppat:PatentPublicationIdentification>	—	jppat:PatentPublicationIdentification	—	
6	発行人	JP	<com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>	(19) 日本国特許庁(JP)	com:IPOfficeCode	—	
7	公開番号	2024123456	<pat:PublicationNumber>2024123456</pat:PublicationNumber>	(11) 特許出願公開番号 特開2024-123456 (P2024-123456A)	pat:PublicationNumber	—	(注3)
8	公開日	2024-05-19	<com:PublicationDate>2024-05-19</com:PublicationDate>	(43) 公開日 令和6年5月19日 (2024. 5. 19)	com:PublicationDate	—	
9	—	—	</jppat:PatentPublicationIdentification>	—	—	—	
10	公報種別	公開特許公報(A)	<pat:PlainLanguageDesignationText>公開特許公報 (A)</pat:PlainLanguageDesignationText>	(12) 公開特許公報(A)	pat:PlainLanguageDesignationText	—	
11	—	—	<jppat:ApplicationIdentification>	—	jppat:ApplicationIdentification	—	
12	—	—	<com:ApplicationNumber>	—	com:ApplicationNumber	—	
13	出願番号	2022123456	<com:ApplicationNumberText>2022123456</com:ApplicationNumberText>	(21) 出願番号 特願2022- 123456 (P2022-123456)	com:ApplicationNumberText	—	(注3)
14	—	—	</com:ApplicationNumber>	—	—	—	
15	出願日	2022-09-10	<pat:FilingDate>2022-09-10</pat:FilingDate>	(22) 出願日 令和4年9月10日 (2022. 9. 10)	pat:FilingDate	—	
16	—	—	</jppat:ApplicationIdentification>	—	—	—	

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考
17	発明の名称	ファクシミリ走査装置	<pat:InventionTitle>ファクシミリ走査装置</pat:InventionTitle>	(54) 【発明の名称】ファクシミリ走査装置	pat:InventionTitle	—	
18	—	—	<jppat:lhexaminedPatentPublicationPartyBag>	—	jppat:lhexaminedPatentPublicationPartyBag	—	
19	—	—	<jppat:ApplicantsRegisteredPractitionersBag>	—	jppat:ApplicantsRegisteredPractitionerBag	—	
20	—	—	<jppat:ApplicantRegisteredPractitionerBag com:sequenceNumber="1">	—	jppat:ApplicantRegisteredPractitionerBag	com:sequenceNumber	(注4)
21	出願人情報	—	<jppat:Applicant com:sequenceNumber="1">	(71)出願人 390000011 パテントコーポレーション	jppat:Applicant	com:sequenceNumber	
22	—	390000011	<com:PartyIdentifier>390000011</com:PartyIdentifier>	P a t e n t C o r p o r a t i o n	com:PartyIdentifier	—	
23	—	—	<jpcom:Contact>	アメリカ合衆国・・・ 1 5 0 0 R u i B L D・・・ 日本における営業所	jpcom:Contact	—	
24	—	—	<com:Name>	東京都千代田区内幸町4丁目5番6号	com:Name	—	
25	—	パテントコーポレーション	<com:EntityName>パテントコーポレーション</com:EntityName>	—	com:EntityName	—	
26	—	—	</com:Name>	—	—	—	
27	—	—	<com:PostalAddressBag>	—	com:PostalAddressBag	—	
28	—	—	<com:PostalAddress>	—	com:PostalAddress	—	
29	—	アメリカ合衆国・・・	<com:PostalAddressText>アメリカ合衆国・・・ </com:PostalAddressText>	—	com:PostalAddressText	—	
30	—	—	</com:PostalAddress>	—	—	—	
31	—	—	</com:PostalAddressBag>	—	—	—	
32	—	—	</jpcom:Contact>	—	—	—	
33	—	—	<jpcom:Contact>	—	jpcom:Contact	—	
34	—	true	<jpcom:OriginalLanguageIndicator>true</jpcom:OriginalLanguageIndicator>	—	jpcom:OriginalLanguageIndicator	—	
35	—	—	<com:Name>	—	com:Name	—	
36	—	P a t e n t C o r p o r a t i o n	<com:EntityName>P a t e n t C o r p o r a t i o n </com:EntityName>	—	com:EntityName	—	
37	—	—	</com:Name>	—	—	—	
38	—	—	<com:PostalAddressBag>	—	com:PostalAddressBag	—	
39	—	—	<com:PostalAddress>	—	com:PostalAddress	—	

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考
40		1500 R u i B L D . . .	<com:PostalAddressText>1500 R u i B L D . . . </com:PostalAddressText>		com:PostalAddressText	—	
41		—	</com:PostalAddress>		—	—	
42		—	</com:PostalAddressBag>		—	—	
43		—	</jpcom:Contact>		—	—	
44		東京都千代田区内幸 町4丁目5番6号	<jppat:OfficeInJapan>東京都千代田区内幸町4丁目5番6号 </jppat:OfficeInJapan>		jppat:OfficeInJapan	—	
45		—	</jppat:Applicant>		—	—	
46	代理人情報	—	<jppat:RegisteredPractitioner com:sequenceNumber="1">	(74) 上記1名の代理人 123456789 弁護士 代理 太郎	jppat:RegisteredPractitioner	com:sequenceNumber	
47		Representative	<jppat:AgentCategory>Representative</jppat:AgentCategory>		jppat:AgentCategory	—	
48		1	<jppat:OtherApplicant>1</jppat:OtherApplicant>		jppat:OtherApplicantNumber	—	
49		123456789	<pat:RegisteredPractitionerRegistrationNumber>123456789</pat:RegisteredPractitionerRegistrationNumber>		pat:RegisteredPractitionerRegistrationNumber	—	
50		Attorney	<jppat:RegisteredPractitionerCategory>Attorney</jppat:RegisteredPractitionerCategory>		jppat:RegisteredPractitionerCategory	—	
51		—	<jpcom:Contact>		jpcom:Contact	—	
52		—	<com:Name>		com:Name	—	
53		代理 太郎	<com:EntityName>代理 太郎</com:EntityName>		com:EntityName	—	
54		—	</com:Name>		—	—	
55		—	</jpcom:Contact>		—	—	
56		—	</jppat:RegisteredPractitioner>		—	—	
57	代理人情報	—	<jppat:RegisteredPractitioner com:sequenceNumber="2">	(74) 代理人 987654321 弁護士 代理 次郎	jppat:RegisteredPractitioner	com:sequenceNumber	
58		Representative	<jppat:AgentCategory>Representative</jppat:AgentCategory>		jppat:AgentCategory	—	
59		987654321	<pat:RegisteredPractitionerRegistrationNumber>987654321</pat:RegisteredPractitionerRegistrationNumber>		pat:RegisteredPractitionerRegistrationNumber	—	
60		Lawyer	<jppat:RegisteredPractitionerCategory>Lawyer</jppat:RegisteredPractitionerCategory>		jppat:RegisteredPractitionerCategory	—	(注5)
61		—	<jpcom:Contact>		jpcom:Contact	—	
62		—	<com:Name>		com:Name	—	
63		代理 次郎	<com:EntityName>代理 次郎</com:EntityName>		com:EntityName	—	

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考
64	発明者情報	—	</com:Name>	(72)発明者 発明 太郎 神奈川県横浜須賀町1丁目2200番地	—	—	
65		—	</jpcom:Contact>		—	—	
66		—	</jppat:RegisteredPractitioner>		—	—	
67		—	</jppat:ApplicantRegisteredPractitionerBag>		—	—	
68		—	</jppat:ApplicantsRegisteredPractitionersBag>		—	—	
69		—	<jppat:InventorBag>		jppat:InventorBag	—	
70		—	<jppat:Inventor com:sequenceNumber="1">		jppat:Inventor	com:sequenceNumber	
71		—	<jpcom:Contact>		jpcom:Contact	—	
72		—	<com:Name>		com:Name	—	
73	優先権の主張	発明 太郎	<com:EntityName>発明 太郎</com:EntityName>	(31)優先権主張番号 83304359, 9 (32)優先日 令和3年11月13日 (2021.11.13) (33)優先権主張国・地域又は機関 フランス(FR)	com:EntityName	—	
74		—	</com:Name>		—	—	
75		—	<com:PostalAddressBag>		com:PostalAddressBag	—	
76		—	<com:PostalAddress>		com:PostalAddress	—	
77		神奈川県横浜須賀町1丁目2200番地	<com:PostalAddressText>神奈川県横浜須賀町1丁目2200番地 </com:PostalAddressText>		com:PostalAddressText	—	
78		—	</com:PostalAddress>		—	—	
79		—	</com:PostalAddressBag>		—	—	
80		—	</jpcom:Contact>		—	—	
81		—	</jppat:Inventor>		—	—	
82		—	</jppat:InventorBag>		—	—	
83	優先権の主張	—	</jppat:UnexaminedPatentPublicationPartyBag>	(31)優先権主張番号 83304359, 9 (32)優先日 令和3年11月13日 (2021.11.13) (33)優先権主張国・地域又は機関 フランス(FR)	—	—	
84		—	<jppat:PriorityClaimBag>		jppat:PriorityClaimBag	—	
85		—	<jppat:PriorityClaim com:sequenceNumber="1">		jppat:PriorityClaim	com:sequenceNumber	
86		FR	<com:IPOfficeCode>FR</com:IPOfficeCode>		com:IPOfficeCode	—	
87		—	<com:ApplicationNumber>		com:ApplicationNumber	—	
88		83304359, 9	<com:ApplicationNumberText>83304359, 9</com:ApplicationNumberText>		com:ApplicationNumberText	—	

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考
89		—	</com:ApplicationNumber>		—	—	
90		2021-11-13	<pat:FilingDate>2021-11-13</pat:FilingDate>		pat:FilingDate	—	
91		International	<jppat:ApplicationFilingCategory>International</jppat:ApplicationFilingCategory>		jppat:ApplicationFilingCategory	—	
92		—	</jppat:PriorityClaim>		—	—	
93		—	</jppat:PriorityClaimBag>		—	—	
94		—	<jppat:PublicAvailabilityDate>		jppat:PublicAvailabilityDate	—	
95		—	<jppat:PatentGrantIdentification>		jppat:PatentGrantIdentification	—	
96	特許番号	2900001	<pat:PatentNumber>2900001</pat:PatentNumber>	(11)特許番号 特許第2900001号 (P2900001)	pat:PatentNumber	—	(注3)
97	特許公報発行日	2023-01-29	<pat:GrantDate>2023-01-29</pat:GrantDate>	(45)特許公報発行日 令和5年1月29日 (2023. 1. 29)	pat:GrantDate	—	
98		—	</jppat:PatentGrantIdentification>		—	—	
99		—	</jppat:PublicAvailabilityDate>		—	—	
100	国際特許分類 (IPC) 情報	—	<jppat:IPCClassification>	(51)Int. Cl	jppat:IPCClassification	—	(注11)
101		—	<com:Edition/>	G 0 1 B 210/16 (2020. 01)	com:Edition	—	
102		G01B 210/16 20200120AFI20200120BHJP 08HJP	<pat:MainClassification>G01B 210/16 20200120AFI20200120BHJP </pat:MainClassification>	G 0 2 C 255/04 (2020. 01) G 0 1 B 47/00 B 2 9 K 83/00 (2020. 01)	pat:MainClassification	—	
103		G02C 255/04 20200120ALN20200120BHJP	<pat:FurtherClassification>G02C 255/04 20200120ALN20200120BHJP </pat:FurtherClassification>		pat:FurtherClassification	—	
104		G01B 47/00 20200315ALN20200315BHJP 58HJP	<jppat:AdditionalClassificationInformation>G01B 47/00 20200315ALN20200315BHJP </jppat:AdditionalClassificationInformation>		jppat:AdditionalClassificationInformation	—	
105		B29K 83/00 20200120ALN20200120BHJP	<jppat:UnlinkedIndexingCode>B29K 83/00 20200120ALN20200120BHJP </jppat:UnlinkedIndexingCode>		jppat:UnlinkedIndexingCode	—	
106		—	</jppat:IPCClassification>		—	—	
107	国内分類 (FI)	—	<jppat:NationalClassification>	F I	jppat:NationalClassification	—	(注12)
108		JP	<com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>	G 0 1 B 210/16 G 0 2 C 255/04 Z N A	com:IPOfficeCode	—	
109		—	<jppat:MainNationalClassification>	G 0 1 B 47/00 G 0 1 B 210/16 G 0 1 B 214:06	jppat:MainNationalClassification	—	

項 番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考
110		G01B210/16 101A	<pat:PatentClassificationText>G01B210/16 101A</pat:PatentClassificationText>	B 2 9 K 83:00	pat:PatentClassificationText	—	
111		—	</jppat:MainNationalClassification>		—	—	
112		—	<jppat:FurtherNationalClassification>		jppat:FurtherNationalClassification	—	
113		G02C255/04 A	<pat:PatentClassificationText>G02C255/04 A</pat:PatentClassificationText>		pat:PatentClassificationText	—	
114		ZNA	<jppat:Facet>ZNA</jppat:Facet>		jppat:Facet	—	
115		—	</jppat:FurtherNationalClassification>		—	—	
116		—	<jppat:AdditionalNationalInformation>		jppat:AdditionalNationalInformation	—	
117		G01B47/00	<jppat:AdditionalNationalInformationText>G01B47/00</jppat:AdditionalNationalInformationText>		jppat:AdditionalNationalInformationText	—	
118		—	</jppat:AdditionalNationalInformation>		—	—	
119		—	<jppat:LinkedNationalIndexingCodeSet>		jppat:LinkedNationalIndexingCodeSet	—	
120		—	<jppat:MainLinkedNationalIndexingCode>		jppat:MainLinkedNationalIndexingCode	—	
121		G01B210/16	<jppat:MainLinkedNationalIndexingCodeText>G01B210/16</jppat:MainLinkedNationalIndexingCodeText>		jppat:MainLinkedNationalIndexingCodeText	—	
122		—	</jppat:MainLinkedNationalIndexingCode>		—	—	
123		—	<jppat:SubLinkedNationalIndexingCode>		jppat:SubLinkedNationalIndexingCode	—	
124		G01B214:06	<jppat:SubLinkedNationalIndexingCodeText>G01B214:06</jppat:SubLinkedNationalIndexingCodeText>		jppat:SubLinkedNationalIndexingCodeText	—	
125		—	</jppat:SubLinkedNationalIndexingCode>		—	—	
126		—	</jppat:LinkedNationalIndexingCodeSet>		—	—	
127		—	<jppat:UnlinkedNationalIndexingCode>		jppat:UnlinkedNationalIndexingCode	—	
128		B29K83:00	<jppat:UnlinkedNationalIndexingCodeText>B29K83:00</jppat:UnlinkedNationalIndexingCodeText>		jppat:UnlinkedNationalIndexingCodeText	—	
129		—	</jppat:UnlinkedNationalIndexingCode>		—	—	
130		—	</jppat:NationalClassification>		—	—	
131	—	—	<jppat:ClaimTotalQuantitySet>	—	jppat:ClaimTotalQuantitySet	—	
132	請求項の数 発明の数	2	<pat:ClaimTotalQuantity>2</pat:ClaimTotalQuantity>	請求項の数2	pat:ClaimTotalQuantity	—	

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考
133	—	Claim	<jppat:AdoptedLawCategory>Claim</jppat:AdoptedLawCategory>	—	jppat:AdoptedLawCategory	—	
134	—	—	</jppat:ClaimTotalQuantitySet>	—	—	—	
135	選択図	—	<jppat:PublishFigure>	—	jppat:PublishFigure	—	
136	—	1	<pat:FigureNumber>1</pat:FigureNumber>	—	pat:FigureNumber	—	
137	—	—	</jppat:PublishFigure>	—	—	—	
138	—	—	<jppat:RelatedDocumentBag>	—	jppat:RelatedDocumentBag	—	
139	分割の表示	—	<jppat:Division>	(G2)分割の表示 特願2020-332299 (P2020-332299)の分割 原出願日 令和2年8月8日 (2020. 8. 8)	jppat:Division	—	
140	—	—	<jppat:ParentDocument>		jppat:ParentDocument	—	
141	—	—	<jppat:PatentDocumentIdentification>		jppat:PatentDocumentIdentification	—	
142	—	—	<jppat:ApplicationIdentification>		jppat:ApplicationIdentification	—	
143	—	—	<com:ApplicationNumber>		com:ApplicationNumber	—	
144	—	2020332299	<com:ApplicationNumberText>2020332299</com:ApplicationNumberText>		com:ApplicationNumberText	—	(注3)
145	—	—	</com:ApplicationNumber>		—	—	
146	—	2020-08-08	<pat:FilingDate>2020-08-08</pat:FilingDate>	出願変更の表示 実願2020-332299 (I2020-332299)の変更 原出願日 令和2年8月8日 (2020. 8. 8)	pat:FilingDate	—	
147	—	—	</jppat:ApplicationIdentification>		—	—	
148	—	—	</jppat:PatentDocumentIdentification>		—	—	
149	—	—	</jppat:ParentDocument>		—	—	
150	—	—	</jppat:Division>		—	—	
151	出願変更の表示	—	<jppat:Conversion>		jppat:Conversion	—	
152	—	—	<jppat:ParentDocument>		jppat:ParentDocument	—	
153	—	—	<jppat:PatentDocumentIdentification>		jppat:PatentDocumentIdentification	—	
154	—	—	<jppat:ApplicationIdentification>		jppat:ApplicationIdentification	—	
155	—	—	<com:ApplicationNumber>		com:ApplicationNumber	—	
156	—	2020332299	<com:ApplicationNumberText>2020332299</com:ApplicationNumberText>		com:ApplicationNumberText	—	(注3)
157	—	—	</com:ApplicationNumber>		—	—	
158	—	2020-08-08	<pat:FilingDate>2020-08-08</pat:FilingDate>		pat:FilingDate	—	

項 番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考
159		—	</jppat:ApplicationIdentification>		—	—	
160		—	</jppat:PatentDocumentIdentification>		—	—	
161		—	</jppat:ParentDocument>		—	—	
162		Utility model to patent	<pat:ConversionCategory>Utility model to patent</pat:ConversionCategory>		pat:ConversionCategory	—	
163		—	</jppat:Conversion>		—	—	
164	実用新案に基づ く特許出願	—	<jppat:UtilityModelBasis>	基礎とした実用新案登録 実用新案登録第3601231号 原出願日 令和2年4月4日(2020. 4. 4)	jppat:UtilityModelBasis	—	
165		—	<jppat:ParentDocument>		jppat:ParentDocument	—	
166		—	<jppat:PatentDocumentIdentification>		jppat:PatentDocumentIdentification	—	
167		—	<jppat:PatentGrantIdentification>		jppat:PatentGrantIdentification	—	
168		3601231	<pat:PatentNumber>3601231</pat:PatentNumber>		pat:PatentNumber	—	
169		2020-04-04	<pat:FilingDate>2020-04-04</pat:FilingDate>		pat:FilingDate	—	
170		—	</jppat:PatentGrantIdentification>		—	—	
171		—	</jppat:PatentDocumentIdentification>		—	—	
172		—	</jppat:ParentDocument>		—	—	
173		—	</jppat:UtilityModelBasis>		—	—	
174	—	—	</jppat:RelatedDocumentBag>	—	—	—	
175	審査請求	true	<jppat:RequestExaminationIndicator>true</jppat:RequestExamination Indicator>	審査請求	jppat:RequestExaminationIndicator	—	
176	出願形態	OL	<jppat:FilingForm>OL</jppat:FilingForm>	OL	jppat:FilingForm	—	
177	—	—	<jppat:NoveltyLackBag>	特許法第30条・・・	jppat:NoveltyLackBag	—	
178	新規性喪失の例 外の表示	—	<jppat:NoveltyLack com:sequenceNumber="1">		jppat:NoveltyLack com:sequenceNumber	—	
179	—	特許法第30 条・・・	<jppat:NoveltyLackText>特許法第30条・・・ </jppat:NoveltyLackText>		jppat:NoveltyLackText	—	
180	—	—	</jppat:NoveltyLack>		—	—	
181	—	—	</jppat:NoveltyLackBag>		—	—	
182	参照出願の表示	特許法第38条の3 第1項の規定による 参照出願	<jppat:FilingReference>特許法第38条の3第1項の規定による参照出 願</jppat:FilingReference>	特許法第38条の3第1項の規定に よる参照出願	jppat:FilingReference	—	

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考
183	公序良俗の記事	—	<jppat:PublicOrderMoralityBag>	特許法第64条第2項第4号の規定により明細書の一部または全部を不掲載とする。	jppat:PublicOrderMoralityBag	—	
184		特許法第64条第2項第4号の規定により明細書の一部または全部を不掲載とする。	<jppat:PublicOrderMoralityContent>特許法第64条第2項第4号の規定により明細書の一部または全部を不掲載とする。</jppat:PublicOrderMoralityContent>	特許法第64条第2項第4号の規定により明細書の一部または全部を不掲載とする。 (特許庁注：以下のものは登録商標) 1. テフロン 2. E X C E L	jppat:PublicOrderMoralityContent	—	
185		—	<jppat:UnapprovedUseTrademarkBag>		jppat:UnapprovedUseTrademarkBag	—	
186		1. テフロン	<jppat:UnapprovedUseTrademark>1. テフロン</jppat:UnapprovedUseTrademark>		jppat:UnapprovedUseTrademark	—	
187		2. E X C E L	<jppat:UnapprovedUseTrademark>2. E X C E L</jppat:UnapprovedUseTrademark>		jppat:UnapprovedUseTrademark	—	
188		—	<jppat:UnapprovedUseTrademarkBag>		—	—	
189		—	<jppat:PublicOrderMoralityBag>		—	—	
190	国等の委託研究の成果に係る記載事項	(出願人による申告) 国等の・・・<jppat:IndustrialRevitalizingLawEntry>	<jppat:IndustrialRevitalizingLawEntry>(出願人による申告) 国等の・・・</jppat:IndustrialRevitalizingLawEntry>	(出願人による申告) 国等の・・・	jppat:IndustrialRevitalizingLawEntry	—	
191	テーマコードの記事	—	<jppat:ThemeCodeInformationBag>	テーマコード(参考) 2 C 0 3 2	jppat:ThemeCodeInformationBag	—	
192		2C032	<jppat:ThemeCodeInformation>2C032</jppat:ThemeCodeInformation>		jppat:ThemeCodeInformation	—	
193		—	</jppat:ThemeCodeInformationBag>		—	—	
194	Fタームの記事	—	<jppat:FtermInformationBag>	Fターム(参考) 2C032 HB06 HB15W	jppat:FtermInformationBag	—	
195		2C032HB06	<jppat:FtermInformation>2C032HB06</jppat:FtermInformation>		jppat:FtermInformation	—	
196		2C032HB15W	<jppat:FtermInformation>2C032HB15W</jppat:FtermInformation>		jppat:FtermInformation	—	
197		—	</jppat:FtermInformationBag>		—	—	
198		—	</jppat:UnexaminedPatentPublicationBibliographicData>		—	—	
199	選択図のイメージ	—	<jppat:ChosenDrawingImage>		jppat:ChosenDrawingImage	—	
200		—	<com:Image com:imageContentCategory="Drawing">		com:Image	com:imageContentCategory	(注7) (注10)
201		TIFF	<com:ImageFormatCategory>TIFF</com:ImageFormatCategory>		com:ImageFormatCategory	—	
202		2022123456000001.tif	<com:FileName>2022123456000001.tif</com:FileName>		com:FileName	—	
203		150	<com:HeightMeasure com:measureUnitCode="mm">150</com:HeightMeasure>		com:HeightMeasure	com:measureUnitCode	

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考
204	—	150	<com:WidthMeasure com:measureUnitCode="Mm">150</com:WidthMeasure>	—	com:WidthMeasure	com:measureUnitCode	
205	—	—	</com:Image>	—	—	—	
206	—	—	</jppat:ChosenDrawingImage>	—	—	—	
207	要約書修正有の表示	true	<jppat:AbstractCorrectionIndicator>true</jppat:AbstractCorrectionIndicator>	(修正有)	jppat:AbstractCorrectionIndicator	—	(注6)
208	発明の詳細な説明	—	<jppat:Description>	【発明の詳細な説明】	jppat:Description	—	
209	—	—	<pat:TechnicalField>	【技術分野】	pat:TechnicalField	—	
210	—	本発明は簡単にして・・・	<com:P com:pNumber="0001">本発明は簡単にして・・・</com:P>	【0001】 本発明は簡単にして・・・	com:P	com:pNumber	
211	—	—	</pat:TechnicalField>	—	—	—	
212	—	—	<pat:BackgroundArt>	【背景技術】	pat:BackgroundArt	—	
213	—	従来、電話網を介して・・・	<com:P com:pNumber="0002">従来、電話網を介して・・・</com:P>	【0002】 従来、電話網を介して・・・	com:P	com:pNumber	
214	—	—	</pat:BackgroundArt>	—	—	—	
215	—	—	<pat:InventionSummary>	【発明の概要】	pat:InventionSummary	—	
216	—	—	<pat:TechnicalProblem>	【発明が解決しようとする課題】	pat:TechnicalProblem	—	
217	—	一方、・・・	<com:P com:pNumber="0003">一方、・・・</com:P>	【0003】 一方、・・・	com:P	com:pNumber	
218	—	—	</pat:TechnicalProblem>	—	—	—	
219	—	—	<pat:TechnicalSolution>	【課題を解決するための手段】	pat:TechnicalSolution	—	
220	—	—	<com:P com:pNumber="0004">	【0004】	com:P	com:pNumber	
221	—	A = B + C	<com:U com:uStyle="Singl e">A = B + C</com:U>	$A = B + C$	com:U	com:uStyle	
222	—	B = a ²	B = a <com:Sup>2</com:Sup>	$B = a^2$	com:Sup	—	
223	—	H ₂ O	H<com:Sub>2</com:Sub> O	H ₂ O	com:Sub	—	
224	—	—	</com:P>	—	—	—	
225	—	—	</pat:TechnicalSolution>	—	—	—	
226	—	—	<pat:AdvantageousEffects>	【発明の効果】	pat:AdvantageousEffects	—	
227	—	以上説明したように・・・	<com:P com:pNumber="0005">以上説明したように・・・</com:P>	【0005】 以上説明したように・・・	com:P	com:pNumber	

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考
228	—	—	</pat:AdvantageousEffects>	—	—	—	
229	—	作用	<com:Heading>作用</com:Heading>	【作用】	com:Heading	—	
230	—	本発明によれば・・・	<com:P com:pNumber="0006">本発明によれば・・・</com:P>	【0006】 本発明によれば・・・	com:P	com:pNumber	
231	—	—	</pat:InventionSummary>	—	—	—	
232	—	—	<pat:DrawingDescription>	【図面の簡単な説明】	pat:DrawingDescription	—	
233	—	—	<com:P com:pNumber="0007">	【0007】	com:P	com:pNumber	
234	—	本発明の一実施例の方式説明図である。	<com:FigureReference com:referencedFigureNumber="1">本発明の一実施例の方式説明図である。</com:FigureReference>	【図1】本発明の一実施例の方式説明図である。	com:FigureReference	com:referencedFigureNumber	
235	—	—	</com:P>	—	—	—	
236	—	—	</pat:DrawingDescription>	—	—	—	
237	—	—	<pat:Disclosure>	【発明の開示】	pat:Disclosure	—	
238	—	—	<pat:TechnicalProblem>	【発明が解決しようとする課題】	pat:TechnicalProblem	—	
239	—	一方、・・・	<com:P com:pNumber="0008">一方、・・・</com:P>	【0008】 一方、・・・	com:P	com:pNumber	
240	—	—	</pat:TechnicalProblem>	—	—	—	
241	—	—	<pat:TechnicalSolution>	【課題を解決するための手段】	pat:TechnicalSolution	—	
242	—	—	<com:P com:pNumber="0009">	【0009】	com:P	com:pNumber	
243	—	A = B + C	<com:U com:uStyle="Single">A = B + C</com:U>	$A = B + C$	com:U	com:uStyle	
244	—	B = a ²	B = a <com:Sup>2</com:Sup>	$B = a^2$	com:Sup	—	
245	—	H ₂ O	H<com:Sub>2</com:Sub> O	H ₂ O	com:Sub	—	
246	—	—	</com:P>	—	—	—	
247	—	—	</pat:TechnicalSolution>	—	—	—	
248	—	—	<pat:AdvantageousEffects>	【発明の効果】	pat:AdvantageousEffects	—	
249	—	以上説明したように・・・	<com:P com:pNumber="0010">以上説明したように・・・</com:P>	【0010】 以上説明したように・・・	com:P	com:pNumber	
250	—	—	</pat:AdvantageousEffects>	—	—	—	
251	—	符号の説明	<com:Heading>符号の説明</com:Heading>	【符号の説明】	com:Heading	—	

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考
252	—	1a フラグ 1b アドレス フィールド	<com:P com:pNumber="0011">1a フラグ<com:Br/>1b アドレス フィールド</com:P>	【0011】 1a フラグ 1b アドレスフィールド	com:P	com:pNumber	
253	—	—	</pat:Disclosure>	—	—	—	
254	—	—	<pat:EmbodimentDescription>	【発明を実施するための形態】	pat:EmbodimentDescription	—	
255	—	その装置としては、 ．．．	<com:P com:pNumber="0012">その装置としては、．．．</com:P>	【0012】 その装置としては、．．．	com:P	com:pNumber	
256	—	—	<pat:EmbodimentExample pat:exampleNumber="1">	【実施例1】	pat:EmbodimentExample	pat:exampleNumber	
257	—	出発材料を．．．	<com:P com:pNumber="0013">出発材料を．．．</com:P>	【0013】 出発材料を．．．	com:P	com:pNumber	
258	—	—	</pat:EmbodimentExample>	—	—	—	
259	—	—	</pat:EmbodimentDescription>	—	—	—	
260	—	—	<pat:BestMode>	【発明を実施するための最良の形態】	pat:BestMode	—	
261	—	その装置としては、 ．．．	<com:P com:pNumber="0014">その装置としては、．．．</com:P>	【0014】 その装置としては、．．．	com:P	com:pNumber	
262	—	—	</pat:BestMode>	—	—	—	
263	—	—	<jppat:InventionMode jppat:inventionModeNumber="2">	【実施例2】	jppat:InventionMode	jppat:inventionModeNumber	
264	—	出発材料を．．．	<com:P com:pNumber="0015">出発材料を．．．</com:P>	【0015】 出発材料を．．．	com:P	com:pNumber	
265	—	—	</jppat:InventionMode>	—	—	—	
266	—	—	<pat:IndustrialApplicability>	【産業上の利用可能性】	pat:IndustrialApplicability	—	
267	—	産業上の利用可能性 は．．．である。	<com:P com:pNumber="0016">産業上の利用可能性は．．．である。</com:P>	【0016】 産業上の利用可能性は．．．	com:P	com:pNumber	
268	—	—	</pat:IndustrialApplicability>	—	—	—	
269	—	—	<pat:ReferenceSignBag>	【符号の説明】	pat:ReferenceSignBag	—	
270	—	1a フラグ 1b アドレス フィールド	<com:P com:pNumber="0017">1a フラグ<com:Br/>1b アドレス フィールド</com:P>	【0017】 1a フラグ 1b アドレスフィールド	com:P	com:pNumber	
271	—	—	</pat:ReferenceSignBag>	—	—	—	
272	—	—	<pat:DepositedBiologicalMaterialReference>	【受託番号】	pat:DepositedBiologicalMaterialReference	—	

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考
273	—	FERM P-1 8...	<com:P com:pNumber="0018">FERM P-18...</com:P>	【0018】 FERM P-18...	com:P	com:pNumber	
274	—	—	</pat:DepositedBiologicalMaterialReference>	—	—	—	
275	—	—	<pat:SequenceListText>	【配列表フリーデキスト】	pat:SequenceListText	—	
276	—	配列表は...	<com:P com:pNumber="0019">配列表は...</com:P>	【0019】 配列表は...	com:P	com:pNumber	
277	—	—	</pat:SequenceListText>	—	—	—	
278	—	—	<com:CitationBag>	【先行技術文献】	com:CitationBag	—	
279	—	—	<com:PatentCitationBag>	【特許文献】	com:PatentCitationBag	—	
280	—	特開2020-123456 (P2020-123456 A)	<com:P com:pNumber="0020">特開2020-123456 (P2020-123456 A)</com:P>	【0020】 特開2020-123456 (P2020-123456 A)	com:P	com:pNumber	
281	—	—	</com:PatentCitationBag>	—	—	—	
282	—	—	<com:NPLCitationBag>	【非特許文献】	com:NPLCitationBag	—	
283	—	電子回路ブック (ISBN4-1234-0003)	<com:P com:pNumber="0021">電子回路ブック (ISBN4-1234-0003)</com:P>	【0021】 電子回路ブック (ISBN4-1234-0003)	com:P	com:pNumber	
284	—	—	</com:NPLCitationBag>	—	—	—	
285	—	補足説明	<com:Heading>補足説明</com:Heading>	【補足説明】	com:Heading	—	
286	—	補足として...	<com:P com:pNumber="0022">補足として...</com:P>	【0022】 補足として...	com:P	com:pNumber	
287	—	—	</com:CitationBag>	—	—	—	
288	—	今後の活躍	<com:Heading>今後の活躍</com:Heading>	【今後の活躍】	com:Heading	—	
289	—	この分野において...	<com:P com:pNumber="0023">この分野において...</com:P>	【0023】 この分野において...	com:P	com:pNumber	
290	—	—	<com:P com:pNumber="0024">	【0024】	com:P	com:pNumber	
291	—	—	<com:PatentCitation com:sequenceNumber="1">	【特許文献1】特開2020-123456 (P2020-123456 A)	com:PatentCitation	com:sequenceNumber	
292	—	特開2020-123456 (P2020-123456 A)	<com:PatentCitationText>特開2020-123456 (P2020-123456 A)</com:PatentCitationText>		com:PatentCitationText	—	
293	—	—	</com:PatentCitation>		—	—	

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考
294	—	—	<com:NPLCitation com:sequenceNumber="1">	【非特許文献1】電子回路ブロック (ISBN4-1234-0003)	com:NPLCitation	com:sequenceNumber	
295	—	電子回路ブロック (ISBN4-1234-0003)	<com:NPLCitationText>電子回路ブロック (ISBN4-1234-0003)</com:NPLCitationText>		com:NPLCitationText	—	
296	—	—	</com:NPLCitation>		—	—	
297	—	—	</com:P>	—	—	—	
298	—	—	</jppat:Description>	—	—	—	
299 請求の範囲	—	—	<pat:Claims>	【特許請求の範囲】	pat:Claims	—	
300	—	—	<pat:Claim>		pat:Claim	—	
301	—	1	<pat:ClaimNumber>1</pat:ClaimNumber>		pat:ClaimNumber	—	(注13)
302	—	電話回線を用いて・・・	<pat:ClaimText>電話回線を用いて・・・</pat:ClaimText>	電話回線を用いて・・・	pat:ClaimText	—	
303	—	—	</pat:Claim>		—	—	
304	—	—	<pat:Claim>		pat:Claim	—	
305	—	2	<pat:ClaimNumber>2</pat:ClaimNumber>	請求項1の装置を・・・	pat:ClaimNumber	—	(注13)
306	—	請求項1の装置を・・・	<pat:ClaimText>請求項1の装置を・・・</pat:ClaimText>		pat:ClaimText	—	
307	—	—	</pat:Claim>		—	—	
308	—	—	</pat:Claims>	—	—	—	
309 要約書	—	—	<pat:Abstract>	(57) 【要約】	pat:Abstract	—	
310	—	【課題】 フラクシミリ端末パラメータ識別方法に関し、・・・ 【解決手段】 通信時の・・・通信時の・・・ 【選択図】 図1	<com:P> 【課題】 フラクシミリ端末パラメータ識別方法に関し、・・・ <com:Br> 【解決手段】 通信時の・・・<com:Br> 【選択図】 図1 </com:P>	【課題】 フラクシミリ端末パラメータ識別方法に関し、・・・ 【解決手段】 通信時の・・・ 【選択図】 図1	com:P	com:pNumber	
311	—	—	</pat:Abstract>		—	—	
312 図面	—	—	<pat:Drawings>		pat:Drawings	—	
313	—	—	<pat:Figure>	—	pat:Figure	—	
314	—	1	<pat:FigureNumber>1</pat:FigureNumber>	—	pat:FigureNumber	—	

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考 (注10)
315	—	—	<com:Image com:ImageContentCategory="Drawing">	—	com:Image	com:ImageContentCategory	
316	—	TIFF	<com:ImageFormatCategory>TIFF</com:ImageFormatCategory>	—	com:ImageFormatCategory	—	
317	—	2022123456000001.tif	<com:FileName>2022123456000001.tif</com:FileName>	—	com:FileName	—	
318	—	50	<com:HeightMeasure com:measureUnitCode="mm">50</com:HeightMeasure>	—	com:HeightMeasure	com:measureUnitCode	
319	—	100	<com:WidthMeasure com:measureUnitCode="mm">100</com:WidthMeasure>	—	com:WidthMeasure	com:measureUnitCode	
320	—	—	</com:Image>	—	—	—	
321	—	—	</pat:Figure>	—	—	—	
322	—	—	</pat:Drawings>	—	—	—	
323	参照ファイルの記事	—	<jppat:ReferenceFilesBag>	—	jppat:ReferenceFilesBag	—	
324	—	—	<jppat:ReferenceFileBag>	【配列表】 2022123456000001.app	jppat:ReferenceFileBag	—	
325	配列表	—	<com:Heading>配列表</com:Heading>		com:Heading	—	
326	—	—	<jppat:ReferenceFile>		jppat:ReferenceFile	—	
327	Sequence listing	—	<jppat:ReferenceFileCategory>Sequence listing</jppat:ReferenceFileCategory>		jppat:ReferenceFileCategory	—	
328	2022123456000001.app	—	<com:FileName>2022123456000001.app</com:FileName>		com:FileName	—	
329	—	—	</jppat:ReferenceFile>		—	—	
330	—	—	</jppat:ReferenceFileBag>		—	—	
331	—	—	</jppat:ReferenceFilesBag>		—	—	
332	手続補正書グループ 誤訳訂正書グループ	—	<jppat:WrittenAmendmentBag>	【手続補正書】	jppat:WrittenAmendmentBag	—	
333	—	—	<jppat:WrittenAmendment>	—	jppat:WrittenAmendment	—	
334	Amendment	—	<jppat:WrittenAmendmentCategory>Amendment</jppat:WrittenAmendmentCategory>	—	jppat:WrittenAmendmentCategory	—	
335	2023-02-25	—	<pat:FilingDate>2023-02-25</pat:FilingDate>	【提出日】令和5年2月25日 (2023. 2. 25)	pat:FilingDate	—	
336	—	—	<jppat:AmendmentsBag>	—	jppat:AmendmentsBag	—	
337	—	—	<jppat:AmendmentBag jppat:amendmentNumber="1">	【手続補正 1】	jppat:AmendmentBag	jppat:amendmentNumber	

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考
338		A16330	<com:DocumentName>A16330</com:DocumentName>	【補正対象書類名】明細書	com:DocumentName	—	
339		0001	<jppat:AmendmentItem>0001</jppat:AmendmentItem>	【補正対象項目名】0001	jppat:AmendmentItem	—	
340		3	<jppat:AmendmentWay>3</jppat:AmendmentWay>	【補正方法】変更	jppat:AmendmentWay	—	
341		—	<jppat:AmendmentContentsBag>	【補正の内容】	jppat:AmendmentContentsBag	—	
342		Description	<jppat:AmendmentDocumentNameCategory>Description</jppat:AmendmentDocumentNameCategory>	—	jppat:AmendmentDocumentNameCategory	—	
343		補正の内容は明細書中の<pat:Abstract>,<pat:Claims>,<pat:Claim>,<jppat:Description>,<com:P>,<pat:Drawings>,<pat:Figure>,<jppat:ReferenceFilesBag>,<jppat:AmendmentBag>のうち該当するタグを用いて記述する。					
344		—	</jppat:AmendmentContentsBag>	—	—	—	
345		—	</jppat:AmendmentBag>	—	—	—	
346		—	</jppat:AmendmentsBag>	—	—	—	
347		—	</jppat:WrittenAmendment>	—	—	—	
348		—	</jppat:WrittenAmendmentBag>	—	—	—	
349	外国語明細書等	—	<jppat:ForeignLanguageDocumentBag com:languageCode="en">	【外国語明細書】	jppat:ForeignLanguageDocumentBag	com:languageCode	
350	—	—	<jppat:DocumentURL com:documentFileName="2024123456000001.pdf"> jppat:pageDocumentFormatCategory="Pdf">	—	jppat:DocumentURL	com:documentFileName/ jppat:pageDocumentFormatCategory	(注8) (注10)
351	—	262	<com:HeightMeasure com:measureUnitCode="mm">262</com:HeightMeasure>	—	com:HeightMeasure	com:measureUnitCode	
352	—	170	<com:WidthMeasure com:measureUnitCode="mm">170</com:WidthMeasure>	—	com:WidthMeasure	com:measureUnitCode	
353	—	—	</jppat:DocumentURL>	—	—	—	
354	外国語明細書	—	<jppat:ForeignLanguageDescription>	—	jppat:ForeignLanguageDescription	—	
355	—	—	<jppat:DocumentURL com:documentFileName="2024123456000002.pdf"> jppat:pageDocumentFormatCategory="Pdf">	—	jppat:DocumentURL	com:documentFileName/ jppat:pageDocumentFormatCategory	(注9) (注10)
356	—	262	<com:HeightMeasure com:measureUnitCode="mm">262</com:HeightMeasure>	—	com:HeightMeasure	com:measureUnitCode	
357	—	170	<com:WidthMeasure com:measureUnitCode="mm">170</com:WidthMeasure>	—	com:WidthMeasure	com:measureUnitCode	
358	—	—	</jppat:DocumentURL>	—	—	—	
359	—	—	</jppat:ForeignLanguageDescription>	—	—	—	
360	外国語特許請求の範囲	—	<jppat:ForeignLanguageClaims>	—	jppat:ForeignLanguageClaims	—	

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考
361	—	—	<jppat:DocumentURI com:documentFileName="2024123456000003.pdf" jppat:pageDocumentFormatCategory="Pdf" >	—	jppat:DocumentURI	com:documentFileName/ jppat:pageDocumentFor matCategory	(注9) (注10)
362	—	262	<com:HeightMeasure com:measureUnitCode="mm">262</com:HeightMeasure>	—	com:HeightMeasure	com:measureUnitCode	
363	—	170	<com:WidthMeasure com:measureUnitCode="mm">170</com:WidthMeasure>	—	com:WidthMeasure	com:measureUnitCode	
364	—	—	</jppat:DocumentURI>	—	—	—	
365	—	—	</jppat:ForeignLanguageClaims>	—	—	—	
366	外国語要約書	—	<jppat:ForeignLanguageAbstract>	—	jppat:ForeignLanguageAbstract	—	
367	—	—	<jppat:DocumentURI com:documentFileName="2024123456000004.pdf" jppat:pageDocumentFormatCategory="Pdf" >	—	jppat:DocumentURI	com:documentFileName/ jppat:pageDocumentFor matCategory	(注9) (注10)
368	—	262	<com:HeightMeasure com:measureUnitCode="mm">262</com:HeightMeasure>	—	com:HeightMeasure	com:measureUnitCode	
369	—	170	<com:WidthMeasure com:measureUnitCode="mm">170</com:WidthMeasure>	—	com:WidthMeasure	com:measureUnitCode	
370	—	—	</jppat:DocumentURI>	—	—	—	
371	—	—	</jppat:ForeignLanguageAbstract>	—	—	—	
372	外国語図面	—	<jppat:ForeignLanguageDrawings>	—	jppat:ForeignLanguageDrawings	—	
373	—	—	<jppat:DocumentURI com:documentFileName="2024123456000005.pdf" jppat:pageDocumentFormatCategory="Pdf" >	—	jppat:DocumentURI	com:documentFileName/ jppat:pageDocumentFor matCategory	(注9) (注10)
374	—	262	<com:HeightMeasure com:measureUnitCode="mm">262</com:HeightMeasure>	—	com:HeightMeasure	com:measureUnitCode	
375	—	170	<com:WidthMeasure com:measureUnitCode="mm">170</com:WidthMeasure>	—	com:WidthMeasure	com:measureUnitCode	
376	—	—	</jppat:DocumentURI>	—	—	—	
377	—	—	</jppat:ForeignLanguageDrawings>	—	—	—	
378	—	—	</jppat:ForeignLanguageDocumentBag>	—	—	—	
379	—	—	</jppat:UnexaminedPatentPublication>	—	—	—	

- (注1) 表示例に掲載する表示内容例を記述する。しかし、実際の表示例に表示する内容とは、改行、開始位置に若干の相違がある。
- (注2) 複数の属性を持つ場合、“/”で区切って表示する。
- (注3) 番号体系として2000年以降は“特願2000-123456 (P2000-123456)”の形式で表記され、1999年以前は“特願平11-123456”の形式で表記される。
- (注4) 出願人と代理人が個別関係を持つ場合は、このタグによりグループ化する。
- (注5) 弁理士及び弁護士はいずれかを記述する。
- (注6) 要約書の職権訂正があった場合、このタグを記述することにより、【要約】の後に“(修正有)”が記述される。
- (注7) ここを指定することにより、【要約】内の【選択図】で選択図となるファイルを参照することが出来る。
- (注8) 外国語明細書全体が1つのPDFファイルによって表示される時は、このタグを使用する。
- 明細書、請求の範囲等が分かれている場合は、それぞれのタグ配下でPDFファイルもしくはテキストデータで表示する。
- (注9) <jppat:DocumentURI>タグもしくは<com:P>のうち該当するタグを用いて記述する。
- (注10) 図面のようにXML文書中で別文書の内容を表示する編集項目については、別文書の内容そのものの表示となるため、編集形式の掲載を省略する。

(注11) 国際特許分類の表示フォーマットは次のとおりである。なお、値の長さは固定長である。

項目番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
長さ(バイト)	3	2	4	2	4	1	6	1	9
内容例	△△△	G	0 1	B	△△12	/	345△△△△	△	(2006. 01)

(注) "△"は半角スペースを示す

- ①デリミタ：スペースを記述する。
- ②セクション："0"、"A"～"H"を全角で記述する。
- ③クラス："0 0"～"9 9"、またはスペースを全角で記述する。
- ④サブクラス："0"、"A"～"Z"、またはスペースを全角で記述する。
- ⑤メイングループ："△△△0"～"9999"、またはスペースを記述する。
- ⑥セパレータ："/"、またはスペースを記述する。
- ⑦サブグループ："00△△△△"～"999999"、またはスペースを記述する。
- ⑧デリミタ：スペースを記述する。
- ⑨バージョン情報：(YYYY.MM)形式でバージョン情報を記述する。ただし、バージョン情報に"00000000"が記録されている場合は、"(0000. 00)"でバージョン情報を記述する。

国際特許分類の編集例を次に示す。

No	XMLファイルの内容				編集形式
1	G01B	12/345	20200130AFI20200130BHJP		<i>G 0 1 B 12/345 (2020. 01)</i>
2	G01B1234/123456	20200130AFI20200130BHJP			<i>G 0 1 B 1234/123456 (2020. 01)</i>
3	G01B	3/00	20200130AFI20200130BHJP		<i>G 0 1 B 3/00 (2020. 01)</i>
4	G02C	26/00	20200130AFI20200130BHJP		<i>G 0 2 C 26/00 (2020. 01)</i>
5	G02C	23/02	20200313AFI20200313BHJP		<i>G 0 2 C 23/02 (2020. 03)</i>

XMLファイルのタグと表示例の内容の対応関係は次のとおりである。

```
<jppat:IPCClassification>
  <com:Edition/>
  <pat:MainClassification>G01B 12/345 20200130AFI20200130BHJP </pat:MainClassification>
  <pat:FurtherClassification>G02C 9/87 20200130ALI20200130BHJP </pat:FurtherClassification>
  <jppat:AdditionalClassificationInformation>G01B 67/89 20200315ALN20200315BHJP </jppat:AdditionalClassificationInformation>
  <jppat:UnlinkedIndexingCode>C07K 5/06 20200130ALN20200130BHJP </jppat:UnlinkedIndexingCode>
</classification-ipc>
```

- (51) Int. Cl.
- *G 0 1 B 12/345 (2020. 01)*
- *G 0 2 C 9/87 (2020. 01)*
- *G 0 1 B 67/89 (2020. 03)*
- *C 0 7 K 5/06 (2020. 01)*

- ・表示例においてバージョン情報は(YYYY.MM)形式または、"(0000. 00)"で表示する。
- ・表示例において発明情報は、斜体、太字で表示する。
- ・表示例において付加情報は、斜体で表示する。

(注12) F I の表示フォーマットは次のとおりである。なお、値の長さは固定長である。

項目番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬
長さ(バイト)	3	2	4	2	1	4	1	6	1	6	2	2	6
内容例	△△△	A	0 1	H	△	1234	/	567890	△	1 0 1	A	△△	Z N A

(注) "△"は半角スペースを示す

- ①デリミタ：スペースを記述する。
- ②セクシオン："0","A"～"Z"、またはスペースを全角で記述する。
- ③クラス："0 0"～"9 9"、またはスペースを全角で記述する。
- ④サブクラス："0","A"～"Z"、またはスペースを全角で記述する。
- ⑤デリミタ：スペースを記述する。
- ⑥メイングループ："△△△0"～"9999"、またはスペースを記述する。
- ⑦セパレータ："/",";",";";、またはスペースを記述する。
- ⑧サブグループ："00△△△△"～"9999999"、またはスペースを記述する。
- ⑨デリミタ：スペースを記述する。
- ⑩展開記号："0 0 0"～"9 9 9"、またはスペースを全角で記述する。
- ⑪分冊識別記号："A"～"Z"、またはスペースを全角で記述する。
- ⑫デリミタ：スペースを記述する。
- ⑬フアセット："A A A"～"Z Z Z"、またはスペースを記述する。

F I の編集例を次に示す。

No	XMLファイルの内容	フアセット	編集形式
1	G01B123/45678	—	G 0 1 B 123/45678
2	G01B23/456 A	—	G 0 1 B 123/45678 A
3	G01B23/00 101A	—	G 0 1 B 23/00 1 0 1 A
4	G01B12/345	ZNA	G 0 1 B 12/345 Z N A
5	G01B12/345 A	ZNA	G 0 1 B 12/345 A Z N A

XML ファイルのタグと表示例の内容の対応関係は次のとおりである。



- <com:IPOfficeCode>タグの内容は表示例には記述しない。
- (注13) <pat:ClaimNumber></pat:ClaimNumber> (pat:ClaimNumberが要素なし) の場合は、【請求項】は表示しない。

2.4.2 補正の掲載（公開特許公報）の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考
1	—	—	<jppat:UnexaminedPatentPublicationAmendment com:languageCode="ja" com:st96Version="V3.1" com:ipoVersion="JP_V1_0" xmlns:jppat="http://www.jpo.go.jp/standards/XMLSchema/ST96/JPPatent" xmlns:com="http://www.wipo.int/standards/XMLSchema/ST96/Common" xmlns:pat="http://www.wipo.int/standards/XMLSchema/ST96/Patent" xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance" xsi:schemaLocation="http://www.jpo.go.jp/standards/XMLSchema/ST96/JPPatent/XSD/JUnexaminedPatentPublicationAmendment_V1.0.xsd">	—	jppat:UnexaminedPatentPublicationAmendment	com:languageCode/com:st96Version/com:ipoVersion/com/xmlns:pat/xmlns:xsi:schemaLocation	
2	—	JP	<com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>	—	com:IPOfficeCode	—	
3	—	—	<jppat:UnexaminedPatentPublicationAmendmentHeader com:languageCode="ja">	—	jppat:UnexaminedPatentPublicationAmendmentHeader	com:languageCode	
4	—	JP	<com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>	—	com:IPOfficeCode	—	
5	—	—	<jppat:PatentPublicationIdentification>	—	jppat:PatentPublicationIdentification	—	
6	公開番号	2022123456	<pat:PublicationNumber>2022123456</pat:PublicationNumber>	【公開番号】特開2022-123456 (P2022-123456A)	pat:PublicationNumber	—	(注3)
7	発行日	2024-01-13	<com:PublicationDate>2024-01-13</com:PublicationDate>	【発行日】令和6年1月13日 (2024. 1. 13)	com:PublicationDate	—	(注4)
8	—	—	</jppat:PatentPublicationIdentification>	—	—	—	
9	公報種別	特許法第17条の2の補正の掲載	<pat:PlainLanguageDesignationText>特許法第17条の2の補正の掲載</pat:PlainLanguageDesignationText>	【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載	pat:PlainLanguageDesignationText	—	
10	公開日	2022-02-13	<jppat:PreviousPublicationDate>2022-02-13</jppat:PreviousPublicationDate>	【公開日】令和4年2月13日 (2022. 2. 13)	jppat:PreviousPublicationDate	—	
11	—	—	<jppat:ApplicationIdentification>	—	jppat:ApplicationIdentification	—	
12	—	—	<com:ApplicationNumber>	—	com:ApplicationNumber	—	
13	出願番号	2020123456	<com:ApplicationNumberText>2020123456</com:ApplicationNumberText>	【出願番号】特願2020-123456 (P2020-123456)	com:ApplicationNumberText	—	(注3)
14	—	—	</com:ApplicationNumber>	—	—	—	
15	—	—	</jppat:ApplicationIdentification>	—	—	—	
16	部門区分	第6部門第2区分	<jppat:CorrectedPublicationCategory>第6部門第2区分</jppat:CorrectedPublicationCategory>	【部門区分】第6部門第2区分	jppat:CorrectedPublicationCategory	—	

項番	公報項目 (IPC)情報	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考
17	年通号数	2020012	<jppat:AnnualNumber>2020012</jppat:AnnualNumber>	【年通号数】公開・登録公報2020-012	jppat:AnnualNumber	—	(注5)①
18		2022012	<jppat:AnnualNumber>2022012</jppat:AnnualNumber>	【年通号数】公開公報(特許)2022-012	jppat:AnnualNumber	—	(注5)②
19	国際特許分類 (IPC)情報	—	<jppat:IPCClassification>	【国際特許分類】 G 0 1 B 210/16 (2020.01) G 0 2 C 255/04 (2020.01) G 0 1 B 47/00 B 2 9 K 83/00 (2020.03) (2020.01)	jppat:IPCClassification	—	(注6)
20		—	<com:Edition/>		com:Edition	—	
21		G01B 210/16 20200120AFI2020012 08HJP	<pat:MainClassification>G01B 210/16 </pat:MainClassification>		pat:MainClassification	—	
22		G02C 255/04 20200120ALI2020012 08HJP	<pat:FurtherClassification>G02C 255/04 </pat:FurtherClassification>		pat:FurtherClassification	—	
23		G01B 47/00 20200315ALN2020031 58HJP	<jppat:AdditionalClassificationInformation>G01B 47/00 20200315ALN202003158HJP </jppat:AdditionalClassificationInformation>		jppat:AdditionalClassificationInformation	—	
24		B29K 83/00 20200120ALN2020012 08HJP	<jppat:UnlinkedIndexingCode>B29K 83/00 20200120ALN202001208HJP </jppat:UnlinkedIndexingCode>		jppat:UnlinkedIndexingCode	—	
25		—	</jppat:IPCClassification>		—	—	
26	国内分類 (FI)	—	<jppat:NationalClassification>	【FI】 G 0 1 B 210/16 G 0 2 C 255/04 ZNA G 0 1 B 47/00 G 0 1 B 210/16 G 0 1 B 214/06 B 2 9 K 83/00	jppat:NationalClassification	—	(注6)
27		JP	<com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>		com:IPOfficeCode	—	
28		—	<jppat:MainNationalClassification>		jppat:MainNationalClassification	—	
29		G01B210/16 101A	<pat:PatentClassificationText>G01B210/16 101A</pat:PatentClassificationText>		pat:PatentClassificationText	—	
30		—	</jppat:MainNationalClassification>		—	—	
31		—	<jppat:FurtherNationalClassification>		jppat:FurtherNationalClassification	—	
32		G02C255/04 A	<pat:PatentClassificationText>G02C255/04 A</pat:PatentClassificationText>		pat:PatentClassificationText	—	
33		ZNA	<jppat:Facet>ZNA</jppat:Facet>		jppat:Facet	—	
34		—	</jppat:FurtherNationalClassification>		—	—	
35		—	<jppat:AdditionalNationalInformation>		jppat:AdditionalNationalInformation	—	
36		G01B47/00	<jppat:AdditionalNationalInformationText>G01B47/00</jppat:AdditionalNationalInformationText>		jppat:AdditionalNationalInformationText	—	
37		—	</jppat:AdditionalNationalInformation>		—	—	

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考
38		—	<jppat:LinkedNationalIndexingCodeSet>		jppat:LinkedNationalIndexingCodeSet	—	
39		—	<jppat:MainLinkedNationalIndexingCode>		jppat:MainLinkedNationalIndexingCode	—	
40		G01B210/16	<jppat:MainLinkedNationalIndexingCodeText>G01B210/16</jppat:MainLinkedNationalIndexingCodeText>		jppat:MainLinkedNationalIndexingCodeText	—	
41		—	</jppat:MainLinkedNationalIndexingCode>		—	—	
42		—	<jppat:SubLinkedNationalIndexingCode>		jppat:SubLinkedNationalIndexingCode	—	
43		G01B214:06	<jppat:SubLinkedNationalIndexingCodeText>G01B214:06</jppat:SubLinkedNationalIndexingCodeText>		jppat:SubLinkedNationalIndexingCodeText	—	
44		—	</jppat:SubLinkedNationalIndexingCode>		—	—	
45		—	</jppat:LinkedNationalIndexingCodeSet>		jppat:LinkedNationalIndexingCodeSet	—	
46		—	<jppat:UnlinkedNationalIndexingCode>		jppat:UnlinkedNationalIndexingCode	—	
47		B29K83:00	<jppat:UnlinkedNationalIndexingCodeText>B29K83:00</jppat:UnlinkedNationalIndexingCodeText>		jppat:UnlinkedNationalIndexingCodeText	—	
48		—	</jppat:UnlinkedNationalIndexingCode>		—	—	
49		—	</jppat:NationalClassification>		—	—	
50		—	</jppat:UnexaminedPatentPublicationAmendmentHeader>	—	—	—	
51		—	<jppat:WrittenAmendmentBag>	—	jppat:WrittenAmendmentBag	—	
52	手続補正書 誤訳訂正書	—	<jppat:WrittenAmendment>	【手続補正書】	jppat:WrittenAmendment	—	
53		Amendment	<jppat:WrittenAmendmentCategory>Amendment</jppat:WrittenAmendmentCategory>	—	jppat:WrittenAmendmentCategory	—	
54	提出日	2023-01-22	<pat:FilingDate>2023-01-22</pat:FilingDate>	【提出日】令和5年1月22日 (2023. 1. 22)	pat:FilingDate	—	
55		—	<jppat:AmendmentsBag>	—	jppat:AmendmentsBag	—	
56	手続補正 誤訳訂正	—	<jppat:AmendmentBag jppat:amendmentNumber="1">	【手続補正 1】	jppat:AmendmentBag	jppat:amendmentNumber	
57	書類識別コード	A16330	<com:DocumentName>A16330</com:DocumentName>	【補正対象書類名】明細書	com:DocumentName	—	
58	対象項目	0 0 0 4	<jppat:AmendmentItem>0 0 0 4</jppat:AmendmentItem>	【補正対象項目名】0 0 0 4	jppat:AmendmentItem	—	
59	補正方法	3	<jppat:AmendmentWay>3</jppat:AmendmentWay>	【補正方法】変更	jppat:AmendmentWay	—	
60	補正の内容	—	<jppat:AmendmentContentsBag>	【補正の内容】	jppat:AmendmentContentsBag	—	

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考
61	—	Description	<jppat:AmendmentDocumentNameCategory>Description</jppat:AmendmentDocumentNameCategory>	—	jppat:AmendmentDocumentNameCategory	—	
62	—	補正の内容は公開特許(実用新案)公報の明細書中の<pat:Abstract>、<pat:Claims>、<pat:Claims>、<pat:Claims>のうち該当するタグを用いて記述する。 <jppat:AmendmentBag>又は<pat:InventionTitle>の	補正の内容は公開特許(実用新案)公報の明細書中の<pat:Abstract>、<pat:Claims>、<pat:Claims>、<pat:Claims>のうち該当するタグを用いて記述する。 <jppat:AmendmentBag>又は<pat:InventionTitle>の	<jppat:Description>、<com:P>、<pat:Drawings>、<pat:Figure>、<jppat:ReferenceFilesBag>若しくは			
63	—	—		—	—	—	
64	—	—		—	—	—	
65	—	—		—	—	—	
66	—	—		—	—	—	
67	—	—		—	—	—	
68	—	—	<jppat:UnexaminedPatentPublicationAmendment>	—	—	—	

(注1) 表示例に掲載する表示内容例を記述する。しかし、実際の表示例に表示する内容とは、改行、開始位置に若干の相違がある。

(注2) 複数の属性を持つ場合、“/”で区切って表示する。

(注3) 番号体系として2000年以降は“特願2000-123456 (P2000-123456)”の形式で表記され、

1999年以前は“特願平11-123456”の形式で表記される。

(注4) 【発行日】と【公開番号】の間は、1行空ける。

(注5) ①は2021年12月以前の年通号数、②は2022年1月以降の年通号数である。

(注6) 国際特許分類及びF I のフォーマットについては、公開特許公報のフォーマットと同様。(2.4.1 公開特許公報編集形式一覧の注意書きを参照)

2.4.3 訂正（公開特許公報）の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考
1	—	—	<pre><jppat:UnexaminedPatentPublicationCorrection com:languageCode="ja" com:st96Version="V3_1" com:ipoVersion="JP_V1_0" xmlns:jpcom="http://www.jpo.go.jp/standards/XMLSchema/ST96/JPCommon" xmlns:jppat="http://www.jpo.go.jp/standards/XMLSchema/ST96/JPPatent" xmlns:com="http://www.wipo.int/standards/XMLSchema/ST96/Common" xmlns:pat="http://www.wipo.int/standards/XMLSchema/ST96/Patent" xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance" xsi:schemaLocation="http://www.jpo.go.jp/standards/XMLSchema/ST96/JPPatent /..../XSD/JPPatentPublicationCorrection_V1_0.xsd"></pre>	—	jppat:UnexaminedPatentPublicationCorrection	com:languageCode/com:st96Version/com:ipoVersion/xmlns:jpcom/xmlns:jppat/xmlns:com/xmlns:pat/xmlns:xsi/schemasLocation	
2	—	JP	<com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>	—	com:IPOfficeCode	—	
3	—	—	<pre><jppat:UnexaminedPatentPublicationCorrectionHeader com:languageCode="ja"></pre>	—	jppat:UnexaminedPatentPublicationCorrectionHeader	com:languageCode	
4	—	JP	<com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>	—	com:IPOfficeCode	—	
5	—	—	<jppat:PatentPublicationIdentification>	—	jppat:PatentPublicationIdentification	—	
6	公開番号	2022123456	<pat:PublicationNumber>2022123456</pat:PublicationNumber>	【公開番号】特開2022-123456 (P2022-123456A)	pat:PublicationNumber	—	(注3)
7	発行日	2024-10-05	<com:PublicationDate>2024-10-05</com:PublicationDate>	【発行日】令和6年10月5日 (2024. 10. 5)	com:PublicationDate	—	(注4)
8	—	—	</jppat:PatentPublicationIdentification>	—	—	—	
9	公報種別	公開特許公報の訂正	<pre><pat:PlainLanguageDesignationText>公開特許公報の訂正 </pat:PlainLanguageDesignationText></pre>	【公報種別】公開特許公報の訂正	pat:PlainLanguageDesignationText	—	
10	公開日	2022-05-21	<pre><jppat:PreviousPublicationDate>2022-05-21</jppat:PreviousPublicationDate></pre>	【公開日】令和4年5月21日 (2022. 5. 21)	jppat:PreviousPublicationDate	—	
11	—	—	<jppat:ApplicationIdentification>	—	jppat:ApplicationIdentification	—	
12	—	—	<com:ApplicationNumber>	—	com:ApplicationNumber	—	
13	出願番号	2021123456	<com:ApplicationNumberText>2021123456</com:ApplicationNumberText>	【出願番号】特願2021-123456 (P2021-123456)	com:ApplicationNumberText	—	(注3)
14	—	—	</com:ApplicationNumber>	—	—	—	
15	—	—	</jppat:ApplicationIdentification>	—	—	—	

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考
16	部門区分	第6部門第2区分	<jppat:CorrectedPublicationCategory>第6部門第2区分 </jppat:CorrectedPublicationCategory>	【部門区分】第6部門第2区分	jppat:CorrectedPublicationCategory	—	
17	年通号数	2020012	<jppat:AnnualNumber>2020012</jppat:AnnualNumber>	【年通号数】公開・登録公報2020-012	jppat:AnnualNumber	—	(注5) ①
18		2022012	<jppat:AnnualNumber>2022012</jppat:AnnualNumber>	【年通号数】公開公報(特許)2022-012	jppat:AnnualNumber	—	(注5) ②
19	訂正要旨	出願人誤載により下記のとおり全文を訂正する。	<jppat:CorrectionGist>出願人誤載により下記のとおり全文を訂正する。</jppat:CorrectionGist>	【訂正要旨】出願人誤載により下記のとおり全文を訂正する。	jppat:CorrectionGist	—	
20	国際特許分類 (IPC) 情報	—	<jppat:IPCClassification>	【国際特許分類】 G 0 1 B 210/16 (2020.01) G 0 2 C 255/04 (2020.01) G 0 1 B 47/00 (2020.03) B 2 9 K 83/00 (2020.01)	jppat:IPCClassification	—	(注6)
21		—	<com:Edition/>		com:Edition	—	
22		G01B 210/16 20200120AFI20200120BHJP 08HJP	<pat:MainClassification>G01B 210/16 20200120AFI20200120BHJP </pat:MainClassification>		pat:MainClassification	—	
23		G02C 255/04 20200120ALI20200120BHJP 08HJP	<pat:FurtherClassification>G02C 255/04 20200120ALI20200120BHJP </pat:FurtherClassification>		pat:FurtherClassification	—	
24		G01B 47/00 20200315ALN20200315BHJP 58HJP	<jppat:AdditionalClassificationInformation>G01B 47/00 20200315ALN20200315BHJP </jppat:AdditionalClassificationInformation>		jppat:AdditionalClassificationInformation	—	
25		B29K 83/00 20200120ALN20200120BHJP 08HJP	<jppat:UnlinkedIndexingCode>B29K 83/00 20200120ALN20200120BHJP </jppat:UnlinkedIndexingCode>		jppat:UnlinkedIndexingCode	—	
26		—	</jppat:IPCClassification>		—	—	
27	国内分類 (FI)	—	<jppat:NationalClassification>	【FI】 G 0 1 B 210/16 G 0 2 C 255/04 Z N A G 0 1 B 47/00 G 0 1 B 210/16 G 0 1 B 214/06 B 2 9 K 83/00	jppat:NationalClassification	—	(注6)
28		JP	<com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>		com:IPOfficeCode	—	
29		—	<jppat:MainNationalClassification>		jppat:MainNationalClassification	—	
30		G01B210/16 101A	<pat:PatentClassificationText>G01B210/16 101A</pat:PatentClassificationText>		pat:PatentClassificationText	—	
31		—	</jppat:MainNationalClassification>		—	—	
32		—	<jppat:FurtherNationalClassification>		jppat:FurtherNationalClassification	—	
33		G02C255/04 A	<pat:PatentClassificationText>G02C255/04 A</pat:PatentClassificationText>		pat:PatentClassificationText	—	
34		ZNA	<jppat:Facet>ZNA</jppat:Facet>		jppat:Facet	—	
35		—	</jppat:FurtherNationalClassification>		—	—	

項 番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考
36		—	<jppat:AdditionalNationalInformation>		jppat:AdditionalNationalInformation	—	
37		G01B47/00	<jppat:AdditionalNationalInformationText>G01B47/00</jppat:AdditionalNationalInformationText>		jppat:AdditionalNationalInformationText	—	
38		—	</jppat:AdditionalNationalInformation>		—	—	
39		—	<jppat:LinkedNationalIndexingCodeSet>		jppat:LinkedNationalIndexingCodeSet	—	
40		—	<jppat:MainLinkedNationalIndexingCode>		jppat:MainLinkedNationalIndexingCode	—	
41		G01B210/16	<jppat:MainLinkedNationalIndexingCodeText>G01B210/16</jppat:MainLinkedNationalIndexingCodeText>		jppat:MainLinkedNationalIndexingCodeText	—	
42		—	</jppat:MainLinkedNationalIndexingCode>		—	—	
43		—	<jppat:SublinkedNationalIndexingCode>		jppat:SublinkedNationalIndexingCode	—	
44		G01B214:06	<jppat:SublinkedNationalIndexingCodeText>G01B214:06</jppat:SublinkedNationalIndexingCodeText>		jppat:SublinkedNationalIndexingCodeText	—	
45		—	</jppat:SublinkedNationalIndexingCode>		—	—	
46		—	</jppat:LinkedNationalIndexingCodeSet>		—	—	
47		—	<jppat:UnlinkedNationalIndexingCode>		jppat:UnlinkedNationalIndexingCode	—	
48		B29K83:00	<jppat:UnlinkedNationalIndexingCodeText>B29K83:00</jppat:UnlinkedNationalIndexingCodeText>		jppat:UnlinkedNationalIndexingCodeText	—	
49		—	</jppat:UnlinkedNationalIndexingCode>		—	—	
50		—	</jppat:NationalClassification>		—	—	
51	記	別紙のとおり	<jppat:CorrectionArticle>別紙のとおり</jppat:CorrectionArticle>	【記】別紙のとおり	jppat:CorrectionArticle	—	
52	—	—	</jppat:UnexaminedPatentPublicationCorrectionHeader>	—	—	—	
53	訂正公報の全文	—	<jppat:CorrectUnexaminedPatentPublication>	—	jppat:CorrectUnexaminedPatentPublication	—	(注7)
54	—	—	<jppat:CorrectOfficialGazetteImage>	—	jppat:CorrectOfficialGazetteImage	—	
55	—	訂正公報が全文イメージの場合、ここに<com:Image>タグを用いて記述する。					
56	—	—	</jppat:CorrectOfficialGazetteImage>	—	—	—	
57	—	テキストによる公開特許公報の訂正公報の場合、公開特許公報の<jppat:UnexaminedPatentPublicationBibliographicData>以降のタグ構造で全文を記述する。					
58	—	テキストによる補正の掲載（公開特許公報）の訂正公報の場合、補正の掲載（公開特許公報）の<jppat:UnexaminedPatentPublicationAmendmentHeader>以降のタグ構造で全文を記述する。					
59	—	—	</jppat:CorrectUnexaminedPatentPublication>	—	—	—	

項 番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考
60	—	—	</jppat:UnexaminedPatentPublicationCorrection>	—	—	—	

- (注1) 表示例に掲載する表示内容例を記述する。しかし、実際の表示例に表示する内容とは、改行、開始位置に若干の相違がある。
- (注2) 複数の属性を持つ場合、“/”で区切って表示する。
- (注3) 番号体系として2000年以降は“特願2000-123456 (P2000-123456)”の形式で表記され、1999年以前は“特願平11-123456”の形式で表記される。
- (注4) 【発行日】と【公開番号】の間は、1行空ける。
- (注5) ①は2021年12月以前の年通号数、②は2022年1月以降の年通号数である。
- (注6) 国際特許分類及びF I のフォーマットについては、公開特許公報のフォーマットと同様。(2.4.1 公開特許公報編集形式一覧の注意書きを参照)
- (注7) 訂正全文の場合、訂正された公開特許公報の全文(またはイメージ)、または訂正された補正の掲載(公開特許公報)の全文(またはイメージ)を訂正元公報発行時の仕様に準じたフォーマットで表示する。

2.4.4 公表特許公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考
1	—	—	<jppat:InternationalPatentPublication com:languageCode="ja" com:st96Version="V3.1" com:ipoVersion="JP_V1_0" xmlns:jpcom="http://www.jpo.go.jp/standards/XMLSchema/ST96/JPCommon" xmlns:jppat="http://www.jpo.go.jp/standards/XMLSchema/ST96/JPPatent" xmlns:com="http://www.wipo.int/standards/XMLSchema/ST96/Common" xmlns:pat="http://www.wipo.int/standards/XMLSchema/ST96/Patent" xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance" xsi:schemaLocation="http://www.jpo.go.jp/standards/XMLSchema/ST96/JPPatent ../../../../XSD/JPInternationalPatentPublication_V1_0.xsd">	—	jppat:InternationalPatentPublication	com:languageCode/com:st96Version/com:ipoVersion/xmlns:jpcom/xmlns:jppat/xmlns:com/xmlns:pat/xmlns:xsi/xsi:schemaLocation	
2	—	JP	<com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>	—	com:IPOfficeCode	—	
3	—	—	<jppat:InternationalPatentPublicationBibliographicData com:languageCode="ja">	—	jppat:InternationalPatentPublicationBibliographicData	com:languageCode	
4	—	JP	<com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>	—	com:IPOfficeCode	—	
5	—	—	<jppat:PatentPublicationIdentification>	—	jppat:PatentPublicationIdentification	—	
6	発行国	JP	<com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>	(19) 日本国特許庁(JP)	com:IPOfficeCode	—	
7	公表番号	2024500123	<pat:PublicationNumber>2024500123</pat:PublicationNumber>	(11) 特許出願公表番号 特表2024-500123 (P2024-500123A)	pat:PublicationNumber	—	(注3)
8	公表日	2024-01-06	<com:PublicationDate>2024-01-06</com:PublicationDate>	(43) 公表日 令和6年1月6日 (2024. 1. 6)	com:PublicationDate	—	
9	—	—	</jppat:PatentPublicationIdentification>	—	—	—	
10	公報種別	公表特許公報(A)	<pat:PlainLanguageDesignationText>公表特許公報 (A)</pat:PlainLanguageDesignationText>	(12) 公表特許公報(A)	pat:PlainLanguageDesignationText	—	
11	—	—	<jppat:ApplicationIdentification>	—	jppat:ApplicationIdentification	—	
12	—	—	<com:ApplicationNumber>	—	com:ApplicationNumber	—	
13	出願番号	2022507603	<com:ApplicationNumberText>2022507603</com:ApplicationNumberText>	(21) 出願番号 特願2022-507603 (P2022-507603)	com:ApplicationNumberText	—	(注3)
14	—	—	</com:ApplicationNumber>	—	—	—	
15	出願日	2022-11-12	<pat:FilingDate>2022-11-12</pat:FilingDate>	(86) (22) 出願日 令和4年11月12日 (2022. 11. 12)	pat:FilingDate	—	
16	—	—	</jppat:ApplicationIdentification>	—	—	—	

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考
17	発明の名称	ファクシミリ走査装置	<pat:InventionTitle>ファクシミリ走査装置</pat:InventionTitle>	(54) 【発明の名称】ファクシミリ走査装置	pat:InventionTitle	—	
18	—	—	<jppat:InternationalPatentPublicationPartyBag>	—	jppat:InternationalPatentPublicationPartyBag	—	
19	—	—	<jppat:ApplicantsRegisteredPractitionersBag>	—	jppat:ApplicantsRegisteredPractitionersBag	—	
20	—	—	<jppat:ApplicantRegisteredPractitionerBag com:sequenceNumber="1">	—	jppat:ApplicantRegisteredPractitionerBag	com:sequenceNumber	(注5)
21	出願人情報	—	<jppat:Applicant com:sequenceNumber="1">	(71)出願人 390000011 パテントコーポレーション	jppat:Applicant	com:sequenceNumber	
22	—	390000011	<com:PartyIdentifier>390000011</com:PartyIdentifier>	P a t e n t C o r p o r a t i o n	com:PartyIdentifier	—	
23	—	—	<jpcom:Contact>	アメリカ合衆国・・・ 1 5 0 0 R u i B L D . . .	jpcom:Contact	—	
24	—	—	<com:Name>	日本における営業所 東京都千代田区内幸町4丁目5番6号	com:Name	—	
25	—	パテントコーポレーション	<com:EntityName>パテントコーポレーション</com:EntityName>	—	com:EntityName	—	
26	—	—	</com:Name>	—	—	—	
27	—	—	<com:PostalAddressBag>	—	com:PostalAddressBag	—	
28	—	—	<com:PostalAddress>	—	com:PostalAddress	—	
29	—	アメリカ合衆国・・・	<com:PostalAddressText>アメリカ合衆国・・・ </com:PostalAddressText>	—	com:PostalAddressText	—	
30	—	—	</com:PostalAddress>	—	—	—	
31	—	—	</com:PostalAddressBag>	—	—	—	
32	—	—	</jpcom:Contact>	—	—	—	
33	—	—	<jpcom:Contact>	—	jpcom:Contact	—	
34	—	true	<jpcom:OriginalLanguageIndicator>true</jpcom:OriginalLanguageIndicator>	—	jpcom:OriginalLanguageIndicator	—	
35	—	—	<com:Name>	—	com:Name	—	
36	—	P a t e n t C o r p o r a t i o n	<com:EntityName>P a t e n t C o r p o r a t i o n </com:EntityName>	—	com:EntityName	—	
37	—	—	</com:Name>	—	—	—	
38	—	—	<com:PostalAddressBag>	—	com:PostalAddressBag	—	
39	—	—	<com:PostalAddress>	—	com:PostalAddress	—	

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考
40		1500 R u i B LD・・・	<com:PostalAddressText>1500 R u i B L D・・・ </com:PostalAddressText>		com:PostalAddressText	—	
41		—	</com:PostalAddress>		—	—	
42		—	</com:PostalAddressBag>		—	—	
43		—	</jpcom:Contact>		—	—	
44		東京都千代田区内幸 町4丁目5番6号	<jppat:OfficeInJapan>東京都千代田区内幸町4丁目5番6号 </jppat:OfficeInJapan>		jppat:OfficeInJapan	—	
45		—	</jppat:Applicant>		—	—	
46	代理人情報	—	<jppat:RegisteredPractitioner com:sequenceNumber="1">	(74) 上記1名の代理人 123456789 弁護士 代理 太郎	jppat:RegisteredPractitioner	com:sequenceNumber	
47		Representative	<jppat:AgentCategory>Representative</jppat:AgentCategory>		jppat:AgentCategory	—	
48		1	<jppat:OtherApplicant>1</jppat:OtherApplicant>		jppat:OtherApplicantNumber	—	
49		123456789	<pat:RegisteredPractitionerRegistrationNumber>123456789</pat:RegisteredPractitionerRegistrationNumber>		pat:RegisteredPractitionerRegistrationNumber	—	
50		Attorney	<jppat:RegisteredPractitionerCategory>Attorney</jppat:RegisteredPractitionerCategory>		jppat:RegisteredPractitionerCategory	—	(注6)
51		—	<jpcom:Contact>		jpcom:Contact	—	
52		—	<com:Name>		com:Name	—	
53		代理 太郎	<com:EntityName>代理 太郎</com:EntityName>		com:EntityName	—	
54		—	</com:Name>		—	—	
55		—	</jpcom:Contact>		—	—	
56		—	</jppat:RegisteredPractitioner>		—	—	
57	代理人情報	—	<jppat:RegisteredPractitioner com:sequenceNumber="2">	(74) 代理人 987654321 弁護士 代理 次郎	jppat:RegisteredPractitioner	com:sequenceNumber	
58		Representative	<jppat:AgentCategory>Representative</jppat:AgentCategory>		jppat:AgentCategory	—	
59		987654321	<pat:RegisteredPractitionerRegistrationNumber>987654321</pat:RegisteredPractitionerRegistrationNumber>		pat:RegisteredPractitionerRegistrationNumber	—	
60		Lawyer	<jppat:RegisteredPractitionerCategory>Lawyer</jppat:RegisteredPractitionerCategory>		jppat:RegisteredPractitionerCategory	—	(注6)
61		—	<jpcom:Contact>		jpcom:Contact	—	
62		—	<com:Name>		com:Name	—	
63		代理 次郎	<com:EntityName>代理 次郎</com:EntityName>		com:EntityName	—	

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考
64		—	</com:Name>		—	—	
65		—	</jpcom:Contact>		—	—	
66		—	</jppat:RegisteredPractitioner>		—	—	
67	—	—	</jppat:ApplicantRegisteredPractitionerBag>	—	—	—	
68	—	—	</jppat:ApplicantsRegisteredPractitionersBag>	—	—	—	
69	—	—	<jppat:InventorBag>	—	jppat:InventorBag	—	
70	発明者情報	—	<jppat:Inventor com:sequenceNumber="1">	(72)発明者 発明 太郎 神奈川県横浜須賀町1丁目2200番地	jppat:Inventor	com:sequenceNumber	
71		—	<jpcom:Contact>		jpcom:Contact	—	
72		—	<com:Name>		com:Name	—	
73		発明 太郎	<com:EntityName>発明 太郎</com:EntityName>		com:EntityName	—	
74		—	</com:Name>		—	—	
75		—	<com:PostalAddressBag>		com:PostalAddressBag	—	
76		—	<com:PostalAddress>		com:PostalAddress	—	
77		神奈川県横浜須賀町1丁目2200番地	<com:PostalAddressText>神奈川県横浜須賀町1丁目2200番地 </com:PostalAddressText>		com:PostalAddressText	—	
78		—	</com:PostalAddress>		—	—	
79		—	</com:PostalAddressBag>		—	—	
80		—	</jpcom:Contact>		—	—	
81		—	</jppat:Inventor>		—	—	
82	—	—	</jppat:InventorBag>	—	—	—	
83	—	—	</jppat:InternationalPatentPublicationPartyBag>	—	—	—	
84	—	—	<jppat:PriorityClaimBag>	—	jppat:PriorityClaimBag	—	
85	優先権の主張	—	<jppat:PriorityClaim com:sequenceNumber="1">	(31)優先権主張番号 20/12583 (32)優先日 令和2年12月5日	jppat:PriorityClaim	com:sequenceNumber	
86		US	<com:IPOfficeCode>US</com:IPOfficeCode>	(2020.12.5)	com:IPOfficeCode	—	
87		—	<com:ApplicationNumber>	(33)優先権主張国・地域又は機関 米国 (US)	com:ApplicationNumber	—	
88		20/12583	<com:ApplicationNumberText>20/12583</com:ApplicationNumberText>		com:ApplicationNumberText	—	

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考
89		—	</com:ApplicationNumber>		—	—	
90		2020-12-05	<pat:FilingDate>2020-12-05</pat:FilingDate>		pat:FilingDate	—	
91		International	<jppat:ApplicationFilingCategory>International</jppat:ApplicationFilingCategory>		jppat:ApplicationFilingCategory	—	
92		—	</jppat:PriorityClaim>		—	—	
93		—	</jppat:PriorityClaimBag>		—	—	
94		—	<jppat:PublicAvailabilityDate>		jppat:PublicAvailabilityDate	—	
95		—	<jppat:PatentGrantIdentification>		jppat:PatentGrantIdentification	—	
96	特許番号	2900001	<pat:PatentNumber>2900001</pat:PatentNumber>	(11)特許番号 特許第2900001号 (P2900001)	pat:PatentNumber	—	(注3)
97	特許公報発行日	2024-01-28	<pat:GrantDate>2024-01-28</pat:GrantDate>	(45)特許公報発行日 令和6年1月28日 (2024.1.28)	pat:GrantDate	—	
98		—	</jppat:PatentGrantIdentification>		—	—	
99		—	</jppat:PublicAvailabilityDate>		—	—	
100	国際特許分類 (IPC) 情報	—	<jppat:IPCClassification>	(51)Int. Cl	jppat:IPCClassification	—	(注10)
101		—	<com:Edition/>	G 0 1 B 210/16 (2020.01) G 0 2 C 255/04 (2020.01) G 0 1 B 47/00 B 2 9 K 83/00 (2020.01)	com:Edition	—	
102		G01B 210/16 20200120AFI20200120BHJP 08HJP	<pat:MainClassification>G01B 210/16 20200120AFI20200120BHJP </pat:MainClassification>	(2020.03) (2020.01)	pat:MainClassification	—	
103		G02C 255/04 20200120ALI20200120BHJP 08HJP	<pat:FurtherClassification>G02C 255/04 20200120ALI20200120BHJP </pat:FurtherClassification>		pat:FurtherClassification	—	
104		G01B 47/00 20200315ALN20200315BHJP 58HJP	<jppat:AdditionalClassificationInformation>G01B 47/00 20200315ALN20200315BHJP </jppat:AdditionalClassificationInformation>		jppat:AdditionalClassificationInformation	—	
105		B29K 83/00 20200120ALN20200120BHJP 08HJP	<jppat:UnlinkedIndexingCode>B29K 83/00 20200120ALN20200120BHJP </jppat:UnlinkedIndexingCode>		jppat:UnlinkedIndexingCode	—	
106		—	</jppat:IPCClassification>		—	—	
107	国内分類 (FI)	—	<jppat:NationalClassification>	F I	jppat:NationalClassification	—	(注10)
108		JP	<com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>	G 0 1 B 210/16 G 0 2 C 255/04 Z N A	com:IPOfficeCode	—	
109		—	<jppat:MainNationalClassification>	G 0 1 B 47/00 G 0 1 B 210/16 G 0 1 B 214:06	jppat:MainNationalClassification	—	

項 番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考
110		G01B210/16 101A	<pat:PatentClassificationText>G01B210/16 101A</pat:PatentClassificationText>	B 2 9 K 83:00	pat:PatentClassificationText	—	
111		—	</jppat:MainNationalClassification>		—	—	
112		—	<jppat:FurtherNationalClassification>		jppat:FurtherNationalClassification	—	
113		G02C255/04 A	<pat:PatentClassificationText>G02C255/04 A</pat:PatentClassificationText>		pat:PatentClassificationText	—	
114		ZNA	<jppat:Facet>ZNA</jppat:Facet>		jppat:Facet	—	
115		—	</jppat:FurtherNationalClassification>		—	—	
116		—	<jppat:AdditionalNationalInformation>		jppat:AdditionalNationalInformation	—	
117		G01B47/00	<jppat:AdditionalNationalInformationText>G01B47/00</jppat:AdditionalNationalInformationText>		jppat:AdditionalNationalInformationText	—	
118		—	</jppat:AdditionalNationalInformation>		—	—	
119		—	<jppat:LinkedNationalIndexingCodeSet>		jppat:LinkedNationalIndexingCodeSet	—	
120		—	<jppat:MainLinkedNationalIndexingCode>		jppat:MainLinkedNationalIndexingCode	—	
121		G01B210/16	<jppat:MainLinkedNationalIndexingCodeText>G01B210/16 </jppat:MainLinkedNationalIndexingCodeText>		jppat:MainLinkedNationalIndexingCodeText	—	
122		—	</jppat:MainLinkedNationalIndexingCode>		—	—	
123		—	<jppat:SublinkedNationalIndexingCode>		jppat:SublinkedNationalIndexingCode	—	
124		G01B214:06	<jppat:SublinkedNationalIndexingCodeText>G01B214:06</jppat:SublinkedNationalIndexingCodeText>		jppat:SublinkedNationalIndexingCodeText	—	
125		—	</jppat:SublinkedNationalIndexingCode>		—	—	
126		—	</jppat:LinkedNationalIndexingCodeSet>		—	—	
127		—	<jppat:UnlinkedNationalIndexingCode>		jppat:UnlinkedNationalIndexingCode	—	
128		B29K83:00	<jppat:UnlinkedNationalIndexingCodeText>B29K83:00</jppat:UnlinkedNationalIndexingCodeText>		jppat:UnlinkedNationalIndexingCodeText	—	
129		—	</jppat:UnlinkedNationalIndexingCode>		—	—	
130		—	</jppat:NationalClassification>		—	—	
131	指定国・地域	—	<pat:StateDesignation>	(81) 指定国・地域 EP(AT, BE, CH, DE, DK, ES, FR, GB, GR, IT, LU, MC, NL, SE), AU, BR, CA, JP, KR	pat:StateDesignation	—	
132		—	<pat:NationalDesignation>		pat:NationalDesignation	—	
133		EP	<com:DesignatedCountryCode>EP</com:DesignatedCountryCode>		com:DesignatedCountryCode	—	

項 番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考
134		AT	<com:DesignatedCountryCode>AT</com:DesignatedCountryCode>		com:DesignatedCountryCode	—	
135		BE	<com:DesignatedCountryCode>BE</com:DesignatedCountryCode>		com:DesignatedCountryCode	—	
136		CH	<com:DesignatedCountryCode>CH</com:DesignatedCountryCode>		com:DesignatedCountryCode	—	
137		DE	<com:DesignatedCountryCode>DE</com:DesignatedCountryCode>		com:DesignatedCountryCode	—	
138		DK	<com:DesignatedCountryCode>DK</com:DesignatedCountryCode>		com:DesignatedCountryCode	—	
139		ES	<com:DesignatedCountryCode>ES</com:DesignatedCountryCode>		com:DesignatedCountryCode	—	
140		FR	<com:DesignatedCountryCode>FR</com:DesignatedCountryCode>		com:DesignatedCountryCode	—	
141		GB	<com:DesignatedCountryCode>GB</com:DesignatedCountryCode>		com:DesignatedCountryCode	—	
142		GR	<com:DesignatedCountryCode>GR</com:DesignatedCountryCode>		com:DesignatedCountryCode	—	
143		IT	<com:DesignatedCountryCode>IT</com:DesignatedCountryCode>		com:DesignatedCountryCode	—	
144		LU	<com:DesignatedCountryCode>LU</com:DesignatedCountryCode>		com:DesignatedCountryCode	—	
145		MC	<com:DesignatedCountryCode>MC</com:DesignatedCountryCode>		com:DesignatedCountryCode	—	
146		NL	<com:DesignatedCountryCode>NL</com:DesignatedCountryCode>		com:DesignatedCountryCode	—	
147		SE	<com:DesignatedCountryCode>SE</com:DesignatedCountryCode>		com:DesignatedCountryCode	—	
148		AU	<com:DesignatedCountryCode>AU</com:DesignatedCountryCode>		com:DesignatedCountryCode	—	
149		BR	<com:DesignatedCountryCode>BR</com:DesignatedCountryCode>		com:DesignatedCountryCode	—	
150		CA	<com:DesignatedCountryCode>CA</com:DesignatedCountryCode>		com:DesignatedCountryCode	—	
151		JP	<com:DesignatedCountryCode>JP</com:DesignatedCountryCode>		com:DesignatedCountryCode	—	
152		KR	<com:DesignatedCountryCode>KR</com:DesignatedCountryCode>		com:DesignatedCountryCode	—	
153		—	</pat:NationalDesignation>		—	—	
154		—	</pat:StateDesignation>		—	—	
155		—	<jppat:InternationalFilingData>	—	jppat:InternationalFilingData	—	
156		—	<jppat:ApplicationIdentification>	—	jppat:ApplicationIdentification	—	
157		—	<com:ApplicationNumber>	—	com:ApplicationNumber	—	
158	国際出願番号	CA2022000151	<com:ApplicationNumberText>CA2022000151</com:ApplicationNumberText>	(21) 国際出願番号 PCT/CA2022/000151	com:ApplicationNumberText	—	

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考
159	—	—	</com:ApplicationNumber>	—	—	—	
160	出願日	2022-11-12	<pat:FilingDate>2022-11-12</pat:FilingDate>	—	pat:FilingDate	—	(注4)
161	—	—	</jppat:ApplicationIdentification>	—	—	—	
162	—	—	</jppat:InternationalFilingData>	—	—	—	
163	—	—	<jppat:InternationalPublishingData>	—	jppat:InternationalPublishingData	—	
164	—	—	<jppat:PatentDocumentIdentification>	—	jppat:PatentDocumentIdentification	—	
165	—	—	<jppat:PatentPublicationIdentification>	—	jppat:PatentPublicationIdentification	—	
166	国際公開番号	W02022018606	<pat:PublicationNumber>W02022018606</pat:PublicationNumber>	(S7) 国際公開番号 W02022/018606	pat:PublicationNumber	—	
167	国際公開日	2022-05-21	<com:PublicationDate>2022-05-21</com:PublicationDate>	(S7) 国際公開日 令和4年5月21日 (2022. 5. 21)	com:PublicationDate	—	
168	—	—	</jppat:PatentPublicationIdentification>	—	—	—	
169	—	—	</jppat:PatentDocumentIdentification>	—	jppat:PatentDocumentIdentification	—	
170	—	—	</jppat:InternationalPublishingData>	—	—	—	
171	審査請求	false	<jppat:RequestExaminationIndicator>false</jppat:RequestExaminationIndicator>	審査請求 未請求	jppat:RequestExaminationIndicator	—	
172	予備審査請求	true	<jppat:RequestPreliminaryExaminationIndicator>true</jppat:RequestPreliminaryExaminationIndicator>	予備審査請求 有	jppat:RequestPreliminaryExaminationIndicator	—	
173	翻訳文提出日	2023-04-09	<pat:NationalStageFilingDate>2023-04-09</pat:NationalStageFilingDate>	(S5) 翻訳文提出日 令和5年4月9日 (2023. 4. 9)	pat:NationalStageFilingDate	—	
174	新規性喪失の例 外の記事	—	<jppat:NoveltyLackBag>	特許法第30条・・・	jppat:NoveltyLackBag	—	
175	—	—	<jppat:NoveltyLack com:sequenceNumber="1">		jppat:NoveltyLack	com:sequenceNumber	
176	特許法第30条・・・	特許法第30条・・・	<jppat:NoveltyLackText>特許法第30条・・・</jppat:NoveltyLackText>		jppat:NoveltyLackText	—	
177	—	—	</jppat:NoveltyLack>		—	—	
178	—	—	</jppat:NoveltyLackBag>		—	—	
179	公序良俗の記事	—	<jppat:PublicOrderMoralityBag>	特許法第64条第2項第4号の規定により明細書の一部または全部を不掲載とする。 (特許法第64条第2項第4号の規定により明細書の一部または全部を不掲載とする。)	jppat:PublicOrderMoralityBag	—	
180	—	特許法第64条第2項第4号の規定により明細書の一部または全部を不掲載とする。	<jppat:PublicOrderMoralityContent>特許法第64条第2項第4号の規定により明細書の一部または全部を不掲載とする。</jppat:PublicOrderMoralityContent>	特許法第64条第2項第4号の規定により明細書の一部または全部を不掲載とする。 (特許法第64条第2項第4号の規定により明細書の一部または全部を不掲載とする。)	jppat:PublicOrderMoralityContent	—	
181	—	—	<jppat:UnapprovedUseTrademarkBag>	1. テフロン 2. E X C E L	jppat:UnapprovedUseTrademarkBag	—	

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考
182		1. テフロン	<jppat:UnapprovedUseTrademark>1. テフロン </jppat:UnapprovedUseTrademark>		jppat:UnapprovedUseTrademark	—	
183		2. E X C E L	<jppat:UnapprovedUseTrademark>2. E X C E L </jppat:UnapprovedUseTrademark>		jppat:UnapprovedUseTrademark	—	
184		—	</jppat:UnapprovedUseTrademarkBag>		—	—	
185		—	</jppat:PublicOrderMoralityBag>		—	—	
186	国等の委託研究の成果に係る記載事項	(出願人による申告) 国等の・・・</jppat:IndustrialRevitalizingLawEntry>	<jppat:IndustrialRevitalizingLawEntry>(出願人による申告) 国等の・・・</jppat:IndustrialRevitalizingLawEntry>	(出願人による申告) 国等の・・・	jppat:IndustrialRevitalizingLawEntry	—	
187	テーマコードの記事	—	<jppat:ThemeCodeInformationBag>	テーマコード (参考) 2 C 0 3 2	jppat:ThemeCodeInformationBag	—	
188		2C032	<jppat:ThemeCodeInformation>2C032</jppat:ThemeCodeInformation>		jppat:ThemeCodeInformation	—	
189		—	</jppat:ThemeCodeInformationBag>		—	—	
190	Fタームの記事	—	<jppat:FtermInformationBag>	Fターム (参考) 2C032 HB06 HB15W	jppat:FtermInformationBag	—	
191		2C032HB06	<jppat:FtermInformation>2C032HB06</jppat:FtermInformation>		jppat:FtermInformation	—	
192		2C032HB15W	<jppat:FtermInformation>2C032HB15W</jppat:FtermInformation>		jppat:FtermInformation	—	
193		—	</jppat:FtermInformationBag>		—	—	
194	—	—	</jppat:InternationalPatentPublicationBibliographicData>	—	—	—	
195	選択図のイメージ	—	<jppat:ChosenDrawingImage>	—	jppat:ChosenDrawingImage	—	
196	—	—	<com:Image com:imageContentCategory="Drawing">	—	com:Image	com:imageContentCategory	(注8) (注9)
197	—	TIFF	<com:ImageFormatCategory>TIFF</com:ImageFormatCategory>	—	com:ImageFormatCategory	—	
198	—	2022123456000001.tif	<com:FileName>2022123456000001.tif</com:FileName>	—	com:FileName	—	
199	—	150	<com:HeightMeasure com:measureUnitCode="mm">150</com:HeightMeasure>	—	com:HeightMeasure	com:measureUnitCode	
200	—	150	<com:WidthMeasure com:measureUnitCode="mm">150</com:WidthMeasure>	—	com:WidthMeasure	com:measureUnitCode	
201	—	—	</com:Image>	—	—	—	
202	—	—	</jppat:ChosenDrawingImage>	—	—	—	
203	要約書修正有の表示	true	<jppat:AbstractCorrectionIndicator>true</jppat:AbstractCorrectionIndicator>	(修正有)	jppat:AbstractCorrectionIndicator	—	(注7)
204	発明の詳細な説明	—	<jppat:Description>	【発明の詳細な説明】	jppat:Description	—	

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考
205	—	—	<pat:TechnicalField>	【技術分野】	pat:TechnicalField	—	
206	—	本発明は簡単にして ．．．	<com:P com:pNumber="0001">本発明は簡単にして．．．</com:P>	【0001】 本発明は簡単にして．．．	com:P	com:pNumber	
207	—	—	</pat:TechnicalField>	—	—	—	
208	—	—	<pat:BackgroundArt>	【背景技術】	pat:BackgroundArt	—	
209	—	従来、電話網を介して て．．．	<com:P com:pNumber="0002">従来、電話網を介して．．．</com:P>	【0002】 従来、電話網を介して．．．	com:P	com:pNumber	
210	—	—	</pat:BackgroundArt>	—	—	—	
211	—	—	<pat:InventionSummary>	【発明の概要】	pat:InventionSummary	—	
212	—	—	<pat:TechnicalProblem>	【発明が解決しようとする課題】	pat:TechnicalProblem	—	
213	—	一方、．．．	<com:P com:pNumber="0003">一方、．．．</com:P>	【0003】 一方、．．．	com:P	com:pNumber	
214	—	—	</pat:TechnicalProblem>	—	—	—	
215	—	—	<pat:TechnicalSolution>	【課題を解決するための手段】	pat:TechnicalSolution	—	
216	—	—	<com:P com:pNumber="0004">	【0004】	com:P	com:pNumber	
217	—	A = B + C	<com:U com:uStyle="Single">A = B + C</com:U>	A = B + C	com:U	com:uStyle	
218	—	B = a ²	B = a <com:Sup>2</com:Sup>	B = a ²	com:Sup	—	
219	—	H ₂ O	H<com:Sub>2</com:Sub> O	H ₂ O	com:Sub	—	
220	—	—	</com:P>	—	—	—	
221	—	—	</pat:TechnicalSolution>	—	—	—	
222	—	—	<pat:AdvantageousEffects>	【発明の効果】	pat:AdvantageousEffects	—	
223	—	以上説明したように ．．．	<com:P com:pNumber="0005">以上説明したように．．．</com:P>	【0005】 以上説明したように．．．	com:P	com:pNumber	
224	—	—	</pat:AdvantageousEffects>	—	—	—	
225	—	作用	<com:Heading>作用</com:Heading>	【作用】	com:Heading	—	
226	—	本発明によれば ．．．	<com:P com:pNumber="0006">本発明によれば．．．</com:P>	【0006】 本発明によれば．．．	com:P	com:pNumber	
227	—	—	</pat:InventionSummary>	—	—	—	
228	—	—	<pat:DrawingDescription>	【図面の簡単な説明】	pat:DrawingDescription	—	

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考
229	—	—	<com:P com:pNumber="0007">	【0007】	com:P	com:p\Number	
230	—	本発明の一実施例の方式説明図である。	<com:FigureReference com:referencedFigureNumber="1">本発明の一実施例の方式説明図である。</com:FigureReference>	【図1】本発明の一実施例の方式説明図である。	com:FigureReference	com:referencedFigureNumber	
231	—	—	</com:P>	—	—	—	
232	—	—	</pat:DrawingDescription>	—	—	—	
233	—	—	<pat:Disclosure>	【発明の開示】	pat:Disclosure	—	
234	—	—	<pat:TechnicalProblem>	【発明が解決しようとする課題】	pat:TechnicalProblem	—	
235	—	一方、・・・	<com:P com:pNumber="0008">一方、・・・</com:P>	【0008】 一方、・・・	com:P	com:p\Number	
236	—	—	</pat:TechnicalProblem>	—	—	—	
237	—	—	<pat:TechnicalSolution>	【課題を解決するための手段】	pat:TechnicalSolution	—	
238	—	—	<com:P com:pNumber="0009">	【0009】	com:P	com:p\Number	
239	—	A = B + C	<com:U com:uStyle="Single">A = B + C</com:U>	A = B + C	com:U	com:uStyle	
240	—	B = a ²	B = a <com:Sup>2</com:Sup>	B = a ²	com:Sup	—	
241	—	H ₂ O	H<com:Sub>2</com:Sub>O	H ₂ O	com:Sub	—	
242	—	—	</com:P>	—	—	—	
243	—	—	</pat:TechnicalSolution>	—	—	—	
244	—	—	<pat:AdvantageousEffects>	【発明の効果】	pat:AdvantageousEffects	—	
245	—	以上説明したように、・・・	<com:P com:pNumber="0010">以上説明したように、・・・</com:P>	【0010】 以上説明したように、・・・	com:P	com:p\Number	
246	—	—	</pat:AdvantageousEffects>	—	—	—	
247	—	符号の説明	<com:Heading>符号の説明</com:Heading>	【符号の説明】	com:Heading	—	
248	—	1a フラグ 1b アドレス フィールド	<com:P com:pNumber="0011">1a フラグ 1b アドレス フィールド</com:P>	【0011】 1a フラグ 1b アドレス フィールド	com:P	com:p\Number	
249	—	—	</pat:Disclosure>	—	—	—	
250	—	—	<pat:EmbodimentDescription>	【発明を実施するための形態】	pat:EmbodimentDescription	—	
251	—	その装置としては、・・・	<com:P com:pNumber="0012">その装置としては、・・・</com:P>	【0012】 その装置としては、・・・	com:P	com:p\Number	

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考
252	—	—	<pat:EmbodimentExample pat:exampleNumber="1">	【実施例1】	pat:EmbodimentExample	pat:exampleNumber	
253	—	出発材料を・・・	<com:P com:pNumber="0013">出発材料を・・・</com:P>	【0013】 出発材料を・・・	com:P	com:pNumber	
254	—	—	</pat:EmbodimentExample>	—	—	—	
255	—	—	</pat:EmbodimentDescription>	—	—	—	
256	—	—	<pat:BestMode>	【発明を実施するための最良の形態】	pat:BestMode	—	
257	—	その装置としては、 ・・・	<com:P com:pNumber="0014">その装置としては、・・・</com:P>	【0014】 その装置としては、・・・	com:P	com:pNumber	
258	—	—	</pat:BestMode>	—	—	—	
259	—	—	<jppat:InventionMode jppat:inventionModeNumber="2">	【実施例2】	jppat:InventionMode	jppat:inventionModeNumber	
260	—	出発材料を・・・	<com:P com:pNumber="0015">出発材料を・・・</com:P>	【0015】 出発材料を・・・	com:P	com:pNumber	
261	—	—	</jppat:InventionMode>	—	—	—	
262	—	—	<pat:IndustrialApplicability>	【産業上の利用可能性】	pat:IndustrialApplicability	—	
263	—	産業上の利用可能性 は、・・・である。	<com:P com:pNumber="0016">産業上の利用可能性は、・・・である。</com:P>	【0016】 産業上の利用可能性は、・・・	com:P	com:pNumber	
264	—	—	</pat:IndustrialApplicability>	—	—	—	
265	—	—	<pat:ReferenceSignBag>	【符号の説明】	pat:ReferenceSignBag	—	
266	—	1a フラグ 1b アドレス フィールド	<com:P com:pNumber="0017">1a フラグ 1b アドレスフィールド</com:P>	【0017】 1a フラグ 1b アドレスフィールド	com:P	com:pNumber	
267	—	—	</pat:ReferenceSignBag>	—	—	—	
268	—	—	<pat:DepositedBiologicalMaterialReference>	【受託番号】	pat:DepositedBiologicalMaterialReference	—	
269	—	FERM P-1 8・・・	<com:P com:pNumber="0018">FERM P-18・・・</com:P>	【0018】 FERM P-18・・・	com:P	com:pNumber	
270	—	—	</pat:DepositedBiologicalMaterialReference>	—	—	—	
271	—	—	<pat:SequenceListText>	【配列表フリーテキスト】	pat:SequenceListText	—	
272	—	配列表は・・・	<com:P com:pNumber="0019">配列表は・・・</com:P>	【0019】 配列表は・・・	com:P	com:pNumber	
273	—	—	</pat:SequenceListText>	—	—	—	

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考
274	—	—	<com:CitationBag>	【先行技術文献】	com:CitationBag	—	
275	—	—	<com:PatentCitationBag>	【特許文献】	com:PatentCitationBag	—	
276	—	特開2020-123456 (P2020-123456A) 特開2020-123456 (P2020-123456A)	<com:P com:pNumber="0020">特開2020-123456 (P2020-123456A) </com:P>	【0020】 特開2020-123456 (P2020-123456A)	com:P	com:pNumber	
277	—	—	</com:PatentCitationBag>	—	—	—	
278	—	—	<com:NPLCitationBag>	【非特許文献】	com:NPLCitationBag	—	
279	—	電子回路ブック (ISBN4-1234-0003)	<com:P com:pNumber="0021">電子回路ブック (ISBN4-1234-0003) </com:P>	【0021】 電子回路ブック (ISBN4-1234-0003)	com:P	com:pNumber	
280	—	—	</com:NPLCitationBag>	—	—	—	
281	—	補足説明	<com:Heading>補足説明</com:Heading>	【補足説明】	com:Heading	—	
282	—	補足として・・・	<com:P com:pNumber="0022">補足として・・・</com:P>	【0022】 補足として・・・	com:P	com:pNumber	
283	—	—	</com:CitationBag>	—	—	—	
284	—	今後の活躍	<com:Heading>今後の活躍</com:Heading>	【今後の活躍】	com:Heading	—	
285	—	この分野において・・・	<com:P com:pNumber="0023">この分野において・・・</com:P>	【0023】 この分野において・・・	com:P	com:pNumber	
286	—	—	</jppat:Description>	—	—	—	
287	特許請求の範囲	—	<pat:Claims>	【特許請求の範囲】	pat:Claims	—	
288	—	—	<pat:Claim>	【請求項1】	pat:Claim	—	
289	—	1	<pat:ClaimNumber>1</pat:ClaimNumber>	—	pat:ClaimNumber	—	(注11)
290	—	電話回線を用いて・・・	<pat:ClaimText>電話回線を用いて・・・</pat:ClaimText>	電話回線を用いて・・・	pat:ClaimText	—	
291	—	—	</pat:Claim>	—	—	—	
292	—	—	<pat:Claim>	【請求項2】	pat:Claim	num	
293	—	2	<pat:ClaimNumber>2</pat:ClaimNumber>	—	pat:ClaimNumber	—	(注11)
294	—	請求項1の装置を・・・	<pat:ClaimText>請求項1の装置を・・・</pat:ClaimText>	請求項1の装置を・・・	pat:ClaimText	—	
295	—	—	</pat:Claim>	—	—	—	

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考
296	—	—	</pat:Claims>	—	—	—	
297	要約書	—	<pat:Abstract>	(57) 【要約】	pat:Abstract	—	
298	—	【課題】 フラクシミリ端末パラメータ識別方法に関し、・・・ 【解決手段】 通信時の・・・ 【選択図】 図1	<com:P com:pNumber="1"> 【課題】 フラクシミリ端末パラメータ識別方法に関し、・・・<com:Br/> 【選択図】 図1 </com:P>	【課題】 フラクシミリ端末パラメータ識別方法に関し、・・・ 【解決手段】 通信時の・・・ 【選択図】 図1	com:P	com:pNumber	
299	—	—	</pat:Abstract>	—	—	—	
300	図面	—	<pat:Drawings>	【図1】	pat:Drawings	—	
301	—	—	<pat:Figure>	—	pat:Figure	—	
302	—	1	<pat:FigureNumber>1</pat:FigureNumber>	—	pat:FigureNumber	—	
303	—	—	<com:Image com:imageContentCategory="Drawing">	—	com:Image	com:imageContentCategory (注9)	
304	—	TIFF	<com:ImageFormatCategory>TIFF</com:ImageFormatCategory>	—	com:ImageFormatCategory	—	
305	—	2022123456000001.tif	<com:FileName>2022123456000001.tif</com:FileName>	—	com:FileName	—	
306	—	50	<com:HeightMeasure com:measureUnitCode="mm">50</com:HeightMeasure>	—	com:HeightMeasure	com:measureUnitCode	
307	—	50	<com:WidthMeasure com:measureUnitCode="mm">50</com:WidthMeasure>	—	com:WidthMeasure	com:measureUnitCode	
308	—	—	</com:Image>	—	—	—	
309	—	—	</pat:Figure>	—	—	—	
310	—	—	</pat:Drawings>	—	—	—	
311	参照ファイルの記事	—	<jppat:ReferenceFilesBag>	—	jppat:ReferenceFilesBag	—	
312	—	—	<jppat:ReferenceFilesBag>	【配列表】 2022123456000001.app	jppat:ReferenceFilesBag	—	
313	—	配列表	<com:Heading>配列表</com:Heading>	—	com:Heading	—	
314	—	—	<jppat:ReferenceFile>	—	jppat:ReferenceFile	—	
315	—	Sequence listing	<jppat:ReferenceFileCategory>Sequence listing</jppat:ReferenceFileCategory>	—	jppat:ReferenceFileCategory	—	
316	—	2022123456000001.app	<com:FileName>2022123456000001.app</com:FileName>	—	com:FileName	—	

項 番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考
317		—	</jppat:ReferenceFile>		—	—	
318		—	</jppat:ReferenceFileBag>		—	—	
319		—	</jppat:ReferenceFilesBag>	—	—	—	
320	—	—	<jppat:InternationalBureauDocumentImageBag>	—	jppat:InternationalBureauDocumentImageBag	—	
321	国際公開パンフ レット	—	<jppat:PCTPamphlet>	【国際公開パンフレット】	jppat:PCTPamphlet	—	
322	—	2022-04-29	<jppat:PCTPamphletDate>2022-04-29</jppat:PCTPamphletDate>	—	jppat:PCTPamphletDate	—	
323	—	—	<com:Image com:imageContentCategory="Drawing">	—	com:Image	com:imageContentCategory	(注9)
324	—	TIFF	<com:ImageFormatCategory>TIFF</com:ImageFormatCategory>	—	com:ImageFormatCategory	—	
325	—	2022500123000002.tif	<com:FileName>2022500123000002.tif</com:FileName>	—	com:FileName	—	
326	—	50	<com:HeightMeasure com:measureUnitCode="mm">50</com:HeightMeasure>	—	com:HeightMeasure	com:measureUnitCode	
327	—	100	<com:WidthMeasure com:measureUnitCode="mm">100</com:WidthMeasure>	—	com:WidthMeasure	com:measureUnitCode	
328	—	—	</com:Image>	—	—	—	
329	—	—	</jppat:PCTPamphlet>	—	—	—	
330	国際公開パンフ レット(コレク トバージョン)	—	<jppat:PCTPamphletCorrection>	【国際公開パンフレット(コレクト バージョン)】	jppat:PCTPamphletCorrection	—	
331	—	1998-10-10	<jppat:PCTPamphletCorrectionDate>1998-10-10</jppat:PCTPamphletCorrectionDate>	—	jppat:PCTPamphletCorrectionDate	—	
332	—	—	<com:Image com:imageContentCategory="Drawing">	—	com:Image	com:imageContentCategory	(注9)
333	—	TIFF	<com:ImageFormatCategory>TIFF</com:ImageFormatCategory>	—	com:ImageFormatCategory	—	
334	—	2022500123000003.tif	<com:FileName>2022500123000003.tif</com:FileName>	—	com:FileName	—	
335	—	50	<com:HeightMeasure com:measureUnitCode="mm">50</com:HeightMeasure>	—	com:HeightMeasure	com:measureUnitCode	
336	—	100	<com:WidthMeasure com:measureUnitCode="mm">100</com:WidthMeasure>	—	com:WidthMeasure	com:measureUnitCode	
337	—	—	</com:Image>	—	—	—	
338	—	—	</jppat:PCTPamphletCorrection>	—	—	—	
339	—	—	</jppat:InternationalBureauDocumentImageBag>	—	—	—	

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考
340	手続補正書グループ 誤訳訂正書グループ	—	<jppat:WrittenAmendmentBag>	【手続補正書】	jppat:WrittenAmendmentBag	—	
341		—	<jppat:WrittenAmendment>	—	jppat:WrittenAmendment	—	
342		Amendment	<jppat:WrittenAmendmentCategory>Amendment</jppat:WrittenAmendmentCategory>	—	jppat:WrittenAmendmentCategory	—	
343		2023-11-13	<pat:FilingDate>2023-11-13</pat:FilingDate>	【提出日】令和5年11月13日 (2023. 11. 13)	pat:FilingDate	—	
344		—	<jppat:AmendmentsBag>	—	jppat:AmendmentsBag	—	
345		—	<jppat:AmendmentBag jppat:amendmentNumber="1">	【手続補正1】	jppat:AmendmentBag	jppat:amendmentNumber	
346		A16330	<com:DocumentName>A16330</com:DocumentName>	【補正対象書類名】明細書	com:DocumentName	—	
347		0 0 0 1	<jppat:AmendmentItem>0 0 0 1</jppat:AmendmentItem>	【補正対象項目名】0 0 0 1	jppat:AmendmentItem	—	
348		3	<jppat:AmendmentWay>3</jppat:AmendmentWay>	【補正方法】変更	jppat:AmendmentWay	—	
349		—	<jppat:AmendmentContentsBag>	【補正の内容】	jppat:AmendmentContentsBag	—	
350		Description	<jppat:AmendmentDocumentNameCategory>Description</jppat:AmendmentDocumentNameCategory>	—	jppat:AmendmentDocumentNameCategory	—	
351		補正の内容は明細書中の<pat:Abstract>,<pat:Claims>,<pat:Claim>,<jppat:Description>,<com:P>,<pat:Drawings>,<pat:Figure>,<jppat:AmendmentBag>のうち該当するタグを用いて記述する。					
352		—	</jppat:AmendmentContentsBag>	—	—	—	
353		—	</jppat:AmendmentBag>	—	—	—	
354		—	</jppat:AmendmentSBag>	—	—	—	
355		—	</jppat:WrittenAmendment>	—	—	—	
356		—	</jppat:WrittenAmendmentBag>	—	—	—	
357	サーチレポート	—	<jppat:SearchReportBag>	—	jppat:SearchReportBag	—	
358	—	—	<jppat:SearchReport>	【国際調査報告】	jppat:SearchReport	—	
359	—	—	<jppat:PageImage>	—	jppat:PageImage	—	(注9)
360	—	TIFF	<com:ImageFormatCategory>TIFF</com:ImageFormatCategory>	—	com:ImageFormatCategory	—	
361	—	2022500123000004.tif	<com:FileName>2022500123000004.tif</com:FileName>	—	com:FileName	—	
362	—	50	<com:HeightMeasure com:measureUnitCode="mm">50</com:HeightMeasure>	—	com:HeightMeasure	com:measureUnitCode	

項 番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考
363	—	100	<com:WidthMeasure com:measureUnitCode="Mm">100</com:WidthMeasure>	—	com:WidthMeasure	com:measureUnitCode	
364	—	—	</jppat:PageImage>	—	—	—	
365	—	—	</jppat:SearchReport>	—	—	—	
366	—	—	</jppat:SearchReportBag>	—	—	—	
367	—	—	</jppat:InternationalPatentPublication>	—	—	—	

- (注1) 表示例に掲載する表示内容例を記述する。しかし、実際の表示例に表示する内容とは、改行、開始位置に若干の相違がある。
- (注2) 複数の属性を持つ場合、“/”で区切って表示する。
- (注3) 番号体系として2000年以降は“特願2000-123456 (P2000-123456)”の形式で表記され、1999年以前は“特願平11-123456”の形式で表記される。
- (注4) 表示例には表示しない。
- (注5) 出願人と代理人が個別関係を持つ場合は、このタグによりグループ化する。
- (注6) 弁理士及び弁護士はいずれかを記述する。
- (注7) 要約書の職権訂正があった場合、このタグを記述することにより、【要約】の後に“ (修正有) ”が記述される。
- (注8) ここを指定することにより、【要約】内の【選択図】で選択図となるファイルを参照することが出来る。
- (注9) 図面のようにXML文書中で別文書の内容を表示する編集項目については、別文書の内容そのものの表示となるため、編集形式の掲載を省略する。
- (注10) 国際特許分類及びF I のフォーマットについては、公開特許公報のフォーマットと同様。(2.4.1 公開特許公報編集形式一覧の注意書きを参照)
- (注11) <pat:ClaimNumber></pat:ClaimNumber> (pat:ClaimNumberが要素なし) の場合は、【請求項】は表示しない。

2.4.5 国際公開後における補正の掲載の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考
1	—	—	<jppat:InternationalPatentPublicationAmendment com:languageCode="ja" com:st96Version="V3_1" xmlns:jppat="http://www.jpo.go.jp/standards/XMLSchema/ST96/JPPatent" xmlns:com="http://www.wipo.int/standards/XMLSchema/ST96/Common" xmlns:pat="http://www.wipo.int/standards/XMLSchema/ST96/Patent" xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance" xsi:schemaLocation="http://www.jpo.go.jp/standards/XMLSchema/ST96/JPPatent .././/.//.//XSD/JPInternationalPatentPublicationAmendment_V1_0.xsd">	—	jppat:InternationalPatentPublicationAmendment	com:languageCode/com:st96Version/com:ipoVersion/com/xmlns:jppat/xmlns:com/xmlns:pat/xmlns:xsi:schemaLocation	
2	—	JP	<com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>	—	com:IPOfficeCode	—	
3	—	—	<jppat:InternationalPatentPublicationAmendmentHeader com:languageCode="ja">	—	jppat:InternationalPatentPublicationAmendmentHeader	com:languageCode	
4	—	JP	<com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>	—	com:IPOfficeCode	—	
5	—	—	<jppat:PatentPublicationIdentification>	—	jppat:PatentPublicationIdentification	—	
6	国際公開番号	W02024123456	<pat:PublicationNumber>W02024123456</pat:PublicationNumber>	【国際公開番号】 W02024/123456	pat:PublicationNumber	—	
7	発行日	2024-04-06	<com:PublicationDate>2024-04-06</com:PublicationDate>	【案行日】 令和6年4月6日 (2024. 4. 6)	com:PublicationDate	—	(注4)
8	—	—	</jppat:PatentPublicationIdentification>	—	—	—	
9	公報種別	特許法第17条の2の補正による補正の掲載	<pat:PlainLanguageDesignationText>特許法第17条の2の規定による補正の掲載</pat:PlainLanguageDesignationText>	【公報種別】 特許法第17条の2の規定による補正の掲載	pat:PlainLanguageDesignationText	—	
10	公表番号	2024534567	<jppat:NationalPublicationNumber>2024534567</jppat:NationalPublicationNumber>	【公表番号】 特表2024-534567 (P2024-534567A)	jppat:NationalPublicationNumber	—	(注3)
11	公表日	2024-02-11	<jppat:PreviousPublicationDate>2024-02-11</jppat:PreviousPublicationDate>	【公表日】 令和6年2月11日 (2024. 2. 11)	jppat:PreviousPublicationDate	—	
12	—	—	<jppat:ApplicationIdentification>	—	jppat:ApplicationIdentification	—	
13	—	—	<com:ApplicationNumber>	—	com:ApplicationNumber	—	
14	出願番号	2022534567	<com:ApplicationNumberText>2022534567</com:ApplicationNumberText>	【出願番号】 特願2022-534567 (P2022-534567)	com:ApplicationNumberText	—	(注3)
15	—	—	</com:ApplicationNumber>	—	—	—	
16	—	—	</jppat:ApplicationIdentification>	—	—	—	
17	部門区分	第6部門第2区分	<jppat:CorrectedPublicationCategory>第6部門第2区分</jppat:CorrectedPublicationCategory>	【部門区分】 第6部門第2区分	jppat:CorrectedPublicationCategory	—	

項番	公報項目 (IPC) 情報	公報データ (例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考
18	年通号数	2020012	<jppat:AnnualNumber>2020012</jppat:AnnualNumber>	【年通号数】 公開・登録公報2020-012	jppat:AnnualNumber	—	(注6) ①
19		2022012	<jppat:AnnualNumber>2022012</jppat:AnnualNumber>	【年通号数】 公開公報 (特許) 2022-012	jppat:AnnualNumber	—	(注6) ②
20	国際特許分類 (IPC) 情報	—	<jppat:IPCClassification>	【国際特許分類】 G 0 1 B 210/16 (2020.01) G 0 2 C 255/04 (2020.01) G 0 1 B 47/00 (2020.03) B 2 9 K 83/00 (2020.01)	jppat:IPCClassification	—	(注5)
21		—	<com:Edition/>		com:Edition	—	
22		G01B 210/16 20200120AFI2020012 08HJP	<pat:MainClassification>G01B 210/16 </pat:MainClassification>		pat:MainClassification	—	
23		G02C 255/04 20200120ALI2020012 08HJP	<pat:FurtherClassification>G02C 255/04 </pat:FurtherClassification>		pat:FurtherClassification	—	
24		G01B 47/00 20200315ALN2020031 58HJP	<jppat:AdditionalClassificationInformation>G01B 47/00 20200315ALN202003158HJP </jppat:AdditionalClassificationInformation>		jppat:AdditionalClassificationInformation	—	
25		B29K 83/00 20200120ALN2020012 08HJP	<jppat:UnlinkedIndexingCode>B29K 83/00 20200120ALN202001208HJP </jppat:UnlinkedIndexingCode>		jppat:UnlinkedIndexingCode	—	
26		—	</jppat:IPCClassification>		—	—	
27	国内分類 (FI)	—	<jppat:NationalClassification>	【FI】 G 0 1 B 210/16 1 0 1 A G 0 2 C 255/04 A Z N A G 0 1 B 47/00 G 0 1 B 210/16 G 0 1 B 214/06 B 2 9 K 83/00	jppat:NationalClassification	—	(注5)
28		JP	<com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>		com:IPOfficeCode	—	
29		—	<jppat:MainNationalClassification>		jppat:MainNationalClassification	—	
30		G01B210/16 101A	<pat:PatentClassificationText>G01B210/16 101A</pat:PatentClassificationText>		pat:PatentClassificationText	—	
31		—	</jppat:MainNationalClassification>		—	—	
32		—	<jppat:FurtherNationalClassification>		jppat:FurtherNationalClassification	—	
33		G02C255/04 A	<pat:PatentClassificationText>G02C255/04 A</pat:PatentClassificationText>		pat:PatentClassificationText	—	
34		ZNA	<jppat:Facet>ZNA</jppat:Facet>		jppat:Facet	—	
35		—	</jppat:FurtherNationalClassification>		—	—	
36		—	<jppat:AdditionalNationalInformation>		jppat:AdditionalNationalInformation	—	
37		G01B47/00	<jppat:AdditionalNationalInformationText>G01B47/00</jppat:AdditionalNationalInformationText>		jppat:AdditionalNationalInformationText	—	
38		—	</jppat:AdditionalNationalInformation>		—	—	

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考
39		—	<jppat:LinkedNationalIndexingCodeSet>		jppat:LinkedNationalIndexingCodeSet	—	
40		—	<jppat:MainLinkedNationalIndexingCode>		jppat:MainLinkedNationalIndexingCode	—	
41		G01B210/16	<jppat:MainLinkedNationalIndexingCodeText>G01B210/16</jppat:MainLinkedNationalIndexingCodeText>		jppat:MainLinkedNationalIndexingCodeText	—	
42		—	</jppat:MainLinkedNationalIndexingCode>		—	—	
43		—	<jppat:SubLinkedNationalIndexingCode>		jppat:SubLinkedNationalIndexingCode	—	
44		G01B214:06	<jppat:SubLinkedNationalIndexingCodeText>G01B214:06</jppat:SubLinkedNationalIndexingCodeText>		jppat:SubLinkedNationalIndexingCodeText	—	
45		—	</jppat:SubLinkedNationalIndexingCode>		—	—	
46		—	</jppat:LinkedNationalIndexingCodeSet>		—	—	
47		—	<jppat:UnlinkedNationalIndexingCode>		jppat:UnlinkedNationalIndexingCode	—	
48		B29K83:00	<jppat:UnlinkedNationalIndexingCodeText>B29K83:00</jppat:UnlinkedNationalIndexingCodeText>		jppat:UnlinkedNationalIndexingCodeText	—	
49		—	</jppat:UnlinkedNationalIndexingCode>		—	—	
50		—	</jppat:NationalClassification>		—	—	
51	—	—	</jppat:InternationalPatentPublicationAmendmentHeader>	—	—	—	
52	—	—	<jppat:WrittenAmendmentBag>	—	jppat:WrittenAmendmentBag	—	
53	手続補正書 誤訳訂正書	—	<jppat:WrittenAmendment>	【手続補正書】	jppat:WrittenAmendment	—	
54	—	Amendment	<jppat:WrittenAmendmentCategory>Amendment</jppat:WrittenAmendmentCategory>	—	jppat:WrittenAmendmentCategory	—	
55	提出日	2023-03-25	<pat:FilingDate>2023-03-25</pat:FilingDate>	【提出日】令和5年3月25日 (2023. 3. 25)	pat:FilingDate	—	
56	—	—	<jppat:AmendmentsBag>	—	jppat:AmendmentsBag	—	
57	手続補正 誤訳訂正	—	<jppat:AmendmentBag jppat:amendmentNumber="1">	【手続補正 1】	jppat:AmendmentBag	jppat:amendmentNumber	
58	書類識別コード	A16330	<com:DocumentName>A16330</com:DocumentName>	【補正対象書類名】明細書	com:DocumentName	—	
59	対象項目	0 0 0 4	<jppat:AmendmentItem>0 0 0 4</jppat:AmendmentItem>	【補正対象項目名】0 0 0 4	jppat:AmendmentItem	—	
60	補正方法	3	<jppat:AmendmentWay>3</jppat:AmendmentWay>	【補正方法】変更	jppat:AmendmentWay	—	
61	補正の内容	—	<jppat:AmendmentContentsBag>	【補正の内容】	jppat:AmendmentContentsBag	—	

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考
62	—	Description	<jppat:AmendmentDocumentNameCategory>Description</jppat:AmendmentDocumentNameCategory>	—	jppat:AmendmentDocumentNameCategory	—	
63	—	補正の内容は公表特許公報の明細書中の<pat:Abstract>,<pat:Claims>,<pat:Claims>,<pat:Claim>,<jppat:Description>,<com:P>,<pat:Drawings>,<pat:Figure>,<jppat:ReferenceFilesBag>若しくは<jppat:AmendmentBag>又は<pat:InventionTitle>のうち該当するタグを用いて記述する。					
64	—	—	</jppat:AmendmentContentsBag>	—	—	—	
65	—	—	</jppat:AmendmentBag>	—	—	—	
66	—	—	</jppat:AmendmentBag>	—	—	—	
67	—	—	</jppat:WrittenAmendment>	—	—	—	
68	—	—	</jppat:WrittenAmendmentBag>	—	—	—	
69	—	—	</jppat:InternationalPatentPublicationAmendment>	—	—	—	

- (注1) 表示例に掲載する表示内容例を記述する。しかし、実際の表示例に表示する内容とは、改行、開始位置に若干の相違がある。
- (注2) 複数の属性を持つ場合、“/”で区切って表示する。
- (注3) 番号体系として2000年以降は“特願2000-123456 (P2000-123456)”の形式で表記され、1999年以前は“特願平11-123456”の形式で表記される。
- (注4) 【発行日】と【公表番号】の間は、1行空ける。
- (注5) 国際特許分類及びF I のフォーマットについては、公開特許公報のフォーマットと同様。(2.4.1 公開特許公報編集形式一覧の注意書きを参照)
- (注6) ①は2021年12月以前の年通号数、②は2022年1月以降の年通号数である。

2.4.6 訂正（公表特許公報）の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考
1	—	—	<jppat:InternationalPatentPublicationCorrection com:languageCode="ja" com:st96Version="V3_1" com:ipoVersion="JP_V1_0" xmlns:jpcom="http://www.jpo.go.jp/standards/XMLSchema/ST96/JPCorrection" xmlns:jppat="http://www.jpo.go.jp/standards/XMLSchema/ST96/JPPatent" xmlns:com="http://www.wipo.int/standards/XMLSchema/ST96/Common" xmlns:pat="http://www.wipo.int/standards/XMLSchema/ST96/Patent" xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance" xsi:schemaLocation="http://www.jpo.go.jp/standards/XMLSchema/ST96/JPPatent ../..../XSD/JPPatentPublicationCorrection_V1_0.xsd">	—	jppat:InternationalPatentPublicationCorrection	com:languageCode/com:st96Version/com:ipoVersion/xmlns:jpcom/xmlns:jppat/xmlns:com/xmlns:pat/xmlns:xsi/xmlns:schemaLocation	
2	—	JP	<com:IPOOfficeCode>JP</com:IPOOfficeCode>	—	com:IPOOfficeCode	—	
3	—	—	<jppat:InternationalPatentPublicationCorrectionHeader com:languageCode="ja">	—	jppat:InternationalPatentPublicationCorrectionHeader	com:languageCode	
4	—	JP	<com:IPOOfficeCode>JP</com:IPOOfficeCode>	—	com:IPOOfficeCode	—	
5	—	—	<jppat:PatentPublicationIdentification>	—	jppat:PatentPublicationIdentification	—	
6	公表番号	2000634567	<pat:PublicationNumber>2000634567</pat:PublicationNumber>	【公表番号】特表2024-534567 (P2024-534567A)	pat:PublicationNumber	—	(注3)
7	発行日	2024-10-05	<com:PublicationDate>2024-10-05</com:PublicationDate>	【発行日】令和6年10月5日 (2024. 10. 5)	com:PublicationDate	—	(注4)
8	—	—	</jppat:PatentPublicationIdentification>	—	—	—	
9	公報種別	公表特許公報の訂正	<pat:PlainLanguageDesignationText>公表特許公報の訂正 </pat:PlainLanguageDesignationText>	【公報種別】公表特許公報の訂正	pat:PlainLanguageDesignationText	—	
10	公表日	2024-06-15	<jppat:PreviousPublicationDate>2024-06-15</jppat:PreviousPublicationDate>	【公表日】令和6年6月15日 (2024. 6. 15)	jppat:PreviousPublicationDate	—	
11	—	—	<jppat:ApplicationIdentification>	—	jppat:ApplicationIdentification	—	
12	—	—	<com:ApplicationNumber>	—	com:ApplicationNumber	—	
13	出願番号	2022556123	<com:ApplicationNumberText>2022556123</com:ApplicationNumberText>	【出願番号】特願2022-556123 (P2022-556123)	com:ApplicationNumberText	—	(注3)
14	—	—	</com:ApplicationNumber>	—	—	—	
15	—	—	</jppat:ApplicationIdentification>	—	—	—	
16	部門区分	第6部門第2区分	<jppat:CorrectedPublicationCategory>第6部門第2区分 </jppat:CorrectedPublicationCategory>	【部門区分】第6部門第2区分	jppat:CorrectedPublicationCategory	—	
17	年通号数	2020012	<jppat:AnnualNumber>2020012</jppat:AnnualNumber>	【年通号数】公開・登録公報2020-012	jppat:AnnualNumber	—	(注7) ①
18	—	2022012	<jppat:AnnualNumber>2022012</jppat:AnnualNumber>	【年通号数】公開公報(特許)2022-012	jppat:AnnualNumber	—	(注7) ②

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考
19	訂正要旨	優先権主張誤載により下記のとおり全文を訂正する。	<jppat:CorrectionGist>優先権主張誤載により下記のとおり全文を訂正する。</jppat:CorrectionGist>	【訂正要旨】優先権主張誤載により下記のとおり全文を訂正する。	jppat:CorrectionGist	—	
20	国際特許分類 (IPC) 情報	—	<jppat:IPCClassification>	【国際特許分類】 G 0 1 B 210/16 (2020.01) G 0 2 C 255/04 (2020.01) G 0 1 B 47/00 (2020.03) B 2 9 K 83/00 (2020.01)	jppat:IPCClassification	—	(注5)
21		—	<com:Edition/>		com:Edition	—	
22		G01B 210/16 20200120AFI2020012 08HJP	<pat:MainClassification>G01B 210/16 20200120AFI202001208HJP </pat:MainClassification>		pat:MainClassification	—	
23		G02C 255/04 20200120ALL2020012 08HJP	<pat:FurtherClassification>G02C 255/04 20200120ALL202001208HJP </pat:FurtherClassification>		pat:FurtherClassification	—	
24		G01B 47/00 20200315ALN2020031 58HJP	<jppat:AdditionalClassificationInformation>G01B 47/00 20200315ALN202003158HJP </jppat:AdditionalClassificationInformation>		jppat:AdditionalClassificationInformation	—	
25		B29K 83/00 20200120ALN2020012 08HJP	<jppat:UnlinkedIndexingCode>B29K 83/00 20200120ALN202001208HJP </jppat:UnlinkedIndexingCode>		jppat:UnlinkedIndexingCode	—	
26		—	</jppat:IPCClassification>		—	—	
27		—	<jppat:NationalClassification>		jppat:NationalClassification	—	(注5)
28		JP	<com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>		com:IPOfficeCode	—	
29		—	<jppat:MainNationalClassification>		jppat:MainNationalClassification	—	
30	国内分類 (FI)	G01B210/16 101A	<pat:PatentClassificationText>G01B210/16 101A</pat:PatentClassificationText>	【FI】 G 0 1 B 210/16 1 0 1 A G 0 2 C 255/04 A Z N A G 0 1 B 47/00 G 0 1 B 210/16 G 0 1 B 214:06 B 2 9 K 83:00	pat:PatentClassificationText	—	
31		—	</jppat:MainNationalClassification>		—	—	
32		—	<jppat:FurtherNationalClassification>		jppat:FurtherNationalClassification	—	
33		G02C255/04 A	<pat:PatentClassificationText>G02C255/04 A</pat:PatentClassificationText>		pat:PatentClassificationText	—	
34		ZNA	<jppat:Facet>ZNA</jppat:Facet>		jppat:Facet	—	
35		—	</jppat:FurtherNationalClassification>		—	—	
36		—	<jppat:AdditionalNationalInformation>		jppat:AdditionalNationalInformation	—	
37		G01B47/00	<jppat:AdditionalNationalInformationText>G01B47/00</jppat:AdditionalNationalInformationText>		jppat:AdditionalNationalInformationText	—	
38		—	</jppat:AdditionalNationalInformation>		—	—	
39		—	<jppat:LinkedNationalIndexingCodeSet>		jppat:LinkedNationalIndexingCodeSet	—	
40		—	<jppat:MainLinkedNationalIndexingCode>		jppat:MainLinkedNationalIndexingCode	—	
41		G01B210/16	<jppat:MainLinkedNationalIndexingCodeText>G01B210/16 </jppat:MainLinkedNationalIndexingCodeText>		jppat:MainLinkedNationalIndexingCodeText	—	

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考
42		—	</jppat:MainLinkedNationalIndexingCode>		—	—	
43		—	<jppat:SubLinkedNationalIndexingCode>		jppat:SubLinkedNationalIndexingCode	—	
44		G01B214:06	<jppat:SubLinkedNationalIndexingCodeText>G01B214:06</jppat:SubLinkedNationalIndexingCodeText>		jppat:SubLinkedNationalIndexingCodeText	—	
45		—	</jppat:SubLinkedNationalIndexingCode>		—	—	
46		—	</jppat:LinkedNationalIndexingCodeSet>		—	—	
47		—	<jppat:UnlinkedNationalIndexingCode>		jppat:UnlinkedNationalIndexingCode	—	
48		B29K83:00	<jppat:UnlinkedNationalIndexingCodeText>B29K83:00</jppat:UnlinkedNationalIndexingCodeText>		jppat:UnlinkedNationalIndexingCodeText	—	
49		—	</jppat:UnlinkedNationalIndexingCode>		—	—	
50		—	</jppat:NationalClassification>		—	—	
51	記	別紙のとおり	<jppat:CorrectionArticle>別紙のとおり</jppat:CorrectionArticle>		jppat:CorrectionArticle	—	
52	—	—	</jppat:InternationalPatentPublicationCorrectionHeader>	—	—	—	
53	訂正公報の全文	—	<jppat:CorrectInternationalPatentPublication>	—	jppat:CorrectInternationalPatentPublication	—	(注6)
54	—	—	<jppat:CorrectOfficialGazetteImage>	—	jppat:CorrectOfficialGazetteImage	—	
55	—	訂正公報が全文イメージの場合、ここに<com:Image>タグを用いて記述する。					
56	—	—	</jppat:CorrectOfficialGazetteImage>	—	—	—	
57	—	テキストによる公表特許公報の訂正公報の場合、公表特許公報の<jppat:InternationalPatentPublicationBibliographicData>以降のタグ構造で全文を記述する。					
58	—	—	</jppat:CorrectInternationalPatentPublication>	—	—	—	
59	—	—	</jppat:InternationalPatentPublicationCorrection>	—	—	—	

- (注1) 表示例に掲載する表示内容例を記述する。しかし、実際の表示例に表示する内容とは、改行、開始位置に若干の相違がある。
- (注2) 複数の属性を持つ場合、“/”で区切って表示する。
- (注3) 番号体系として2000年以降は“特願2000-123456 (P2000-123456)”の形式で表記され、1999年以前は“特願平11-123456”の形式で表記される。
- (注4) 【発行日】と【公表番号】の間は、1行空ける。
- (注5) 国際特許分類及びF I のフォーマットについては、公開特許公報のフォーマットと同様。(2.4.1 公開特許公報編集形式一覧の注意書きを参照)
- (注6) 訂正全文の場合、訂正された公表特許公報の全文(またはイメージ)を訂正元公報発行時の仕様に準じたフォーマットで表示する。
- (注7) ①は2021年12月以前の年通号数、②は2022年1月以降の年通号数である。

2.4.7 訂正（国際公開後における補正の掲載）の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考
1	—	—	<jppat:InternationalPatentPublicationAmendmentCorrection com:languageCode="ja" com:st96Version="V3_1" com:ipoVersion="JP_V1_0" xmlns:jpcom="http://www.jpo.go.jp/standards/XMLSchema/ST96/JPCommon" xmlns:jppat="http://www.jpo.go.jp/standards/XMLSchema/ST96/JPPatent" xmlns:com="http://www.wipo.int/standards/XMLSchema/ST96/Common" xmlns:pat="http://www.wipo.int/standards/XMLSchema/ST96/Patent" xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance" xsi:schemaLocation="http://www.jpo.go.jp/standards/XMLSchema/ST96/JPPatent ../..../XSD/JPIInternationalPatentPublicationAmendmentCorrection_V1_0.xsd">	—	jppat:InternationalPatentPublicationAmendmentCorrection	com:languageCode/com:st96Version/com:ipoVersion/xmlns:jpcom/xmlns:jppat/xmlns:com/xmlns:pat/xmlns:xsi/xmlns:schemaLocation	
2	—	JP	<com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>	—	com:IPOfficeCode	—	
3	—	—	<jppat:InternationalPatentPublicationAmendmentCorrectionHeader com:languageCode="ja">	—	jppat:InternationalPatentPublicationAmendmentCorrectionHeader	com:languageCode	
4	—	JP	<com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>	—	com:IPOfficeCode	—	
5	—	—	<jppat:PatentPublicationIdentification>	—	jppat:PatentPublicationIdentification	—	
6	国際公開番号	W02024/016513	<pat:PublicationNumber>W02024/016513</pat:PublicationNumber>	【国際公開番号】 W02024/016513	pat:PublicationNumber	—	
7	発行日	2024-10-1	<com:PublicationDate>2024-10-1</com:PublicationDate>	【発行日】 令和6年10月1日 (2024. 10. 1)	com:PublicationDate	—	(注4)
8	—	—	</jppat:PatentPublicationIdentification>	—	—	—	
9	公報種別	国際公開後における補正の掲載の訂正	<pat:PlainLanguageDesignationText>国際公開後における補正の掲載の訂正</pat:PlainLanguageDesignationText>	【公報種別】 国際公開後における補正の掲載の訂正	pat:PlainLanguageDesignationText	—	
10	公表番号	2024534567	<jppat:NationalPublicationNumber>2024534567</jppat:NationalPublicationNumber>	【公表番号】 特表2024-534567 (P2024-534567A)	jppat:NationalPublicationNumber	—	(注3)
11	公表日	2024-02-14	<jppat:PreviousPublicationDate>2024-02-14</jppat:PreviousPublicationDate>	【公表日】 令和6年2月14日 (2024. 2. 14)	jppat:PreviousPublicationDate	—	
12	—	—	<jppat:ApplicationIdentification>	—	jppat:ApplicationIdentification	—	
13	—	—	<com:ApplicationNumber>	—	com:ApplicationNumber	—	
14	出願番号	2022556123	<com:ApplicationNumberText>2022556123</com:ApplicationNumberText>	【出願番号】 特願2022-556123 (2022-556123)	com:ApplicationNumberText	—	(注3)
15	—	—	</com:ApplicationNumber>	—	—	—	

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考
16	—	—	</jppat:ApplicationIdentification>	—	—	—	
17	部門区分	第6部門第2区分	<jppat:CorrectedPublicationCategory>第6部門第2区分 </jppat:CorrectedPublicationCategory>	【部門区分】第6部門第2区分	jppat:CorrectedPublicationCategory	—	
18	年通号数	2020012	<jppat:AnnualNumber>2020012</jppat:AnnualNumber>	【年通号数】公開・登録公報2020-012	jppat:AnnualNumber	—	(注7) ①
19	—	2022012	<jppat:AnnualNumber>2022012</jppat:AnnualNumber>	【年通号数】公開公報(特許)2022-012	jppat:AnnualNumber	—	(注7) ②
20	訂正要旨	補正の内容誤載により下記のとおり全文を訂正する。</jppat:CorrectionGist>	<jppat:CorrectionGist>優先権主張誤載により下記のとおり全文を訂正する。</jppat:CorrectionGist>	【訂正要旨】優先権主張誤載により下記のとおり全文を訂正する。	jppat:CorrectionGist	—	
21	国際特許分類 (IPC)情報	—	<jppat:IPCClassification>	【国際特許分類】 G 0 1 B 210/16 (2020.01)	jppat:IPCClassification	—	(注5)
22	—	—	<com:Edition/>	G 0 2 C 255/04 (2020.01)	com:Edition	—	
23	—	G01B 210/16 20200120AF12020012 08HJP	<pat:MainClassification>G01B 210/16 </pat:MainClassification>	G 0 1 B 47/00 G 0 1 B 83/00 B 2 9 K 83/00 (2020.03) (2020.01)	pat:MainClassification	—	
24	—	G02C 255/04 20200120AL12020012 08HJP	<pat:FurtherClassification>G02C 255/04 </pat:FurtherClassification>		pat:FurtherClassification	—	
25	—	G01B 47/00 20200315ALN2020031 5BHJP	<jppat:AdditionalClassificationInformation>G01B 47/00 20200315ALN20200315BHJP </jppat:AdditionalClassificationInformation>		jppat:AdditionalClassificationInformation	—	
26	—	B29K 83/00 20200120ALN2020012 08HJP	<jppat:UnlinkedIndexingCode>B29K 83/00 </jppat:UnlinkedIndexingCode>		jppat:UnlinkedIndexingCode	—	
27	—	—	</jppat:IPCClassification>		—	—	
28	国内分類 (FI)	—	<jppat:NationalClassification>	【FI】 G 0 1 B 210/16 G 0 2 C 255/04 ZNA	jppat:NationalClassification	—	(注5)
29	—	JP	<com:IPOfficeCode>JP</com:IPOfficeCode>		com:IPOfficeCode	—	
30	—	—	<jppat:MainNationalClassification>	G 0 1 B 47/00 G 0 1 B 210/16 G 0 1 B 214:06 B 2 9 K 83:00	jppat:MainNationalClassification	—	
31	—	G01B210/16 101A	<pat:PatentClassificationText>G01B210/16 101A</pat:PatentClassificationText>		pat:PatentClassificationText	—	
32	—	—	</jppat:MainNationalClassification>		—	—	
33	—	—	<jppat:FurtherNationalClassification>		jppat:FurtherNationalClassification	—	
34	—	G02C255/04 A	<pat:PatentClassificationText>G02C255/04 A</pat:PatentClassificationText>		pat:PatentClassificationText	—	
35	—	ZNA	<jppat:Facet>ZNA</jppat:Facet>		jppat:Facet	—	

項 番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考
36		—	</jppat:FurtherNationalClassification>		—	—	
37		—	<jppat:AdditionalNationalInformation>		jppat:AdditionalNationalInformation	—	
38		G01B47/00	<jppat:AdditionalNationalInformationText>G01B47/00</jppat:AdditionalNationalInformationText>		jppat:AdditionalNationalInformationText	—	
39		—	</jppat:AdditionalNationalInformation>		—	—	
40		—	<jppat:LinkedNationalIndexingCodeSet>		jppat:LinkedNationalIndexingCodeSet	—	
41		—	<jppat:MainLinkedNationalIndexingCode>		jppat:MainLinkedNationalIndexingCode	—	
42		G01B210/16	<jppat:MainLinkedNationalIndexingCodeText>G01B210/16</jppat:MainLinkedNationalIndexingCodeText>		jppat:MainLinkedNationalIndexingCodeText	—	
43		—	</jppat:MainLinkedNationalIndexingCode>		—	—	
44		—	<jppat:SublinkedNationalIndexingCode>		jppat:SublinkedNationalIndexingCode	—	
45		G01B214:06	<jppat:SublinkedNationalIndexingCodeText>G01B214:06</jppat:SublinkedNationalIndexingCodeText>		jppat:SublinkedNationalIndexingCodeText	—	
46		—	</jppat:SublinkedNationalIndexingCode>		—	—	
47		—	</jppat:LinkedNationalIndexingCodeSet>		—	—	
48		—	<jppat:UnlinkedNationalIndexingCode>		jppat:UnlinkedNationalIndexingCode	—	
49		B29K83:00	<jppat:UnlinkedNationalIndexingCodeText>B29K83:00</jppat:UnlinkedNationalIndexingCodeText>		jppat:UnlinkedNationalIndexingCodeText	—	
50		—	</jppat:UnlinkedNationalIndexingCode>		—	—	
51		—	</jppat:NationalClassification>		—	—	
52	記	別紙のとおり	<jppat:CorrectionArticle>別紙のとおり</jppat:CorrectionArticle>	【記】別紙のとおり	jppat:CorrectionArticle	—	
53	—	—	</jppat:InternationalPatentPublicationCorrectionHeader>	—	—	—	
54	訂正公報の全文	—	<jppat:CorrectInternationalPatentPublicationAmendment>	—	jppat:CorrectInternationalPatentPublicationAmendment	—	(注6)
55	—	—	<jppat:CorrectOfficialGazetteImage>	—	jppat:CorrectOfficialGazetteImage	—	
56	—	訂正公報が全文イメージの場合、ここに<com:Image>タグを用いて記述する。					
57	—	—	</jppat:CorrectOfficialGazetteImage>	—	—	—	
58	—	テキストによる国際公開後における補正の掲載の訂正公報の場合、国際公開後における補正の掲載の<jppat:InternationalPatentPublicationAmendmentHeader>以降のタグ構造で全文を記述する。					
59	—	—	</jppat:CorrectInternationalPatentPublicationAmendment>	—	—	—	

項 番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	公報データに対する編集形式 (注1)	タグ名	属性名 (注2)	備考
60	—	—	</jppat:InternationalPatentPublicationAmendmentCorrection>	—	—	—	

- (注1) 表示例に掲載する表示内容例を記述する。しかし、実際の表示例に表示する内容とは、改行、開始位置に若干の相違がある。
- (注2) 複数の属性を持つ場合、“/”で区切って表示する。
- (注3) 番号体系として2000年以降は“特願2000-123456 (P2000-123456)”の形式で表記され、1999年以前は“特願平11-123456”の形式で表記される。
- (注4) 【発行日】と【公表番号】の間は、1行空ける。
- (注5) 国際特許分類及びF I のフォーマットについては、公開特許公報のフォーマットと同様。(2.4.1 公開特許公報編集形式一覧の注意書きを参照)
- (注6) 訂正全文の場合、訂正された国際公開後における補正の掲載の全文(またはイメージ)を訂正元公報発行時の仕様に準じたフォーマットで表示する。
- (注7) ①は2021年12月以前の年通号数、②は2022年1月以降の年通号数である。